

# 調査編



# 1. 国家資格取得支援調査

## 1-1 集計結果

## 1-1-1 社会福祉法人調査

## (1) 調査の対象と方法

## ① 調査対象

○社会福祉法人：13,420 法人（うち、都道府県・市町村社会福祉協議会 1,867 法人）

独立行政法人福祉医療機構が運用する社会福祉法人財務諸表等電子開示システムに掲載されているデータを活用し、調査対象法人(※)を抽出した。

※保育所・認定こども園および関連事業の人員配置基準への社会福祉士の位置づけはなく、本調査の対象になじまないものと考え、同事業のみを実施する法人は、本調査の対象外とした。

※上記システムにおいて運営状況が「休止中」とされていた法人を本調査の対象外とした。

## ② 調査方法

web アンケートシステムにより作成した調査フォームの URL を郵送文書および電子メールにより調査対象の社会福祉法人に周知し、web 調査フォームに回答の入力を求める方法により実施した。具体的な方法は、下表のとおり。

開始時の依頼	
2023 年 9 月 5 日	社会福祉法人全国社会福祉協議会の協力を得て、同会のメールニュース「地域福祉・ボランティア情報ネットワークメールニュース(社協版) / 2023(令和 5)年度 / 第 22 号(通算 967 号) 2023.9.5」により、すべての都道府県・市区町村社会福祉協議会に web 調査フォームの URL を周知し、調査への協力を依頼した。
9 月 6 日	社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国社会福祉法人経営者協議会の協力を得て、同会のメールニュース「経営協情報 No.21」により、同会の会員法人(約 7,700 法人)に web 調査フォームの URL を周知し、調査への協力を依頼した。
9 月 7 日	上記①で抽出した 13,420 法人に対し、web 調査フォームの URL を記載した調査協力依頼文書を郵送し(ゆうメール)、調査への協力を依頼した。

## (2) 調査項目

- Q.1 法人の種別
- Q.2 2023 年度(令和 5 年度)法人単位資金収支計算書の「事業活動収入計」(当年度予算)の金額
- Q.3 雇用者数
- Q.4 法人本部所在都道府県
- Q.5 採用活動での応募要件における社会福祉士の位置づけ
- Q.6 2022 年度・2023 年度の社会福祉士所持者、社会福祉士国家試験受験資格所持者(国家試験不合格者)の採用実績
- Q.7 社会福祉士の雇用状況(2023 年 4 月 1 日現在)
- Q.8 採用・配置している社会福祉士に期待すること

- Q.9 職員の社会福祉士取得に対する法人としての意向
- Q.10 社会福祉士資格取得に向けた支援の取り組み状況
- Q.11 社会福祉士所持者に対する資格手当
- Q.12 社会福祉士所持者に対する資格手当がある場合、その月額
- Q.13 社会福祉士の取得支援のうち、社会福祉士養成校との協力による取り組みの状況
- Q.14 今後、職員への社会福祉士取得支援を行っていく際、社会福祉士養成校に期待・希望すること
- Q.15 ソ教連や他団体が実施している国家試験受験対策教材等への利用意向
- Q.16 社会福祉士取得を目指す職員に対するソ教連「受験者応援用SNS(LINE)」の登録・利用勧奨意向
- Q.17 社会福祉士国家試験受験資格を保有する職員(未受験、不合格者)の人数
- Q.18 職員の資質向上に向けた学習機会の確保(社会福祉士資格に限定しない)に関する法人の方針

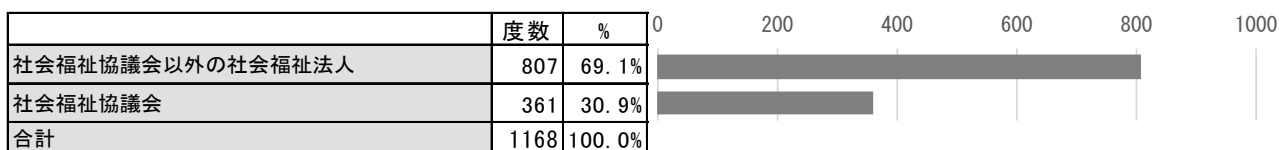
(3) 調査期間・回答数(受付数)

- ① 調査期間 : 2023年9月5日～2023年10月16日
- ② 回答数:1,168件

(4) 調査結果 (設問別集計結果)

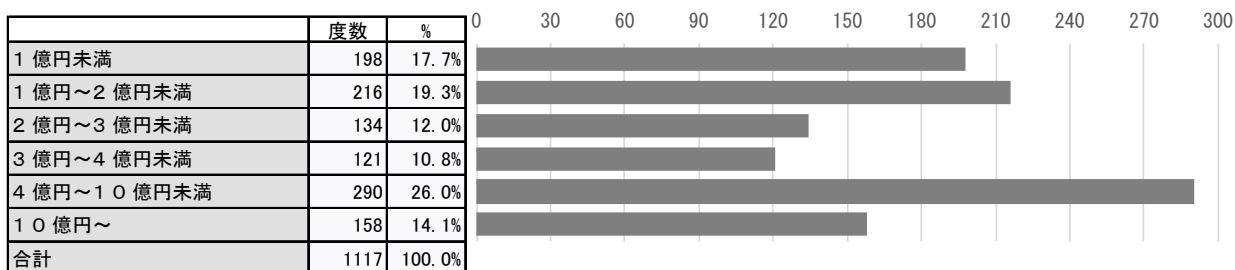
Q.1 所属法人種別(N=1168)

回答者の所属する法人種別については「社会福祉協議会以外の社会福祉法人」が 807 件(69.1%)であり、残りの3割が「社会福祉協議会」であった。



Q.2 2023年度「法人単位資金収支計算書」における「事業活動収入計」の金額(N=1117)

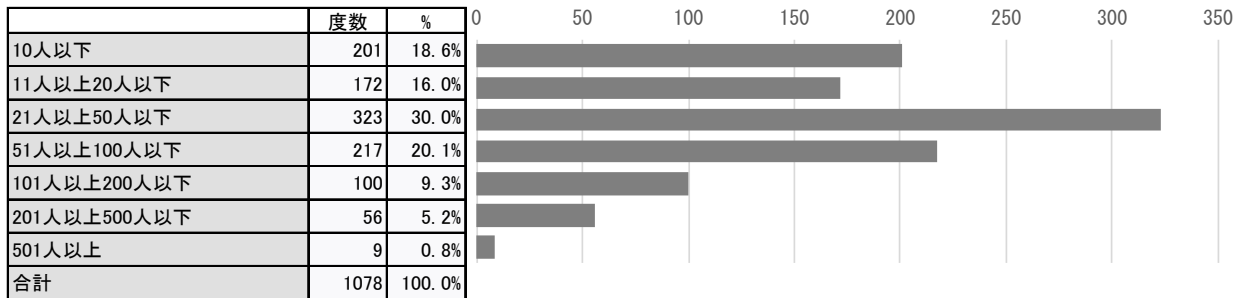
法人単位資金収支計算書における「事業活動収入計(2023年度)」では「4億円～10億円未満」とする回答が最も多く290件(26.0%)、次いで「1億円～2億円未満」の216件(19.3%)となっていた。特定規模の法人からの回答が集中しているわけではなく、様々な規模の法人から回答を得ることができた。



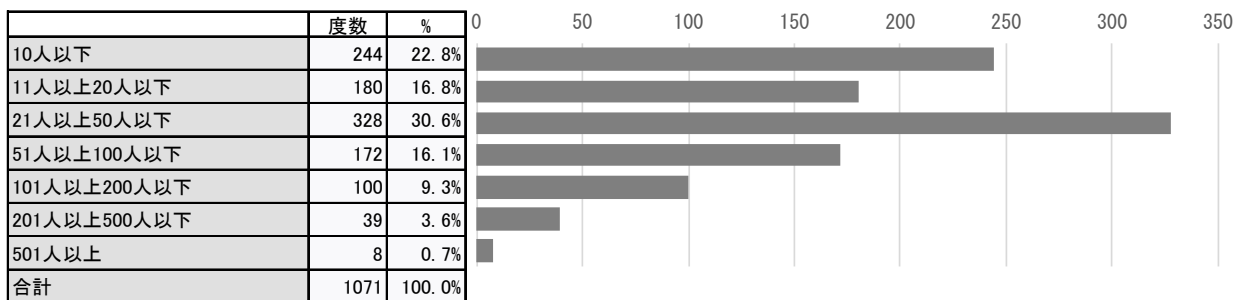
Q.3 法人全雇用者数における正規・非正規職員の人数(令和5年4月1日現在)

法人全雇用者数における正規職員の人数は「21人以上50人以下」が最も多く323件(30.0%)、次いで「51人以上100人以下」が217件(20.1%)、「10人以下」が201件(18.6%)の順となっていた。また、非正規職員の人数では「21人以上50人以下」が最も多く328件(30.6%)、次いで「10人以下」が244件(22.8%)であった。正規・非正規職員数を合算して総職員数をみたところ「51人以上100人以下」の規模の法人が最も多く281件(26.3%)であった。

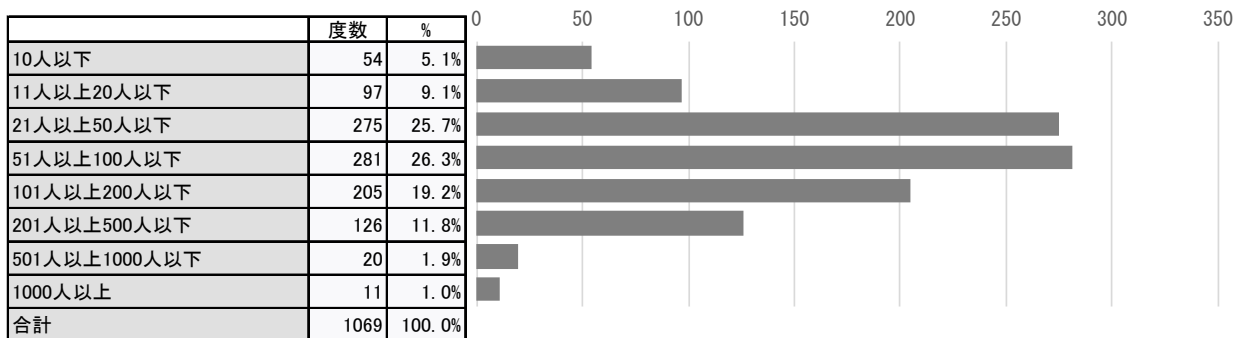
正規雇用(N=1078)



非正規雇用(N=1071)

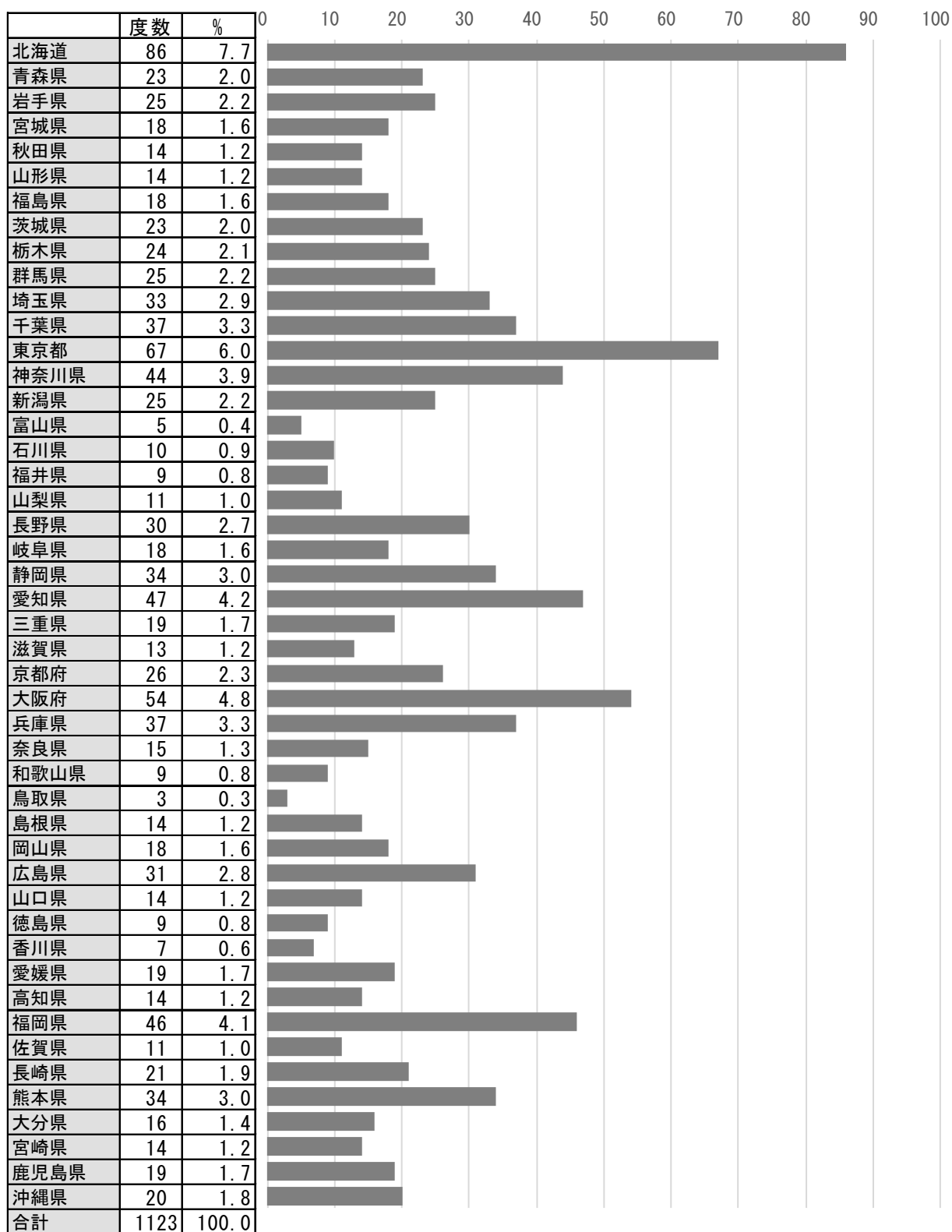


正規雇用・非正規雇用合算(N=1069)



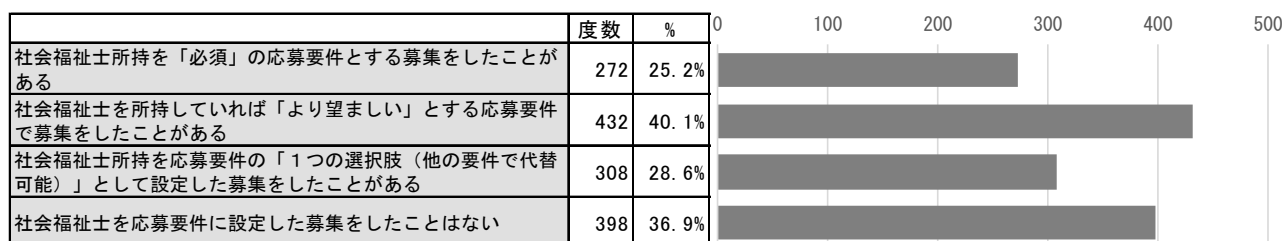
Q.4 法人本部が所在する都道府県 (N=1123)

法人が所在している都道府県では「北海道」が最も多く86件(7.7%)、次いで「東京都」の67件(6.0%)となっていた。今回のデータでは全ての都道府県から回答を得ることができた。



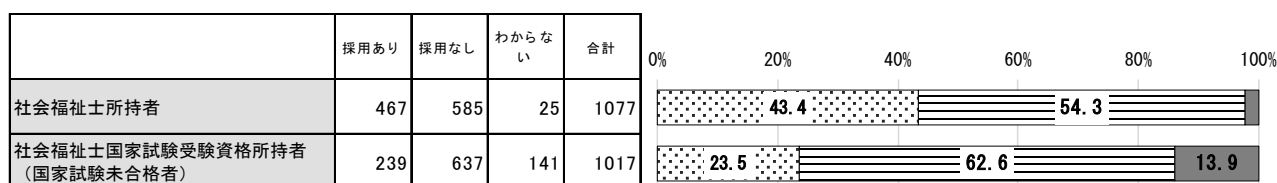
Q.5 活動での応募要件における社会福祉士の位置づけ(N=1078,MA)

採用活動の中で社会福祉士所持を「必須」の応募要件とした募集の経験がある法人は 272 件(25.2%)であり、残りの 75%は社会福祉士所持を必須とする応募をした経験が無いことが明らかとなった。また、社会福祉士を応募要件に設定した募集をしたことがないとする法人は 398 件(36.9%)であった。



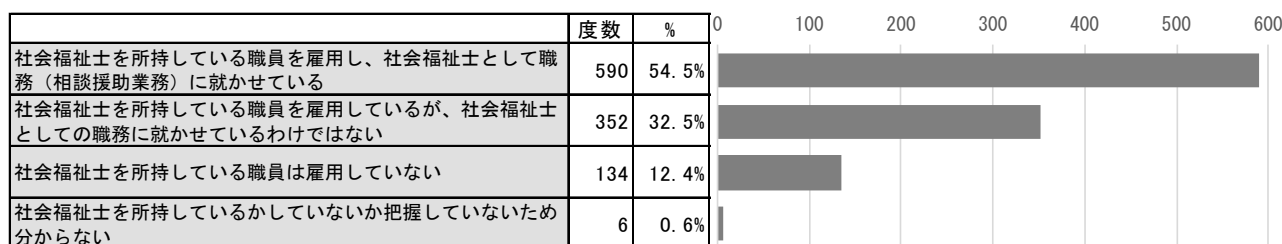
Q.6 2022 年度と 2023 年度を通した社会福祉士所持者、社会福祉士国家試験受験資格所持者(国家試験不合格者)の採用実績

過去 2 年間の社会福祉士所持者の採用については 467 件(43.4%)が「採用あり」と回答していた。一方で社会福祉士国家試験受験資格所持者(国家試験不合格者)については「採用あり」が 239 件(23.5%)に留まり、「わからない」とする回答が 1 割程度あった。



Q.7 社会福祉士の雇用と職務の状況(令和5年4月1日現在)(N=1082)

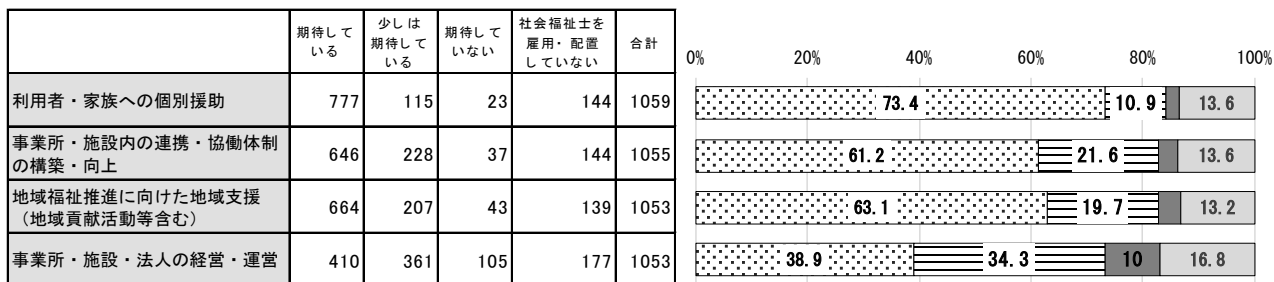
雇用している社会福祉士について、社会福祉士として職務(相談援助業務)に就かせている法人は 590 件(54.5%)であった。他方で、社会福祉士を所持している職員を雇用しているものの、社会福祉士としての職務に就かせているわけではないとする回答も 352 件(32.5%)みられた。





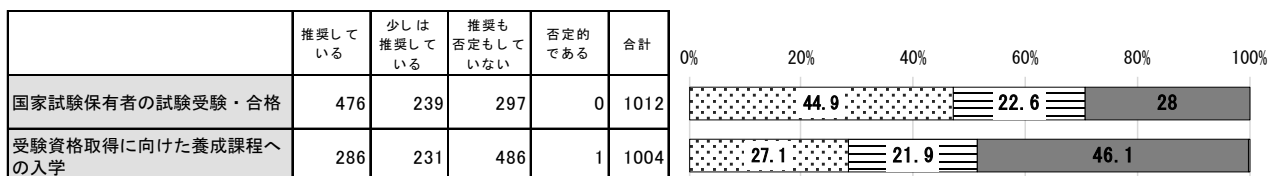
Q.8 法人において採用・配置している社会福祉士に期待すること

法人が採用・配置している社会福祉士に期待することについて内容ごとにたずねたところ、個別支援や連携・協働体制の構築、地域支援については6割以上の法人が「期待している」と回答していた。中でも「利用者・家族への個別支援」については777件(73.4%)と、高い期待度がうかがえた。他方で、「事業所・施設・法人の経営・運営」については「期待している」が410件(38.9%)と、他の内容に比べて期待する度合いは低調であった。



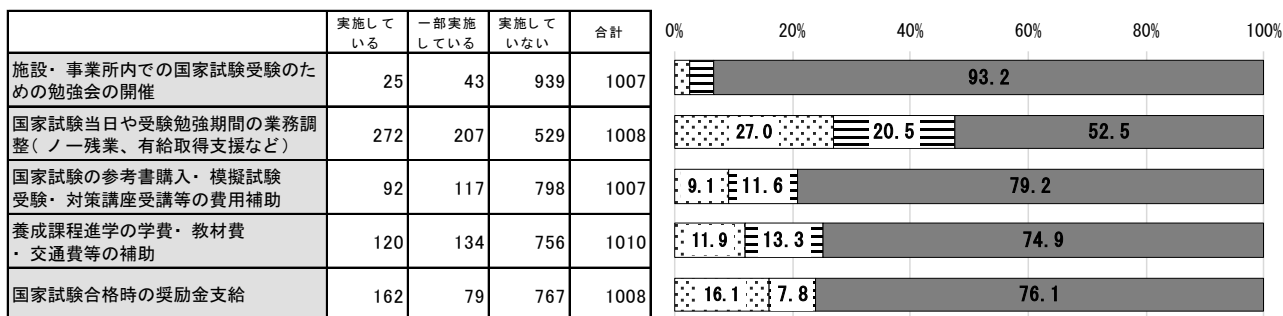
Q.9 職員への社会福祉士取得に対する推奨意向

国家試験受験資格保有者に対して国家試験の受験および合格を「推奨している」とする法人は476件(44.9%)であり、「少しは推奨している」の239件(22.6%)と合わせると7割近くの法人が受験・合格を推奨していることがわかる。他方で、「推奨も否定もしていない」についても297件(28.0%)あり、法人間の推奨度合いにも差があることが見て取れる。「受験資格取得に向けた養成課程への入学」については「推奨している」「少しは推奨している」を合わせた数と同程度に「推奨も否定もしていない」という意向が示されていた。



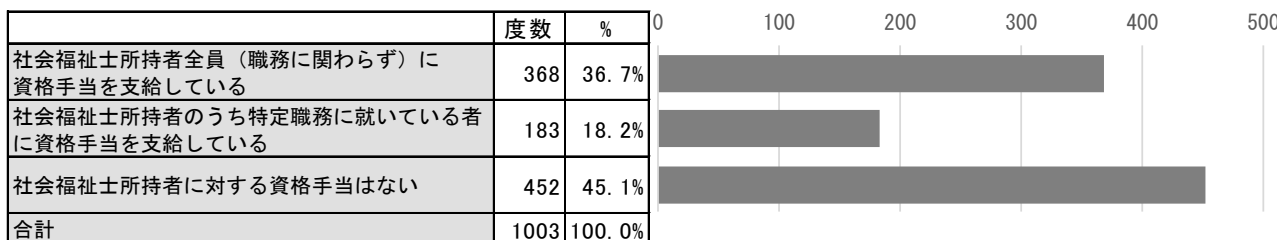
Q.10 社会福祉士取得に向けた法人での取り組み(支援)状況

資格取得に向けた法人での取り組みについてたずねたところ、取り組み内容については「実施していない」とする回答が多く、特に「施設・事業所内での国家試験受験のための勉強会の開催」については「実施していない」が939件(93.2%)であり、大半の法人で実施されていない傾向が示された。法人の取り組みとして最も採用されていた内容としては「国家試験当日や受験勉強機関の業務調整」の272件(27.0%)であり、国家試験合格時の奨励金支給を行っている法人も「実施している」と「一部実施している」を合わせると2割以上存在した。



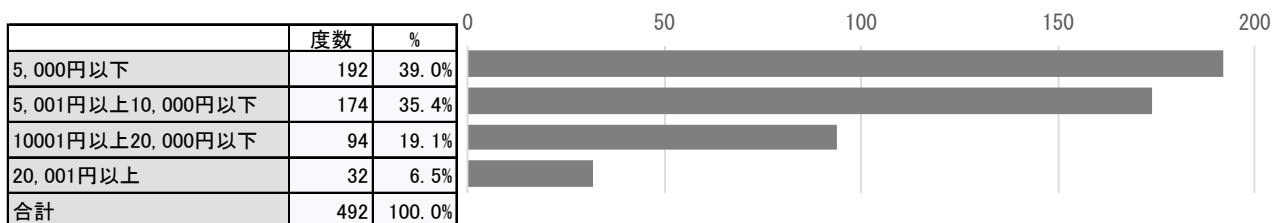
Q.11 社会福祉士所持者に対する資格手当 (N=1003)

社会福祉士所持者に対する資格手当については、「資格手当はない」とする回答が 452 件 (45.1%) と半数近くが資格手当を設けていなかった。



Q.12 社会福祉士所持者に対する資格手当がある場合の月額 (N=492)

社会福祉士所持者に対する資格手当がある場合の月額をみると、「5,000 円以下」が最も多く 192 件 (39.0%) であり、次いで「5,001 円以上 10,000 円以下」の 174 件 (35.4%) であった。また、具体的な金額として明示できないものの「給与規定に基づく昇給制度」を設けている法人や、職務や雇用形態に応じて幅を持たせた手当制度を設けている法人も複数みられた。



➡ 固定の手当額以外の回答

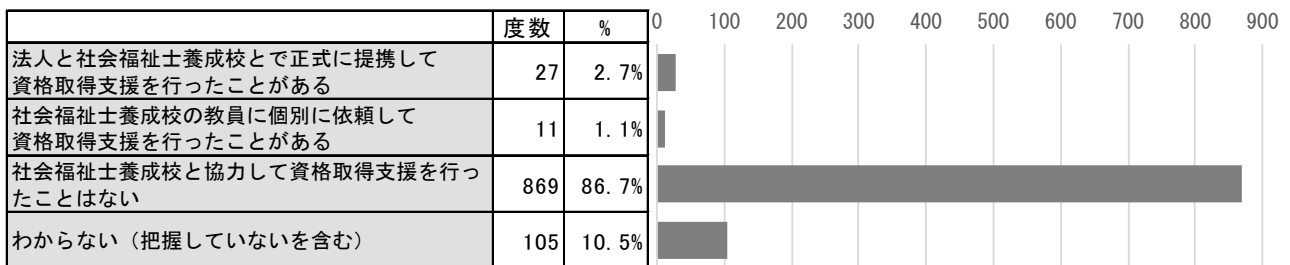
※明らかな誤字脱字以外は回答者が入力したまま記載した

2,000 円～4,000 円
2,000 円～10,000 円
2,500 円～10,000 円 (介護処遇改善・特定加算を充当)
3,000 円～5,000 円
3,000 円～6,000 円
8,000 円～10,000 円
8,000 円～16,000 円
5,000 円～15,000 円
10,000 円 or 20,000 円
25,000 円～50,000 円
特定職務常勤 14,000 円 特定職務非常勤 8,000 円 所持のみ常勤 3,000 円 所持のみ非常勤 1,000 円
勤続年数によって変動あり 最高額は 26,000 円
給与規程による 2 号給昇給
昇給時 2 号給昇給
俸給表 2 号アップ
資格手当はないが、取得した場合に特別昇給あり
手当ではなく基本給のベースアップをしている
手当ではなく、資格取得時に昇給する制度がある
資格手当は無いが、昇給制度がある。
資格取得後、昇給
資格手当は無いが、昇給制度がある。
社会福祉士を取得すると 2 年分の定期昇給になる
資格がある人には俸給表の等級が 4 号俸上がる
入職時の基本給アップによる また、在職中の資格取得時も基本給アップ
基本給の 10%
基本給の一定割合

キャリアパスの格付けに反映
資格取得後1回のみ
資格手当はないが、有資格者の給与表がある。
基本給に組み入れている
職務手当
役職手当に5,000円加算
職務により異なるが10,000円または5,000円
主となる資格手当に500～1,000円を加算。
相談業務従事10,000円 その他の業務従事5,000円

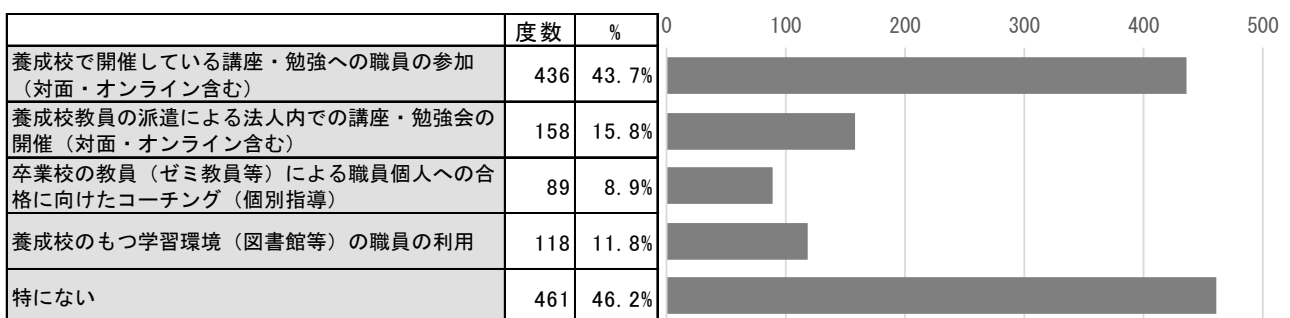
Q.13 職員への社会福祉士取得支援のうち社会福祉士養成校との協力による取り組み (N=1002,MA)

社会福祉士養成校との協力・取り組みについて複数回答でたずねたところ、最も回答が多かった内容は「社会福祉士養成校と協力して資格取得支援を行ったことはない」の869件(86.7%)であった。養成校教員への個別依頼や正式に養成校と提携して資格取得支援を行っている法人もほとんど見られず、資格取得支援において養成校との協力は行われていない現状が示された。



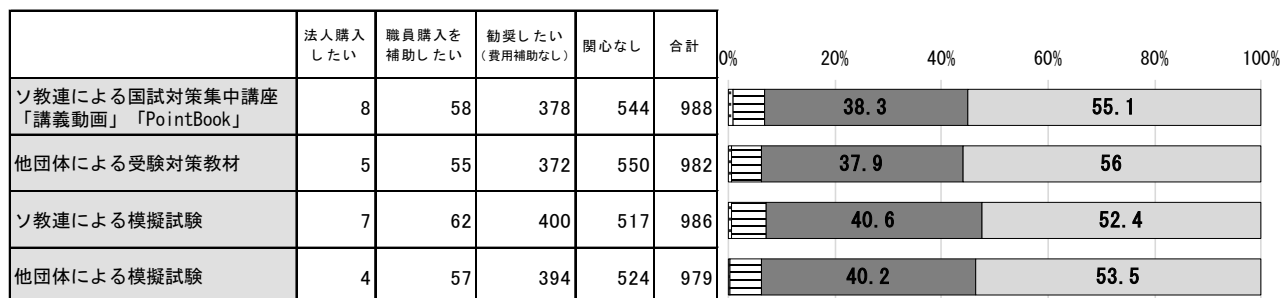
Q.14 職員への社会福祉士取得支援を行っていく際、社会福祉士養成校に期待・希望すること (N=998,MA)

社会福祉士養成校に期待・希望することについて複数回答でたずねたところ、最も回答が多かった内容は「養成校で開催している講座・勉強への職員の参加(対面・オンライン含む)」の436件(43.7%)であった。また、「特になし」とする回答が461件(46.2%)と5割近かった。



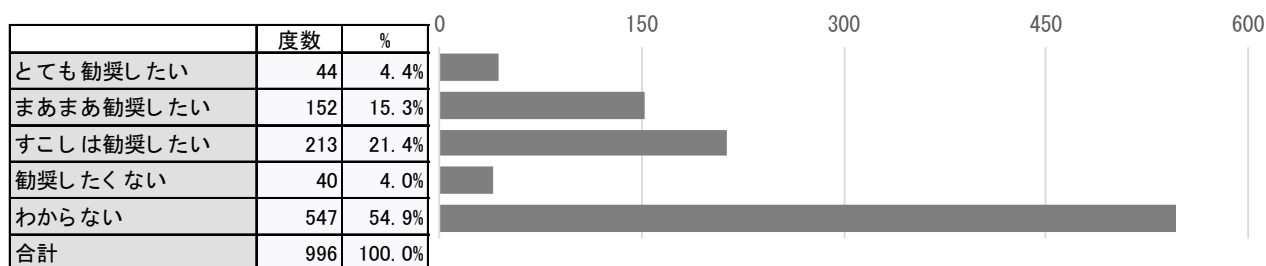
Q.15 ソ教連や他団体が実施している国家試験受験対策教材等への利用意向

ソ教連による集中講義、模擬試験や他団体による受験対策教材、模擬試験について 4 割程度の法人が費用補助無しではあるが勧奨したいという意向を示していた。しかしながら、どの内容においても「関心なし」とする回答が 5 割程度を占めていた。



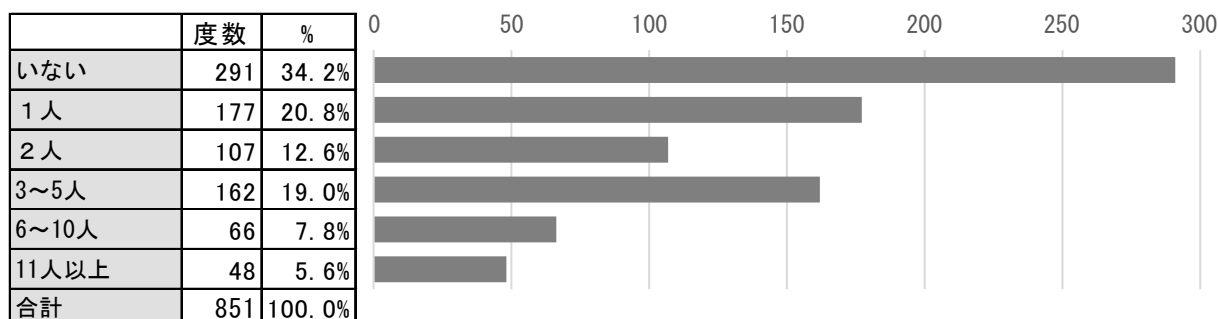
Q.16 ソ教連による受験者応援用SNS (LINE)の登録・利用勧奨(N=996)

受験者応援用SNS (LINE)の登録・利用勧奨は「すこしは勧奨したい」が 213 件(21.4%)と最も多く、「とても勧奨したい」「まあまあ勧奨したい」と合わせると 4 割程度が「勧奨したい」と回答していた。他方で、「わからない」とする回答が 547 件(54.9%)あり、認知や周知についての課題が示された。



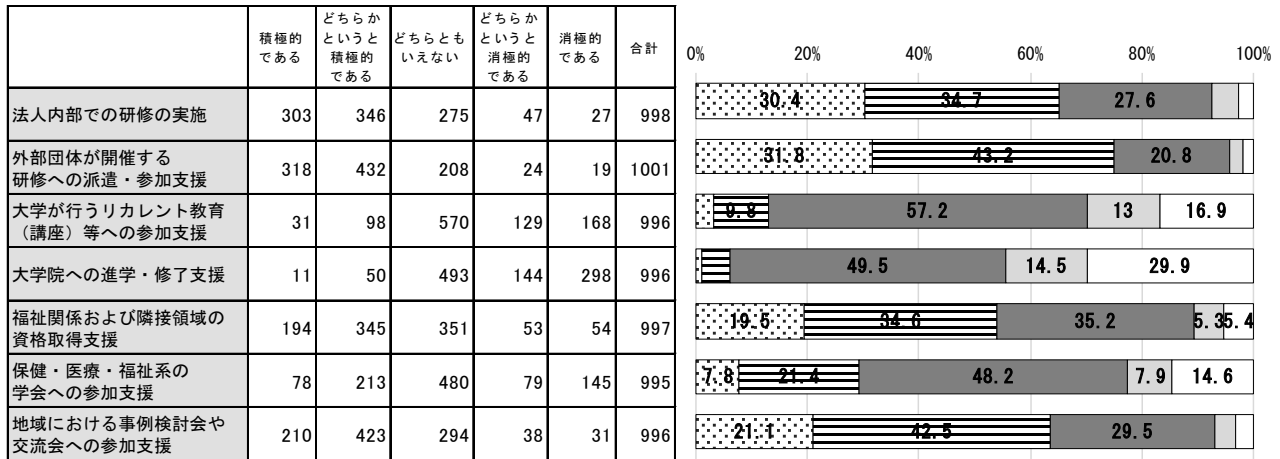
Q.17 法人内における社会福祉士国家試験受験資格を有しながら国家資格(社会福祉士)を有していない職員(未受験、不合格者)の人数(N=851)

「いない」とする回答が 291 件(34.2%)と最も多かった。次いで、「1 人」が 177 件(20.8%)、「3~5 人」が 162 件(19.0%)と続いた。



Q.18 職員の資質向上に向けた学習機会の確保(社会福祉士資格に限定しない)についての方針

学習機会の確保について「積極的である」とする回答が多かった内容は「外部団体が開催する研修への派遣・参加支援」の318件(31.8%)、「法人内部での研修の実施」の303件(30.4%)であった。他方で、「大学院への進学・修了支援」、「大学が行うリカレント教育等への参加支援」「保健・医療・福祉系の学会への参加支援」については、他の項目に比べ「消極的である」とする回答が多かった。



## 1-1-2 法人所属 社会福祉士受験者調査(既卒者調査)

### (1) 調査の対象と方法

#### ① 調査対象

(ア) 本章1-1-1「社会福祉法人調査」の対象法人(13,420 法人)に勤めながら社会福祉士の国家試験合格に向けて受験勉強に取り組んでいる者

(イ) 本連盟が実施した「2023 年度社会福祉士・精神保健福祉士全国统一模擬試験」受験者のうち、社会福祉士専門科目の模擬試験の受験者 511 名のうち、社会福祉法人に勤務している者

※本事業における「既卒者」(社会福祉士国家試験受験資格を保有し、かつ国家資格未取得である者)への該当状況は、回答内容により弁別することとした。

#### ② 調査方法

web アンケートシステムにより調査フォームを作成。本章1-1-1「社会福祉法人調査」の対象法人に対し、本調査の対象に該当する職員への周知と回答勧奨を依頼した。

具体的には、「社会福祉法人調査」と共通の調査協力依頼文書に本調査の調査フォーム URL を併記するとともに、法人内周知用の調査案内書(※)を同封した。

具体的な方法は、下表のとおり。本調査のみ下表「再依頼」欄記載のとおり、調査協力依頼を 2 回行った。

なお、調査対象者(既卒者)に本調査の目的とその概要をわかりやすく伝えることを企図し、3 分 30 秒程度の説明動画「【社会福祉法人で働くみなさんへ】アンケート調査のご協力をお願いします!」を制作し、Web 調査フォームの冒頭に埋め込んだ。

開始時の依頼		※本章1-1-1社会福祉法人調査の周知・依頼と併せて実施
2023 年 9 月 5 日	社会福祉法人全国社会福祉協議会の協力を得て、同会のメールニュース「地域福祉・ボランティア情報ネットワークメールニュース(社協版) / 2023(令和 5)年度 / 第 22 号(通算 967 号) 2023.9.5」により、すべての都道府県・市区町村社会福祉協議会に web 調査フォームの URL を周知し、調査への協力を依頼した。	
9 月 6 日	社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国社会福祉法人経営者協議会の協力を得て、同会のメールニュース「経営協情報 No.21」により、同会の会員法人(約 7,700 法人)に web 調査フォームの URL を周知し、調査への協力を依頼した。	
9 月 7 日	上記①で抽出した 13,420 法人に対し、web 調査フォームの URL を記載した調査協力依頼文書を郵送し(ゆうメール)、調査への協力を依頼した。	
9 月 20 日	本連盟「全国统一模擬試験」の社会福祉士専門科目模擬試験の受験者 475 名(※)に対し、web 調査フォームの URL を記載した調査協力依頼文書を郵送し(ゆうメール)、調査への協力を依頼した。 ※文書送付準備の時点で模擬試験参加申込済であった者	
10 月 5 日	本連盟「全国统一模擬試験」において模擬試験受験者への連絡用に開設した「受験者 My Page」により、社会福祉士専門科目模擬試験の受験者 511 名に対し、web 調査フォームの URL を周知し、調査への協力を求めた。	
再依頼		
10 月 2 日	社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国社会福祉法人経営者協議会の協力を得て、同会のメールニュース「経営協情報 No.27」により、再度の協力依頼を行った。	
10 月 3 日	社会福祉法人全国社会福祉協議会の協力を得て、同会のメールニュース「地域福祉・ボランティア情報ネットワークメールニュース(社協版) / 2023(令和 5)年度 / 第 26 号(通算 971 号) 2023.10.3」により、再度の協力依頼を行った。	

(見本) 法人所属 社会福祉士受験者調査説明動画(見本)

「【社会福祉法人で働くみなさんへ】アンケート調査のご協力をお願いします！」

厚生労働省 社会福祉推進事業

日本ソーシャルワーク教育学校連盟  
国家資格取得支援調査  
【法人所属 社会福祉士受験者調査】

社会福祉士国家試験の受験資格をお持ちで、  
来年2月の国家試験を受験する皆さんが  
試験勉強や受験で困っていることや  
こういう支援があるとがんばれる！  
など、国家試験の受験に関することです。

名前は出ません。匿名のアンケートです！

【社会福祉法人で働くみなさんへ】 アンケート調査のご協力をお願いします！  
© 指定公認

## (2) 調査項目

- Q.1 調査対象への該当・非該当の確認 (社会福祉士国家試験受験資格保有かつこれまで未合格)
- Q.2 所属している法人の種別
- Q.3 勤務先事業所等の所在都道府県
- Q.4 ①現在の法人への入職年度、②現在の施設・機関・事業所に着任した年度
- Q.5 現在の勤務先の施設・機関・事業所の形態
- Q.6 現在の勤務先施設・機関・事業所の主たる支援対象者
- Q.7 現在の職務
- Q.8 現在の職務に関して職場から取得・保有が求められている資格
- Q.9 現在保有している資格
- Q.10 社会福祉士の受験資格を取得した養成校の種別
- Q.11 社会福祉士の国家試験受験資格を取得した年
- Q.12 次回国家試験を受験した場合の通算受験回数
- Q.13 次の受験で社会福祉士を取得したいと考えている程度
- Q.14 これまでの受験勉強の程度
- Q.15 社会人として働きながら国家試験受験をする難しさ
- Q.16 社会福祉士資格取得に向けて親身に応援・支援してくれる上司や同僚の有無
- Q.17 現在所属する法人(職場)での社会福祉士資格取得支援の実施状況
- Q.18 所属法人による社会福祉士資格取得支援の取り組みの有効性・必要性
- Q.19 社会福祉士取得(国試合格)に向けて所属法人、卒業した養成校に求める支援等

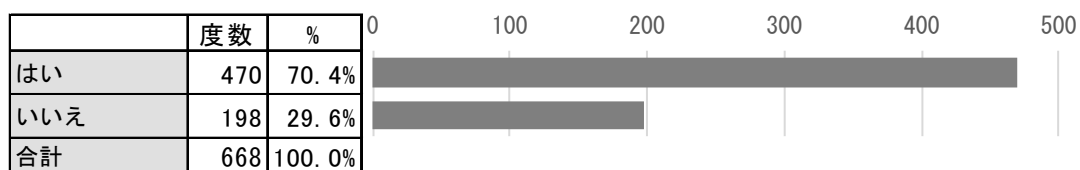
## (3) 調査期間・回答数(受付数)

- ① 調査期間 : 2023年9月5日～2023年10月16日
- ② 回答数:668件

(4) 調査結果（設問別集計結果）

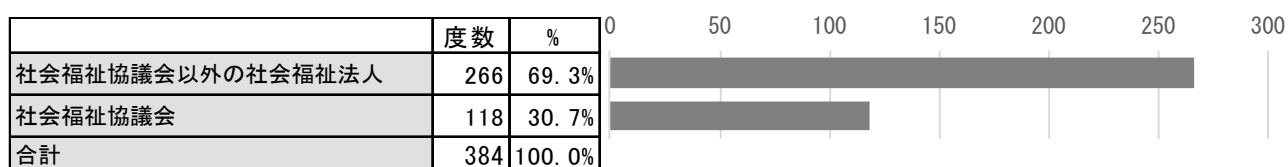
Q.1 社会福祉士国家試験受験資格を所持し、国家試験未合格か(N=668)

668 件の回答のうち、「はい」と回答した者が 470 件(70.4%)であった。これらが本調査の回答者となる。



Q.2 所属法人種別(N=384)

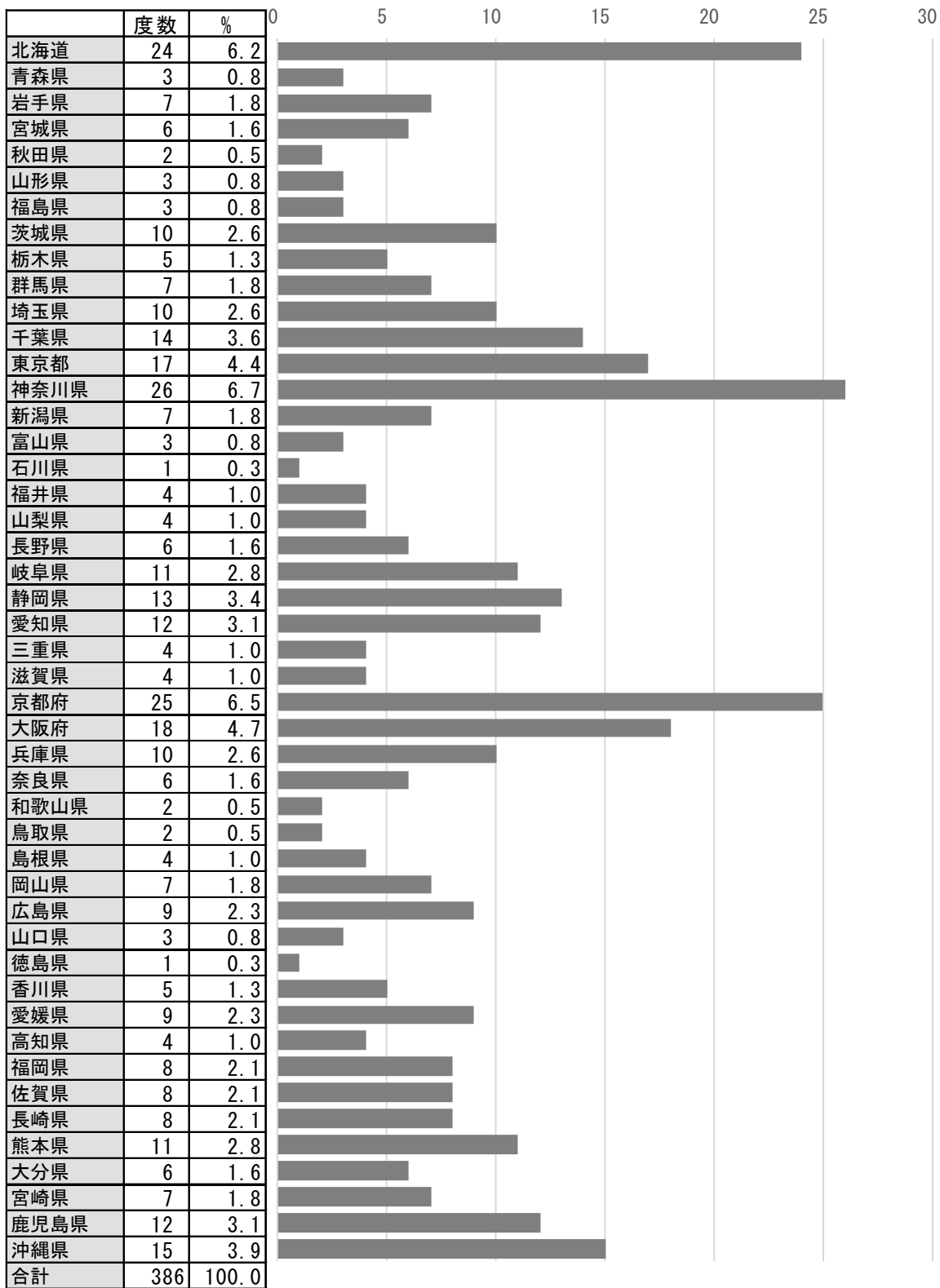
回答者の所属する法人種別については「社会福祉協議会以外の社会福祉法人」が 266 件(69.3%)であり、残りの 3 割が「社会福祉協議会」の所属であった。





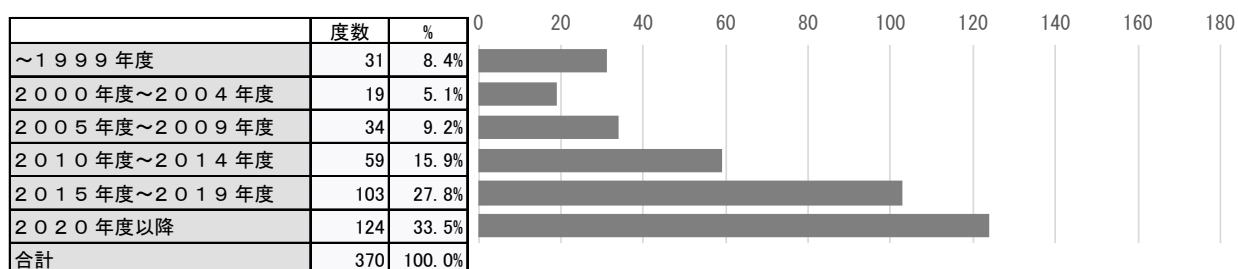
Q.3 勤務する事業所等が所在する都道府県(N=386)

回答者が勤務する事業所が所在している都道府県では「神奈川県」が最も多く26件(6.7%)、次いで「京都府」の25件(6.5%)となっていた。今回のデータでは全ての都道府県から回答を得ることができた。



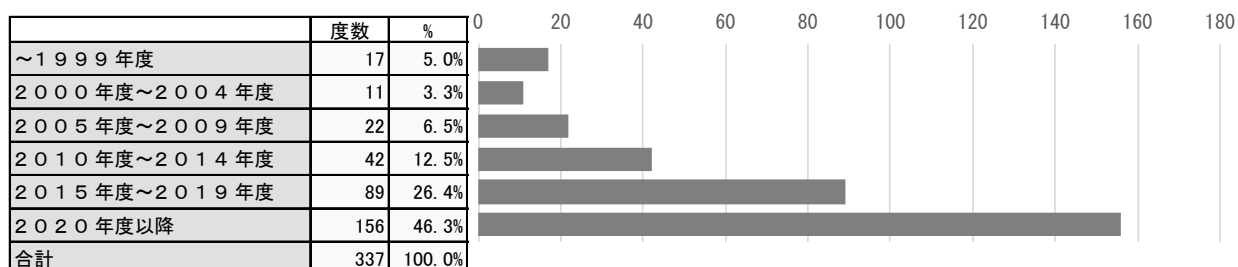
Q.4-1 現在の法人に入職した年度(N=370)

回答者が現在の法人に入職した年度は「2020年度以降」が最も多く124件(33.5%)、次いで「2015年度～2019年度」の103件(27.8%)であった。回答傾向から、比較的最近(過去9年以内)に現在の法人に入職した回答者が半数以上であることが示された。



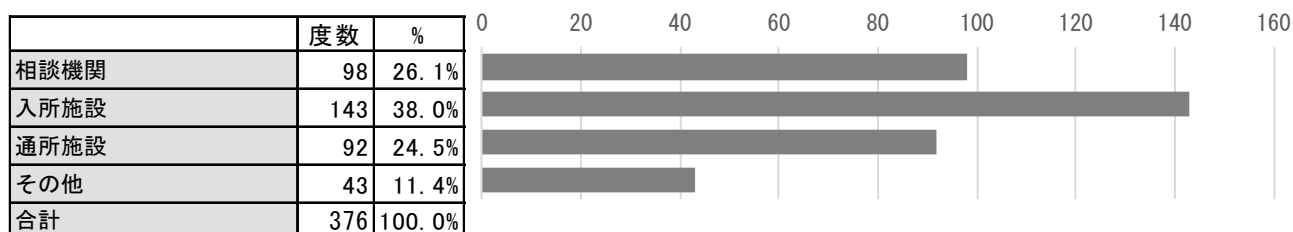
Q.4-2 現在勤務している施設・機関・事業所に着任した年度(N=337)

回答者が現在勤務している施設等に着任した年度は「2020年度以降」が最も多く156件(46.3%)、次いで「2015年度～2019年度」の89件(26.4%)であった。



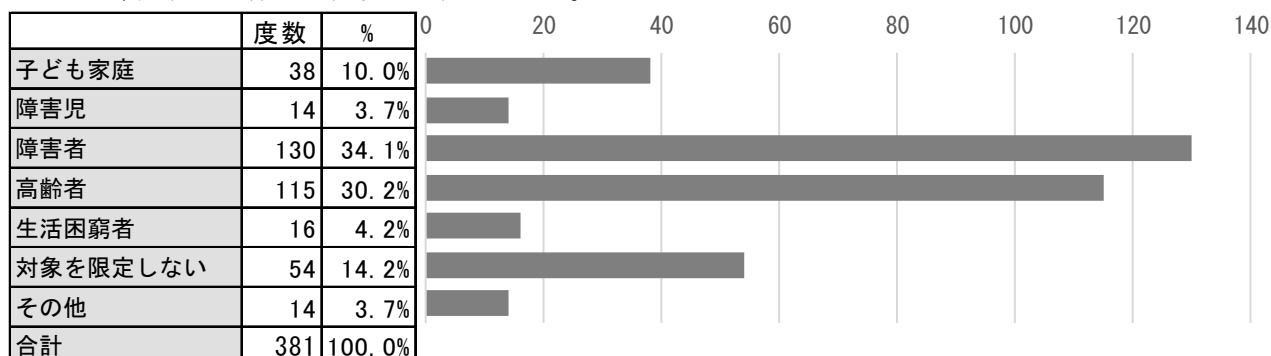
Q.5 現在着任している施設・機関・事業所の形態(N=376)

現在勤務している施設等の形態では「入所施設」が最も多く143件(38.0%)、次いで「相談機関」の98件(26.1%)、「通所施設」の92件(24.5%)の順であった。



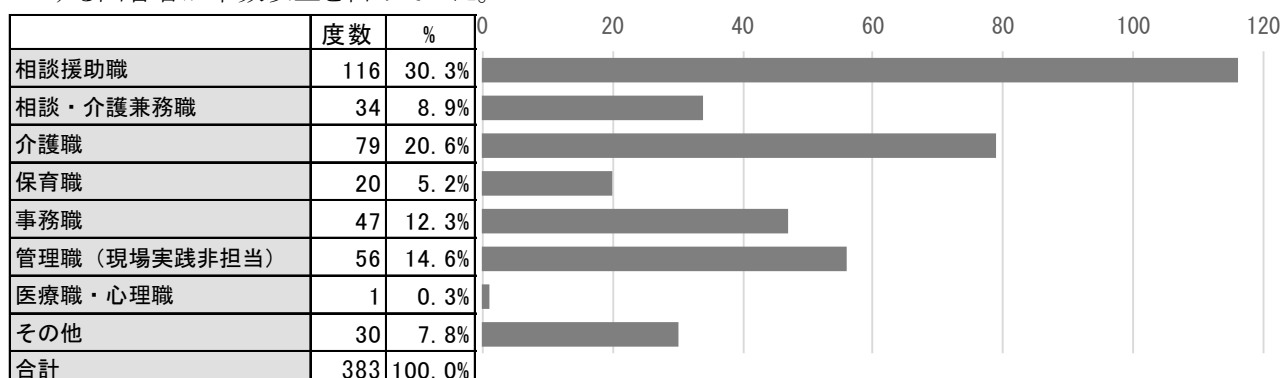
Q.6 現在着任している施設・機関・事業所の主たる支援対象者(N=381)

主たる支援対象者については「障害者」の130件(34.1%)が最も多く、次いで「高齢者」が115件(30.2%)であり、両者で全体の6割以上を占めていた。



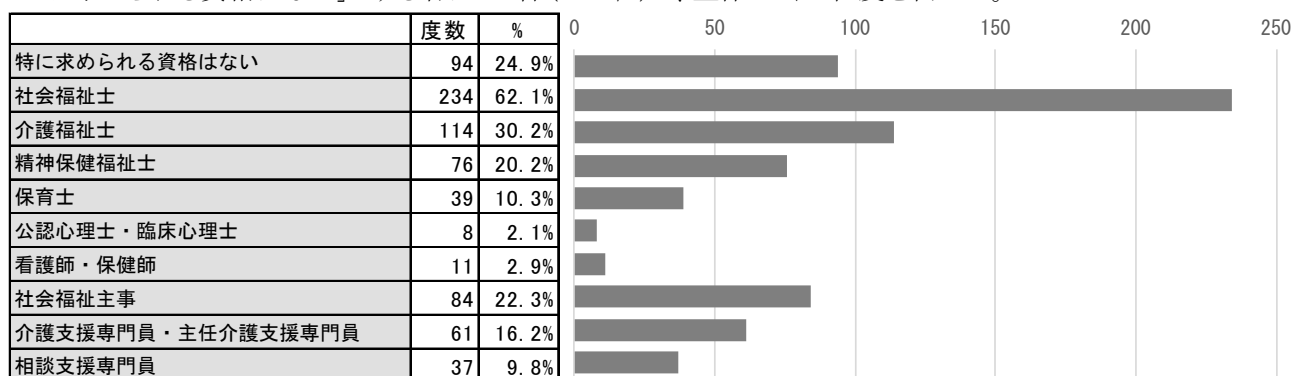
Q.7 現在就いている職務内容(N=383)

現在就いている職務内容については「相談援助職」の116件(30.3%)が最も多く、次いで「介護職」が79件(20.6%)であった。「相談・介護兼務職」の34件(8.9%)と合わせると、職務内容を「相談援助」・「介護」とする回答者が半数以上を占めていた。



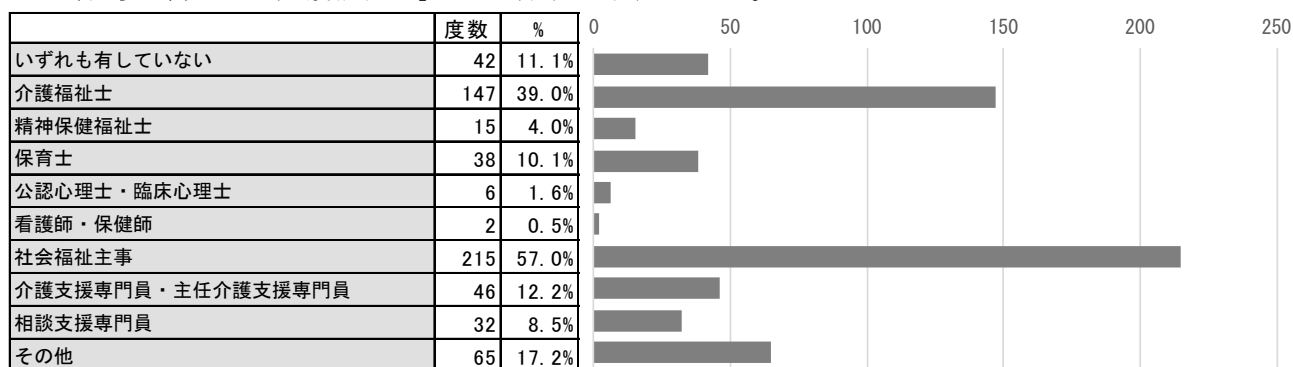
Q.8 現在就いている職務に関して、職場から取得・保有が求められている資格(N=377,MA)

職務に関して職場から取得・保有が求められている資格について複数回答でたずねたところ、「社会福祉士」が234件(62.1%)と最も多く、次いで「介護福祉士」の114件(30.2%)であった。また、資格について「特に求められる資格はない」とする者は94件(24.9%)と、全体の1/4程度を占めた。



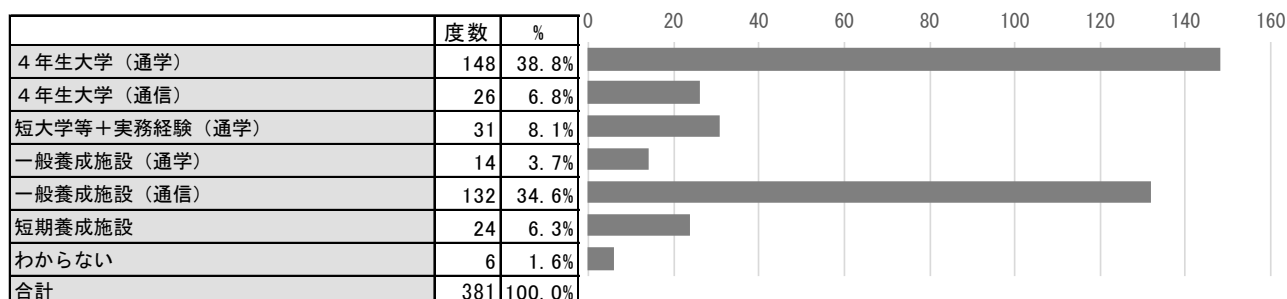
Q.9 現在の保有資格(N=377,MA)

回答者が現在保有している資格について複数回答でたずねたところ、「社会福祉主事」が215件(57.0%)と最も多く、次いで「介護福祉士」の147件(39.0%)であった。



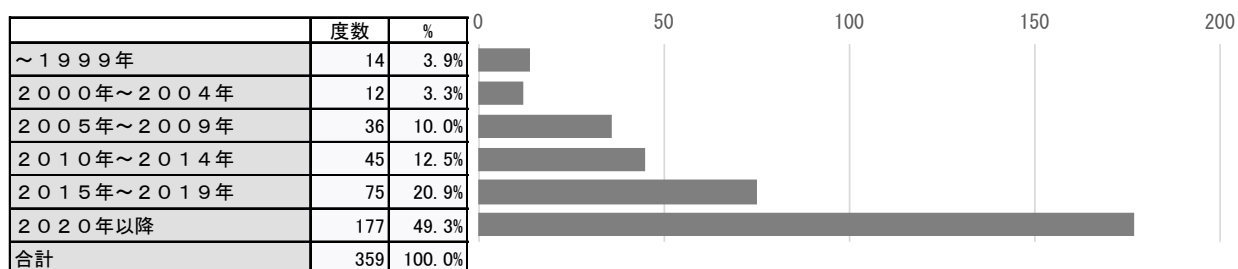
Q.10 社会福祉士の受験資格を取得した養成校の種別(N=381)

受験資格を取得した養成校については「4年生大学(通学)」の148件(38.8%)と「一般養成施設(通信)」の132件(34.6%)がほぼ同数であった。両者を合わせると全体の7割以上となり、回答者の中核をなす層となっていた。



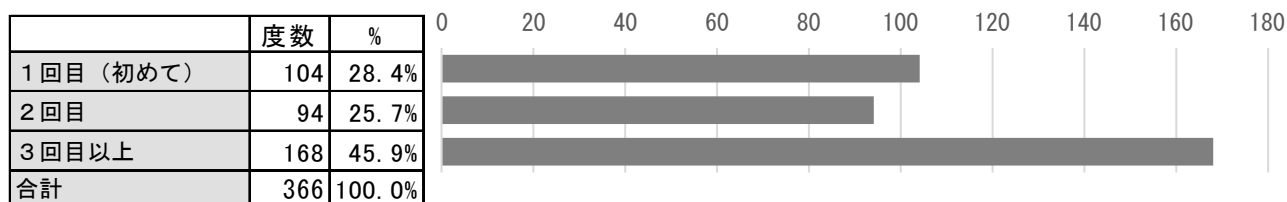
Q.11 社会福祉士国家試験受験資格取得年 ※養成施設(課程)の卒業(修了)年(N=359)

受験資格取得年では「2020年以降」の177件(49.3%)が最も多く、全体の半数を占めていた。他方で、どの年代においても一定数の回答者が存在していることが示された。



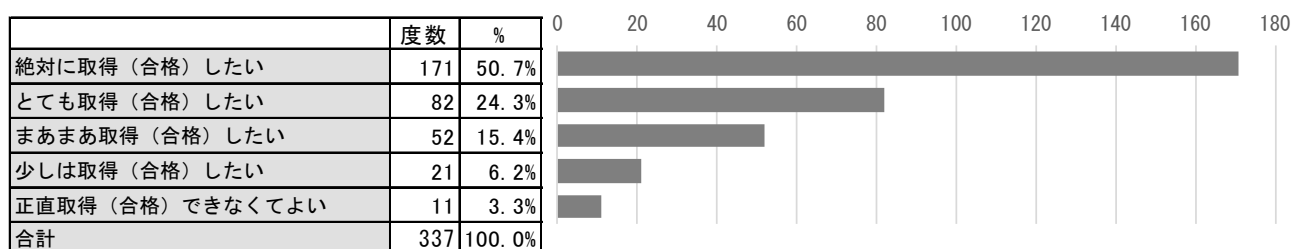
Q.12 今回の試験(第36回社会福祉士国家試験)で通算何回目の受験か(N=366)

通算の受験回数では「3回目以上」が最も多く168件(45.9%)であった。また、「1回目(初めて)」の104件(28.4%)、「2回目」の94件(25.7%)がほぼ同数となっていた。



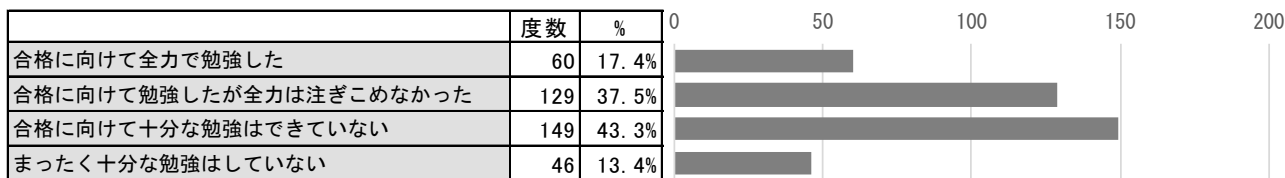
Q.13 今回の試験(第36回社会福祉士国家試験)で社会福祉士を取得したいと考えている程度(N=337)

今回の試験で「絶対に取得(合格)したい」とする回答が171件(50.7%)と最も多く、次の「とても取得(合格)したい」の82件(24.3%)と合わせると全体の7割以上が取得(合格)に向けて強い意向を持って受験に臨んでいることがわかった。



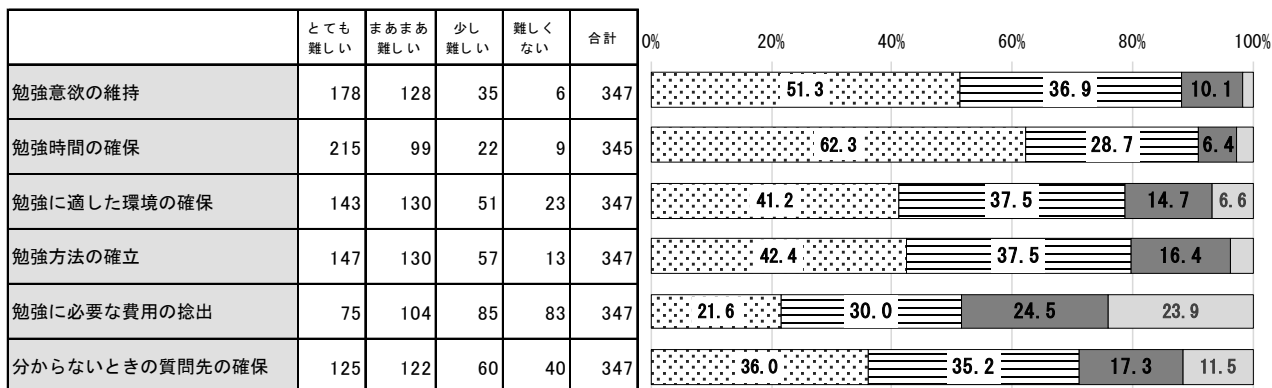
Q.14 これまでの受験勉強の程度 ※受験年度によって程度が異なる場合は複数回答(N=344,MA)

これまでの受験勉強の程度では「合格に向けて十分な勉強はできていない」という経験を持つ者が最も多く 149 件(43.3%)であった。「合格に向けて全力で勉強した」という経験を持つ者は 60 件(17.4%)であり、全体の 2 割に満たないことが示された。



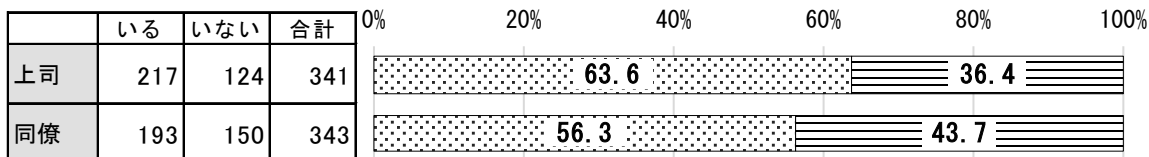
Q.15 社会人として働きながら国家試験受験をする際の難しさ

社会人として働きながら受験勉強する際の難しさとして、「とても難しい」と回答した者が多かったのは「勉強時間の確保」215 件(62.3%)であり、仕事と受験勉強の時間的両立に困難感を抱えていることがわかった。次いで「勉強意欲の維持」が 178 件(51.3%)であり、「勉強方法の確立」の 147 件(42.4%)、「勉強に適した環境の確保」の 143 件(41.2%)が続いた。



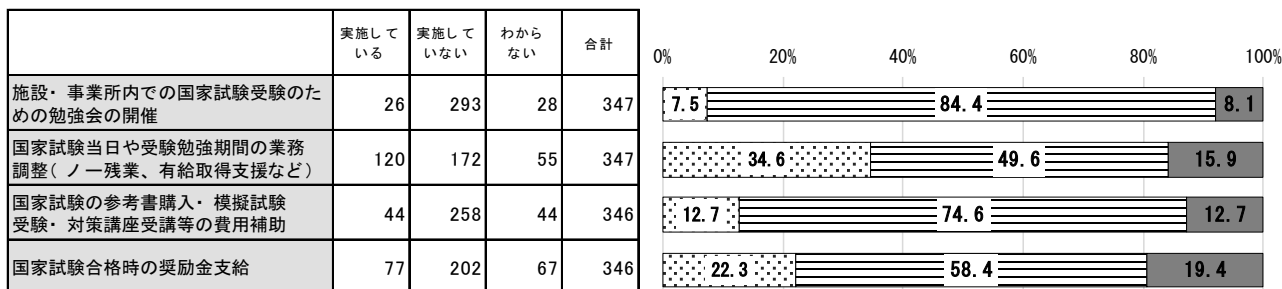
Q.16 社会福祉士取得に向けて親身に応援・支援してくれる上司や同僚の存在

資格取得に向けて親身に応援・支援してくれる存在が職場内にいるかたずねたところ、上司については「いる」とした回答が 217 件(63.6%)、同僚では 193 件(56.3%)と半数以上が「いる」と回答していた。他方で「いない」とする回答も一定数以上存在し、職場によっては上司・同僚から受験に向けたフォローが受けにくい状況にある可能性が示された。



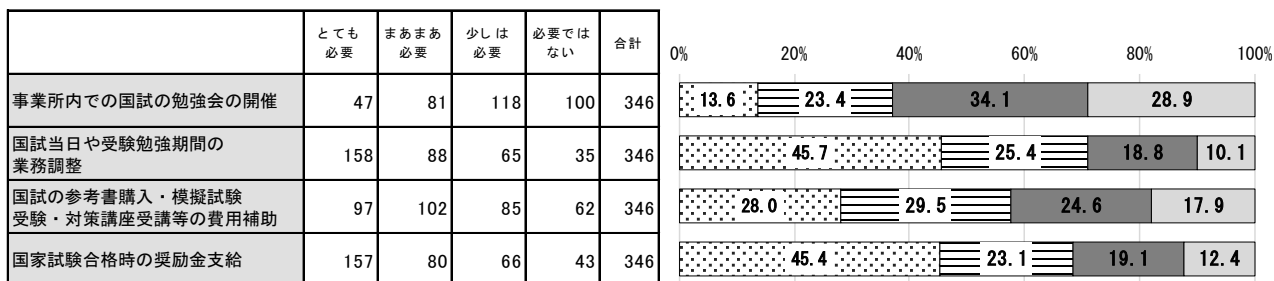
Q.17 所属する事業所(法人)での社会福祉士取得支援の実施状況

事業所(法人)内での具体的な資格取得支援の実施状況についてたずねたところ、「実施している」とする回答が最も多かったものは「国家試験当日や受験勉強期間の業務調整」の 120 件(34.6%)であり、次いで「国家試験合格時の奨励金支給」の 77 件(22.3%)であった。他方で、日々の学習を支援する「事業所内での国家試験の勉強会の開催」や「国試の参考書購入・模擬試験受験・対策講座受講等の費用補助」については「実施していない」が全体の 7 割を超える状況にあることが示された。



Q.18 事業所(法人)での社会福祉士取得に向けた支援の必要性

事業所(法人)内での具体的な資格取得支援の必要性についてたずねたところ、「とても必要」とする回答は「国家試験当日や受験勉強期間の業務調整」の 158 件(45.7%)、「国家試験合格時の奨励金支給」の 157 件(45.4%)がほぼ同数で多かった。他方で「必要ではない」とする回答が最も多かったのは「事業所内での国家試験の勉強会の開催」の 100 件(28.9%)であった。また、回答が特定の選択肢に集中していなかったことから、事業所(法人)に求める資格取得支援については多様なニーズがあることが示された。



Q.19 社会福祉士取得(国試合格)に向けて、所属法人、卒業した養成校に求める支援等があればぜひご記載ください。

※明らかな誤字脱字以外は回答者が入力したまま記載した

学校運営維持の為の国の抜本的な補助見直しと更なる助成金の上乗せを求め、福祉の維持、底上げが図られなければ、福祉は行き詰まり、国が成り立たなくなることを強く国へ訴えて戴きたい。

「上司は資格を取れ！」というが、取った後に給料が上がる訳でもないで、受験者の身としては費用対効果を考えてもメリットがあまり無い。合格時に頑張りに見合うだけの奨励金が支払われるか、給与面に永続的に反映をさせて欲しい。有資格者が増えると事業所としては補助金が増えるなどのメリットがあるのかも知れないが、事業所がそれを有資格者へ行き渡らせないので、受験者としては高い受験料や登録料を支払うだけで受け損しかない。

勤務する上で資格取得は要件だが、取得した場合のメリットなどが無いため、意欲的にできていない部分がある。また、日常的に業務が忙しく、疲労などにより就労後は学習意欲が低下してしまうため、継続的な学習ができていない。

試験勉強のモチベーション維持のための声掛け。担当教員・人事部などからの励ましのメッセージ。試験前の業務調整や休暇などの提案。合格後の資格を活かした部署への移動などの提案や相談。資格手当や給与面での変更事項の通知。
福祉関係全体について、給料が低く尚且つ相談員では、処遇改善加算の対象とならない為、相談員としての職に魅力を感じない人も多いのではないかと思う。有能な人材も他の職に転職する等の話も聞くため、専門性に応じた対価も必要だと感じる。
所属法人では国家試験受験日は勤務とみなされます。受験費用についても全額補助されます。現状は、事業所には伝えずに受験をしています。合格したら受験費用の補助は受けようと思っています。
勉強した資料を法人に書籍として寄付して保管して欲しい。いつでも見られるように図書として置いてあるとわざわざ図書館に行かなくてもいい。
受験料が高い為、少しでも補助は必要と思う。仕事をしながら受験勉強を行い、資格取得は容易ではないので、合格点のボーダーラインは考慮して貰いたい。
費用が高額なので、合格した場合受験費用を出して欲しいです。テキストも5万以上したので、補助金が欲しいです。資格手当の金額が低いので、金額を上げて欲しいです。
国試受験勉強中の業務負担の軽減、時間外労働の軽減をして欲しい。卒業後も参加出来る無料の勉強会や模試を開催(土日祝)して欲しい
母子、父子家庭の方は時間確保が困難だと思うので、もっとその方達が挑戦しやすい支援や配慮があれば良いなと思います
初めて受験する人に1回だけ無料の模擬試験を実施してほしい。模擬試験に7千円は高い。4千円程度で受けてたい。
気軽に質問できる相手が欲しいかなと思います。勉強の取り掛かりが遅く、今頃こんな質問…と気が引けるものなので
制度が変わったり受験科目が増えるとそこに触れる機会がない為概要や重要点等教えてもらえるといいかと思う。
社会福祉士など資格を保持していると資格手当として給与に反映されるが、もっと資格手当を上げて欲しいと思う。
国試の参考書購入等の費用補助等を積極的に取り入れて、誰にでもわかるように、きちんと発信してほしい
実務経験の免除が入学時の申請であり、入学後の実務経験が考慮されないのは疑問がある
やっとの思いで90点以上をとっても合格できない試験を二度と受ける気になれない。
受験料の補助、受験対策講座等の受講料補助、試験当日に向けた業務調整
実習時期や場所が限られており仕事との両立がとても難しかった。
受験に関わる勤務調整は柔軟に受け入れてほしいと願います。
国試の模擬試験の情報提供などがあれば良いと思う。
家で出来る模擬試験(答案付)複数回が欲しかった。
養成校の受験対策講習などがあるとありがたい。
模試の案内や、法律改正などの情報提供
資格取得が本当に困難であることの理解
スクール費用を一部負担してほしい。
金銭的なフォローがあれば嬉しいです
資格手当など、給与に反映してほしい。

勉強計画や方法も一緒に教えてほしい。
資格手当をぜひ支給してください
合格するまでの支援をしてほしい。
合格講座的なものが欲しいです！
定期的に確認テストをしてほしい
行政からの支援金が必要です。
不合格時のアフターフォロー
資格保持を推奨して欲しい
支援体制があれば嬉しい。
金銭的支援(資格補助)
勉強方法のアドバイス
学習スペースの利用
過去問題集の配布
資格手当の充実
試験対策講座



### 1-1-3 社会福祉士養成校調査

#### (1) 調査の対象と方法

##### ① 調査対象

- 本連盟の会員校のうち、社会福祉士養成課程を設置している 244 校

##### ② 調査方法

Microsoft Office Excel 形式の調査票を作成し、メールに添付して調査対象校に送信し、回答を入力した調査票を本連盟に返信する方法により実施した。

具体的な方法は、下表のとおり。

2023 年 8 月 22 日	社会福祉士養成課程を設置している本連盟会員校 244 校に調査票を添付したメールを送信し、調査への協力を依頼した。
9 月 6 日	未回答校に対し、当初の回答期日(9 月 19 日)のリマインドメールを送信した。
9 月 25 日	未回答校に対し、メールによる回答依頼を行った。

#### (2) 調査項目

- Q.1 養成種別
- Q.2 所在都道府県
- Q.3 直近3ヵ年度(2021 年度、2022 年度、2023 年度)における課程の入学定員・入学者数
- Q.4 当該課程の 2022 年度卒業生(2023 年3月卒業)の就職先の業種
- Q.5 直近3ヵ年の社会福祉士国家試験(2021 年、2022 年、2023 年国試)における新卒・既卒の受験者数、合格者数
- Q.6 当該課程における 2023(令和5)年3月卒業の社会福祉士国家試験受験資格取得学生のうち、不合格者・未受験者の「氏名」と「連絡先」の把握状況
- Q.7 養成校として実施している 2023(令和5)年度の在学生への社会福祉士国家資格取得支援の内容
- Q.8 社会福祉士国家試験を不合格・未受験のまま卒業した者に対する国家資格取得支援の実施状況
- Q.9 養成校として実施している既卒者への社会福祉士国家資格取得支援の内容
- Q.10 ソ教連の国試対策ツールを活用状況
- Q.11 社会福祉士国試対策として他の養成校や社会福祉法人・医療法人などの民間法人等と共同で実施している取り組み
- Q.12 自校において社会福祉士国家試験の合格率に強く関係していると考えられるもの
- Q.13 その他、既卒者に対する社会福祉士国家資格取得支援に関する意見

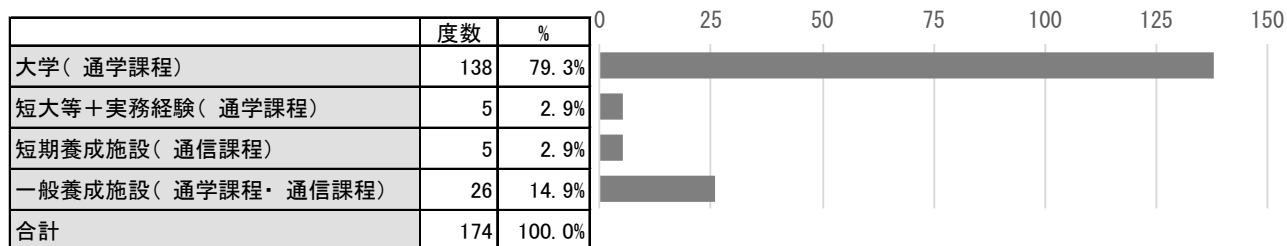
#### (3) 調査期間・回答数(受付数)

- ① 調査期間 : 2023 年 8 月 22 日～2023 年 10 月 6 日
- ② 回答数:回答校数 168 校(回答数 174 件) / 回答率 68.9%

(4) 調査結果（設問別集計結果）

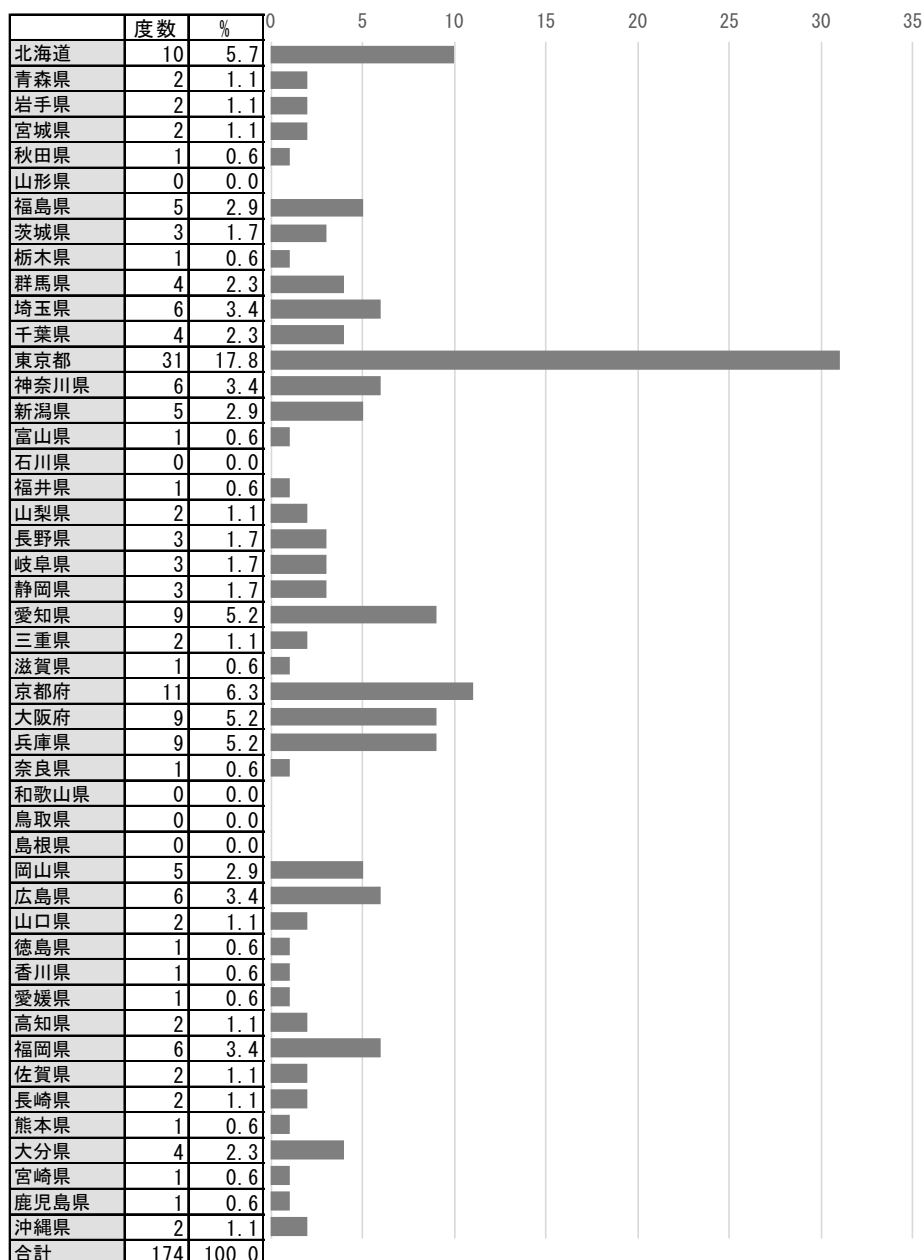
Q.1 社会福祉士養成課程の種別(N=174)

社会福祉士養成課程の種別については「大学(通学課程)」の 138 件(79.3%)が最も多く、次いで「一般養成施設(通学課程・通信課程)」の 26 件(14.9%)であり、両者を合わせると全体の 9 割以上となった。



Q.2 養成校が所在する都道府県(N=174)

養成校が所在している都道府県では「東京都」が最も多く31件(17.8%)、次いで「京都府」の11件(6.3%)となっていた。養成校の設置数が都道府県によって異なることもあり、設置数が少ない場所によっては回答が得られなかった都道府県も見られた。



Q.3 直近3ヵ年度(2021年度、2022年度、2023年度)における課程の入学定員・入学者数・入学定員数

入学定員数で見ると「51人以上 100人以下」の回答が定員規模の中では最も多く、「50人以下」が次いで多かった。また、年度推移では「51人以上 100人以下」の規模が微減、「101人以上 150人以下」の規模が微増していた。

入学者数では「50人以下」の養成校が最も多く、次いで「51人以上 100人以下」が多い結果となり、両者を合わせると全体の7割がこの規模に含まれていた。

入学定員充足率については、平均充足率が2021年度では84.6%、2022年度では84.7%であったことに比して、2023年度では81.0%と微減していた。定員充足率が100%を切る養成校が各年度において半数以上ある反面、充足率が100%を超える養成校も一定数存在していることが示された。

入学定員

	50人以下	51人以上 100人以下	101人以上 150人以下	151人以上 200人以下	201人以上	合計	0%	20%	40%	60%	80%	100%
2021年度	53	62	18	18	18	169	31.4	36.7	10.7	10.7	10.7	
2022年度	53	62	19	19	18	171	31	36.3	11.1	11.1	10.5	
2023年度	53	59	21	18	18	169	31.4	34.9	12.4	10.7	10.7	

入学者数

	50人以下	51人以上 100人以下	101人以上 150人以下	151人以上 200人以下	201人以上	合計	0%	20%	40%	60%	80%	100%
2021年度	63	54	21	16	13	167	37.7	32.3	12.6	9.6	7.8	
2022年度	62	59	20	15	13	169	36.7	34.9	11.8	8.9	7.7	
2023年度	62	54	24	11	12	163	38	33.1	14.7	6.7	7.4	

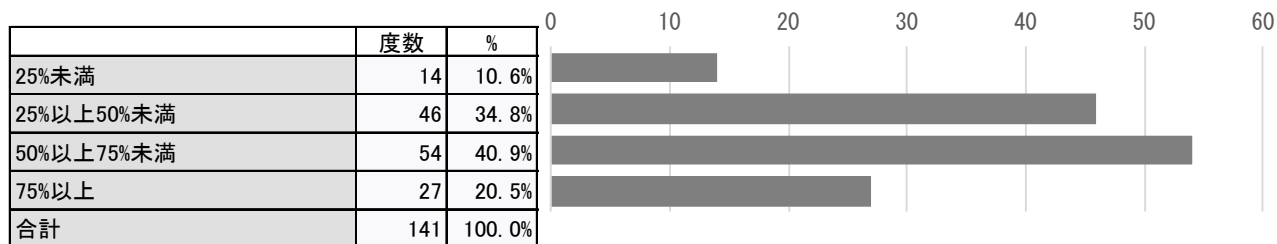
入学定員充足率

	60%未満	60%以上 90%未満	90%以上 100%未満	100%以上 110%未満	110%以上	合計	0%	20%	40%	60%	80%	100%
2021年度 平均: 84.6%	37	32	23	55	19	166	22.2	19.2	13.8	32.9	11.4	
2022年度 平均: 84.7%	36	36	28	48	20	168	21.3	21.3	16.6	28.4	11.8	
2023年度 平均: 81.0%	37	39	21	47	18	162	22.7	23.9	12.9	28.8	11	

Q.4 当該養成課程の2022年度卒業生(2023年3月卒業)の就職先業種割合

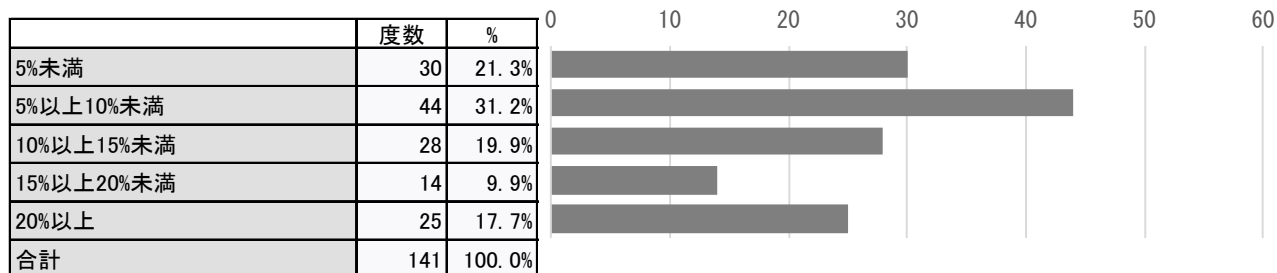
就職先業種では「福祉職(公務員除く)」が最も多く、各養成課程卒業生の平均 53.6%が進路として福祉の現場を選択していることがわかる。他方で「公務員」は平均 12.0%であり他の業種に比べると進路としての割合は少ない傾向にあった。「福祉職(公務員除く)」については、卒業生の75%以上が就職している養成校が27件(20.5%)ある一方で、民間企業に50%以上が就職している養成校が14件(11.7%)あるなど、卒業生の就職先業種については各養成校によって違いがあることが示された。

福祉職(公務員除く)(N=141)



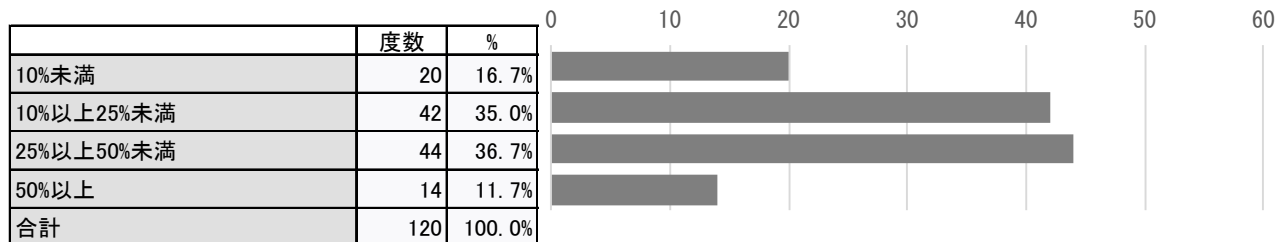
平均: 53.6%

公務員(福祉職・一般職・教職含む)(N=141)



平均: 12.0%

民間企業(N=120)



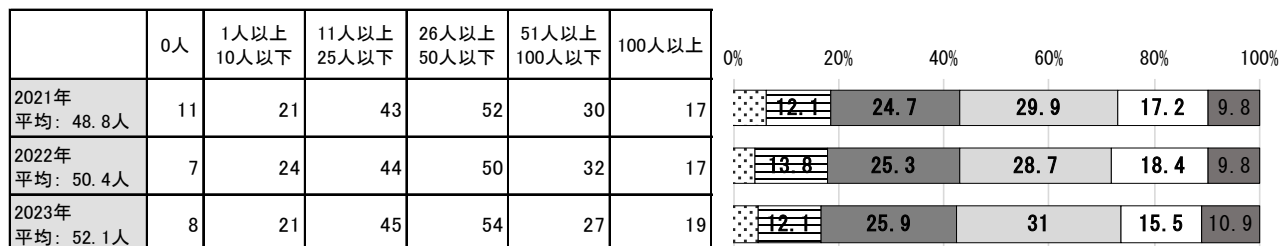
平均: 27.9%

Q.5 直近3ヵ年の社会福祉士国家試験(2021年、2022年、2023年国試)における新卒・既卒の受験者数、合格者数、合格率

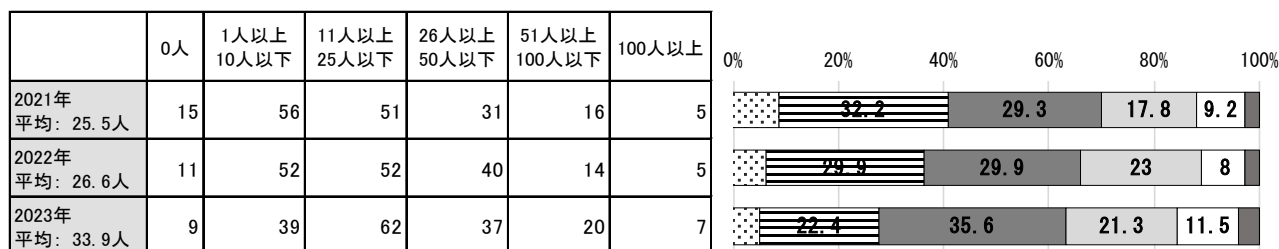
受験者数でみると、新卒受験者の平均人数は年度を追うごとに微増しているが、既卒受験者については2023年国試における平均人数の増加が顕著であった。こうした既卒受験者の傾向には、2024年に実施される第36回試験が旧カリキュラムでの最後の試験であることが少なからず影響しているものと考えられる。

合格者数、合格率では新卒・既卒受験者ともに2023年国試での増加と上昇が顕著であった。他方で、全年を通して新卒受験者に比べて既卒受験者の合格率は低調であった。

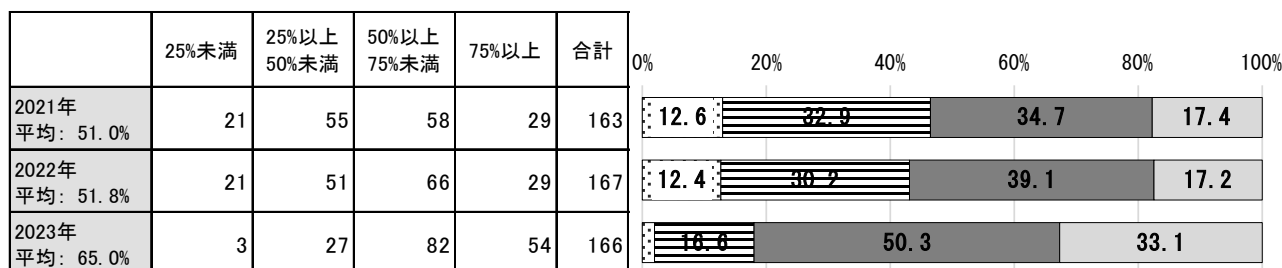
新卒受験者数(N=174)



新卒合格者数(N=174)



新卒合格率



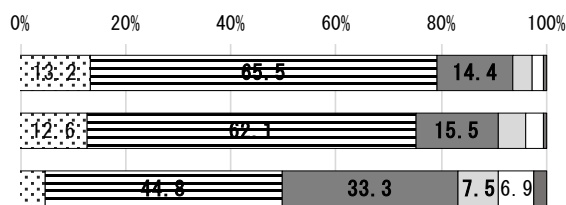
既卒受験者数(N=173)

	0人	1人以上 10人以下	11人以上 25人以下	26人以上 50人以下	51人以上 100人以下	101人以上
2021年 平均: 65.1人	10	27	37	42	25	32
2022年 平均: 65.3人	8	28	40	41	26	30
2023年 平均: 69.3人	6	25	38	43	30	31



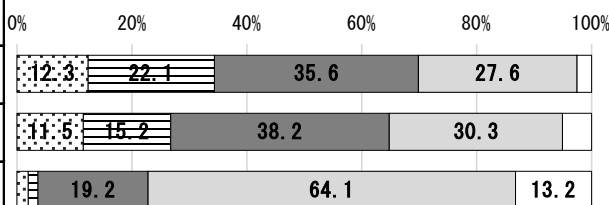
既卒合格者数(N=174)

	0人	1人以上 10人以下	11人以上 25人以下	26人以上 50人以下	51人以上 100人以下	101人以上
2021年 平均: 9.9人	23	114	25	6	4	1
2022年 平均: 10.9人	22	108	27	9	6	1
2023年 平均: 21.6人	8	78	58	13	12	4



既卒合格率

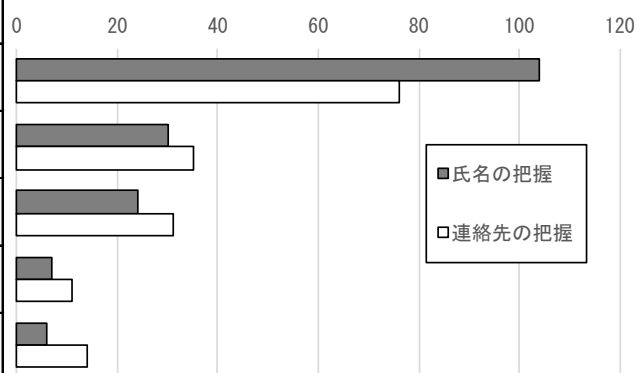
	5%未満	5%以上 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 50%未満	50%以上	合計
2021年 平均: 16.0%	20	36	58	45	4	163
2022年 平均: 19.0%	19	25	63	50	8	165
2023年 平均: 32.3%	3	3	32	107	22	167



Q.6 2023年3月卒業の社会福祉士国家試験受験資格取得学生のうち、不合格者・未受験者の「氏名」「連絡先」の把握状況

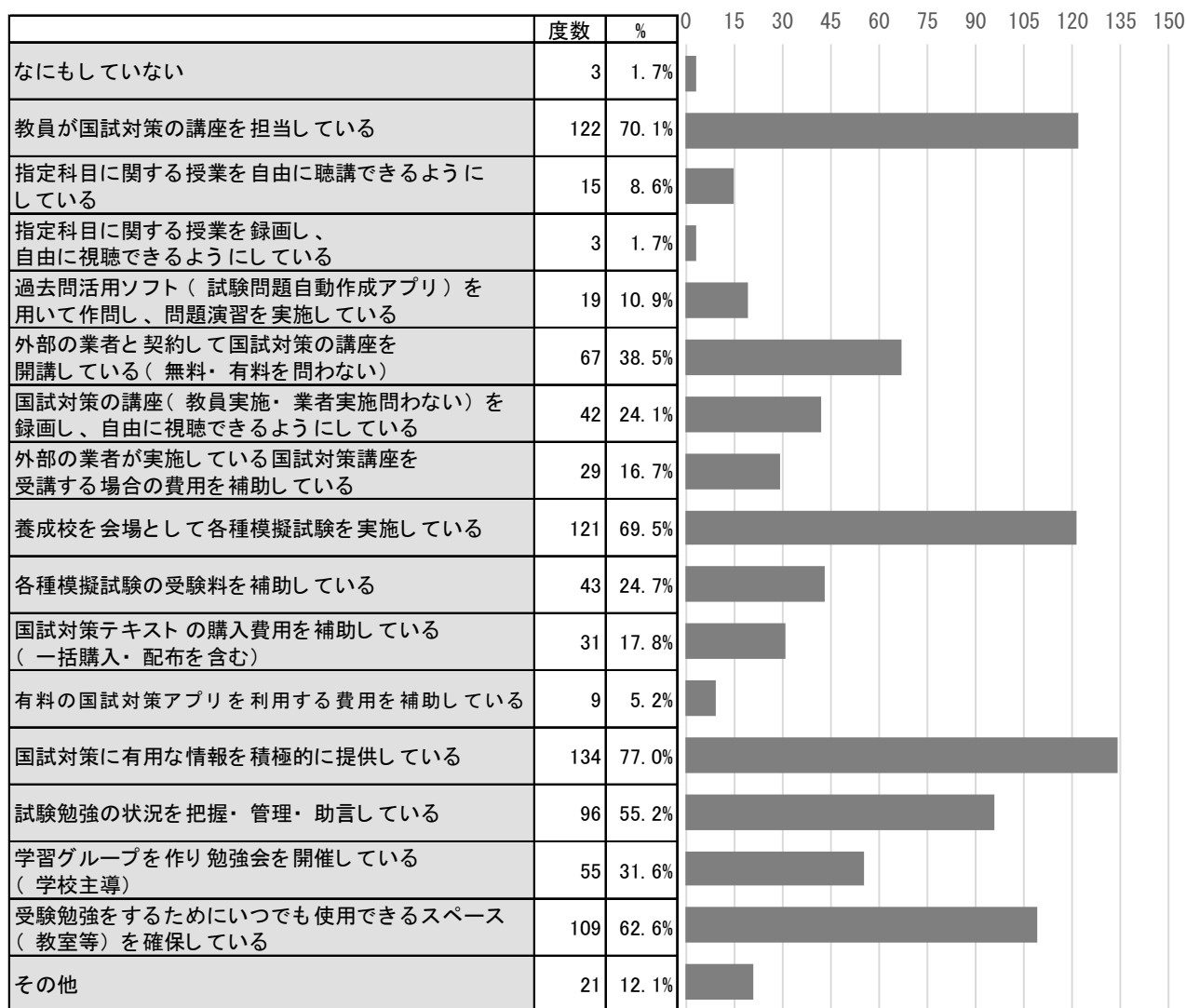
不合格者および未受験者の「氏名の把握」については「すべての不合格者・未受験者のものを把握している」とする回答が104件(60.8%)であった一方で、「連絡先の把握」では「すべてのものを把握している」が76件(45.5%)に留まった。また、氏名および連絡先について「あまり」もしくは「まったく」把握していないとする回答も1割程度あった。このことから、既卒受験者の受験動向追跡やフォローアップを能動的に行うことが難しい養成校が一定数存在することが明らかとなった。

	氏名の把握	%	連絡先の把握	%
すべての不合格者・未受験者のものを把握している	104	60.8%	76	45.5%
ほとんどの不合格者・未受験者のものを把握している	30	17.5%	35	21.0%
ある程度の不合格者・未受験者のものを把握している	24	14.0%	31	18.6%
あまり不合格者・未受験者のものは把握していない	7	4.1%	11	6.6%
まったく不合格者・未受験者のものを把握していない	6	3.5%	14	8.4%
合計	171	100.0%	167	100.0%



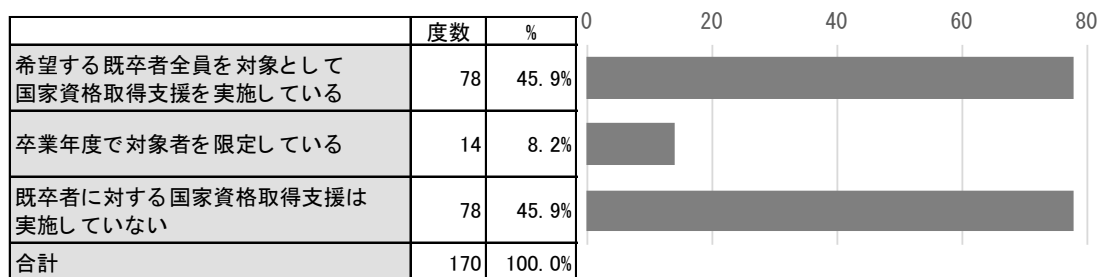
Q.7 養成校として実施している 2023 年度在學生への社会福祉士国家資格取得支援の内容(N=174,MA)

養成校が実施している在學生の支援として複数回答でたずねたところ、最も多かったものは「国試対策に有用な情報を積極的に提供している」の 134 件(77.0%)であり、次いで「教員が国試対策の講座を担当している」の 122 件(70.1%)、「養成校を会場として各種模擬試験を実施している」の 121 件(69.5%)がほぼ同数で続いた。養成校の教員や場所といった資源を活用した支援の充実がみられることに加え、国試対策講座や模擬試験費用の補助といった経済面での支援を行っているとする回答も 1 割程度あった。



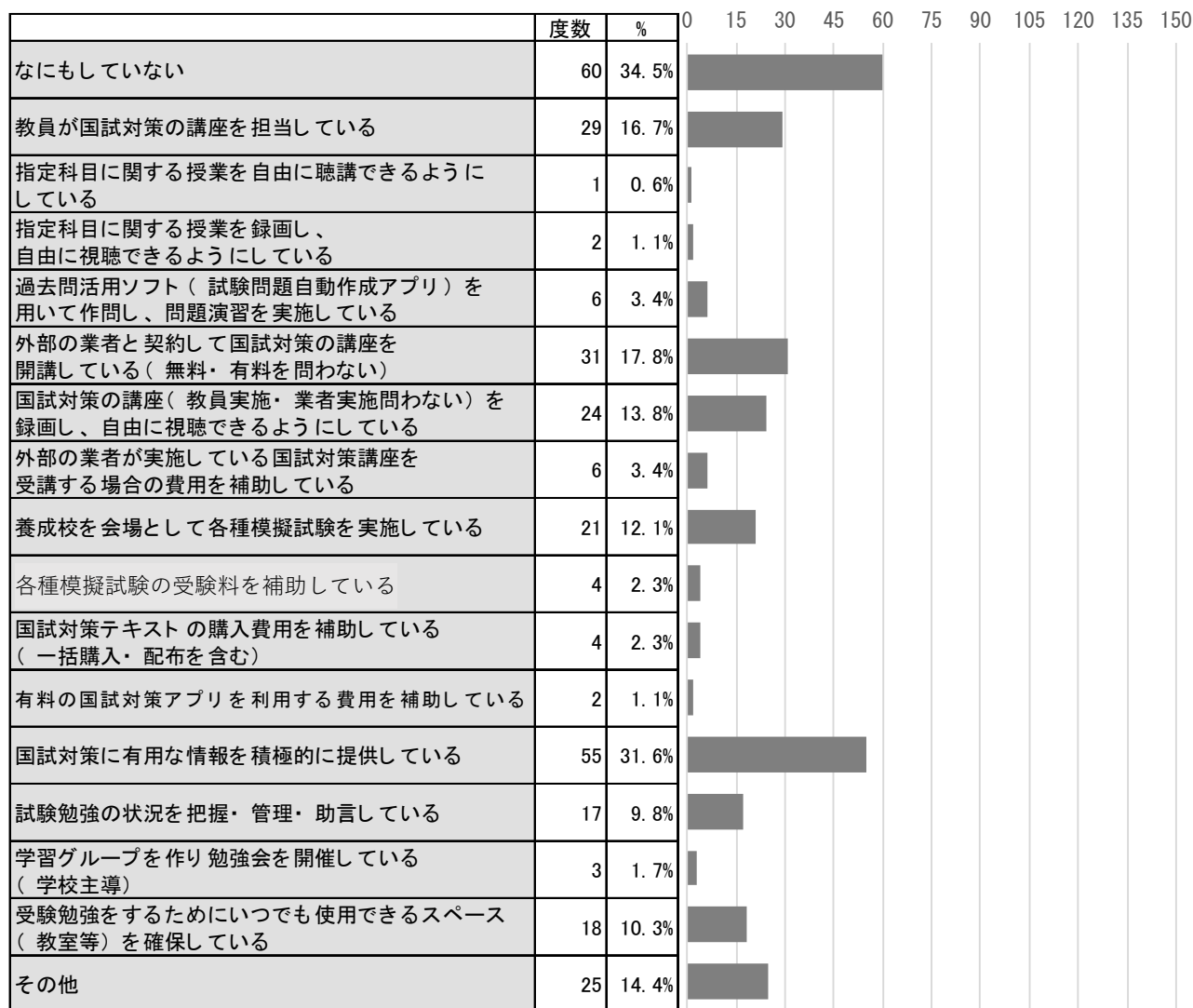
Q.8 卒業生に対する国家試験取得支援の実施状況(N=174)

既卒者に対する資格取得支援の実施状況としては、「卒業年度で対象者を限定して実施している」が 14 件(8.2%)あったものの、「希望する既卒者全員を対象として国家資格取得支援を実施している」と「既卒者に対する国家資格取得支援は実施していない」とする回答が 78 件(45.9%)と同数であり、既卒者に対する支援については回答が二極化していた。



Q.9 養成校として実施している既卒者への社会福祉士国家資格取得支援の内容(N=174,MA)

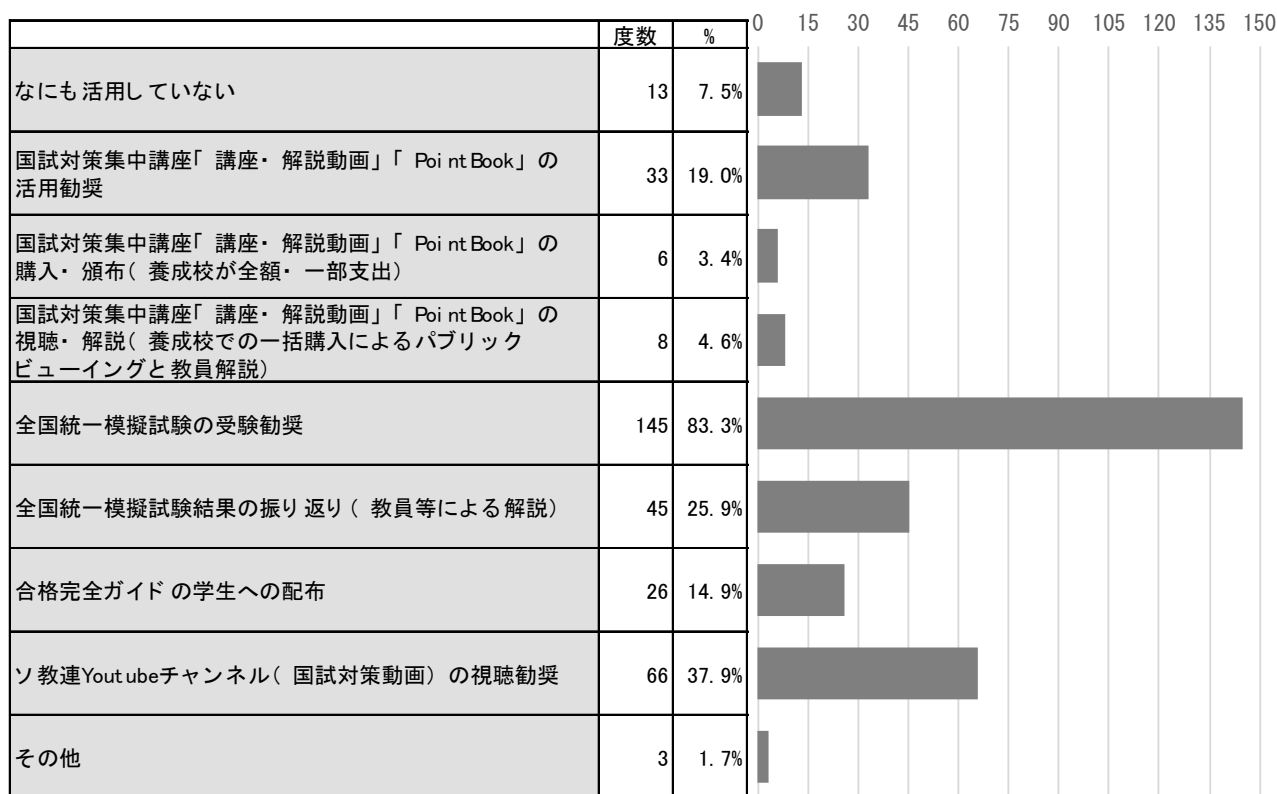
養成校が実施している既卒者への支援として複数回答でたずねたところ、最も多かったものは「なにもしていない」の60件(34.5%)であった。実施されている支援内容としては、「国試対策に有用な情報を積極的に提供している」の55件(31.6%)であり、次いで「外部の業者と契約して国試対策の講座を開講している(無料・有料を問わない)」の31件(17.8%)、「教員が国試対策の講座を担当している」の29件(16.7%)がほぼ同数で続いた。





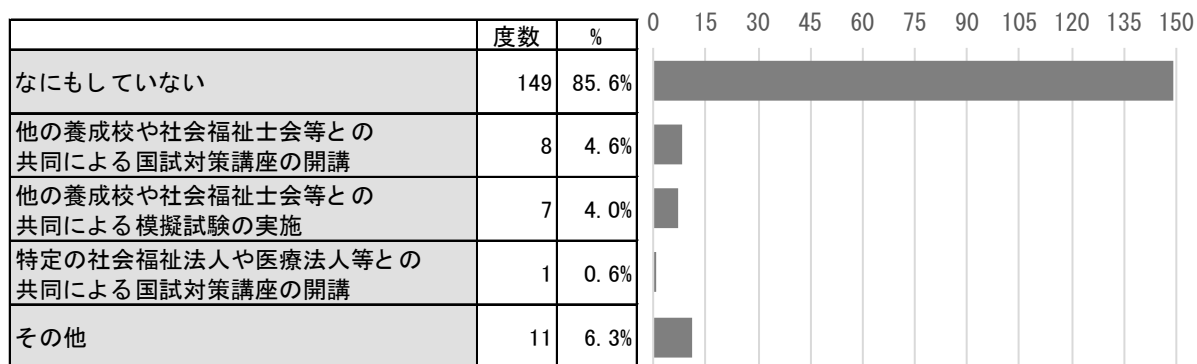
Q.10 養成校におけるソ教連の国試対策ツールの活用状況(N=174,MA)

養成校におけるソ教連の国試対策ツールの活用状況について複数回答でたずねたところ、最も多かった内容は「全国统一模擬試験の受験勧奨」の145件(83.3%)であった。次いで、「ソ教連 YouTube チャンネル(国試対策動画)の視聴勧奨」の66件(37.9%)、「全国统一模擬試験結果の振り返り(教員等による解説)」の45件(25.9%)が続いており、学習動画視聴に関する内容も勧奨されていた。



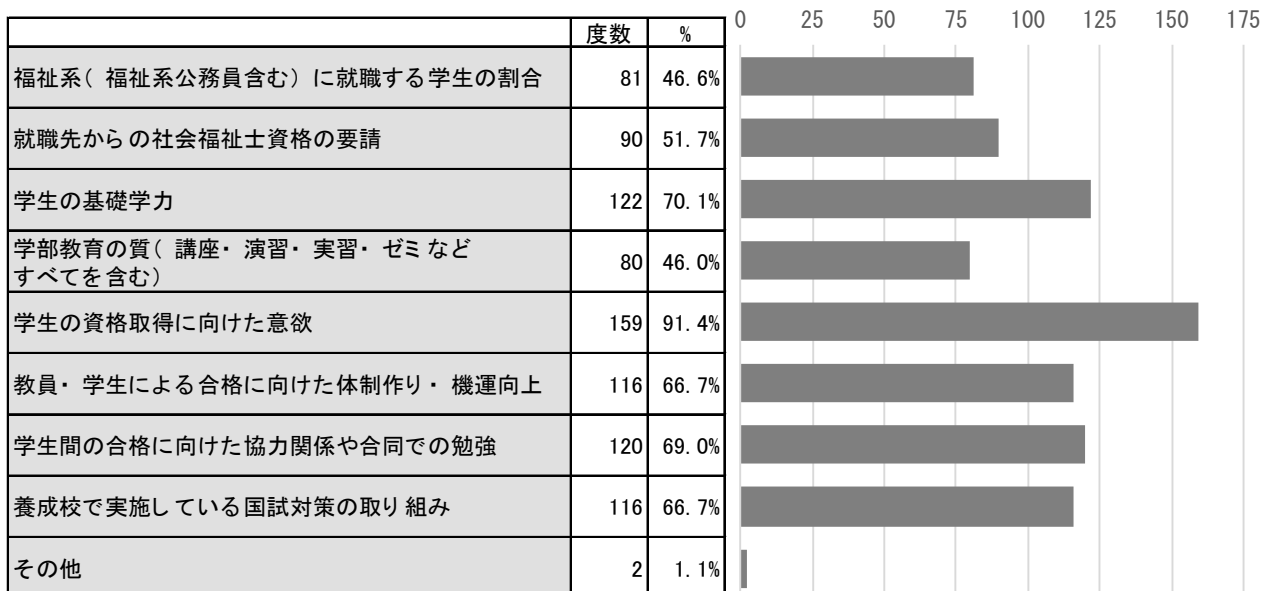
Q.11 社会福祉士国試対策として他の養成校や社会福祉法人・医療法人などの民間法人等と共同で実施している取り組み(N=174,MA)

国試対策として他の養成校や社会福祉法人・医療法人などの民間法人等と共同で実施している取り組みについて複数回答でたずねたところ、最も多かった内容は「なにもしていない」の149件(85.6%)であり大多数を占めた。



Q.12 養成校において社会福祉士国家試験の合格率に強く関係していると考えられるもの(N=174,MA)

社会福祉士国家試験の合格率に強く関係していると養成校が考える内容について複数回答でたずねたところ、最も回答が多かった内容は「学生の資格取得に向けた意欲」の159件(91.4%)であった。次いで「学生の基礎学力」の122件(70.1%)、「学生間の合格に向けた協力関係や合同での勉強」の120件(69.0%)、「教員・学生による合格に向けた体制作り・機運向上」と「養成校で実施している国試対策の取り組み」が116件(66.7%)と同数で続いた。回答傾向から、養成校内での学生と教員間における学習体制の構築といった取り組み要因が合格に関係していると考えられている傾向が示された。



Q.13 その他、既卒者に対する社会福祉士国家資格取得支援についてご意見があればぜひお聞かせください。

※明らかな誤字脱字以外は回答者が入力したまま記載した

社会人のため、現役から2,3年たつと、仕事に追われモチベーションが続かないようだ。国試対策にかぎったことではないが、学生にも受援力に差があり、例えば情報発信をしても、それ自体が苦痛となり、連絡が疎遠になっていく人がいる。周りとの格差(職場環境、家庭環境、経済的環境、性格の明るさなど)などが負担になって、学習グループのライングループなどから抜ける人が増えた。個人的には繋がっているが、そういったメンタル状況の中で、仕事や家庭と両立しながら受験勉強をするのは難しそうである。また、福祉現場職はへとへとになっていて、ZOOM授業を受けるために休みを調整したり、勉強に向かえる状態ではないという嘆きをよく聞きます。勉強の相談より、離職の相談の方が件数が多いです。生活の基盤が安定しないと、勉強どころではないという感じです。

卒後年数によって漫然と受け続けている(受験対策のための講座受講や模試の活用方法などを前年度から変えてみるなどの対応をしていない)場合があるように見受けられるが、実際にどの程度がそのような状況なのか把握できておらず、また、そうした層に対する有効な対策が打てていないため、既卒者の実態把握、受験対策に(既卒者が)取り組む促進策などの例の紹介、一斉調査の実施などがあると、当校での取り組みを進めることにつながりありがたい。

卒業時の国試受験結果は把握できるが、卒業後だれが受験し、その結果がどうであったかの情報入手が非常に困難。既卒者自身が報告してくれない限り、国家資格取得支援に結びつけることが難しいのが現状である。受験資格を付与した養成校に対して、卒後の受験者の受験状態、可否の結果等、情報提供いただきたい。それにより、養成校から既卒者が再受験する際のサポートにつなげていけるものとする。個人情報観点から困難だとは思いますが、既卒者と養成校間での情報取り扱いの取り決めなど工夫すればできるのではないかと考える。

<p>第 36 回の国家試験をもって、旧カリキュラムでの試験が終わります。そのため、第 36 回の国家試験に合格できなかった場合、既卒者は新カリキュラムのもとで行われる国家試験に大きな不安をもって臨むことになります。新カリキュラムで行われる試験と旧カリキュラムで行われる試験とで、科目変更等により、どのあたりが変わってくるのかを明確に示した資料等で、既卒者に対する支援ができればと考えていますが、そのあたりの資料の共有などをお願い致したく存じます。</p>
<p>卒業生には、卒業後もコンタクトをとれるように、卒業前に私的なメールアドレスを登録してもらう機会を設けているが、任意のものであるため、全員が登録するわけではない。特に受験に不合格だった学生への登録勧奨とその後のアプローチが難しいのが現状。8 割以上の学生が卒業時に合格する本学のような場合、既卒生向けの対策講座を大学から離れたソ教連など別組織が実施していただく方が、疎外感を低下させることができるように思われる。</p>
<p>いつも大変お世話になっております。特段ございませんが、(1)既卒者向けの模擬試験、(2)過去問題集の提供、(3)講義やセミナーの開催を実施しながら、例えば(4)個別相談機会の提供などが多く実施されると既卒者は自分自身のペースを保ち、不安を軽減し、自身の進捗状況を確認しながら学習を進めることが出来るようになりますとも思います。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。</p>
<p>社会福祉士資格がなくとも業務が行えるため、卒業後に資格取得の意欲が高まることがあまりない。病院や社会福祉協議会の場合は採用時に資格取得を条件としているため、新卒での合格者が多い。社会福祉施設などが社会福祉士資格取得を促すようになれば意欲が高まると思われる。</p>
<p>介護施設に就職した場合、社会福祉士よりも介護福祉士を先に取得します。介護現場では介護福祉士、ケアマネ、という資格が有用なので、難しい社会福祉士を取得しようとする卒業生は多くありません。職場での資格手当が充実すれば取得への意欲が上がると思います。</p>
<p>現状では、既卒者に対する支援は実施していない。3 年前まで県内養成校主催で受験講座(ソ教連の VTR 鑑賞とテキスト使用/1-2 日間コース)を実施した際は、声がけ出来る範囲で既卒者にも参加を促した。(1 回当たり2 名程度は既卒者も参加することがあった)</p>
<p>在校生への受験対策が中心となり、既卒者への国家資格取得支援が十分でないため、既卒者に対する資格取得支援について具体的な方法について検討が必要である。ソ教連の国試対策ツールを既卒者に周知することも資格取得支援に繋がっていくと考える。</p>
<p>「12」の補足です。本学が一定の結果を残すことができている最大理由は⑥です。平易に表現すると学生の団結力です。換言すれば、国試合格に向けての協同です。これは自然発生的なものではなく、教員があれこれ趣向を凝らして醸成させるものです。</p>
<p>学修継続のモチベーションを維持向上させる情報発信(先輩のモチベーション維持体験談等) 社会福祉士を必要とする事業者からの情報発信(就職や転職の契機となる話題等。例:今後の事業所での業務展開での必要性や期待等)</p>
<p>資格を取ることで職場にメリット(報酬の加算の要件等)があれば、強力な後押しとなる。業務独占を増やすことは現実的に難しいため、社会福祉士がいることにより加算される体制をさらに増やすことで、職場が後を押しやすくなる。</p>
<p>国試に有益な情報の提供や本学で実施する模試の受験を推奨していますが、既卒者からの反応があまりない状況です。勤務先まで連絡しないとしっかりと伝わらないと思いますが、そこまでは躊躇します。</p>
<p>既卒者の受験の有無、可否については、既卒者本人に確認するしかなく、すべての既卒者に連絡をすることが難しいため、情報提供も個別の状況に応じて行うことができない。既卒者支援はなかなか難しいと感じる。</p>

既卒者に対する資格取得支援については、その時点で携わっている業務によって、国家資格の必要性の強弱が違ってくるため、本人のモチベーションに差がある中での一斉支援はなかなか難しいと感じます。
既卒の希望者には、新卒者対象の国試対策講座を受講可能としている。また、受験 1 か月前から土日の教室開放をして勉強に集中できる環境を作っている。(2023 年は 3 名参加し、3 名合格している)
発表されてから学生に会うのが卒業式の1回ほどしかなく、不合格だった学生に声をかける方法が難しいと感じる。他大学の既卒者に対する支援も含め、どのように情報を発信しているのか等詳しく知りたい。
既卒者で受験要件をみたしているものの、卒業年次に受験をしなかった卒業生や受験したものの不合格であった者からの個別相談があった場合等は、教員が対応し受験に向けて助言を行っている。
卒業して就職してしまうと、業務に忙殺され、学習の時間がなかなかとれず、養成校で支援したいが現状は難しい。就職先と協力して受験支援ができればいいが、まだそこまでできていない。
「国家試験対策ニューズレター(国家試験のワンポイントアドバイスや合格者の声などを掲載)」を大学ホームページに掲載し、既卒者も閲覧できるようにしている。
①模擬試験にしても、対策講座にしても、費用がかかりすぎるように思います。②養成校間同士の連携・協働による支援を検討してもよいのではないかと思います。
資格自体は業務独占ではありませんし、未取得のまま就職もできています。既卒者のうち希望があれば教員個人判断で対応はしております。
既卒者支援の充実に関しては、所属機関に属する教員間の合意を必要とする。加えて、管理部門の支持と支援を必要とする。
既卒者に国家試験対策に関する情報を郵送しても、転居等で戻って来てしまう等、情報提供が行き届かないことがある。
受験資格を取得した既卒者に対して情報を提供できるサイトもしくはアプリがあるとより積極的に受験に繋がる。
既卒者についても何らかの支援は必要だと考えていますが、現役生への指導で余裕がないのが現状です。
就職・実習・国試対策と担当教員の時間負担が多く、既卒生への対応まで回らないのが実情です。
国家試験取得のモチベーション向上につながる、資格の価値や魅力を発信してほしい。
既卒者への試験対策についても、今後検討していく必要性を感じています。
受験料の高騰は、既卒生(新卒生含む)の受験意欲を削ぐのではないかと。
通信課程であるため、終了後の関係性を維持することが難しい。

## 1-2 調査票

1-1-1 社会福祉法人調査 調査票 【p.125】

1-1-2 法人所属 社会福祉士受験者調査 調査票 【p.128】

1-1-3 社会福祉士養成校調査 調査票 【p.131】

### 【調査票ウェブサイトの操作方法について】

- 前に戻って回答を訂正したい場合は、各ページの下部にある「前へ」ボタンを押してください。
- 回答の入力を中断し、調査票ウェブサイトを閉じた場合、同じスマートフォンやパソコンから再び調査票ウェブサイトを開くと、最後に「次へ」ボタンを押したページに戻ります。
- 調査票の最終ページの「完了」ボタンを押すと、再び調査票ウェブサイトを開くことができなくなりますので、ご注意ください。

### 令和5年度 厚生労働省 社会福祉推進事業 『国家資格取得支援調査』 【社会福祉法人調査】

#### 法人の基本情報

1. 貴法人の種別についてあてはまるもの1つにチェックをしてください。

- 社会福祉協議会以外の社会福祉法人
- 社会福祉協議会

2. 貴法人2023年度（令和5年度）法人単位資金収支計算書の「事業活動収入計」（当年度予算）の金額について、あてはまるもの1つにチェックをしてください。

- 1億円未満
- 1億円～2億円未満
- 2億円～3億円未満
- 3億円～4億円未満
- 4億円～10億円未満
- 10億円～

3. 貴法人の全雇用者数について、それぞれ正規・非正規職員ごとに人数を二記入ください。  
（令和5年4月1日現在）

正規職員数	<input type="text"/>
非正規職員数	<input type="text"/>

4. 貴法人の本部が所在する都道府県についてあてはまるもの1つを選択してください。

### 令和5年度 厚生労働省 社会福祉推進事業 『国家資格取得支援調査』 【社会福祉法人調査】

#### 貴法人における社会福祉士の雇用・採用状況

### 令和5年度 厚生労働省 社会福祉推進事業 『国家資格取得支援調査』 【社会福祉法人調査】

#### 調査の目的と確認

##### <調査の位置づけと目的>

本調査は、「厚生労働省 令和5年度 社会福祉推進事業補助金」による「社会福祉士学校養成所の既卒者に対する国家資格取得支援の在り方」に関する調査研究事業（日本ソーシャルワーク教育学校連盟；以下、ソ教連）」として実施されるものです。

本調査研究事業の目的は、既卒者が福祉現場で働きながら資格取得に向けた学修をするために必要な支援内容と体制について検討することです。

##### <調査協力への確認>

本調査は、法人において組織・機関決定に携わる経営的な立場に就かれている方に回答をお願いします。

調査協力は任意であり、自由意思に基づいて協力の可否を決めていただけます。回答しない場合にも一切の不利益を受けることはありません。回答は匿名です。回答結果は統計的に処理され、調査報告書の作成や学会発表、研究論文作成など、調査研究の目的のみに用いられます（公表された結果から個人・法人が特定されることはありません）。

協力に同意いただける場合には「次へ」を押して回答にお進みください。

（調査への回答をもって協力に同意したものとさせていただきます）

調査回答に要する時間はおよそ10分程度です。

なお、本調査により収集したデータは、集計ソフトを介してファイル保存されます。当該ファイルにつきましては、本連盟事務局においてインターネットから独立したサーバーに保管し、研究終了後最低10年間保管します。また、保管期間が10年を超えた時点でデータの完全消去等により機密処分を行うものとなります。

##### <回答期日>

令和5年10月2日（月）までにご回答ください。

##### <本調査に関するお問い合わせ>

本件調査に関するお問い合わせは、以下のお問い合わせ用フォームからお願い申し上げます。  
<https://pro.form-mailer.jp/fms/e71a447f291447>

##### 【調査責任者】

畑 亮輔（本調査研究事業調査ワーキングチームリーダー／北星学園大学准教授）

##### 【調査事務局】

一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟  
事務局（担当：石井、飯塚）

### 令和5年度 厚生労働省 社会福祉推進事業 『国家資格取得支援調査』 【社会福祉法人調査】

#### 調査回答上の留意事項について

令和5年度 厚生労働省 社会福祉推進事業  
『国家資格取得支援調査』  
【社会福祉法人調査】

法人における社会福祉士取得に対する意向と取組

9. 貴法人における職員が社会福祉士取得に対する意向として、それぞれあてはまるもの1つにチェックをしてください。

	推奨している	少しは推奨している	推奨も否定もしていない	否定的である
国家試験保有者の試験受検・合格	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
受験資格取得に向けた養成課程への入学	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

10. 以下の社会福祉士取得に向けた支援について、貴法人での取り組み状況としてそれぞれあてはまるもの1つにチェックをしてください。

	実施している	一部実施している	実施していない
施設・事業所内の国家試験受検のための勉強会の開催	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
国家試験当日や受験勉強期間の業務調整（ノ一残業、有給取得支援など）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
国家試験の参考書籍・入・模擬試験受検・対策講座受講等の費用補助	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
養成課程進学の学費・教材費・交通費等の補助	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
国家試験合格時の奨励金支給	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

11. 社会福祉士所持者に対する資格手当について、あてはまるもの1つにチェックをしてください。

- 社会福祉士所持者全員（職務に関わらず）に資格手当を支給している
- 社会福祉士所持者のうち特定職務に就いている者に資格手当を支給している
- 社会福祉士所持者に対する資格手当はない

12. 社会福祉士所持者に対する資格手当がある場合、その月額をご記入ください。

5. 貴法人における採用活動での応募要件における社会福祉士の位置づけについて、あてはまるものすべてにチェックをしてください。（複数回答可）

- 社会福祉士所持を「必須」の応募要件とする事案をしたことがある。
- 社会福祉士所持を「より望ましい」とする応募要件で募集をしたことがある
- 社会福祉士所持を応募要件の「1つの選択肢（他の要件で代替可能）」として設定した事案をしたことがある。
- 社会福祉士を応募要件に設定した事案をしたことはない。

6. 貴法人における2022年度と2023年度を通じた社会福祉士所持者、社会福祉士国家試験受験資格所持者（国家試験不合格者）の採用実績について、それぞれあてはまるもの1つにチェックをしてください。

	採用あり	採用なし	わからない
社会福祉士所持者	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
社会福祉士国家試験受験資格所持者（不合格者）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

7. 貴法人における社会福祉士の雇用状況についてあてはまるもの1つにチェックをしてください。（令和5年4月1日現在）

※①にあてはまる場合は②の方がいる場合でも①を選択してください。

- ① 社会福祉士を所持している職員を雇用し、社会福祉士として職務（相談援助業務）に就かせている。
- ② 社会福祉士を所持している職員を雇用しているが、社会福祉士としての職務に就かせているわけではない。
- ③ 社会福祉士を所持している職員は雇用していない。
- ④ 社会福祉士を所持しているが、しるかしてないか把握していないため分からない。

令和5年度 厚生労働省 社会福祉推進事業  
『国家資格取得支援調査』  
【社会福祉法人調査】

法人における社会福祉士を所持する職員への期待

8. 貴法人において採用・配置している社会福祉士に期待することについて、それぞれあてはまるもの1つにチェックをしてください。

	期待している	少しは期待している	期待していない
利用者・家族への個別援助	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
事業所・施設内の連携・協働体制の構築・向上	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
地域福祉推進に向けた地域支援（地域貢献活動等含む）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
事業所・施設・法人の経営・運営	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

あてはまらない（社会福祉士を雇用・配置していない場合含む）

18. 以下に示す職員の資質向上に向けた学習機会の確保（社会福祉士資格に限定しません）について、貴法人の方針としてそれぞれあてはまるもの1つにチェックをしてください。

	積極的である	どちらかという 積極的である	どちらともいえない	どちらかという 消極的である	消極的である
法人内部での研修の実施	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
外部団体が開催する研修への派遣・参加支援	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
大学が行うリカレント教育（講座）等への参加支援	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
大学院への進学・修了支援	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
福祉関係および隣接領域の資格取得支援	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
保健・医療・福祉系の学会への参加支援	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
地域における事例検討会や交流会への参加支援	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

13. 貴法人の職員に対する社会福祉士の取得支援のうち、社会福祉士養成校との協力による取り組みについてあてはまるものすべてにチェックをしてください。

- 法人と社会福祉士養成校とで正式に提携して資格取得支援を行ったことがある。
- 社会福祉士養成校の職員に個別に依頼して資格取得支援を行ったことがある。
- 社会福祉士養成校と協力して資格取得支援を行ったことはない。
- わからない（把握していないを含む）

14. 今後、貴法人において職員への社会福祉士取得支援を行っていく際、社会福祉士養成校に期待・希望することについて、あてはまるものすべてにチェックをしてください。

- 養成校で開催している講座・勉強への職員の参加（対面・オンライン含む）
- 養成校教員の派遣による法人内での講座・勉強会の開催（対面・オンライン含む）
- 卒業校の教員（ゼミ教員等）による職員個人への合格に向けたコーチング（個別指導等）
- 養成校の持つ学習環境（図書館等）の職員の利用
- 特になし

15. ソ教連や他団体が実施している国家試験受験対策教材等への利用意向について、それぞれあてはまるもの1つにチェックをしてください。

	法人購入したい	職員購入を補助したい	動員したい（費用補助なし）	関心なし
ソ教連による国は対策集中講座「講義動画」「PointBook」	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
他団体による受験対策教材	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ソ教連による模擬試験	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
他団体による模擬試験	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

16. ソ教連では受験者応援用 SNS（LINE）を有しています。社会福祉士取得を目指す職員に登録・利用勧奨することについて、あてはまるもの1つにチェックをしてください。

- とても勧奨したい
- まあまあ勧奨したい
- すこしは勧奨したい
- 勧奨したくない
- わからない

17. 貴法人において、社会福祉士国家試験受験資格を有しながら国家資格（社会福祉士）を有していない職員（未受験、不合格者）の人数についてご記入ください。

（正確な人数が難しければ概数で構いません）

【調査事務局】  
一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟  
事務局（担当：石井、飯塚）

令和5年度 厚生労働省 社会福祉推進事業『国家資格取得支援調査』  
【法人所属 社会福祉士受験者調査】

調査対象者の確認

1. 社会福祉士国家試験受験資格をお持ちであり、かつ未合格の方で間違いありませんか。

- はい  
 いいえ

令和5年度 厚生労働省 社会福祉推進事業『国家資格取得支援調査』  
【法人所属 社会福祉士受験者調査】

回答者および事業所の基本情報

2. 所属されている法人の種別についてあてはまるもの1つにチェックをしてください。

- 社会福祉協議会以外の社会福祉法人  
 社会福祉協議会

3. あなたが勤務する事業所等が所在する都道府県についてあてはまるもの1つを選択してください。

4. ①現在の法人に入職された年度、また②現在の施設・機関・事業所に着任された年度をそれぞれ西暦でご記入ください。

①法人入職年度

②施設・機関・事業所着任年度

5. 現在着任されている施設・機関・事業所の形態について、あてはまるもの1つにチェックをしてください。

※兼務の場合は主たる勤務先を選択してください。

- 相談機関  
 入所施設  
 通所施設  
 その他

令和5年度 厚生労働省 社会福祉推進事業『国家資格取得支援調査』  
【法人所属 社会福祉士受験者調査】

調査の目的と確認

理込動画（調査趣旨説明）

<調査の位置づけと目的>

本調査は、「厚生労働省 令和5年度 社会福祉推進事業補助金」による「社会福祉士学校養成所既卒者に対する国家資格取得支援の在り方に関する調査研究事業（日本ソーシャルワーク教育学校連盟；以下、ソ教連）」として実施されるものです。

本調査研究事業の目的は、福祉現場で働きながら資格取得に向けた学習をするために必要な支援内容と体制について検討することです。

<調査協力への確認>

本調査は、社会福祉法人に勤めながら社会福祉士の国家試験合格に向けて受験勉強に取り組んでいる方に回答をお願いします。

調査協力は任意であり、自由意思に基づいて協力の可否を決めていただけます。回答しない場合にも一切の不利益を受けることはありません。回答は匿名です。回答結果は統計的に処理され、調査報告書の作成や学会発表、研究論文作成など調査研究の目的のみに用いられます（公表された結果から個人・法人が特定されることはありません）。

協力に同意いただける場合には「次へ」を押し、回答にお進みください。

（調査への回答をもって協力に同意したものとさせていただきます）

調査回答に要する時間はおよそ10分程度です。

なお、本調査により収集したデータは、統計ソフトを介してファイル保存されます。当該ファイルにつきましては、本連盟事務局においてインターネットから独立したサーバーに保管し、研究終了後最低10年間保管します。また、保管期間が10年を超えた時点でデータの完全消去等により機密処分を行うものとします。

<回答期日>

令和5年10月10日（火）までにご回答ください。

<本調査に関するお問い合わせ>

本件調査に関するお問い合わせは、以下のお問い合わせ用フォームからお願い申し上げます。  
<https://pro.form-mailer.jp/fms/e71a447f291447>

【調査責任者】

畑 亮輔（本調査研究事業調査ワーキングチームリーダー／北星学園大学准教授）



9. 現在保有している資格について、あてはまるものすべてにチェックをしてください。

- いずれも有していない
- 介護福祉士
- 精神保健福祉士
- 保育士
- 公認心理士・臨床心理士
- 看護師・保健師
- 社会福祉主事
- 介護支援専門員・主任介護支援専門員
- 相談支援専門員
- その他

10. 社会福祉士の受験資格を取得した養成校の種別として、あてはまるもの1つにチェックをしてください。

- 4年生大学（通学）
- 4年生大学（通信）
- 短大学等+実務経験（通学）
- 一般養成施設（通学）
- 一般養成施設（通信）
- 短期養成施設
- わからない

11. 社会福祉士の国家試験受験資格を取得した年をご記入ください。

※養成施設（課程）の卒業（修了）年です。

※今年度卒業（修了）見込みの場合は2024年とご記入ください

例：2023年3月卒業→2023年

※年度ではありませので気を付けてください。

12. 次回の社会福祉士国家試験は何回目（通算）の受験になりますか。あてはまるもの1つにチェックをしてください。

- 1回目（初めて）
- 2回目
- 3回目以上

6. 現在着任されている施設・機関・事業所での主たる支援対象者について、もっともあてはまるもの1つにチェックをしてください。

- 子ども家庭
- 障害児
- 障害者
- 高齢者
- 生活困窮者
- 対象を限定しない
- その他

7. 現在就いている職務についてもっともあてはまるもの1つにチェックをしてください。

- 相談援助職
- 相談・介護業務職
- 介護職
- 保育職
- 事務職
- 管理職（現場実践非担当）
- 医療職・心理職
- その他

8. 現在就いている職務に関して、職場から取得・保有が求められている資格について、あてはまるものすべてにチェックをしてください。

※必須だけではなく推奨も含まれます。

- 特に求められる資格はない
- 社会福祉士
- 介護福祉士
- 精神保健福祉士
- 保育士
- 公認心理士・臨床心理士
- 看護師・保健師
- 社会福祉主事
- 介護支援専門員・主任介護支援専門員
- 相談支援専門員

17. 現在所属する事業所（法人）での社会福祉士取得支援の実施状況について、それぞれあてはまるもの1つにチェックをしてください。

	実施している	実施していない	分からない
事業所内での国試の勉強会の開催	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
国試当日や受験勉強期間の業務調整	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
国試の参考書購入・模擬試験受検・対策講座受講等の費用補助	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
国試合格時の奨励金支給	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

18. 事業所（法人）で社会福祉士取得に向けた支援の取り組みとしての有効性・必要性について、それぞれあてはまるもの1つにチェックをしてください。

	とても必要	まあまあ必要	少しは必要	必要ではない
事業所内での国試の勉強会の開催	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
国試当日や受験勉強期間の業務調整	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
国試の参考書購入・模擬試験受検・対策講座受講等の費用補助	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
国試合格時の奨励金支給	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

19. 社会福祉士取得（国試合格）に向けて、所属法人、卒業した養成校に求める支援等があればぜひご記載ください。

13. 次の受験で社会福祉士を取得したいと考えている程度について、あてはまるもの1つにチェックをしてください。

- 絶対に取得（合格）したい
- とても取得（合格）したい
- まあまあ取得（合格）したい
- 少しは取得（合格）したい
- 正重取得（合格）できなくてよい

14. これまでの受験勉強の程度について、あてはまるものすべてにチェックをしてください。

※受験年度によって程度が異なる場合は複数にチェックをしてください。

- 合格に向けて全力で勉強した
- 合格に向けて勉強したが全力は注ぎこめなかった
- 合格に向けて十分な勉強はできていない
- まったく十分な勉強はしていない

15. 社会人として働きながら国家試験受験をする際の難しさにについて、それぞれあてはまるもの1つにチェックをしてください。

	とても難しい	まあまあ難しい	少し難しい	難しくない
勉強意欲の維持	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
勉強時間の確保	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
勉強に適した環境の確保	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
勉強方法の確立	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
勉強に必要な費用の捻出	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
分からないときの質問先の確保	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

16. 所属する事業所には社会福祉士取得に向けて親身に応援・支援してくれる上司や同僚はいますか？あてはまるもの1つにそれぞれチェックをしてください。

	いる	いない
上司	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
同僚	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

養成校名	
学科名/	
コース名	

※記名式としていますが、**調査結果公表時は完全に匿名化**します。  
 ※学科・コースが複数にまたがる場合は**すべてご記入**ください。

1. 養成種別: **あてはまる (ご回答いただく) もの1つにチェックをしてください。**

※「学校別合格率」によって提示される課程ごとにご回答いただきますので、  
 チェックは1つのみでお願いします。(○を●に)

<input type="radio"/>	① 大学 (通学課程・通信課程)
<input type="radio"/>	② 短大等 + 実務経験 (通学課程)
<input type="radio"/>	③ 短期養成施設 (通信課程)
<input type="radio"/>	④ 一般養成施設 (通学課程・通信課程)

2. 貴校が所在する都道府県を1つ選択してください。

※今回ご回答いただく課程が主に使用しているキャンパス・校舎の所在地を選択してください。

3. 直近3カ年度 (2021年度、2022年度、2023年度) における課程の入学定員・入学  
 者数をそれぞれご記入ください。(お手数ですが学内で人数の確認をお願いします)

※ご回答いただく課程を設置している学科・コースについてご回答ください。

※ご回答いただく課程が複数の学科・コースを含む場合は合算してご記入ください。

	2021年度	2022年度	2023年度
入学定員	0 人	0 人	0 人
入学者数 (当時)	0 人	0 人	0 人
充足率 (自動計算)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

4. 当該課程の2022年度卒業生 (2023年3月卒業) の就職先の業種について、  
 それぞれの割合をご記入ください。(お手数ですが学内で人数の確認をお願いします)

	割合
福祉・医療系 (公務員除く)	0 %
公務員 (福祉職・一般職・教職含む)	0 %
民間企業	0 %

【注意】  
 民間企業でも介護サービスなど福祉・医療系に該当する場合は「福祉・医療系」に算入いただいて構いません。  
 なお、短期養成施設や一般養成施設などにおいて、すでに就職されている学生が多い場合は無回答で構いません

社会福祉士養成校調査 アンケート票

<調査の目的>

本調査は、『厚生労働省 令和5年度 社会福祉推進事業補助金』による「社会福祉士学校養成所の既卒者に対する国家資格取得支援の在り方に関する調査研究事業 (日本ソーシャルワーク教育学校連盟; 以下、ソ教連)」として実施されるものです。  
 本調査研究事業の目的は、養成校を卒業後、働きながら社会福祉士国家試験の勉強に取り組む受験生が合格するために必要な支援内容と体制について検討することです。

<調査協力への確認>

本調査は、ソ教連会員校 (2023年8月現在) において**社会福祉士養成課程に責任を有する教員**に回答をお願い申し上げます。

大変恐縮ですが、本調査では貴養成校・課程の入学生・卒業生、また卒業生受験生に対する支援等についてお聞きするため、**二会員校につき一回答ではなく、厚生労働省が公表している社会福祉士国家試験合格発表の「学校別合格率」によって提示される課程ごと一回答** **ください**ますようお願い申し上げます。

※基本的には以下の4区分に整理されます。

- 大学 (通学課程)
- 短期養成施設 (通信課程)
- 短大等 + 実務経験 (通学課程)
- 一般養成施設 (通学課程・通信課程)

<倫理的配慮>

調査協力は任意であり、自由意思に基づいて協力の可否を決めていただきます。回答しない場合にも一切の不利益を受けることはありません。回答は記名式ですが、回答結果は統計的に処理され、調査研究の目的に用いられません (個人・学校が特定されるデータを公表することはありません)。回答結果は、統計的に処理され、調査報告書の作成や学会発表、研究論文作成など本調査研究の目的のみ用いられません。なお、本調査により収集したデータは、集計ソフトを介してファイル保存されます。当該ファイルにつきましては、本連盟事務局においてインターネットから独立したサーバーに保管し、研究終了後最低10年間保管します。また、保管期間が10年を超えた時点でデータの完全消去等により機密処分を行うものとしします。

協力に同意いただいた場合は、以下より回答にお進みください。

(調査への回答をもって協力に同意したものとさせていただきます)

調査回答に要する時間はおよそ20分程度です (回答に際して貴校の入学生や卒業後進路など、ご確認いただくことが必要な内容が含まれます)

■**回答期日** 令和5年9月19日 (火) までにご回答の上、以下のメールアドレスにご記入済の本調査票を添付してお送りください。

■**調査票送付先** chosa2023@jaswe.jp

<本調査に関するお問い合わせ>

本件調査に関するお問い合わせは、以下のお問い合わせフォームからお願い申し上げます。  
<https://pro.form-mailer.jp/fms/e71a471291447>

※お急ぎの場合は、右記の事務局番号にお電話ください (電話番号: 03-5495-7242)  
**【調査責任者】** 畑 亮輔 (本調査研究事業調査ワーキングチームリーダー/北星学園大学准教授)  
**【調査事務局】** 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟事務局 (担当: 石井、飯塚)

7. 養成校として実施している2023（令和5）年度の**在学生への社会福祉士国家資格取得支援の内容について、次のうちあてはまるものすべてに☑**を選択してください。

- ① なにもしていない
- ② 教員が国試対策の講座を担当している
- ③ 指定科目に関する授業を自由に聴講できるようにしている
- ④ 指定科目に関する授業を録画し、自由に視聴できるようにしている。
- ⑤ 過去問活用ソフト（試験問題自動作成アプリ）を用いて作問し、問題演習を実施している
- ⑥ 外部の業者と契約して国試対策の講座を開講している（無料・有料問わない）
- ⑦ 国試対策の講座（教員実施・業者実施問わない）を録画し、自由に視聴できるようにしている
- ⑧ 外部の業者が実施している国試対策講座を受講する場合の費用を補助している
- ⑨ 養成校を会場として各種模擬試験を実施している。
- ⑩ 各種模擬試験の受験料を補助している。
- ⑪ 国試対策テキストの購入費用を補助している（一括購入・配布を含む）
- ⑫ 有料の国試対策アプリを利用する費用を補助している。
- ⑬ 国試対策に有用な情報を積極的に提供している。
- ⑭ 試験勉強の状況を把握・管理・助言している。
- ⑮ 学習グループを作り勉強会を開催している（学校主導）
- ⑯ 受験勉強をするためにいつでも使用できるスペース（教室等）を確保している。
- ⑰ その他（チェックした場合には、具体的な内容を以下にご記載ください）

その他：

8. 貴校のうち現在回答いただいている課程に在籍していた学生のうち、社会福祉士国家試験を不合格・未受験のまま卒業した者に対する**国家資格取得支援の実施状況について、あてはまるもの1つを選択してください（○を●に）。**

※②を選択した場合は黄色枠内に対象者を記入してください。

- ① 希望する既卒者全員を対象として国家資格取得支援を実施している
- ② 卒業年度で対象者を限定している： **卒業後●年以内**（記入例(記入の際は削除)
- ③ 既卒者に対する国家資格取得支援は実施していない

5. 貴校での直近3カ年の社会福祉士国家試験（2021年、2022年、2023年国試）における**新卒・既卒の受験者数、合格者数**をそれぞれご記入ください。

※お手数ですが別途添付している第33回～第35回 社会福祉士国家試験 学校別合格率の数値をご確認の上、ご記入をお願いします。

新卒	2021年		2022年		2023年	
	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数
	0	0	0	0	0	0
	#DIV/0!		#DIV/0!		#DIV/0!	
	%		%		%	

既卒	2021年		2022年		2023年	
	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数
	0	0	0	0	0	0
	#DIV/0!		#DIV/0!		#DIV/0!	
	%		%		%	

6. 貴校の当該課程における2023（令和5）年3月卒業の社会福祉士国家試験受験資格取得学生のうち、**不合格者・未受験者**の「氏名」と「連絡先」の把握状況について、それぞれあてはまるもの1つを選択してください（○を●に）。

※教員個人ではなく、養成校・学科・コースでの組織的対応をお答えください。

	氏名	連絡先
1. すべての不合格者・未受験者のものを把握している。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. ほとんどの不合格者・未受験者のものを把握している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. ある程度の不合格者・未受験者のものを把握している。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. あまり不合格者・未受験者のものは把握していない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. まったく不合格者・未受験者のものを把握していない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

11. 社会福祉士国試対策として他の養成校や社会福祉法人・医療法人などの民間法人等と共同で実施している取り組みがあれば、あてはまるものすべてに☑してください。

<input type="checkbox"/>	① なにもしていない
<input type="checkbox"/>	② 他の養成校や社会福祉士会等との共同による国試対策講座の開催
<input type="checkbox"/>	③ 他の養成校や社会福祉士会等との共同による模擬試験の実施
<input type="checkbox"/>	④ 特定の社会福祉法人や医療法人等との共同による国試対策講座の開催
<input type="checkbox"/>	⑤ その他 (チェックした場合には、具体的な内容を以下にご記入ください)
その他： <input type="text"/>	

12. 貴校において社会福祉士国家試験の合格率に強く関係していると考えられるものとして、以下のうちあてはまるものすべてに☑してください。

<input type="checkbox"/>	① 福祉系 (福祉系公務員含む) に就職する学生の割合
<input type="checkbox"/>	② 就職先からの社会福祉士資格の要請
<input type="checkbox"/>	③ 学生の基礎学力
<input type="checkbox"/>	④ 学部教育の質 (講義・演習・実習・ゼミなどすべてを含みます)
<input type="checkbox"/>	⑤ 学生の資格取得に向けた意欲
<input type="checkbox"/>	⑥ 教員・学生による合格に向けた体制作り・機運向上
<input type="checkbox"/>	⑦ 学生間の合格に向けた協力関係や合同での勉強
<input type="checkbox"/>	⑧ 養成校で実施している国試対策の取り組み
<input type="checkbox"/>	⑨ その他 (チェックした場合には、具体的な内容を以下にご記入ください)
その他： <input type="text"/>	

13. その他、既卒者に対する社会福祉士国家資格取得支援についてご意見があればぜひお聞かせください。

<input type="text"/>
----------------------

質問項目は以上です。  
ご多忙のところご協力いただき誠にありがとうございますとございました。

9. 養成校として実施している既卒者への社会福祉士国家資格取得支援の内容について、次のうちあてはまるものすべてに☑を選んでください。

<input type="checkbox"/>	① なにもしていない
<input type="checkbox"/>	② 教員が国試対策の講座を担当している
<input type="checkbox"/>	③ 指定科目に関する授業を自由に聴講できるようにしている
<input type="checkbox"/>	④ 指定科目に関する授業を録画し、自由に視聴できるようにしている。
<input type="checkbox"/>	⑤ 過去問活用ソフト (試験問題自動作成アプリ) を用いて作問し、問題演習を実施している
<input type="checkbox"/>	⑥ 外部の業者と契約して国試対策の講座を開講している (無料・有料問わない)
<input type="checkbox"/>	⑦ 国試対策の講座 (教員実施・業者実施問わない) を録画し、自由に視聴できるようにしている
<input type="checkbox"/>	⑧ 外部の業者が実施している国試対策講座を受講する場合の費用を補助している
<input type="checkbox"/>	⑨ 養成校を会場として各種模擬試験を実施している。
<input type="checkbox"/>	⑩ 各種模擬試験の受験料を補助している。
<input type="checkbox"/>	⑪ 国試対策テキストの購入費用を補助している (一括購入・配布を含む)
<input type="checkbox"/>	⑫ 有料の国試対策アプリを利用する費用を補助している。
<input type="checkbox"/>	⑬ 国試対策に有用な情報を積極的に提供している。
<input type="checkbox"/>	⑭ 試験勉強の状況を把握・管理・助言している。
<input type="checkbox"/>	⑮ 学習グループを作り勉強会を開催している (学校主導)
<input type="checkbox"/>	⑯ 受験勉強をするためにいつでも使用できるスペース (教室等) を確保している。
<input type="checkbox"/>	⑰ その他 (チェックした場合には、具体的な内容を以下にご記載ください)
その他： <input type="text"/>	

10. 貴校では以下のソ教連の国試対策ツールを活用していますか。  
活用しているものすべてに☑を選んでください。

※在学生等の自発的な活用ではなく貴校全体としての活用の有無をお答えください。

<input type="checkbox"/>	① なにも活用していない
<input type="checkbox"/>	② 国試対策集中講座「講義・解説動画」「PointBook」の活用勧奨
<input type="checkbox"/>	③ 国試対策集中講座「講義・解説動画」「PointBook」の購入・頒布 (養成校が全額・一部支出)
<input type="checkbox"/>	④ 国試対策集中講座「講義・解説動画」「PointBook」の視聴・解説 (養成校での一括購入によるパブリックビューイングと教員解説)
<input type="checkbox"/>	⑤ 全国統一模擬試験の受験勧奨
<input type="checkbox"/>	⑥ 全国統一模擬試験結果の振り返り (教員等による解説)
<input type="checkbox"/>	⑦ 合格完全ガイドの学生への配布
<input type="checkbox"/>	⑧ ソ教連Youtubeチャンネル (国試対策動画) の視聴勧奨
<input type="checkbox"/>	⑨ その他 (チェックした場合には、具体的な内容を以下にご記入ください)
その他： <input type="text"/>	



## 2. 養成校モニタリング アンケート

## 2-1 集計結果

### 2-1-1 受験勉強への取組状況、学習支援ツールの活用状況等に関するアンケート（毎月アンケート）

#### (1) 調査の対象と方法

- ① 調査対象：養成校モニタリング(学習支援ツール活用モニタリング)参加者(モニター) 39名
- ② 調査方法

webアンケートツールにより作成したアンケートフォームのURLを電子メールによりモニターに通知し、web調査フォームに回答の入力を求める方法により実施した。

#### (2) 調査項目

本アンケート調査は、次項(3)表中の「内容」に記載された期間ごとの受験勉強の状況等を各設問において尋ねた。詳細は、本章「2-2 調査票」を参照されたい。

問1 第36回社会福祉士国家試験に向けた受験勉強を始めているか

問2 受験勉強の開始月 ※第2回以降は前回アンケート時に受験勉強未着手であった者のみが回答

問3 1週間のうち受験勉強をした日は平均何日か

問4 1日の平均的な受験勉強時間は何時間でしたか

問5 受験勉強をいつしているか

問6 学習支援ツールの活用状況について

(1) 合格完全ガイド(学習計画一覧表)

(2) 集中講座 ①講義動画 ②PointBook

(3) 全国統一模擬試験 ※本問は第1回アンケートにおいてのみ尋ねた

(4) 全国統一模擬試験 過去問(3ヵ年分)

(5) 合格応援 SNS ①LINE ②X(旧 twitter) ③YouTube ④Instagram

(6) 学習支援ツール活用ガイド

(7) 定期連絡メール

問7 出身校との連絡について

(1) 国家試験の受験や試験勉強に関する出身校の教員や職員からモニターへの連絡の有無

(2) 国家試験の受験や試験勉強に関するモニターから出身校の教員や職員への連絡の有無

問8 卒業後に国家試験を受験する際の難しさについて

(1) 受験勉強への意欲の維持

(2) 受験勉強の時間の確保

(3) 受験勉強に適した環境の確保(場所、機器、通信環境等)

(4) 受験勉強の方法の確立

(5) 受験勉強に必要な費用の捻出

(6) 分からないことがあるときの質問先の確保

問9 試験勉強を始めている理由について ※本問は問1の回答が「いいえ」(受験勉強未着手)の者のみ回答

(1) 受験勉強の意欲がわからない



- (2) 受験勉強の時間の確保が難しい
- (3) 受験勉強に適した環境の確保が難しい(場所、機器、通信環境等)
- (4) 受験勉強の進め方が分からない
- (5) 受験勉強に必要な費用の捻出が難しい
- (6) 分からないことがあるときの質問先がない
- (7) その他

(3) 調査期間・回答数

※再掲

	内容	実施期間	回答数	回答率
第1回	10月中旬～11月上旬の 受験勉強の状況等	2023年11月28日 ～2024年1月16日	32	82.1%
第2回	11月中旬～12月上旬の 受験勉強の状況等	2023年12月20日 ～2024年1月30日	31	79.5%
第3回	12月中旬～1月上旬の 受験勉強の状況等	2024年1月17日 ～2024年2月13日	29	74.4%
第4回	1月中旬～国家試験前日 の受験勉強の状況等	2024年2月7日 ～2024年2月20日	27	69.2%

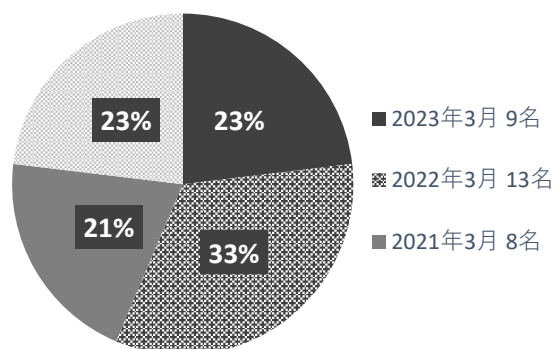
(4) 調査結果 (設問別集計結果)

①対象者 本事業学習支援ツール活用モニタリング参加者(モニター) 39名

[モニターの属性(モニタリング開始時)]

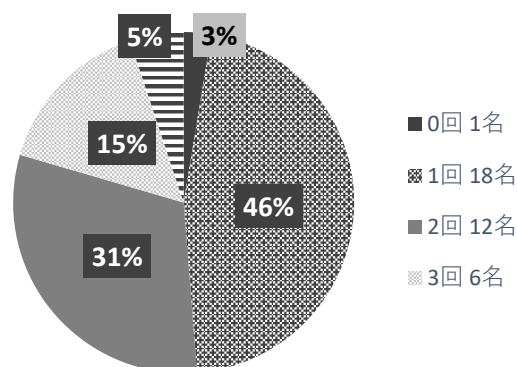
(ア) 社会福祉士養成校 卒業年月

卒業年月	人数	割合
2023年3月	9名	23.1%
2022年3月	13名	33.3%
2021年3月	8名	20.5%
小計	30名	76.9%
2020年3月以前	9名	23.1%
合計	39名	100.0%



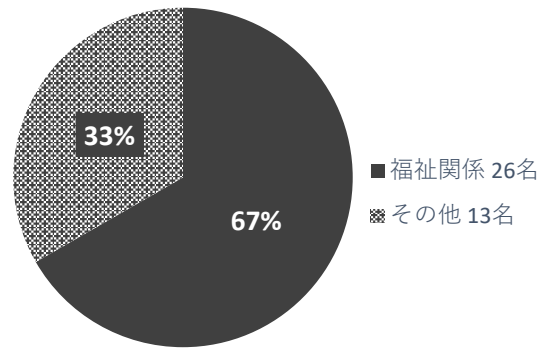
(イ) 社会福祉士国家試験 受験回数

受験回数	人数	割合
0回	1名	2.6%
1回	18名	46.2%
2回	12名	30.8%
3回	6名	15.4%
4回以上	2名	5.1%
合計	39名	100.0%



(ウ)現在の勤務先

現在の勤務先	人数	割合
福祉関係	26名	66.7%
その他	13名	33.3%
合計	39名	100.0%



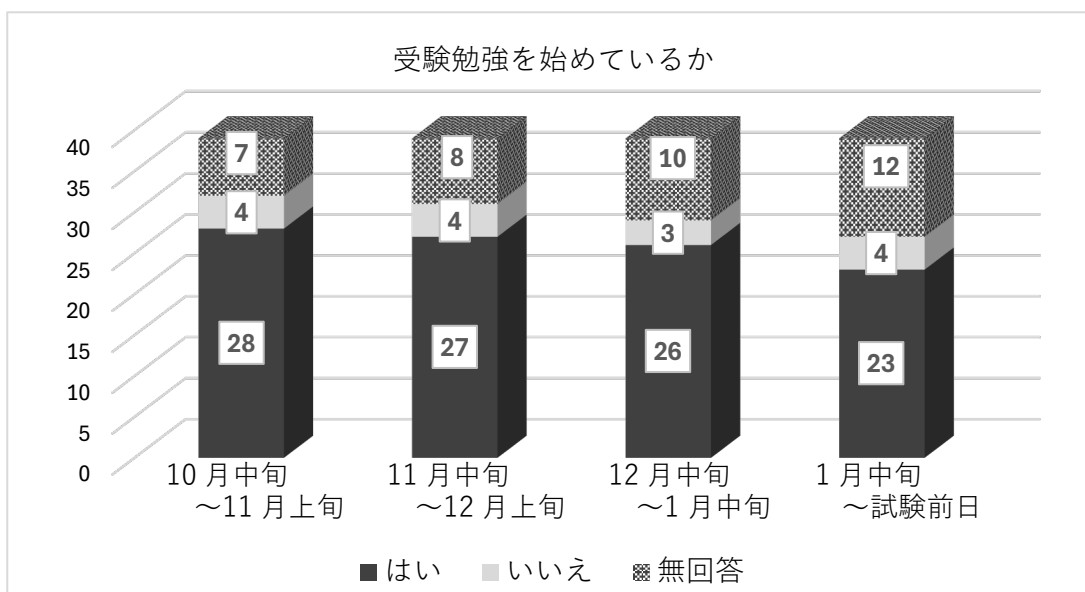
②設問別集計結果答

第1回から第4回の調査結果は、それぞれ表・グラフに次のように表示した。

第1回:10月中旬～11月上旬      第2回:11月中旬～12月上旬  
 第3回:12月中旬～1月中旬      第4回:1月中旬～試験前日

問1 第36回社会福祉士国家試験に向けた受験勉強を始めているか

	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	N39	N39	N39	N39
はい	28 (71.8%)	27 (69.2%)	26 (66.7%)	23 (59.0%)
いいえ	4 (10.3%)	4 (10.3%)	3 (7.7%)	4 (10.3%)
無回答	7 (17.9%)	8 (20.5%)	10 (25.6%)	12 (30.8%)



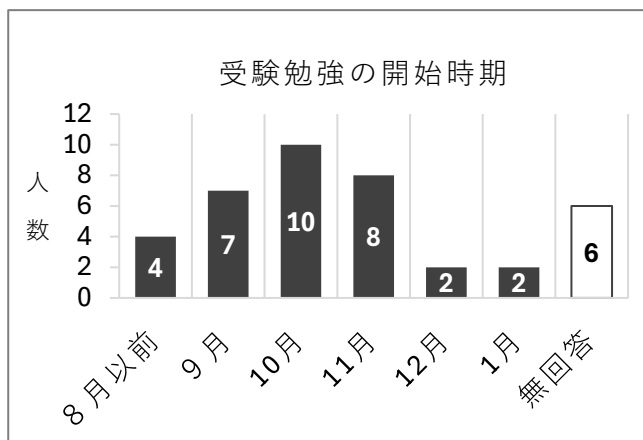
- ・ 調査実施回により回答者数が異なり、また回を重ねるごとに未回答者が増加したため、各時期におけるモニターの受験勉強開始状況を正確に把握するには至らなかった。

- ・試験直前の時期においても、本問(受験勉強を始めているか)との問いに、4名のモニターが「いいえ」と回答した。

### 問2 受験勉強の開始月

	N39	
8月以前	4	(10.3%)
9月	7	(17.9%)
10月	10	(25.6%)
11月	8	(20.5%)
12月	2	(5.1%)
1月	2	(5.1%)
無回答	6	(15.4%)

	n33	
		(12.1%)
		(21.2%)
		(30.3%)
		(24.2%)
		(6.1%)
		(6.1%)
		※



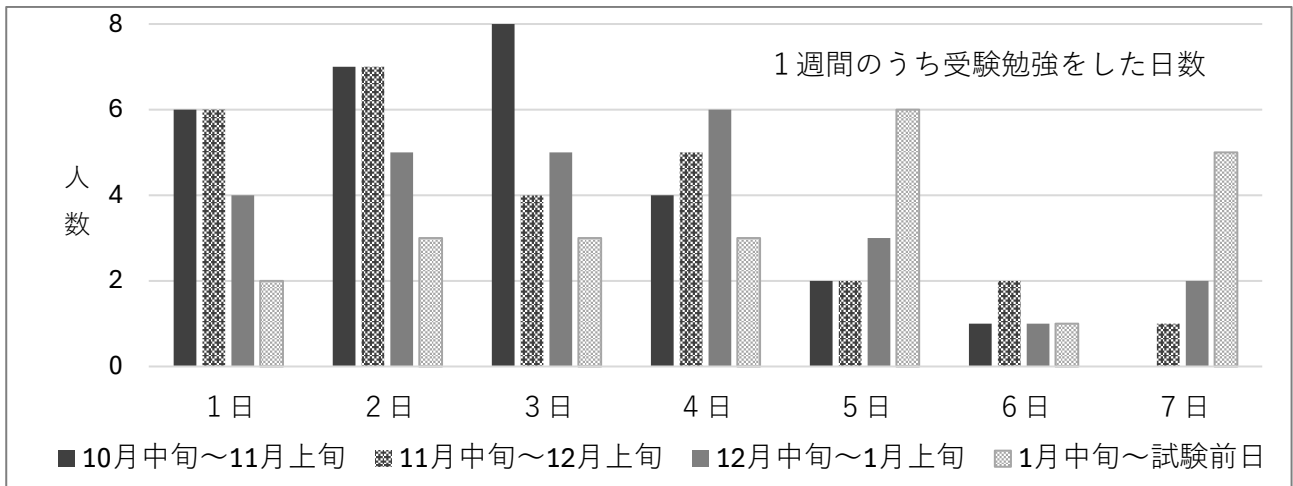
※無回答以外の回答総数に対する割合

- ・実施回によって回答(受験勉強開始月)が異なる場合、より早い月を集計の対象とした。
- ・いずれかの回で受験勉強開始月を回答したモニターのうち、9割近くが9月以降に受験勉強を開始しており、10月に開始したモニターが最も多く全体の3割であった。

### 問3 1週間のうち受験勉強をした日は平均何日か

	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n28	n27	n26	n23
1日	6 (21.4%)	6 (22.2%)	4 (15.4%)	2 (8.7%)
2日	7 (25.0%)	7 (25.9%)	5 (19.2%)	3 (13.0%)
3日	8 (28.6%)	4 (14.8%)	5 (19.2%)	3 (13.0%)
4日	4 (14.3%)	5 (18.5%)	6 (23.1%)	3 (13.0%)
5日	2 (7.1%)	2 (7.4%)	3 (11.5%)	6 (26.1%)
6日	1 (3.6%)	2 (7.4%)	1 (3.8%)	1 (4.3%)
7日	0 (0.0%)	1 (3.7%)	2 (7.7%)	5 (21.7%)

- ・アンケート対象期間の後半のほうが週当たりの受験勉強日数が増加している。

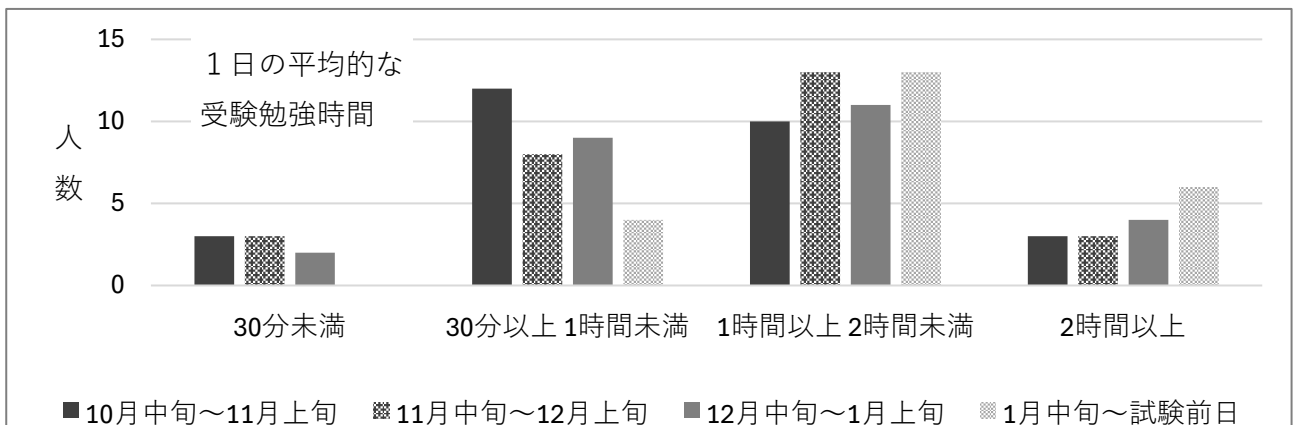


- ・次ページの折れ線グラフ(問3 1週間のうち受験勉強をした日は平均何日か)は、第1回から第4回までのすべてのアンケートに回答した17名のモニターそれぞれの受験勉強日数の変化を表したもの。第1回から第4回に向けて週平均の受験勉強日数が増えた(減らなかった)モニターが7名、各回とも同じ日数のモニターが2名、増えたり減ったりしたモニターが6名、減った(増えなかった)モニターが2名であった。

問4 1日の平均的な受験勉強時間は何時間でしたか

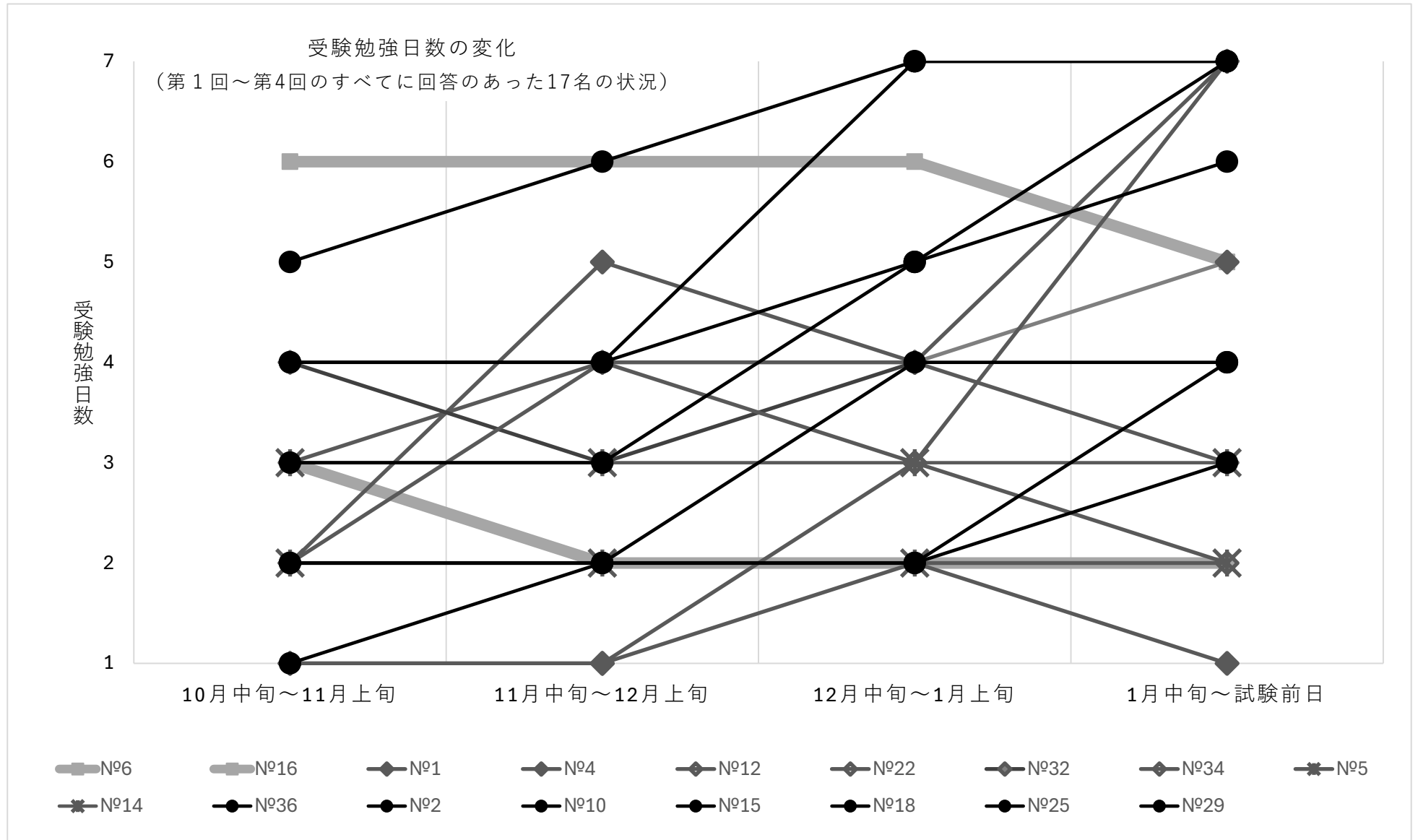
	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n28	n27	n26	n23
30分未満	3 (10.7%)	3 (11.1%)	2 (7.7%)	0 (0.0%)
30分以上～1時間未満	12 (42.9%)	8 (29.6%)	9 (34.6%)	4 (17.4%)
1時間以上～2時間未満	10 (35.7%)	13 (48.1%)	11 (42.3%)	13 (56.5%)
2時間以上	3 (10.7%)	3 (11.1%)	4 (15.4%)	6 (26.1%)

- ・アンケート対象期間の後半のほうが1日当たり受験勉強時間が増加している。



(問3 1週間のうち受験勉強をした日は平均何日か)

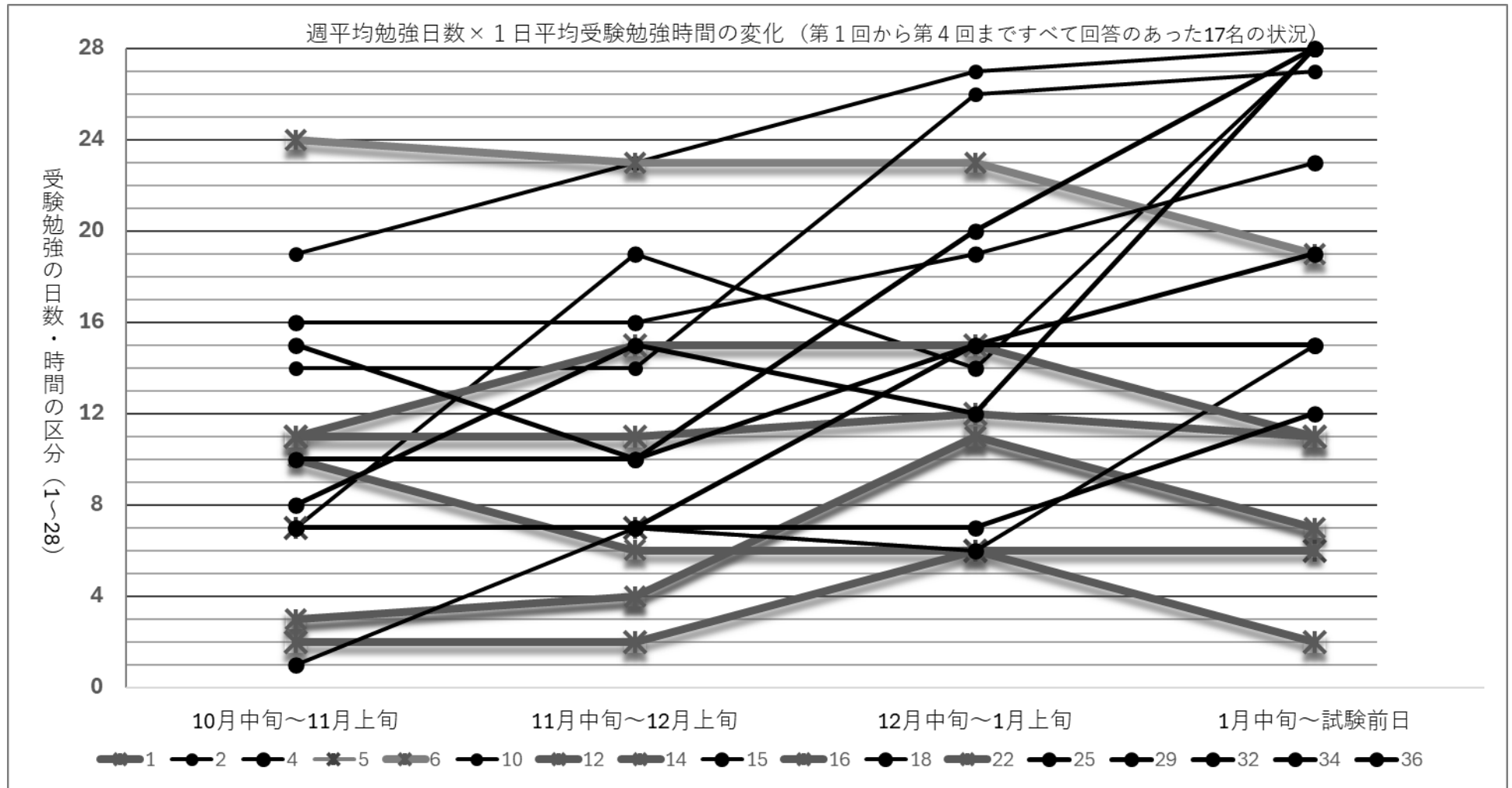
● 増加    \* 一定    ◆ 増減あり    ■ 減少



[参考] 問3(勉強日数/週)・問4(勉強時間/日)の回答の統合表

		10月中旬 ～11月上旬		11月中旬 ～12月上旬		12月中旬 ～1月上旬		1月中旬 ～試験前日	
		n28		n27		n26		n23	
1日	30分未満	2	(7.1%)	3	(11.1%)	2	(7.7%)	0	(0.0%)
	30分以上 1時間未満	3	(10.7%)	1	(3.7%)	2	(7.7%)	2	(8.7%)
	1時間以上 2時間未満	1	(3.6%)	1	(3.7%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
	2時間以上	0	(0.0%)	1	(3.7%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
2日	30分未満	1	(3.6%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
	30分以上 1時間未満	1	(3.6%)	3	(11.1%)	4	(15.4%)	2	(8.7%)
	1時間以上 2時間未満	4	(14.3%)	4	(14.8%)	1	(3.8%)	1	(4.3%)
	2時間以上	1	(3.6%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
3日	30分未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
	30分以上 1時間未満	6	(21.4%)	2	(7.4%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
	1時間以上 2時間未満	2	(7.1%)	2	(7.4%)	2	(7.7%)	2	(8.7%)
	2時間以上	0	(0.0%)	0	(0.0%)	3	(11.5%)	1	(4.3%)
4日	30分未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
	30分以上 1時間未満	1	(3.6%)	1	(3.7%)	2	(7.7%)	0	(0.0%)
	1時間以上 2時間未満	2	(7.1%)	3	(11.1%)	4	(15.4%)	3	(13.0%)
	2時間以上	1	(3.6%)	1	(3.7%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
5日	30分未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
	30分以上 1時間未満	1	(3.6%)	1	(3.7%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
	1時間以上 2時間未満	1	(3.6%)	1	(3.7%)	2	(7.7%)	5	(21.7%)
	2時間以上	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(3.8%)	1	(4.3%)
6日	30分未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
	30分以上 1時間未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
	1時間以上 2時間未満	0	(0.0%)	2	(7.4%)	1	(3.8%)	1	(4.3%)
	2時間以上	1	(3.6%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
7日	30分未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
	30分以上 1時間未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(3.8%)	0	(0.0%)
	1時間以上 2時間未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(3.8%)	1	(4.3%)
	2時間以上	0	(0.0%)	1	(3.7%)	0	(0.0%)	4	(17.4%)

効率的に学習を進め、記憶の定着を図るうえでは、短時間で何度も学習すること(毎日コツコツ型)が望ましいとされている。このことを踏まえ、週当たりの受験勉強日数と1日当たりの学習時間の組み合わせにより、各時期のコツコツ度とその変化の把握を試みた。具体的には、1週間の平均勉強日数と1日の平均勉強時間数の組み合わせ(区分)に対し、1から28までの番号を振り、第1回から第4回のすべてに回答した17名の回答に対応させてグラフ上に配置した。



● 概ね段階的に勉強の日数・時間数を増やしたと推察されるモニター

\* その他のモニター

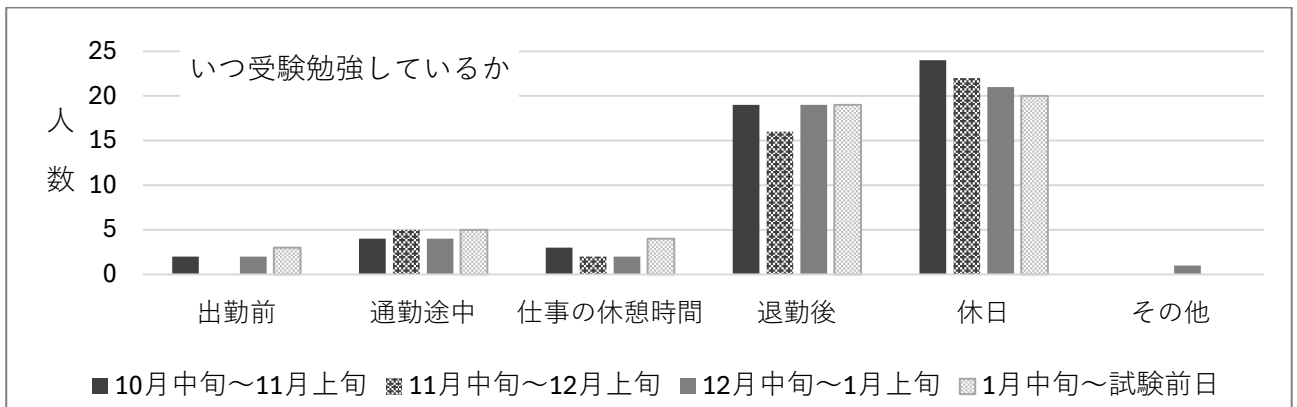
(問3の続き)

- ・試験日が近づくにつれ、概ね段階的に勉強の日数・時間数を増やしたと推察されるモニター（コソコツ型）が半数以上であった。その他、期間を通じてほぼ同様のペースで学習したと推察されるモニター、学習時間が段々と減っていったモニターもいた。

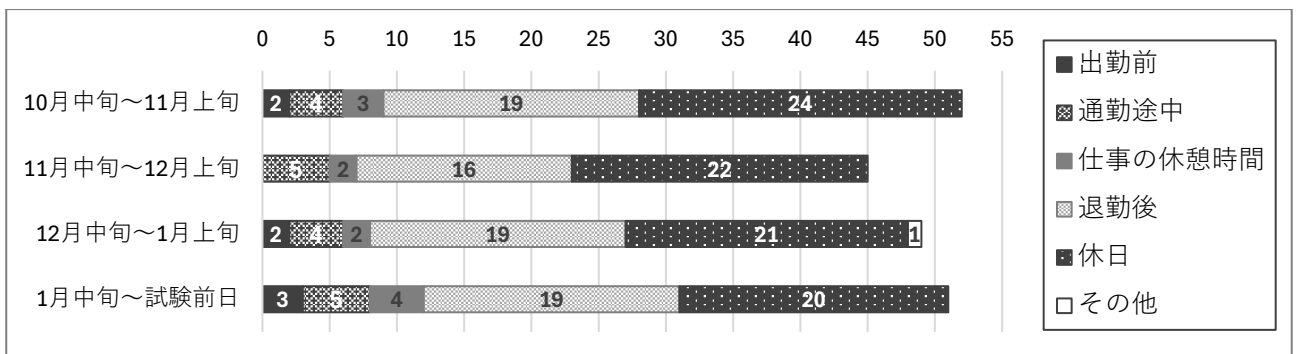
問5 受験勉強をいつしているか

	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n28	n27	n26	n23
出勤前	2 (7.1%)	0 (0.0%)	2 (7.7%)	3 (13.0%)
通勤途中	4 (14.3%)	5 (18.5%)	4 (15.4%)	5 (21.7%)
仕事の休憩時間	3 (10.7%)	2 (7.4%)	2 (7.7%)	4 (17.4%)
退勤後	19 (67.9%)	16 (59.3%)	19 (73.1%)	19 (82.6%)
休日	24 (85.7%)	22 (81.5%)	21 (80.8%)	20 (87.0%)
その他	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (3.8%)	0 (0.0%)

「その他」に関する記述(第3回) ・体力に余裕のある時



期別回答割合(グラフ中の数字は選択肢別の回答数)



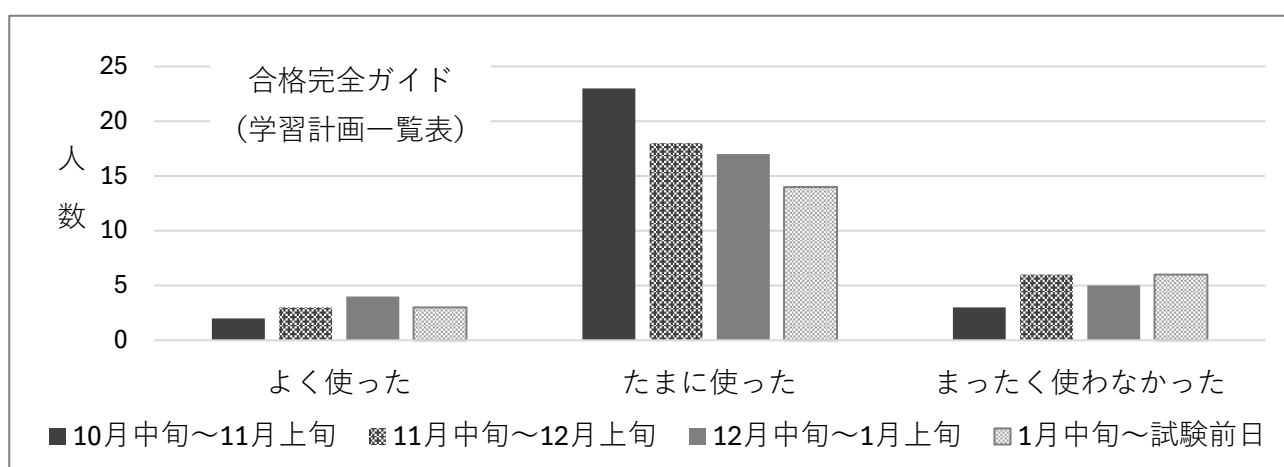
- ・いずれの期間も休日に勉強しているモニターが最も多く、次いで退勤後の割合が高い。



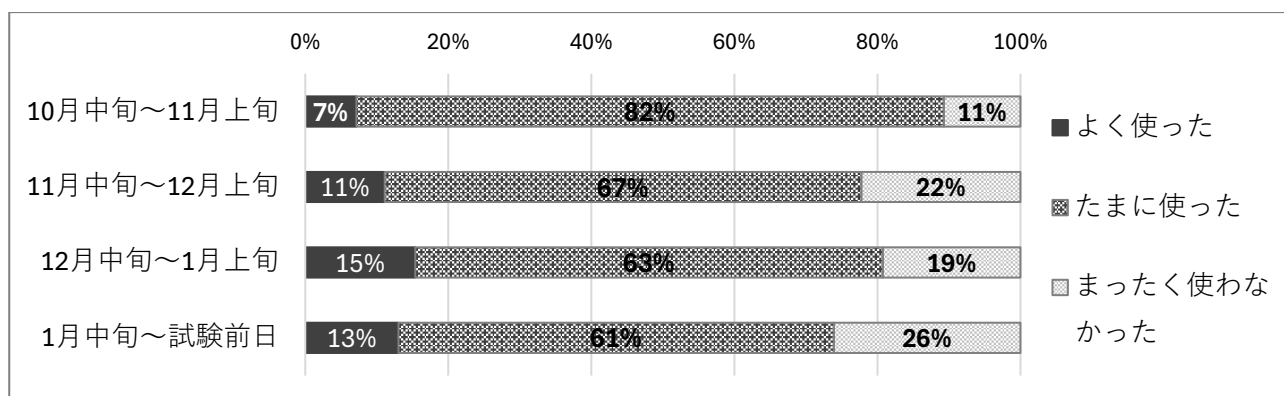
問6 学習支援ツールの活用状況について

(1) 合格完全ガイド(学習計画一覧表)

	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n28	n27	n26	n23
よく使った	2 (7.1%)	3 (11.1%)	4 (15.4%)	3 (13.0%)
たまに使った	23 (82.1%)	18 (66.7%)	17 (65.4%)	14 (60.9%)
まったく使わなかった	3 (10.7%)	6 (22.2%)	5 (19.2%)	6 (26.1%)



期別回答割合(各期の有効回答数をそれぞれ 100%としたもの)

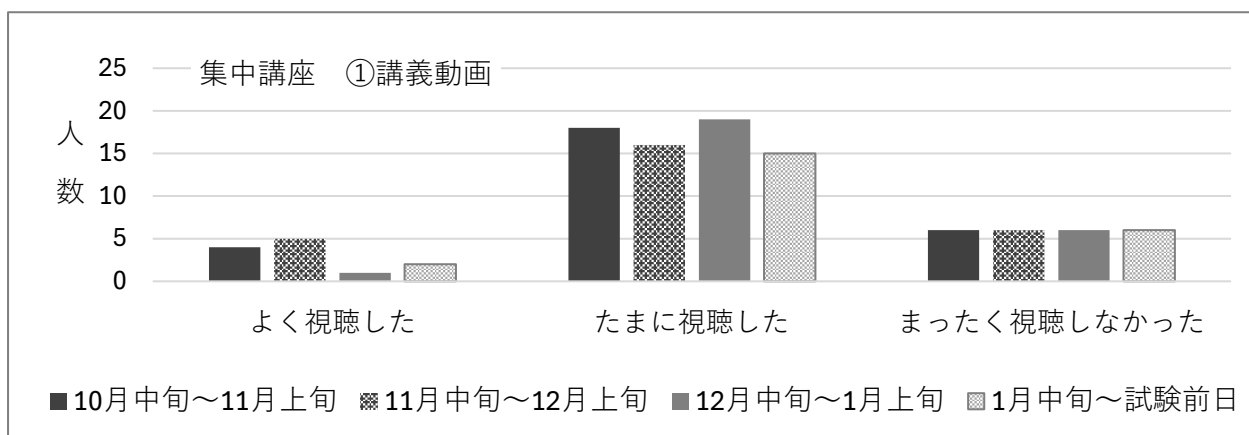


- ・ いずれの期間も「たまに使った」モニターが最も多い。「よく使った」「たまに使った」を合わせると、全体の9割のモニターが「合格完全ガイド」を使った。一方、各期間とも「まったく使わなかった」モニターが1～2割いる。

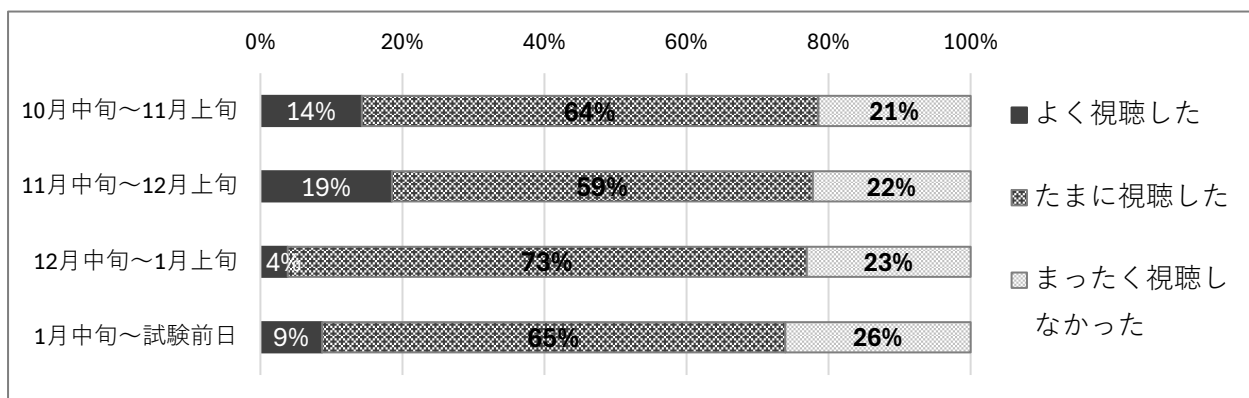
(2) 集中講座

① 講義動画

	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n28	n27	n26	n23
よく視聴した	4 (14.3%)	5 (18.5%)	1 (3.8%)	2 (8.7%)
たまたに視聴した	18 (64.3%)	16 (59.3%)	19 (73.1%)	15 (65.2%)
まったく視聴しなかった	6 (21.4%)	6 (22.2%)	6 (23.1%)	6 (26.1%)



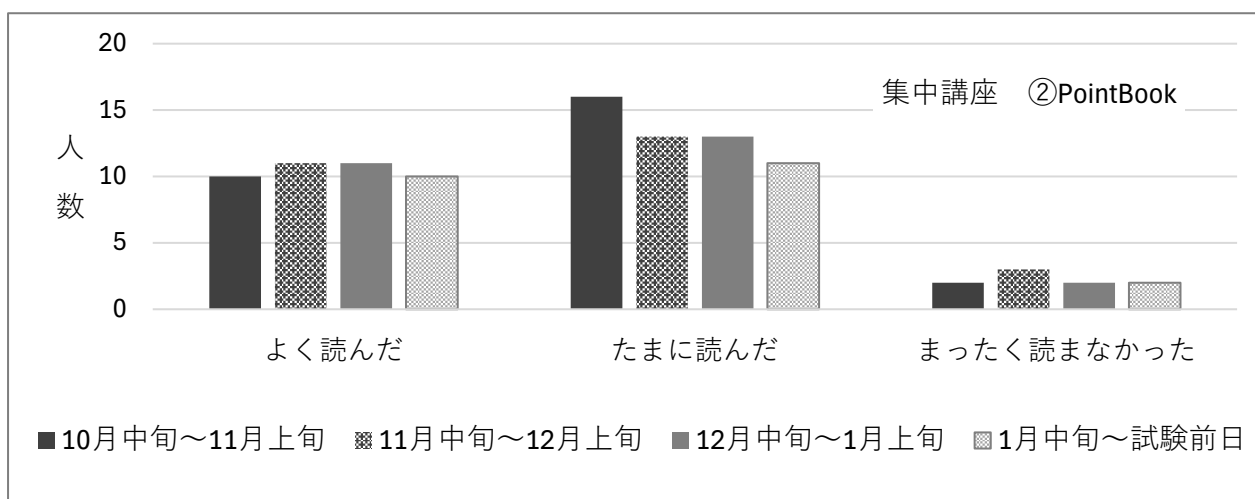
期別回答割合(各期の有効回答数をそれぞれ 100%としたもの)



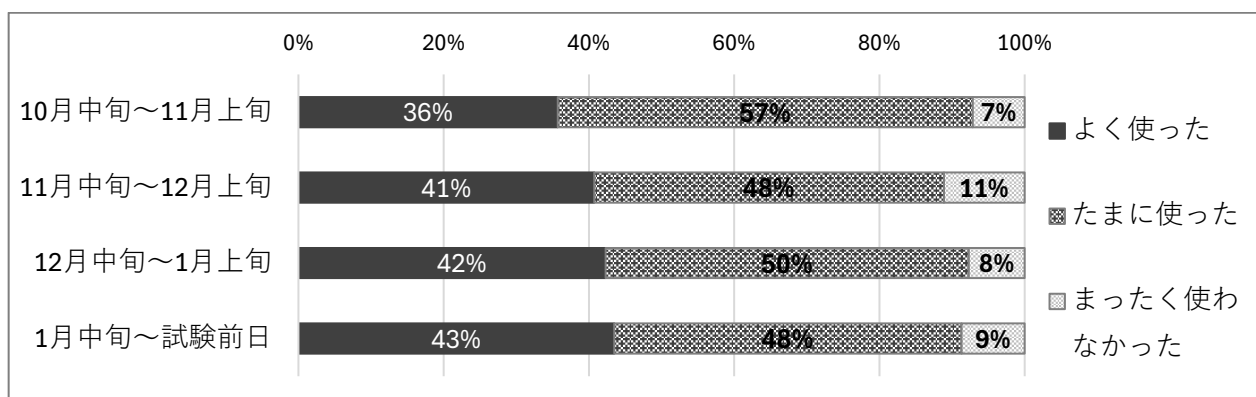
- ・ いずれの期間も「たまたに視聴した」モニターが最も多い。「よく視聴した」「たまたに視聴した」を合わせると、全体の約8割のモニターが「集中講座」の講義動画を視聴した。一方、各期間とも「まったく視聴しなかった」モニターが2割程度いる。

②PointBook

	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n28	n27	n27	n23
よく読んだ	10 (35.7%)	11 (40.7%)	11 (40.7%)	10 (43.5%)
たまたに読んだ	16 (57.1%)	13 (48.1%)	13 (48.1%)	11 (47.8%)
まったく読まなかった	2 (7.1%)	3 (11.1%)	2 (7.4%)	2 (8.7%)



期別回答割合(各期の有効回答数をそれぞれ 100%としたもの)



- ・ いずれの期間も「たまたに読んだ」モニターが最も多い。「よく使った」「たまたに使った」を合わせると、全体の9割のモニターが「集中講座」の PointBook を読んだ。一方、各期間とも「まったく読まなかった」モニターが1割程度いる。

(3) 全国統一模擬試験 ※本問は第1回アンケートにおいてのみ尋ねた

	10月中旬～11月上旬
	n28
受験した(解答マークシートを提出した)	28 (100.0%)
解答を提出しなかったが問題を解いて答え合わせをした	0 (0.0%)
受験しなかった	0 (0.0%)

- ・ 第1回アンケートで「受験勉強を開始した」と回答(問1「はい」)した28名の全員が「全国統一模擬試験」を受験した。
- ・ なお、下表[参考]のとおり、同アンケートで「受験勉強を開始していない」と回答したモニターおよび無回答のモニターのうち、5名が模試を受験しており、モニター39名中33名が模試を受験した。一方、6名のモニターが模試を受験しなかった。

[参考] 全国統一模擬試験の解答マークシートの受付状況とのクロス集計

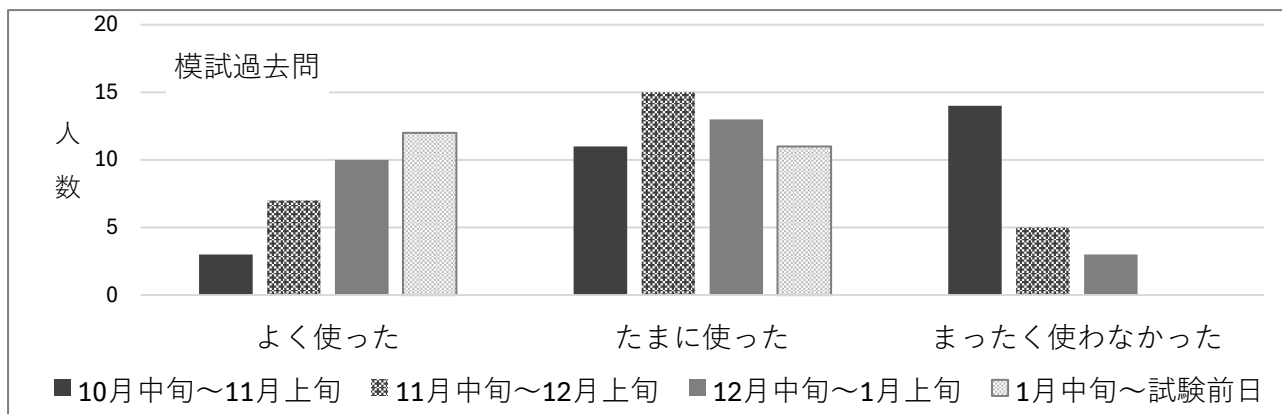
		毎月アンケート結果 (10月中旬～11月上旬)			合計
		受験勉強を開始した		受験勉強を開始していない／無回答	
		模試を受験した	模試を受験していない		
解答マークシート 受付状況	期日までに受付	28	0	5	33
	その他(※)	0	0	6	6
合計		28	0	11	39

(4) 全国統一模擬試験 過去問(3ヵ年分)

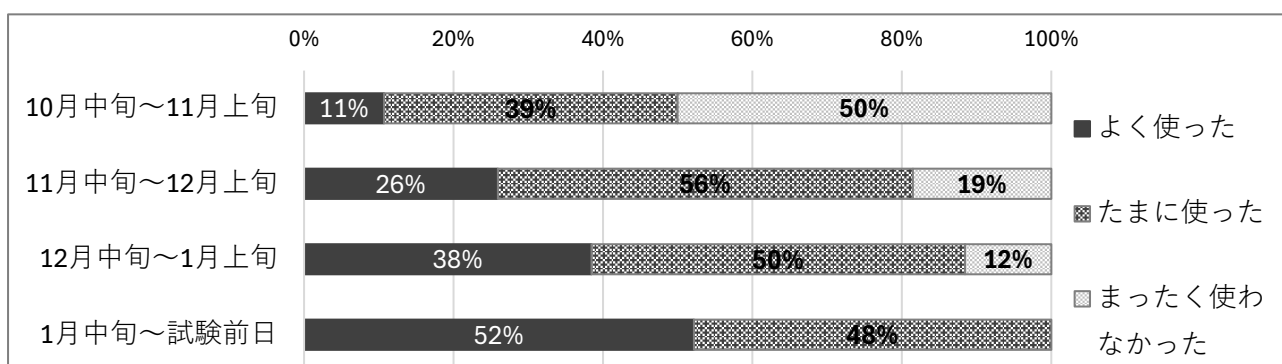
	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n28	n27	n27	n23
よく使った	3 (10.7%)	7 (25.9%)	10 (37.0%)	12 (52.2%)
たまに使った	11 (39.3%)	15 (55.6%)	13 (48.1%)	11 (47.8%)
まったく使わなかった	14 (50.0%)	5 (18.5%)	3 (11.1%)	0 (0.0%)

- ・ 模試過去問は、試験日に近づくほど「よく使った」と回答したモニターが増えた。第4回調査(1月中旬～試験前日)では、「まったく使わなかった」と回答したモニターはいなかった。

※(4)「全国統一模擬試験 過去問(3ヵ年分)」のつづき



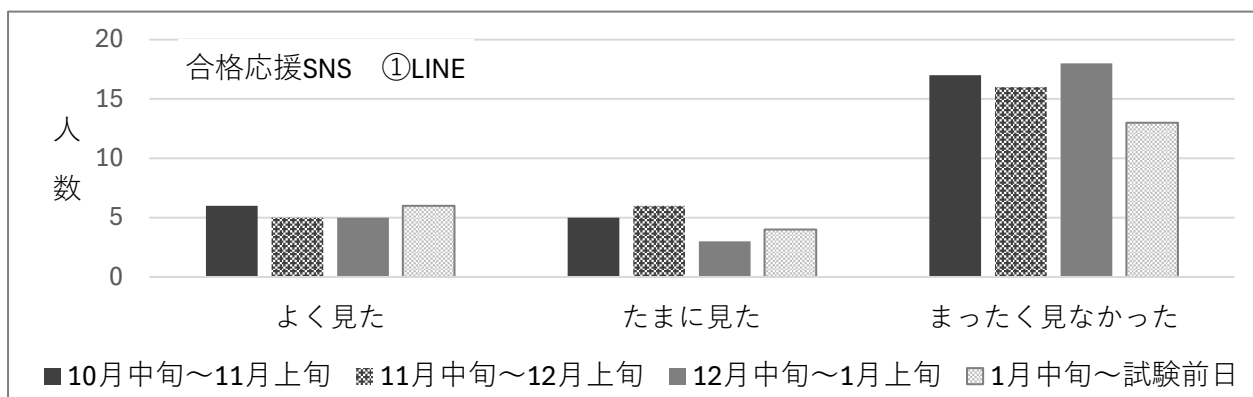
期別回答割合(各期の有効回答数をそれぞれ100%としたもの)



(5) 合格応援 SNS

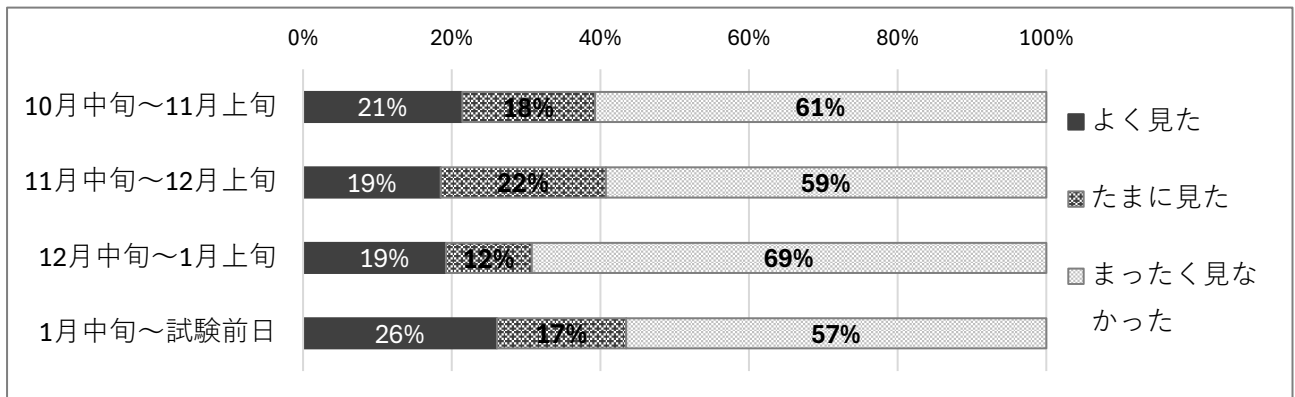
①LINE

	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n28	n27	n27	n23
よく見た	6 (21.4%)	5 (18.5%)	5 (18.5%)	6 (26.1%)
たまに見た	5 (17.9%)	6 (22.2%)	3 (11.1%)	4 (17.4%)
まったく見なかった	17 (60.7%)	16 (59.3%)	18 (66.7%)	13 (56.5%)



※(5)「合格応援 SNS ①LINE」のつづき

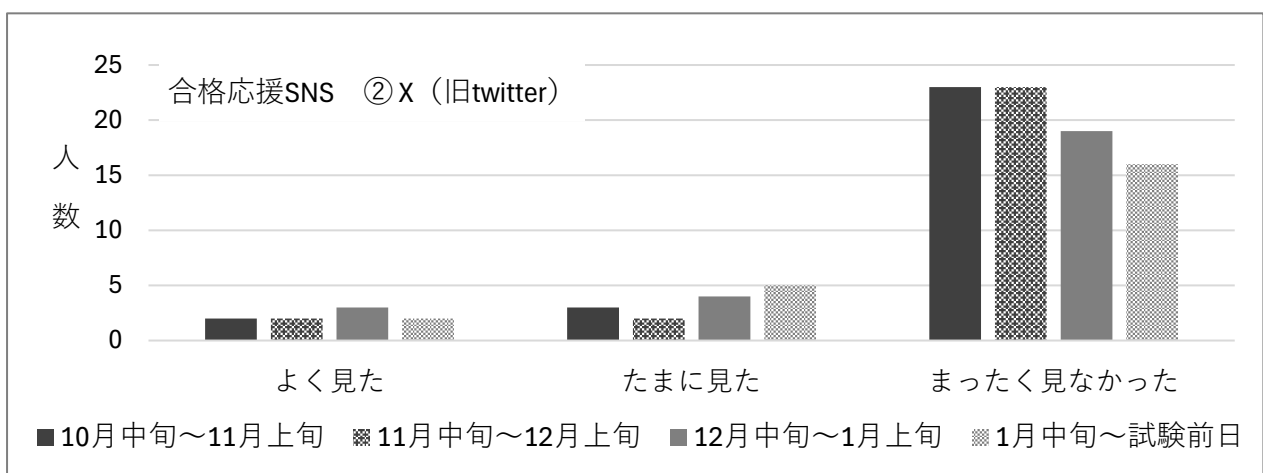
期別回答割合(各期の有効回答数をそれぞれ 100%としたもの)



- ・ いずれの期間も「まったく見なかった」が最も多い。合格応援 SNS の中では、「LINE」の利用が最も多かった。

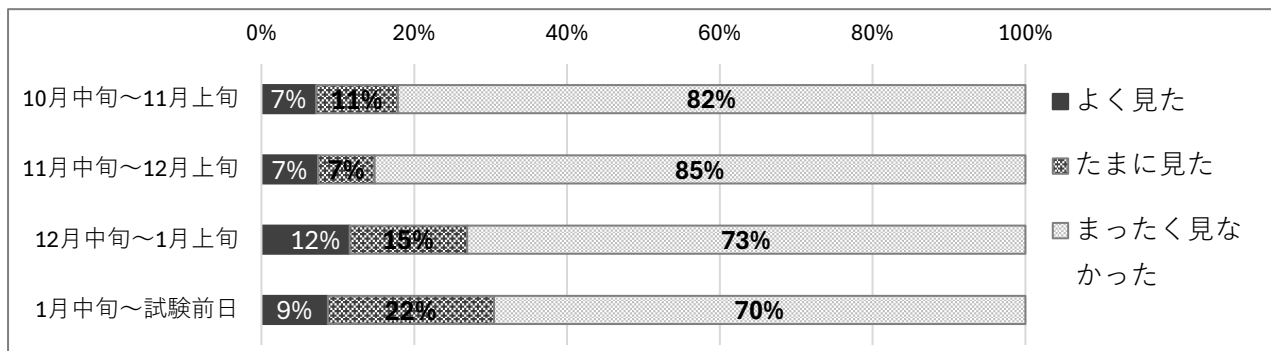
②X(旧 twitter)

	10月中旬 ～11月上旬 n28	11月中旬 ～12月上旬 n27	12月中旬 ～1月上旬 n27	1月中旬 ～試験前日 n23
よく見た	2 (7.1%)	2 (7.4%)	3 (11.1%)	2 (8.7%)
たまに見た	3 (10.7%)	2 (7.4%)	4 (14.8%)	5 (21.7%)
まったく見なかった	23 (82.1%)	23 (85.2%)	19 (70.4%)	16 (69.6%)



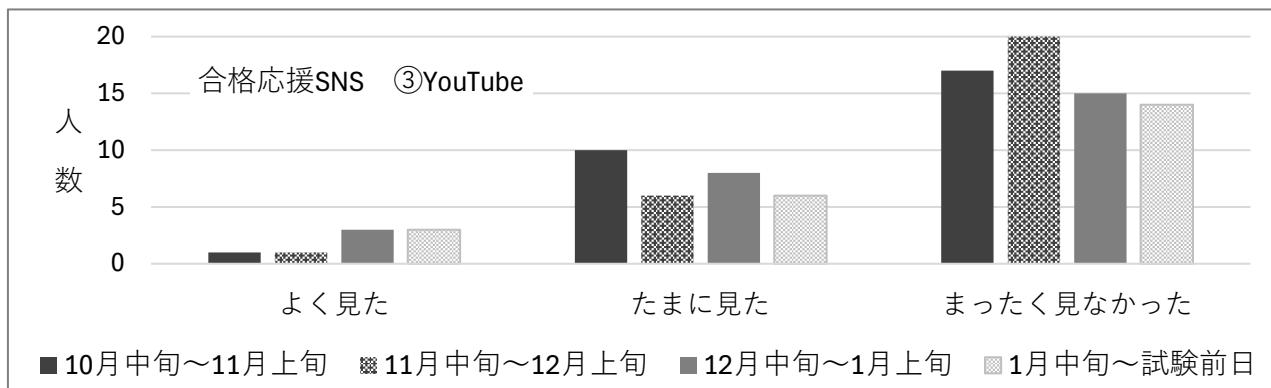
※「(5)合格応援 SNS ②X(旧 twitter)」のつづき

期別回答割合(各期の有効回答数をそれぞれ100%としたもの)

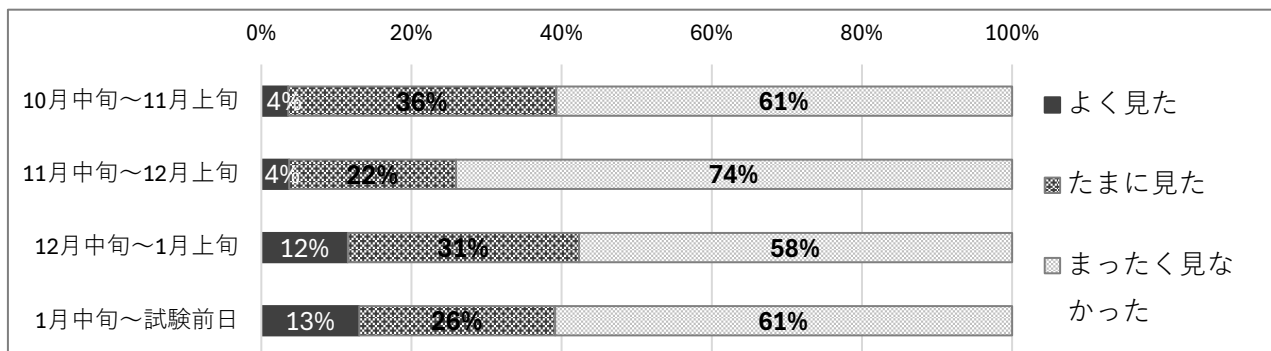


③YouTube

	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n28	n27	n27	n23
よく見た	1 (3.6%)	1 (3.7%)	3 (11.1%)	3 (13.0%)
たまに見た	10 (35.7%)	6 (22.2%)	8 (29.6%)	6 (26.1%)
まったく見なかった	17 (60.7%)	20 (74.1%)	15 (55.6%)	14 (60.9%)

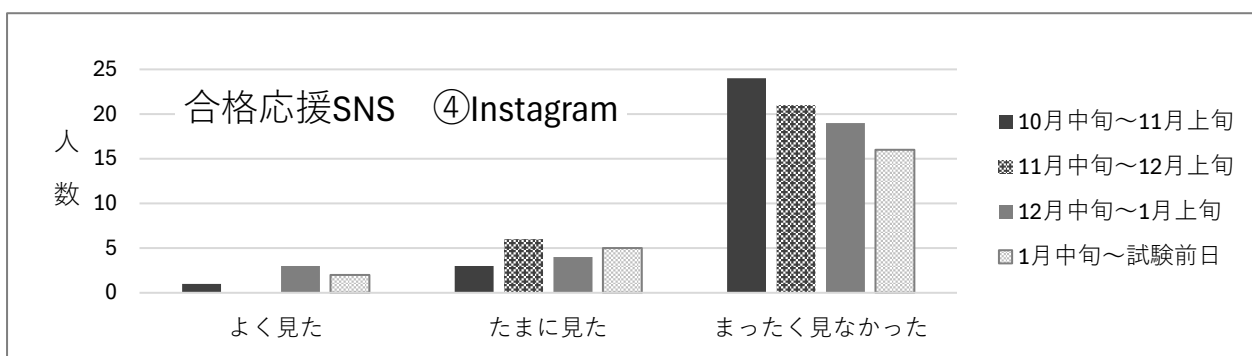


期別回答割合(各期の有効回答数をそれぞれ100%としたもの)

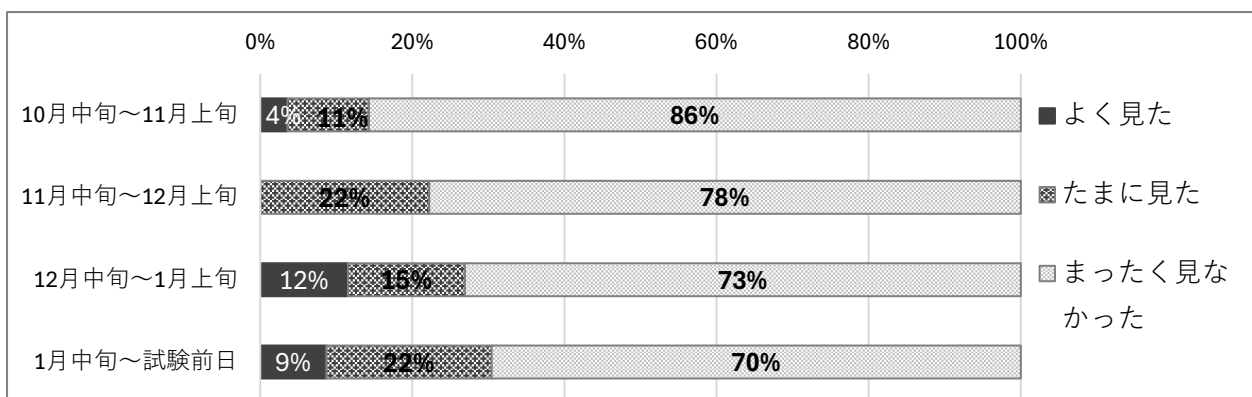


④Instagram

	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n28	n27	n27	n23
よく見た	1 (3.6%)	0 (0.0%)	3 (11.1%)	2 (8.7%)
たまに見た	3 (10.7%)	6 (22.2%)	4 (14.8%)	5 (21.7%)
まったく見なかった	24 (85.7%)	21 (77.8%)	19 (70.4%)	16 (69.6%)



期別回答割合(各期の有効回答数をそれぞれ100%としたもの)

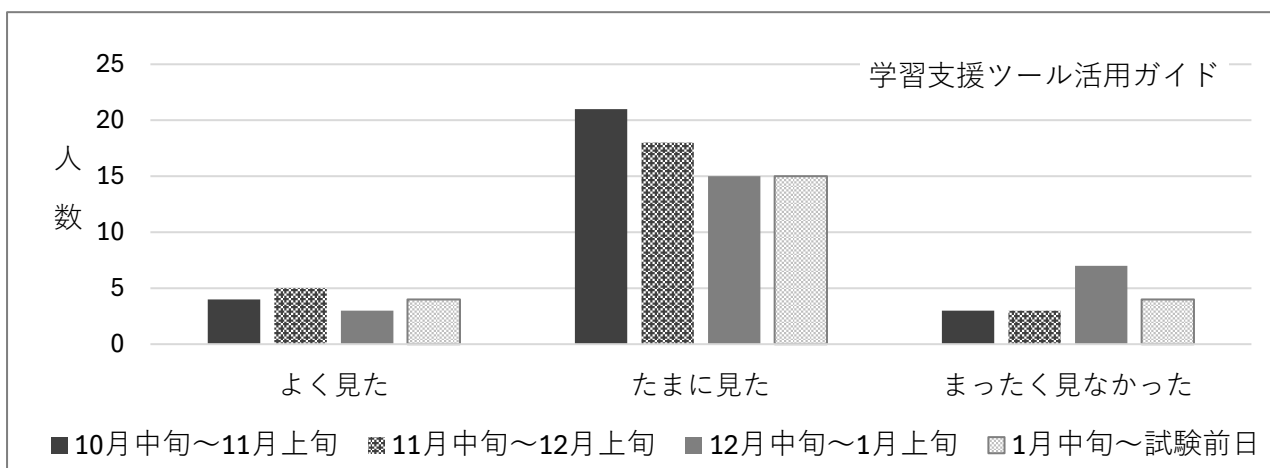


(6) 学習支援ツール活用ガイド

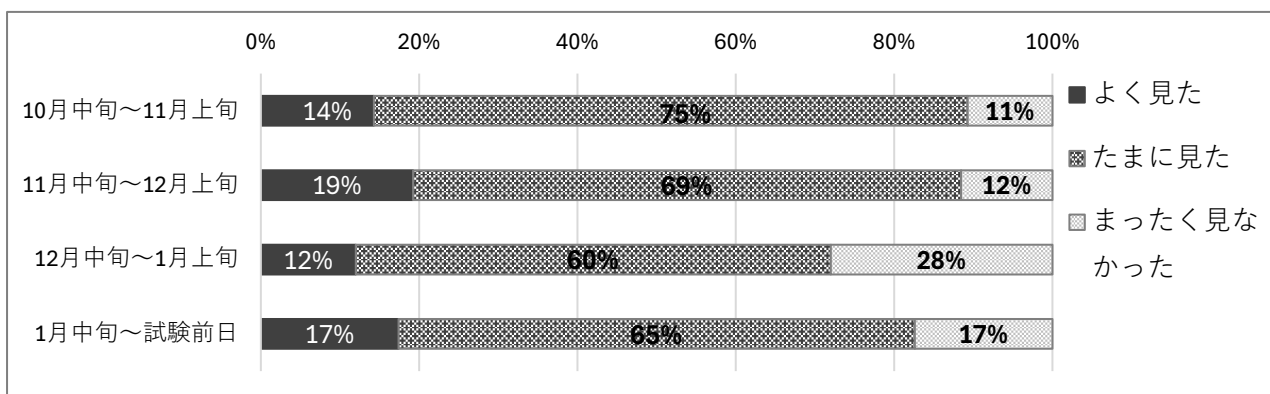
	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n28	n26	n25	n23
よく見た	4 (14.3%)	5 (19.2%)	3 (12.0%)	4 (17.4%)
たまに見た	21 (75.0%)	18 (69.2%)	15 (60.0%)	15 (65.2%)
まったく見なかった	3 (10.7%)	3 (11.5%)	7 (28.0%)	4 (17.4%)



※(6)「学習支援ツール活用ガイド」のつづき



期別回答割合(各期の有効回答数をそれぞれ100%としたもの)



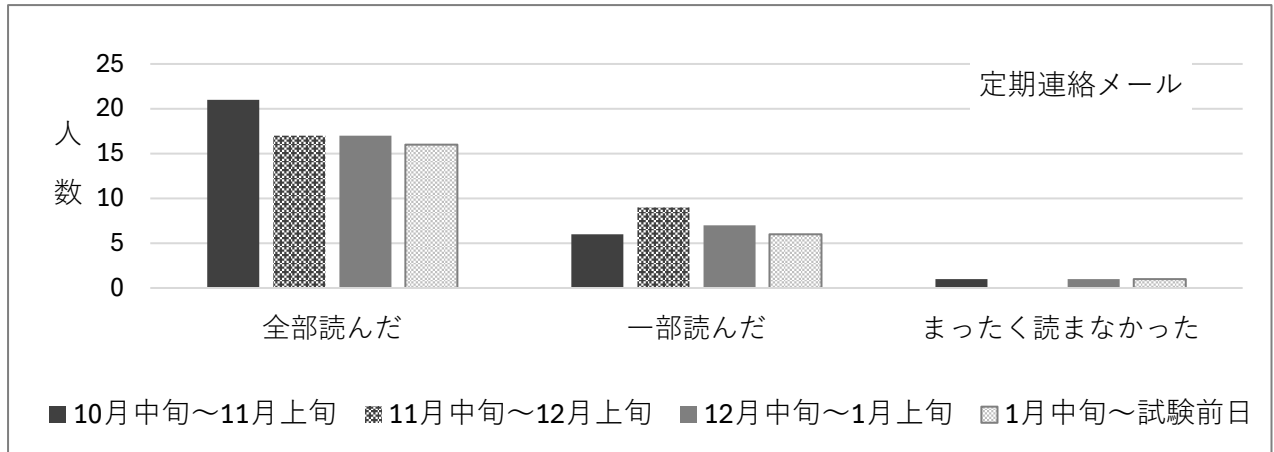
- ・ いずれの期間も「たまに見た」が最も多い。「よく見た」「たまに見た」を合わせると、全体の9割のモニターが「学習支援ツール活用ガイド」を見た。一方、各期間とも「まったく見なかった」モニターが1～2割程度いる。

(7) 定期連絡メール

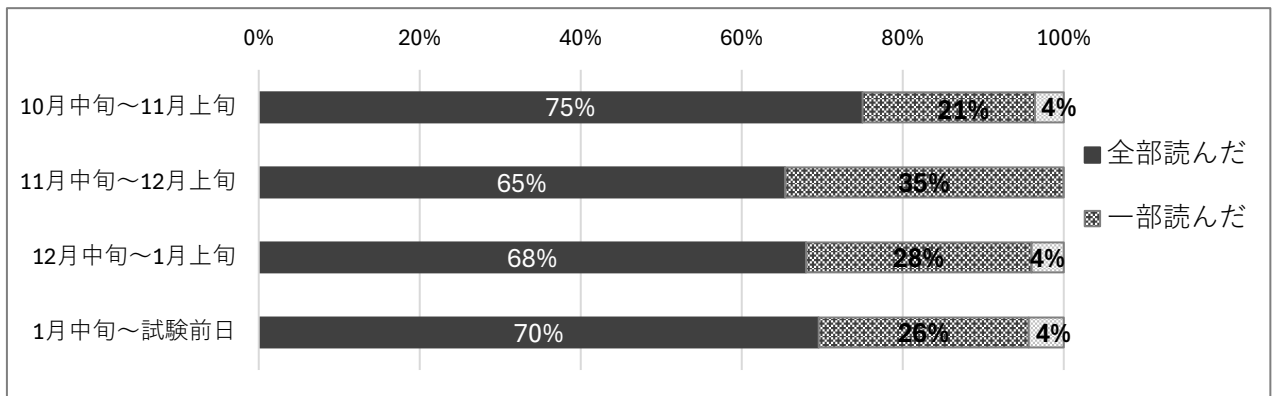
	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n28	n26	n25	n23
全部読んだ	21 (75.0%)	17 (65.4%)	17 (68.0%)	16 (69.6%)
一部読んだ	6 (21.4%)	9 (34.6%)	7 (28.0%)	6 (26.1%)
まったく読まなかった	1 (3.6%)	0 (0.0%)	1 (4.0%)	1 (4.3%)

- ・ 各期間ともほとんどのモニターが「定期メール」の全部または一部を読んだ。

※(7)「定期連絡メール」の続き



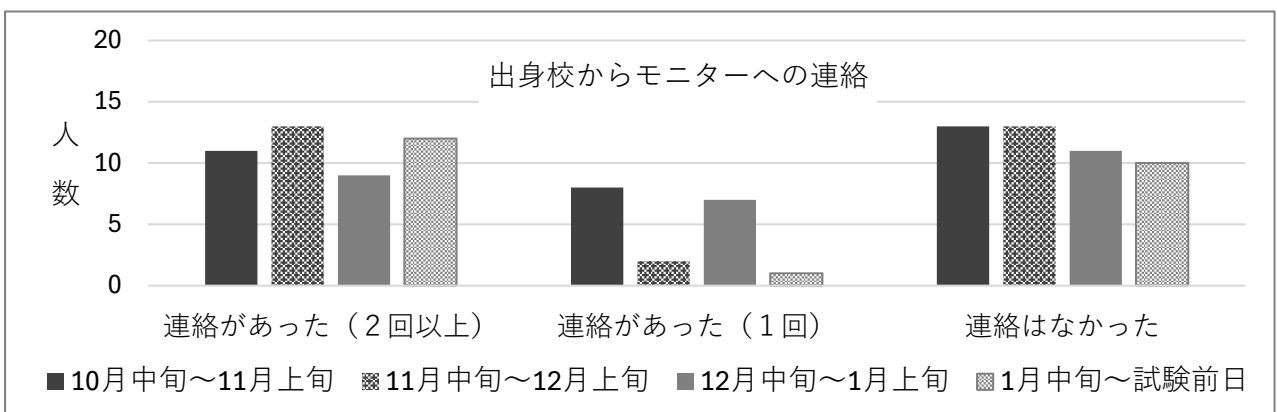
期別回答割合(各期の有効回答数をそれぞれ100%としたもの)



問7 出身校との連絡について

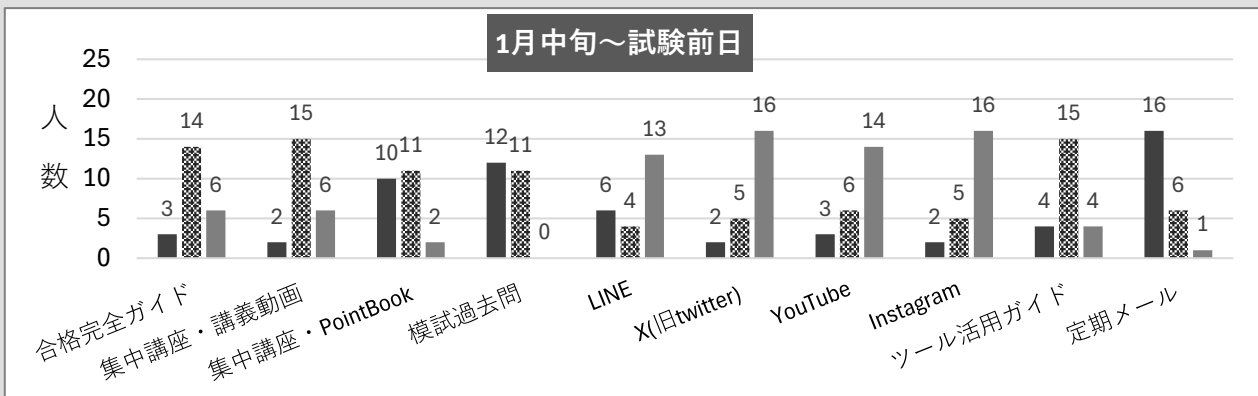
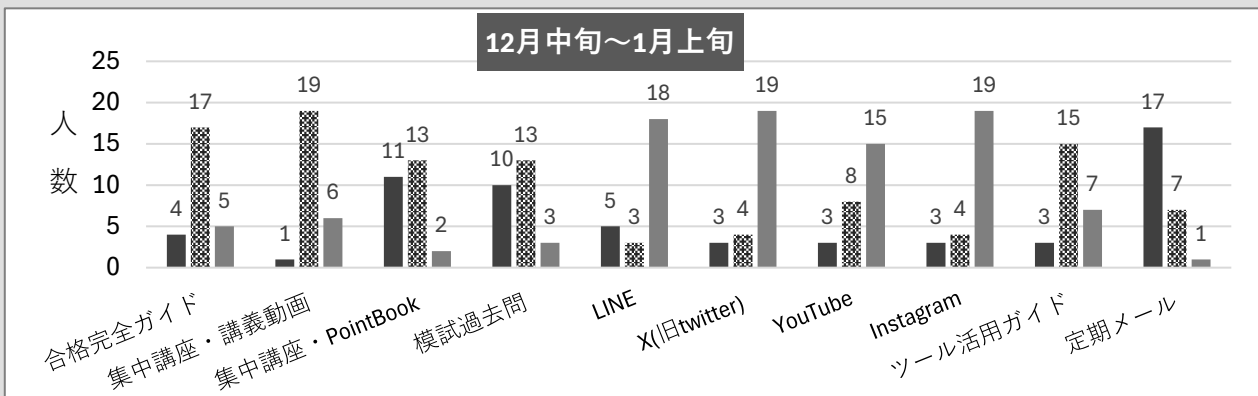
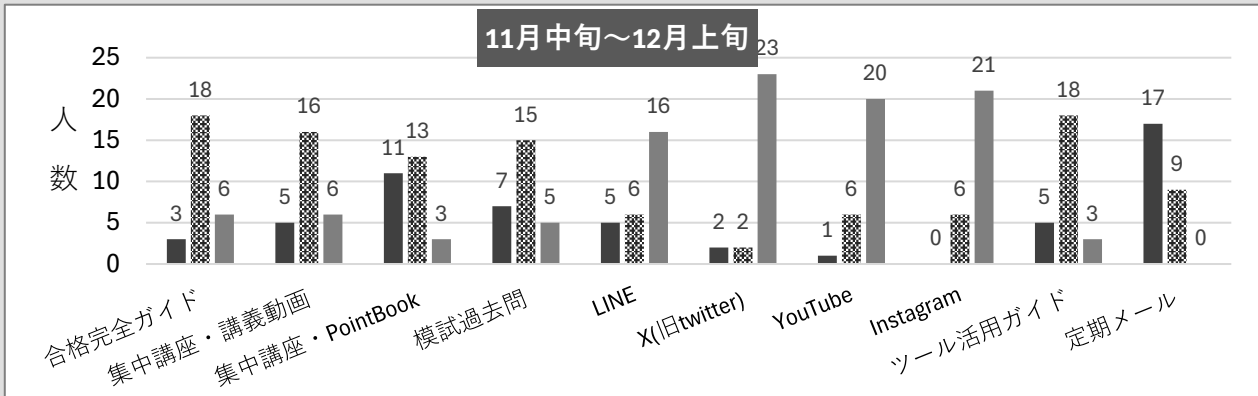
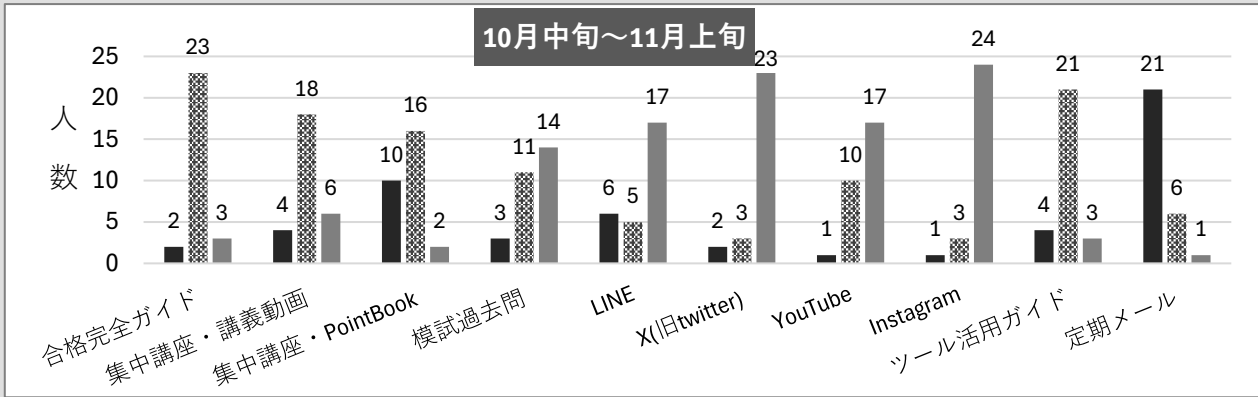
(1) 国家試験の受験や試験勉強に関する出身校の教員や職員からモニターへの連絡の有無

	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n32	n28	n27	n23
連絡があった (2回以上)	11 (34.4%)	13 (46.4%)	9 (33.3%)	12 (52.2%)
連絡があった (1回)	8 (25.0%)	2 (7.1%)	7 (25.9%)	1 (4.3%)
連絡はなかった	13 (40.6%)	13 (46.4%)	11 (40.7%)	10 (43.5%)



〔参考〕 問6(1)～(7)学習支援ツールの使用状況を期間別にグラフ化したもの

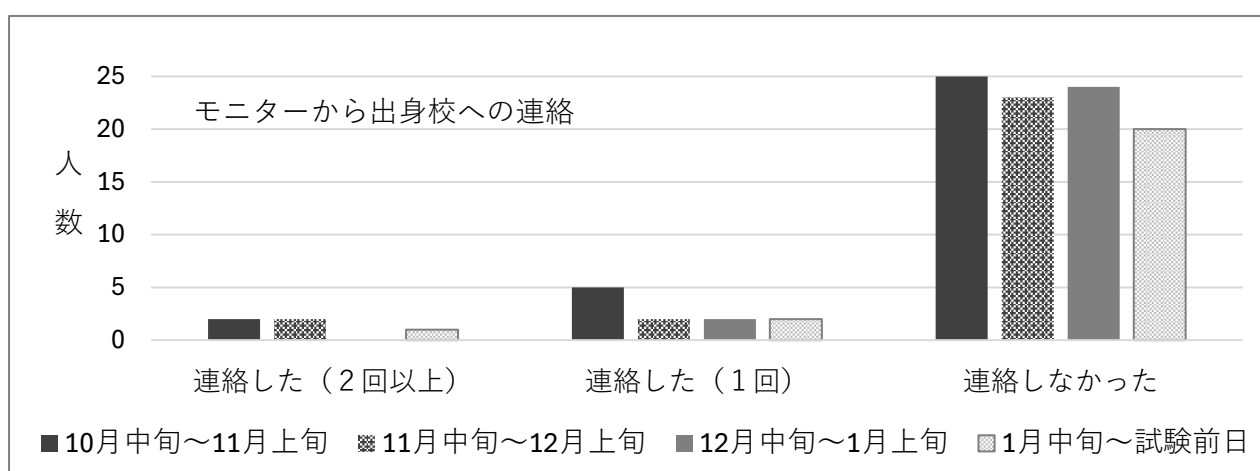
■よく使った（見た）    ■たまに使った（見た）    ■まったく使わなかった（見なかった）



※問7「出身校との連絡について」のつづき

(2) 国家試験の受験や試験勉強に関するモニターから出身校の教員や職員への連絡の有無

	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n32	n27	n26	n23
連絡した(2回以上)	2 (6.3%)	2 (7.4%)	0 (0.0%)	1 (4.3%)
連絡した(1回)	5 (15.6%)	2 (7.4%)	2 (7.7%)	2 (8.7%)
連絡しなかった	25 (78.1%)	23 (85.2%)	24 (92.3%)	20 (87.0%)



- ・ (1) 出身校の教員等からモニターへの連絡 : 5～6割のモニターが出身校の教員等からの連絡を受けている。一方、教員等から連絡のなかったモニターは各期間とも4割程度。
- ・ (2) モニターから出身校の教員等への連絡 : 出身校の教員等に連絡したモニターは、各期間とも2割程度。8割のモニターは教員等に連絡していない。

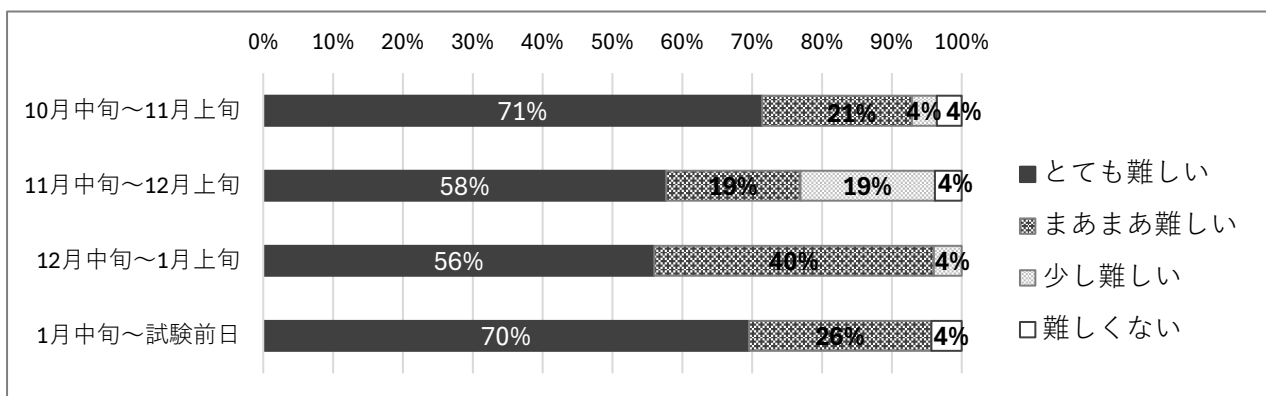
問8 卒業後に国家試験を受験する際の難しさについて

(1) 受験勉強への意欲の維持

	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n28	n26	n25	n23
とても難しい	20 (71.4%)	15 (57.7%)	14 (56.0%)	16 (69.6%)
まあまあ難しい	6 (21.4%)	5 (19.2%)	10 (40.0%)	6 (26.1%)
少し難しい	1 (3.6%)	5 (19.2%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)
難しくない	1 (3.6%)	1 (3.8%)	0 (0.0%)	1 (4.3%)

※問8「卒業後に国家試験を受験する際の難しさについて」のつづき

期別回答割合(各期の有効回答数をそれぞれ100%としたもの)

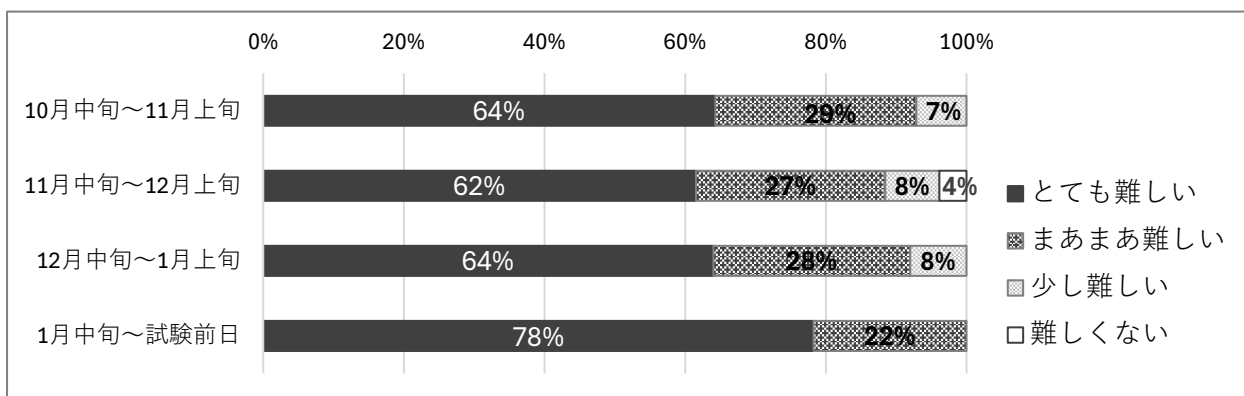


- ・ 全体の6～7割のモニターが「受験勉強への意欲の維持がとても難しい」と回答している。
- ・ 「とても難しい」「まあまあ難しい」の割合は、「10月中旬～11月上旬」より「11月中旬～12月上旬」のほうが減るが、「12月中旬～1月上旬」に「まあまあ難しい」が増え、「1月中旬～試験前日」には「とても難しい」の割合が増えている。
- ・ アンケート票末尾の補足回答欄に「仕事に疲れ、勉強のモチベーションが上がらない」との回答があった。

(2) 受験勉強の時間の確保

	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n28	n26	n25	n23
とても難しい	18 (64.3%)	16 (61.5%)	16 (64.0%)	18 (78.3%)
まあまあ難しい	8 (28.6%)	7 (26.9%)	7 (28.0%)	5 (21.7%)
少し難しい	2 (7.1%)	2 (7.7%)	2 (8.0%)	0 (0.0%)
難しくない	0 (0.0%)	1 (3.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

期別回答割合(各期の有効回答数をそれぞれ100%としたもの)

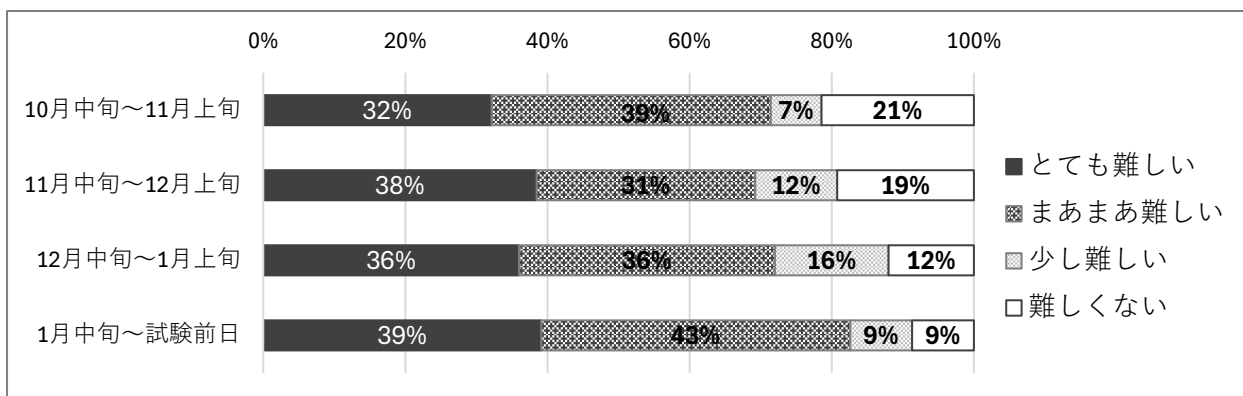


- ・ 10月中旬～1月上旬の3期は、「とても難しい」「まあまあ難しい」が全体の約9割を占めている。
- ・ 「とても難しい」の割合は「1月中旬～試験前日」が最も多く、回答したモニターの8割が選択。「1月中旬～試験前日」は、「とても難しい」「まあまあ難しい」以外を選択した回答者はいない。

(3) 受験勉強に適した環境の確保(場所、機器、通信環境等)

	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n28	n26	n25	n23
とても難しい	9 (32.1%)	10 (38.5%)	9 (36.0%)	9 (39.1%)
まあまあ難しい	11 (39.3%)	8 (30.8%)	9 (36.0%)	10 (43.5%)
少し難しい	2 (7.1%)	3 (11.5%)	4 (16.0%)	2 (8.7%)
難しくない	6 (21.4%)	5 (19.2%)	3 (12.0%)	2 (8.7%)

期別回答割合(各期の有効回答数をそれぞれ100%としたもの)



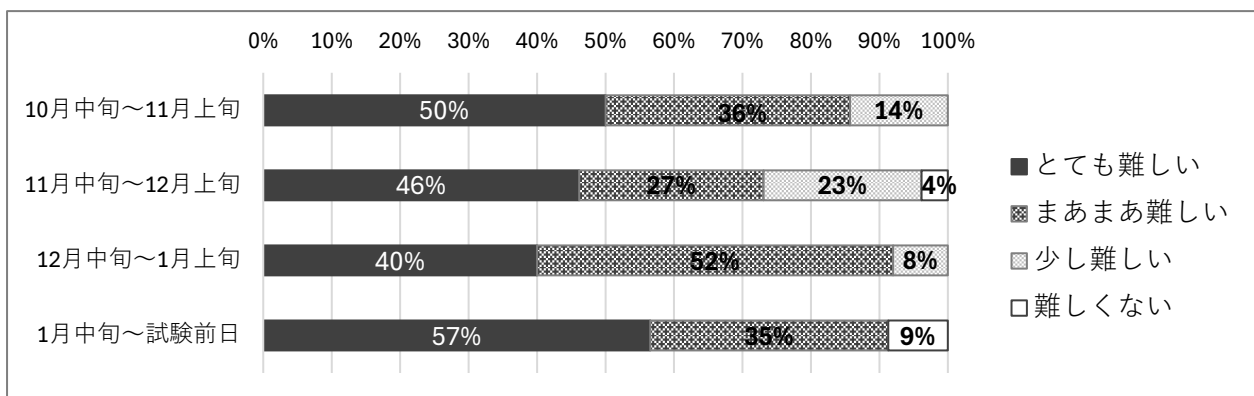
- ・ 10月中旬～1月上旬の3期は、「とても難しい」「まあまあ難しい」が全体の約7割を占めている。
- ・ 試験日が近づくにつれ、「難しくない」の割合が減少している。また、「1月中旬～試験前日」に「とても難しい」「まあまあ難しい」の割合が最も大きくなっている。

(4) 受験勉強の方法の確立

	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n28	n26	n25	n23
とても難しい	14 (50.0%)	12 (46.2%)	10 (40.0%)	13 (56.5%)
まあまあ難しい	10 (35.7%)	7 (26.9%)	13 (52.0%)	8 (34.8%)
少し難しい	4 (14.3%)	6 (23.1%)	2 (8.0%)	0 (0.0%)
難しくない	0 (0.0%)	1 (3.8%)	0 (0.0%)	2 (8.7%)

※(4)「受験勉強の方法の確立」のつづき

期別回答割合(各期の有効回答数をそれぞれ100%としたもの)

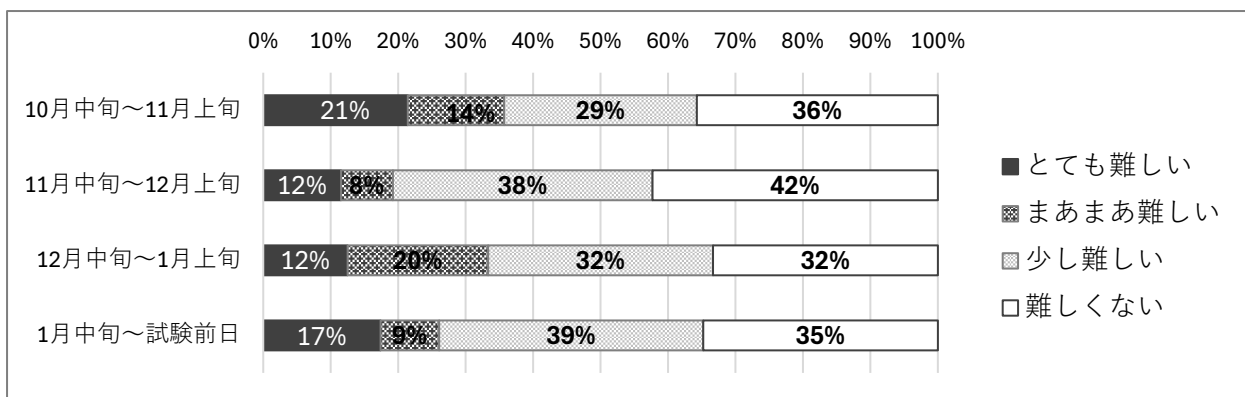


- ・「10月中旬～11月上旬」から「11月中旬～12月上旬」にかけて、「とても難しい」「まあまあ難しい」が減っている。「12月上旬～1月上旬」にはさらに「とても難しい」が減っているが、一方で「まあまあ難しい」が「とても」の減り幅以上に増えている。「1月上旬～試験前日」は、「とても難しい」の割合が最大になっている。

(5) 受験勉強に必要な費用の捻出

	10月中旬 ～11月上旬 n28	11月中旬 ～12月上旬 n26	12月中旬 ～1月上旬 n25	1月中旬 ～試験前日 n23
とても難しい	6 (21.4%)	3 (11.5%)	3 (12.0%)	4 (17.4%)
まあまあ難しい	4 (14.3%)	2 (7.7%)	5 (20.0%)	2 (8.7%)
少し難しい	8 (28.6%)	10 (38.5%)	8 (32.0%)	9 (39.1%)
難しくない	10 (35.7%)	11 (42.3%)	8 (32.0%)	8 (34.8%)

期別回答割合(各期の有効回答数をそれぞれ100%としたもの)

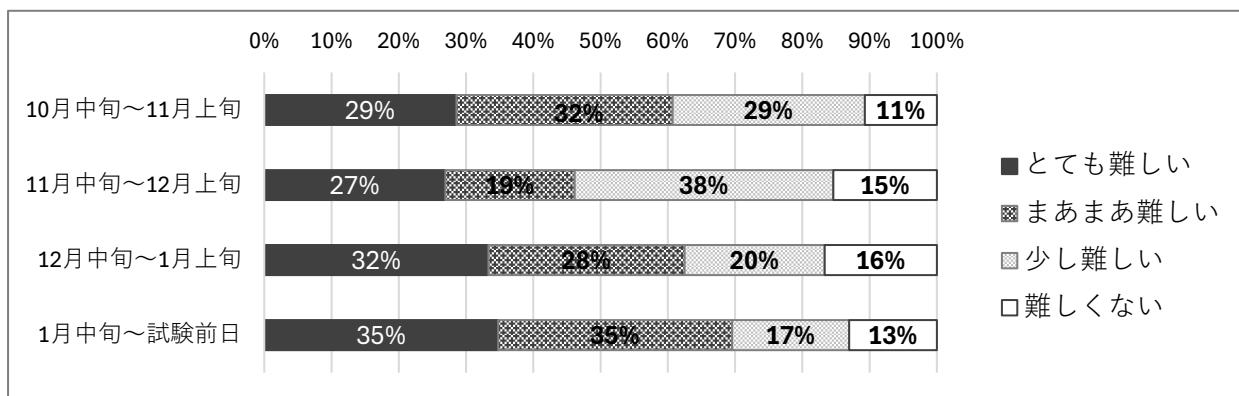


- ・費用の捻出を難しいと回答したモニターの数、「難しさ」を尋ねた問への回答の中では最も少なく、「難しくない」と回答したモニターの数是最も多い。

(6) 分からないことがあるときの質問先の確保

	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n28	n26	n25	n23
とても難しい	8 (28.6%)	7 (26.9%)	8 (32.0%)	8 (34.8%)
まあまあ難しい	9 (32.1%)	5 (19.2%)	7 (28.0%)	8 (34.8%)
少し難しい	8 (28.6%)	10 (38.5%)	5 (20.0%)	4 (17.4%)
難しくない	3 (10.7%)	4 (15.4%)	4 (16.0%)	3 (13.0%)

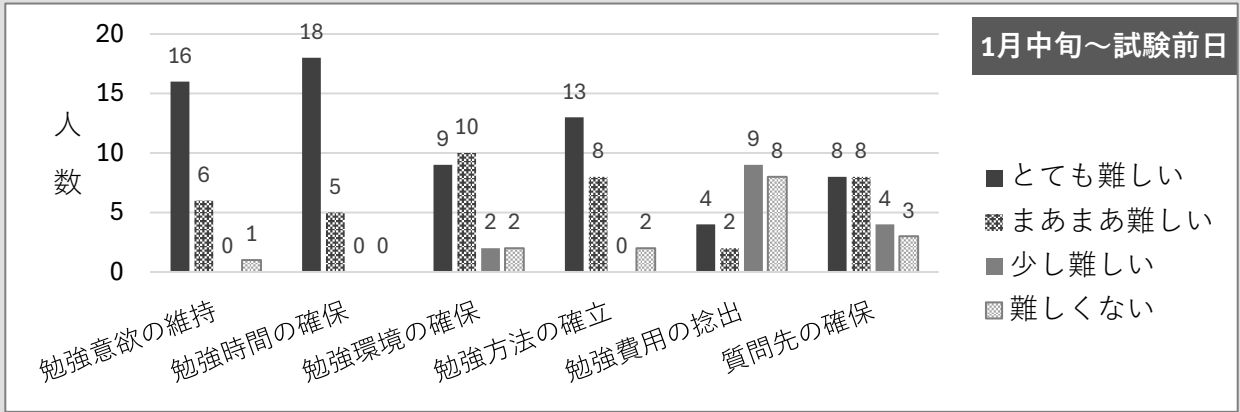
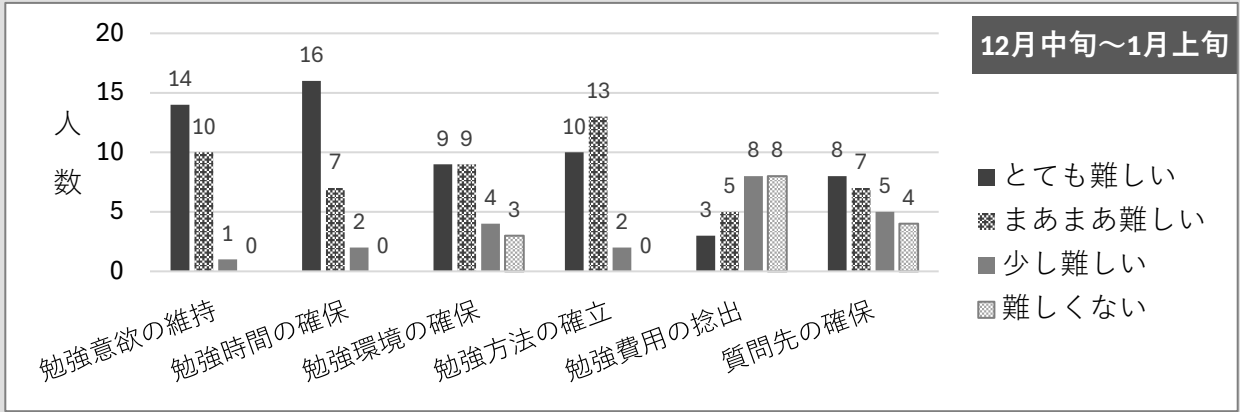
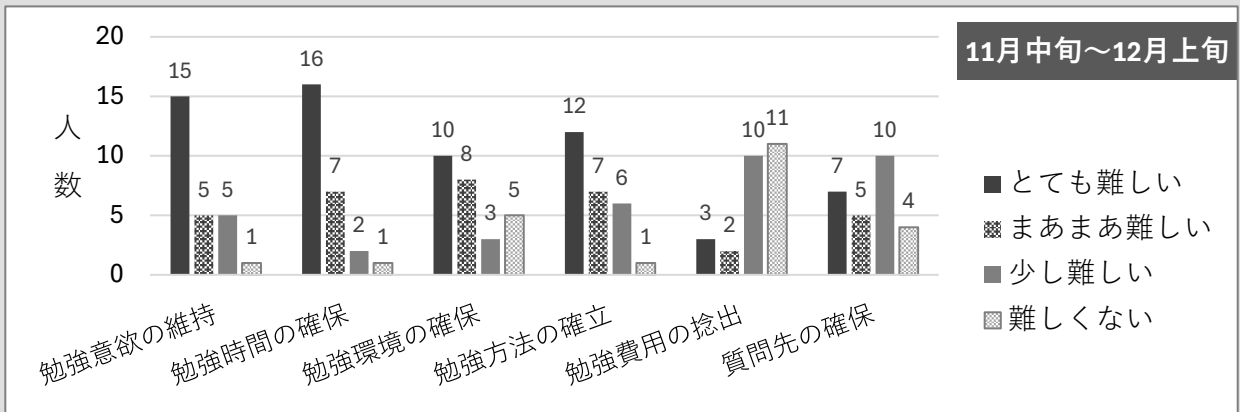
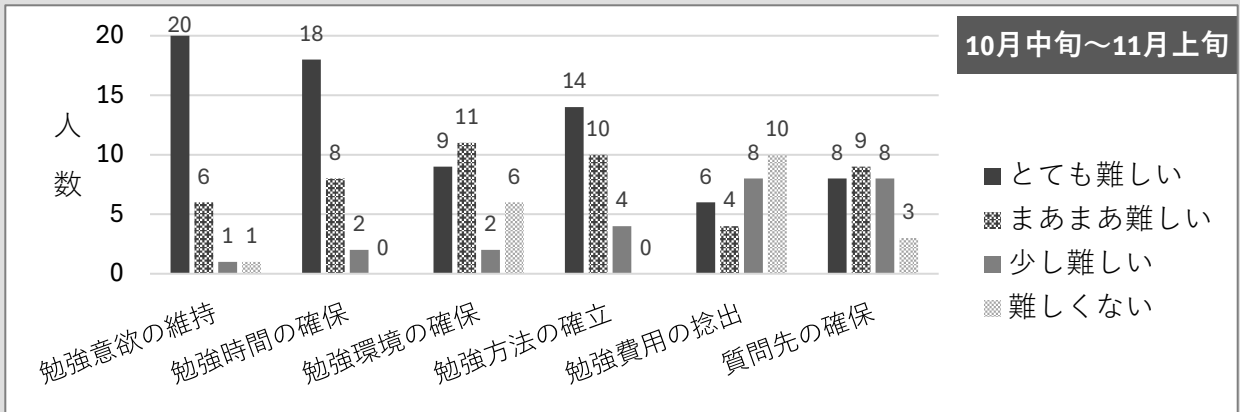
期別回答割合(各期の有効回答数をそれぞれ100%としたもの)



- ・「10月中旬～11月上旬」から「11月中旬～12月上旬」にかけて、「とても難しい」「まあまあ難しい」が減るが、その後はいずれもわずかながら増えている。
- ・「難しくない」の割合は、各期とも全体の1割～1.5割。



[参考] 問8(1)～(6)「卒業後に国家試験を受験する際の難しさ」を期間別にグラフ化したもの

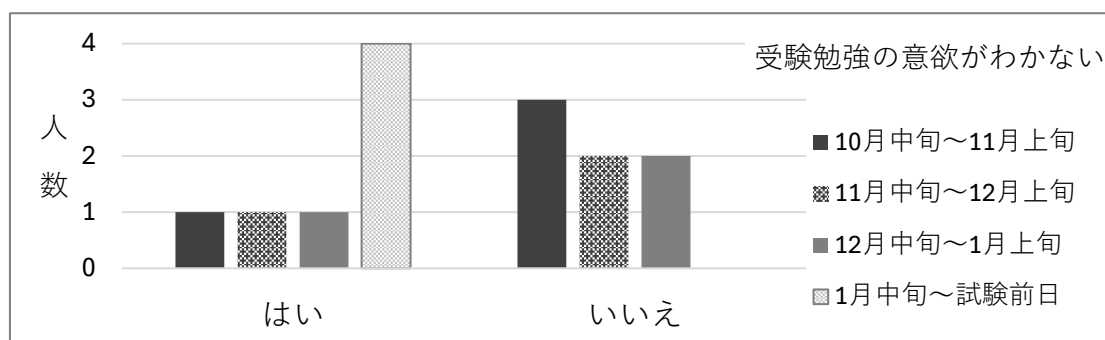


問9 試験勉強を始めていない理由について

※本問は問1の回答が「いいえ」(受験勉強未着手)の者のみ回答

(1) 受験勉強の意欲がわからない

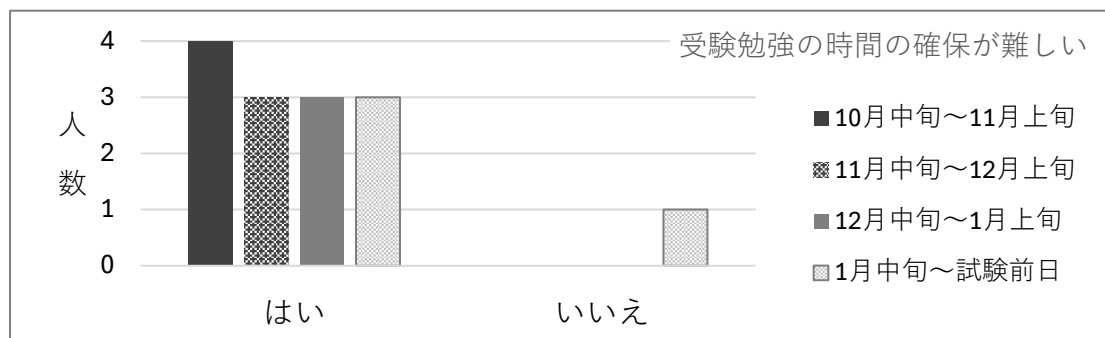
	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n4	n3	n3	n4
はい	1 (25.0%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	4 (100.0%)
いいえ	3 (75.0%)	2 (66.7%)	2 (66.7%)	0 (0.0%)



- ・ 10月中旬～1月中旬までの3期は「はい」(意欲がわからない)と回答したモニターが1名であった。1月中旬～試験前日までの回答のみ4名の回答者がすべて「はい」意欲がわからないと回答した。

(2) 受験勉強の時間の確保が難しい

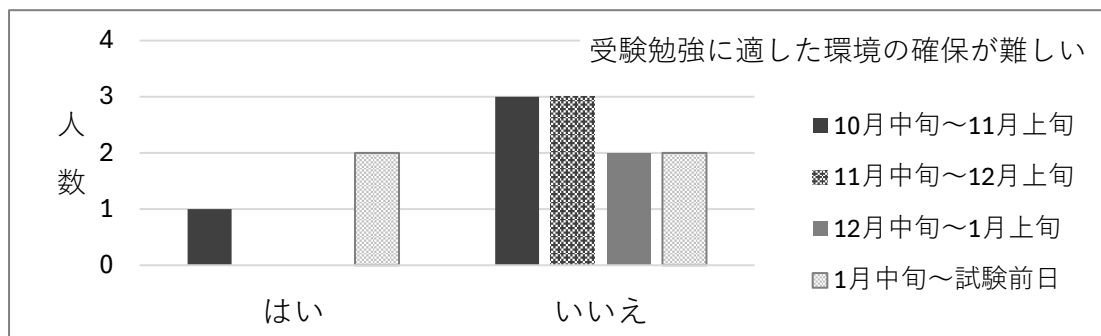
	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n4	n3	n3	n4
はい	4 (100.0%)	3 (100.0%)	3 (100.0%)	3 (75.0%)
いいえ	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)



- ・ 各期とも受験勉強を始めていない回答者のほとんどが「受験勉強時間の確保が難しい」と回答した。

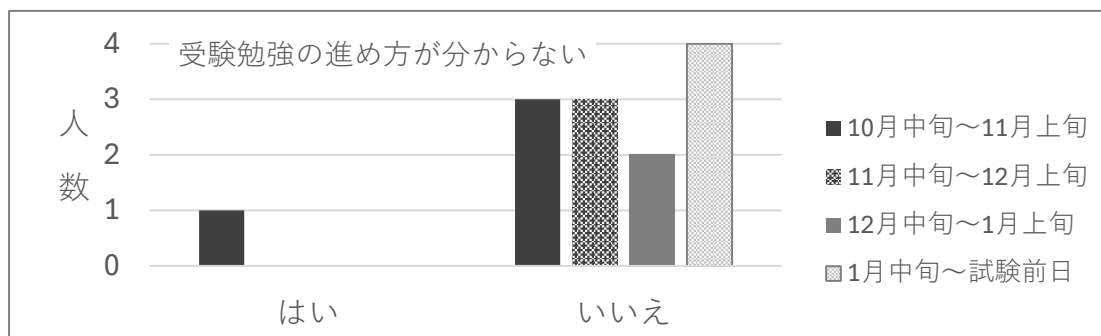
(3) 受験勉強に適した環境の確保が難しい(場所、機器、通信環境等)

	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n4	n3	n2	n4
はい	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (50.0%)
いいえ	3 (75.0%)	3 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (50.0%)



(4) 受験勉強の進め方が分からない

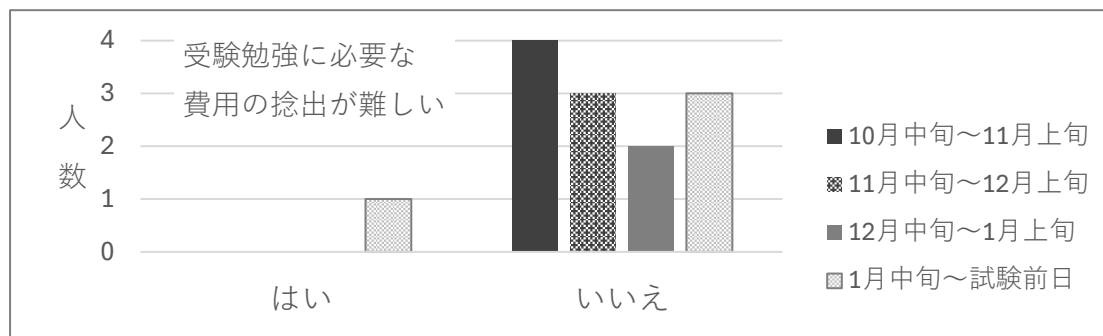
	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n4	n3	n2	n4
はい	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
いいえ	3 (75.0%)	3 (100.0%)	2 (100.0%)	4 (100.0%)



- ・ 各期とも受験勉強を始めていない回答者のほとんどが「受験勉強の進め方が分からない」の問いに対し、「いいえ」と回答した。

(5) 受験勉強に必要な費用の捻出が難しい

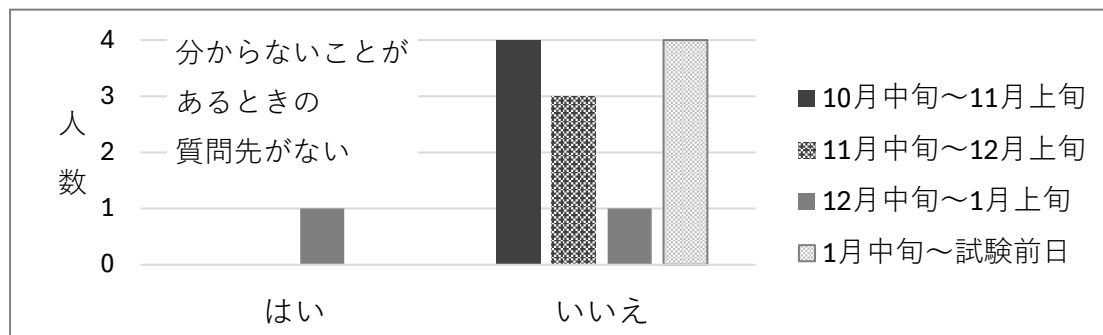
	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n4	n3	n2	n4
はい	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)
いいえ	4 (100.0%)	3 (100.0%)	2 (100.0%)	3 (75.0%)



- ・ 各期とも受験勉強を始めていない回答者のほとんどが「受験勉強に必要な費用の捻出が難しい」の問いに対し、「いいえ」と回答した。

(6) 分からないことがあるときの質問先がない

	10月中旬 ～11月上旬	11月中旬 ～12月上旬	12月中旬 ～1月上旬	1月中旬 ～試験前日
	n4	n3	n2	n4
はい	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)
いいえ	4 (100.0%)	3 (100.0%)	1 (50.0%)	4 (100.0%)



(7) その他 回答なし

## 2-1-2 国家試験の合否、学習支援ツールの受験勉強への貢献度等に関するアンケート（全体アンケート）

### (1) 調査の対象と方法

① 調査対象： 養成校モニタリング(学習支援ツール活用モニタリング)参加者(モニター) 39名

### ② 調査方法

webアンケートツールにより作成したアンケートフォームのURLを電子メールによりモニターに通知し、web調査フォームに回答の入力を求める方法により実施した。

### (2) 調査項目

問1 2024年1月1日現在の勤務

問2 第36回社会福祉士国家試験の合否(合格・不合格・不受験)

問3 受験しなかった理由

問4 合格完全ガイド(学習計画一覧表)の受験勉強への貢献度

問5 合格完全ガイド(学習計画一覧表)の改善提案

問6 「集中講座」講義動画の受験勉強への貢献度

問7 「集中講座」講義動画の改善提案

問8 「集中講座」PointBookの受験勉強への貢献度

問9 「集中講座」PointBookの改善提案

問10 「全国統一模擬試験」の受験勉強への貢献度

問11 「全国統一模擬試験」の改善提案

問12 「全国統一模擬試験 過去問」の受験勉強への貢献度

問13 「全国統一模擬試験 過去問」の改善提案

問14 「LINE」による情報発信等の受験勉強への貢献度

問15 問14の回答を選んだ理由

問16 「X(旧twitter)」による情報発信等の受験勉強への貢献度

問17 問16の回答を選んだ理由

問18 「YouTube」による情報発信等の受験勉強への貢献度

問19 問18の回答を選んだ理由

問20 「Instagram」による情報発信等の受験勉強への貢献度

問21 問20の回答を選んだ理由

問22 「学習支援ツール活用ガイド」の受験勉強への貢献度

問23 「学習支援ツール活用ガイド」の改善提案

問24 「定期メール」の受験勉強への貢献度

問25 「定期メール」の改善提案

問26 学習支援ツールは、「受験勉強の維持」「受験勉強の時間の確保」「受験勉強の方法の確立」等、働きながら国家試験を受験する難しさの軽減・解消に役立ったか

問27 働きながら国家試験を受験する難しさの軽減・解消にどのように役立ったか

問28 モニタリングで提供した学習支援ツールのほかに、受験勉強に役立った教材や、学習方法

問29 問28までの回答以外のモニタリング参加に関する感想、意見等

(3) 調査期間・回答数

※再掲

実施期間	回答数	回答率
2024年2月26日～2024年3月8日	26	66.7%

(4) 調査結果（設問別集計結果）

問1 2024年1月1日現在の勤務先

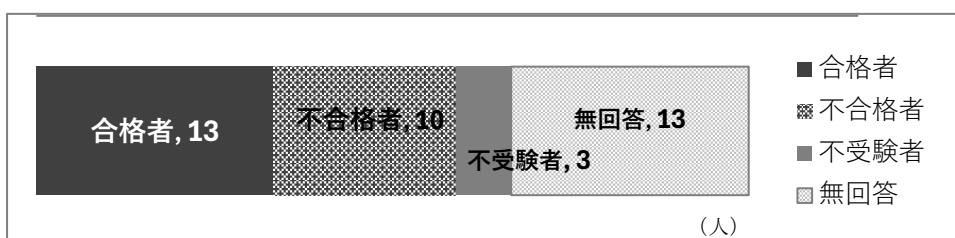
- 勤務先または所属部署が、福祉、保健、医療、教育に関する事業を実施している場合  
→ ご自身の職種や担当業務内容のいかんに関わらず、「福祉・保健・医療・教育関係」を選択してください
- 上記に該当しない場合 → 「その他」を選択してください

	n26
福祉・保健・医療・教育関係	20 (76.9%)
その他	6 (23.1%)

- ・「福祉・保健・医療・教育関係」と「その他」の割合は、概ね3:1。

問2 第36回社会福祉士国家試験の合否

全体(モニター総数)	合格者	不合格者	不受験者	無回答
39	13	10	3	13
(100.0%)	(33.3%)	(25.6%)	(7.7%)	(33.3%)
※不受験者3名を除いた場合	(36.1%)	(27.8%)		(36.1%)



【備考】

- ・ アンケートには無回答であったが「合格」であったモニターが4名、「不合格」であることが把握されたモニターが2名いたことを把握した(協力校の教員(本事業委員会委員)による情報提供)。これを加味すると、モニター39名の合否・不受験等の状況は、次のとおりである。  
〔合格者17名 / 不合格者12名 / 不受験者3名 / 無回答(不明)7名〕
- ・ この場合、不受験者3名を除く36名に占める合格者の割合は、47.2%である。

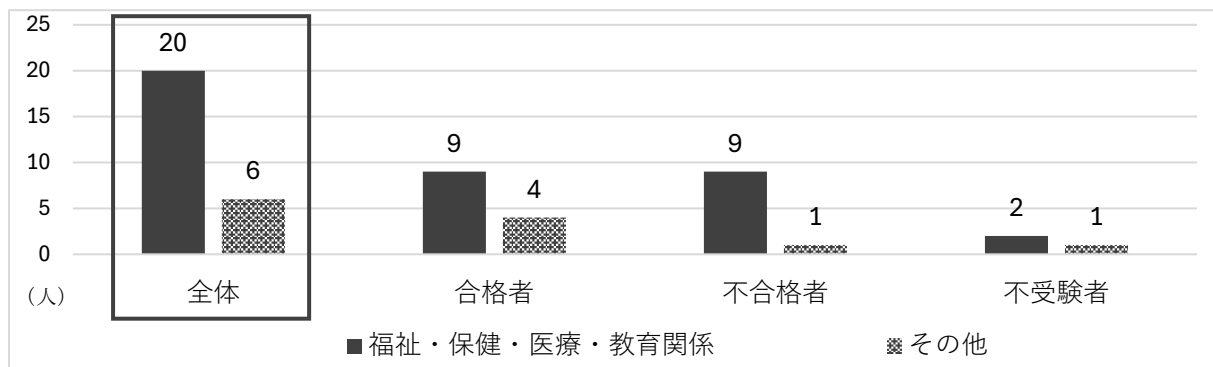
【参考①】 第36回社会福祉士国家試験合格率(試験日:2024(令和6)年2月4日)

- ・ 公益財団法人社会福祉振興・試験センター「第36回社会福祉士国家試験の合格発表について」(2024(令和6)年3月5日公表)の「7 合格率 58.1%」の「(内訳)」の表をもとに本連盟が計算したもの。

既卒受験者数	既卒合格者数	既卒合格率
19,702人	8,508人	43.2%

【参考②】 本問(問2)と問1(勤務先)のクロス集計

	全体	合格者	不合格者	不受験者
	n26	n13	n10	n3
福祉・保健・医療・教育関係	20 (76.9%)	9 (69.2%)	9 (90.0%)	2 (66.7%)
その他	6 (23.1%)	4 (30.8%)	1 (10.0%)	1 (33.3%)



- ・ 勤務先(福祉等関係かその他か)による大きな差異は見られなかった。

問3 受験しなかった理由

○問2で「受験しなかった」を選択したモニター(3名)への問い

- ・ 当日に体調を崩したため 1名
- ・ 十分な勉強時間が確保できず、自信がなかったため 1名
- ・ 無回答 1名

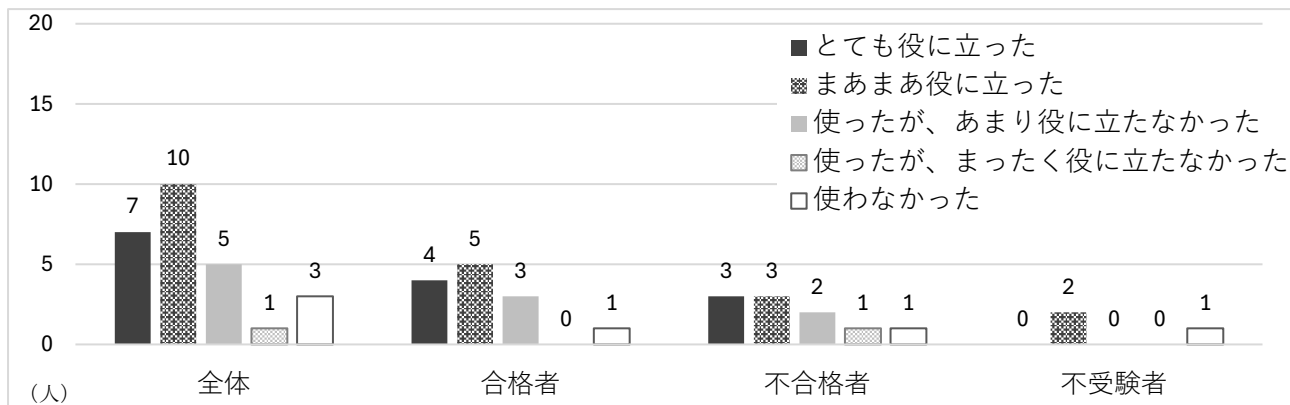
問4 合格完全ガイド(学習計画一覧表)の受験勉強への貢献度についてお答えください

○実際に使ってみて、受験勉強に役立ったかかどうか、自身の考えに近い選択肢を選択

(問6・8・10・12・14・16・18・20・22・24について同様)

	全体	合格者	不合格者	不受験者
	n26	n13	n10	n3
とても役に立った	7 (26.9%)	4 (30.8%)	3 (30.0%)	0 (0.0%)
まあまあ役に立った	10 (38.5%)	5 (38.5%)	3 (30.0%)	2 (66.7%)
使ったが、あまり役に立たなかった	5 (19.2%)	3 (23.1%)	2 (20.0%)	0 (0.0%)
使ったが、まったく役に立たなかった	1 (3.8%)	0 (0.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)
使わなかった	3 (11.5%)	1 (7.7%)	1 (10.0%)	1 (33.3%)

※問4 「合格完全ガイド(学習計画一覧表)の受験勉強への貢献度」のつづき



- ・「とても役に立った」が7名(26.9%)、「まあまあ役に立った」が10名(38.5%)。回答者全体の約65%が「役に立った」と回答した。

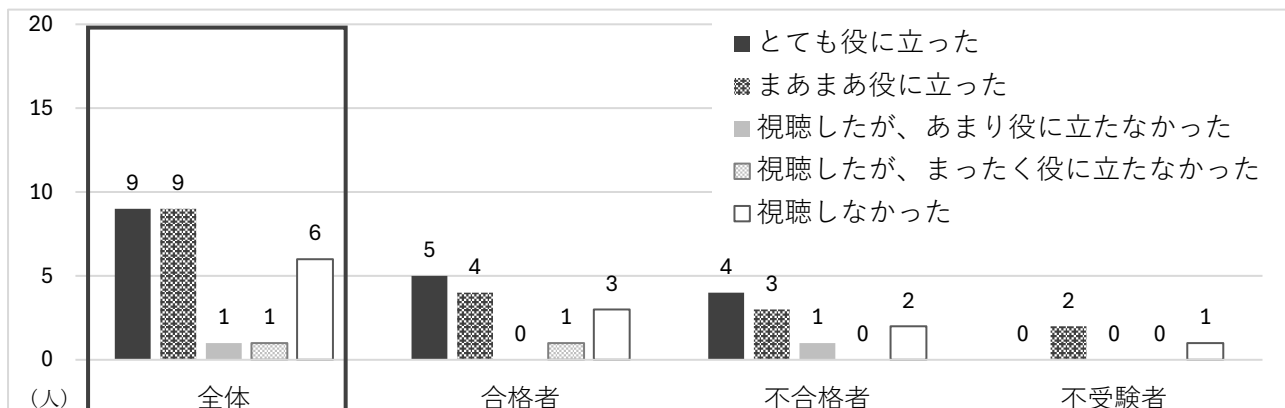
問5 合格完全ガイド(学習計画一覧表)の改善提案がありましたら記入してください

○働きながら資格取得をめざす方々にとってさらに役立つものにするための提案や、より使いやすくなるための提案  
(問7・9・11・13・23・25について同様)

- ・一度受けたことある方や福祉系で働いている方の場合、一度模擬試験を受けてから点数の低かった所や点数を稼ぎやすいところを重点的に学ぶ方法が効率よく感じました。

問6 「集中講座」講義動画の受験勉強への貢献度についてお答えください

	全体	合格者	不合格者	不受験者
	n26	n13	n10	n3
とても役に立った	9 (34.6%)	5 (38.5%)	4 (40.0%)	0 (0.0%)
まあまあ役に立った	9 (34.6%)	4 (30.8%)	3 (30.0%)	2 (66.7%)
視聴したが、あまり役に立たなかった	1 (3.8%)	0 (0.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)
視聴したが、まったく役に立たなかった	1 (3.8%)	1 (7.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
視聴しなかった	6 (23.1%)	3 (23.1%)	2 (20.0%)	1 (33.3%)



- ・全体の7割近くが「とても役に立った」または「まあまあ役に立った」と回答した一方、回答者全体の4分の1弱に当たる6名(23.1%)が「視聴しなかった」と回答した。



- ・視聴したモニターからは、問 7 にあるように、1 科目当たりの視聴時間の長さ、チャプター等の設定、映像の内容等に関する改善提案が挙げられている。なお、改善提案は、合格者・不合格者のいずれからも、また、「役に立った」と評価したモニター・「役に立たなかった」と評価モニターのいずれからも行われている。
- ・働きながら受験する難しさの軽減・解消への学習支援ツールの貢献度を尋ねた問 27 では、講義動画関連の回答として、以下の回答があった。

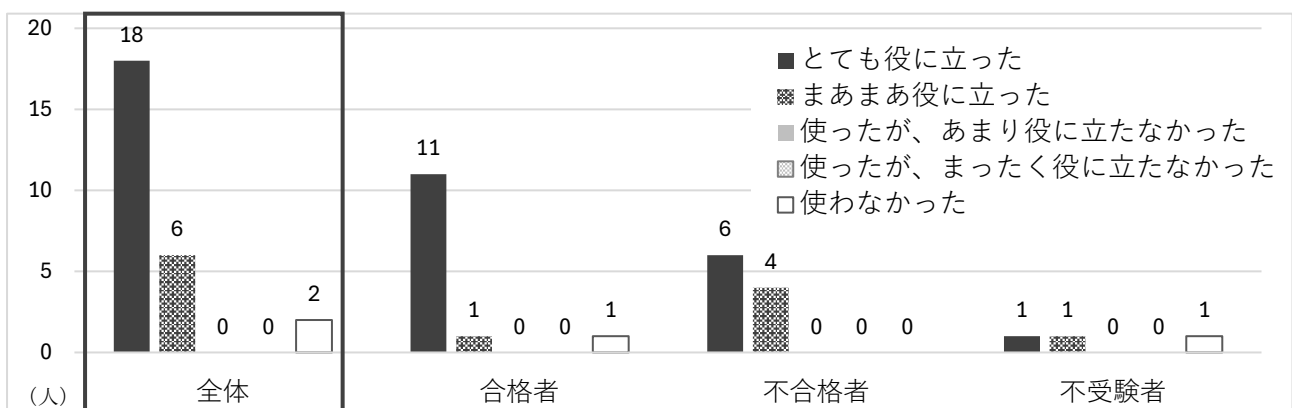
- ・過去問題だけでなく動画講義などを利用することで、より理解を深めることにつながったと思います。
- ・講師の方々のアドバイスを聞くことができたため、内容を多く詰め込みすぎず試験に出そうなポイントを覚えることに繋がり心に少しゆとりを持って臨めました。

問7 「集中講座」講義動画の改善提案がありましたら記入してください

- ・一講座が長く一回で見るのが大変だった。科目ごとに、何個かのトピックに分かれていて短い時間だと、空き時間に見やすいと感じた。
- ・1 回の時間が長く連続して視聴しようという気にはなれませんでした。もう少し短いと通勤時間や昼休みにも活かせると思います。
- ・單元ごとにスキップできる機能があればよい。
- ・電車通勤途中でも理解を深められるように話している人をずっと映すのではなく、何か資料を見せながらの方が使いやすい。
- ・動画内にも画像や図を出していただけると PointBook が広げづらい状況でも見れると思いました。
- ・集中講座の最後に一問一答みたいなもの少しあると嬉しいなと思いました。

問8 「集中講座」PointBook の受験勉強への貢献度についてお答えください

	全体	合格者	不合格者	不受験者
	n26	n13	n10	n3
とても役に立った	18 (69.2%)	11 (84.6%)	6 (60.0%)	1 (33.3%)
まあまあ役に立った	6 (23.1%)	1 (7.7%)	4 (40.0%)	1 (33.3%)
使ったが、あまり役に立たなかった	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
使ったが、まったく役に立たなかった	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
使わなかった	2 (7.7%)	1 (7.7%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)



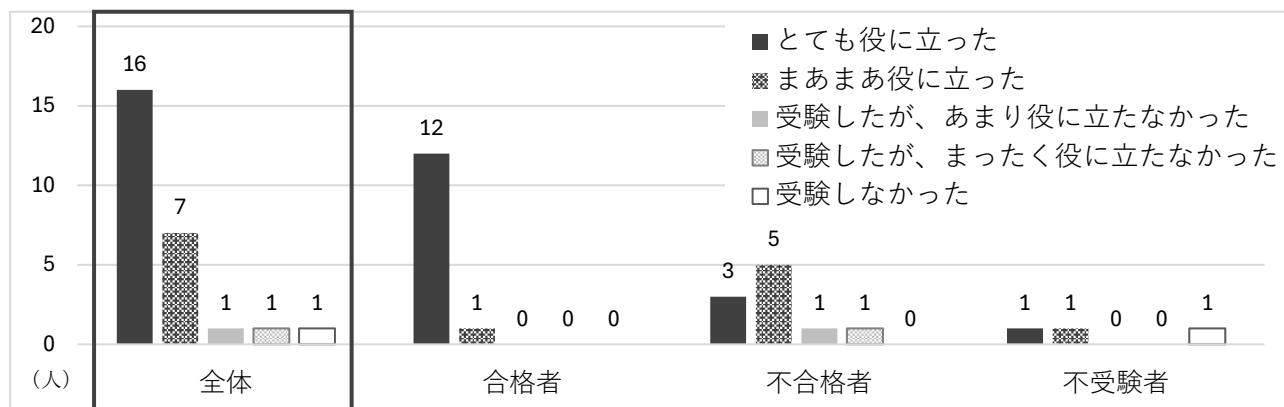
- ・ 回答者全体の約7割が「とても役に立った」と回答しており、「まあまあ役に立った」と合わせると PointBook を使った 24 名全員が受験勉強に役立ったと回答した。
- ・ PointBook の改善提案について尋ねた次の問い(問9)では、メモを書き込むスペースの確保についての提案があった。

問9 「集中講座」PointBook の改善提案がありましたら記入してください

- ・ 効率的に学び直すことができました。
- ・ 図もあって見やすかったと思います。
- ・ 左右の余白を少し広くしてメモができるとう助かった。

問10 「全国統一模擬試験」の受験勉強への貢献度についてお答えください

	全体	合格者	不合格者	不受験者
	n26	n13	n10	n3
とても役に立った	16 (61.5%)	12 (92.3%)	3 (30.0%)	1 (33.3%)
まあまあ役に立った	7 (26.9%)	1 (7.7%)	5 (50.0%)	1 (33.3%)
受験したが、あまり役に立たなかった	1 (3.8%)	0 (0.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)
受験したが、まったく役に立たなかった	1 (3.8%)	0 (0.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)
受験しなかった	1 (3.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)



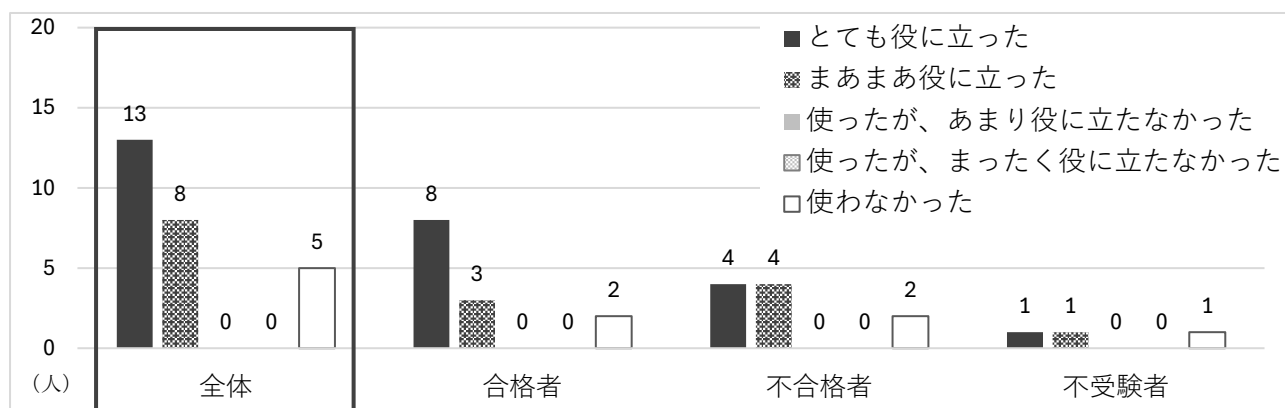
- ・ 合格者のほとんどが「全国統一模擬試験」が受験勉強に「とても役に立った」と回答した。「まあまあ」と合わせると、合格者の全員が「役に立った」と回答した。

問11 「全国統一模擬試験」の改善提案がありましたら記入してください

- 「全国統一模擬試験」の改善提案
- ・ ほとんど学習しないで受けたため、不足しているところが明確になったので良かったです。

問 12 「全国統一模擬試験 過去問」の受験勉強への貢献度についてお答えください

	全体	合格者	不合格者	不受験者
	n26	n13	n10	n3
とても役に立った	13 (50.0%)	8 (61.5%)	4 (40.0%)	1 (33.3%)
まあまあ役に立った	8 (30.8%)	3 (23.1%)	4 (40.0%)	1 (33.3%)
使ったが、あまり役に立たなかった	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
使ったが、まったく役に立たなかった	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
使わなかった	5 (19.2%)	2 (15.4%)	2 (20.0%)	1 (33.3%)



- ・ 「全国統一模擬試験 過去問」を使用したモニターは、いずれも「とても役に立った」または「まあまあ役に立った」と回答し、「役に立たなかった」の2つの選択肢を選択したとモニターはいなかった。
- ・ 「全国統一模擬試験 過去問」を使用しなかったモニターは5名であった。うち2名は合格者であり、そのうち1名は、問 13 に「時間がなくて使用しなかった」と回答した。

問 13 「全国統一模擬試験 過去問」の改善提案がありましたら記入してください

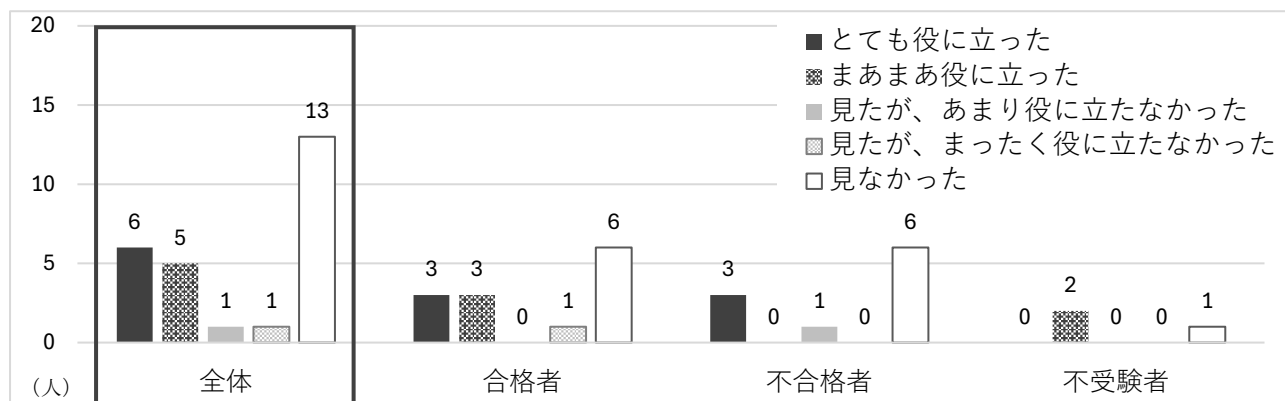
- ・ 時間がなくて使用しなかった。

○改善提案ではないが、回答のとおり記載した。

問 14 「LINE」による情報発信等の受験勉強への貢献度についてお答えください

	全体	合格者	不合格者	不受験者
	n26	n13	n10	n3
とても役に立った	6 (23.1%)	3 (23.1%)	3 (30.0%)	0 (0.0%)
まあまあ役に立った	5 (19.2%)	3 (23.1%)	0 (0.0%)	2 (66.7%)
見たが、あまり役に立たなかった	1 (3.8%)	0 (0.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)
見たが、まったく役に立たなかった	1 (3.8%)	1 (7.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
見なかった	13 (50.0%)	6 (46.2%)	6 (60.0%)	1 (33.3%)

※問 14 「LINE による情報発信等の受験勉強への貢献度」のつづき



- 合格者、不合格者、不受験者の回答の間に大きな違いはないが、合格者における LINE 配信記事閲覧者の割合が若干高い。

問 15 問 14 の回答を選んだ理由をご記入ください

○前問で「とても役に立った」、「まあまあ役に立った」、「あまり役に立たなかった」、「まったく役に立たなかった」と回答した場合は、そう思った理由（問 17・19・21 について同様）

○とても役に立った

- モチベーションを保つことに繋がった。
- 周りに合格者が多いと、自分が孤独になってる気持ちだったが、コメントがあると自分の士気を仕事がありながらも何とか保てることが出来た。

○まあまあ役に立った

- 周りの頑張りが伝わってきたため。

○見たが、まったく役に立たなかった

- LINE は見ていたが、内容まで確認する余裕がなかった。

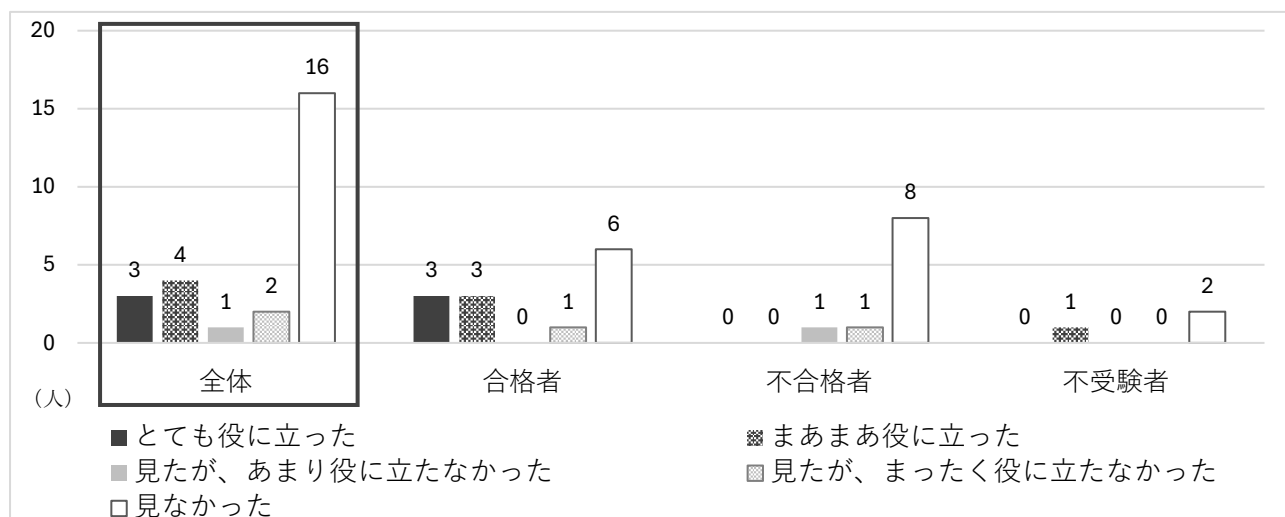
○見なかった

- LINE をあまり見ないので友だち登録していませんでした。
- LINE をしていないため。
- あまり意味を感じなかった。

問 16 「X(旧 twitter)」による情報発信等の受験勉強への貢献度についてお答えください

	全体	合格者	不合格者	不受験者
	n26	n13	n10	n3
とても役に立った	3 (11.5%)	3 (23.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
まあまあ役に立った	4 (15.4%)	3 (23.1%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)
見たが、あまり役に立たなかった	1 (3.8%)	0 (0.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)
見たが、まったく役に立たなかった	2 (7.7%)	1 (7.7%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)
見なかった	16 (61.5%)	6 (46.2%)	8 (80.0%)	2 (66.7%)

※問 16 「X(旧 twitter)による情報発信等の受験勉強への貢献度」のつづき



- ・「とても役に立った」、「まあまあ役に立った」を選択したモニターは、不受験者1名を除き、合格者であった。

問 17 問 16 の回答を選んだ理由をご記入ください

○とても役に立った

- ・ X という媒体での投稿が日常の中でとても目につきやすく、日々の「勉強しなきゃ！」と思うきっかけになった。

○見たが、まったく役に立たなかった

- ・ タイムラインに流れていたとしても、他の投稿に紛れて一回一回アカウントに飛ばなければ情報が見れなかった。

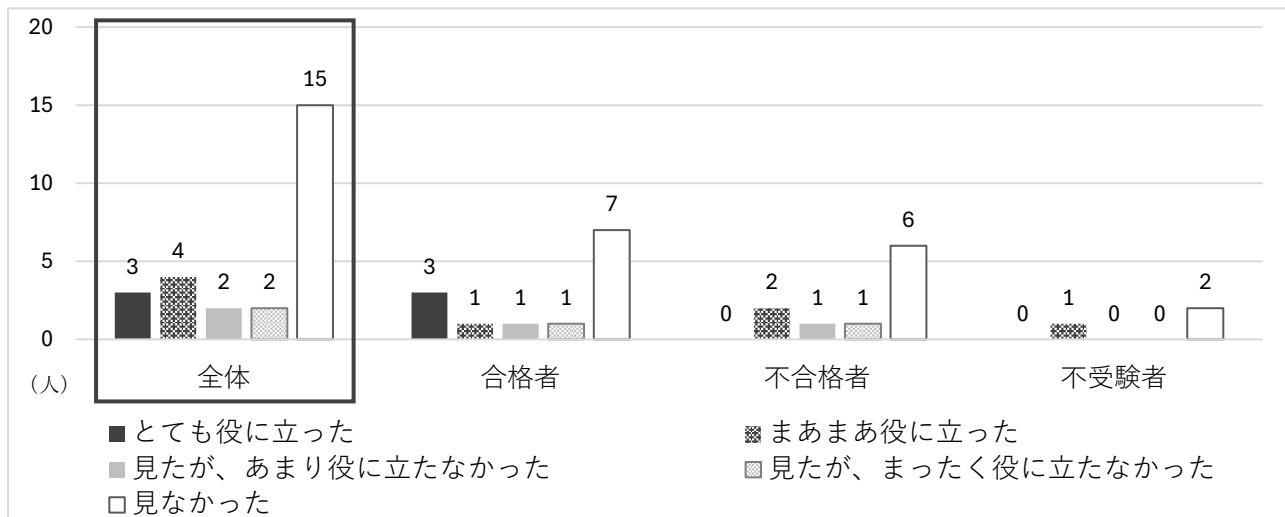
○見なかった

- ・ X をあまり見ないのでフォローしていませんでした。

問 18 「YouTube」による情報発信等の受験勉強への貢献度についてお答えください

	全体	合格者	不合格者	不受験者
	n26	n13	n10	n3
とても役に立った	3 (11.5%)	3 (23.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
まあまあ役に立った	4 (15.4%)	1 (7.7%)	2 (20.0%)	1 (33.3%)
見たが、あまり役に立たなかった	2 (7.7%)	1 (7.7%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)
見たが、まったく役に立たなかった	2 (7.7%)	1 (7.7%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)
見なかった	15 (57.7%)	7 (53.8%)	6 (60.0%)	2 (66.7%)

※問 18 「YouTube による情報発信等の受験勉強への貢献度」のつづき



・「とても役に立った」と回答したのは、合格者であるモニターのみであった。

【参考】 YouTube の本格配信開始時期との関係

・ YouTube (「ソーシャルワークちゃんねる」(運営者:本連盟)は、2023年(令和5)年末頃より、「国試応援!【一問一答道場】」(約1ヵ月間毎日配信/本年度新規取組)や「国家試験【合格祈願の旅】」、「超直前!国試受験生・大応援メッセージ!2024」等を集中的に配信した。一方、モニターに対する SNS 閲覧勧奨は、同年9月下旬頃から開始した。SNS の閲覧勧奨は、モニタリング実施期間を通じて行ったが、配信が本格化する前に閲覧の開始・継続の判断が行われた可能性がある。

問 19 問 18 の回答を選んだ理由をご記入ください

○見たが、あまり役に立たなかった ・あまり見れていなかったから頭に入らなかったため。	○見たが、まったく役に立たなかった ・あまり必要性を感じなかった。
---	--------------------------------------

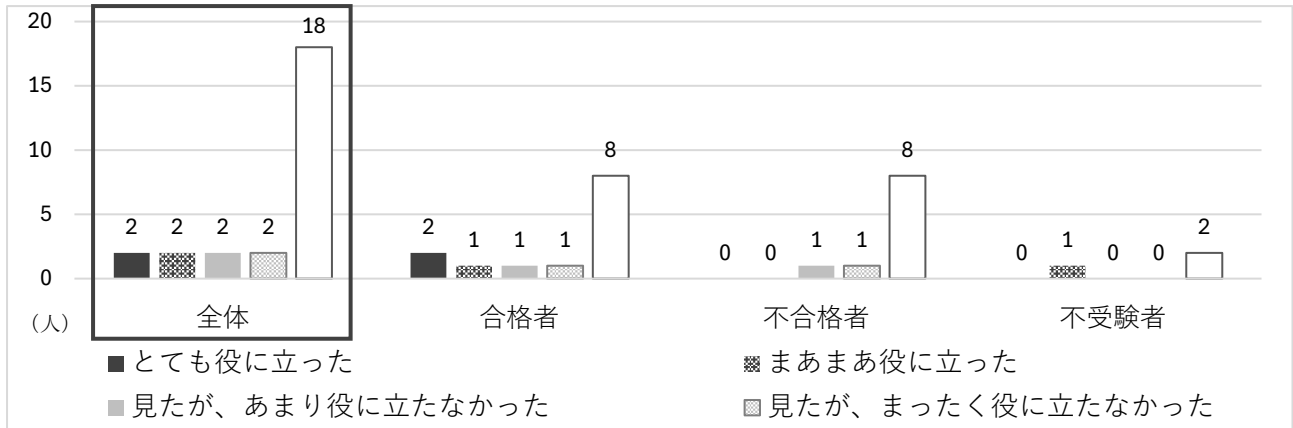
【関連】 問 29(モニタリングへの参加についての感想、意見等)の回答(抜粋)

・前年度受験をした時よりも仕事量が増えたり、周囲に受験者がいないことでモチベーションを維持することが非常に難しかったのですが、定期的に届くメールや YouTube の動画に何度も救われました。

問 20 「Instagram」による情報発信等の受験勉強への貢献度についてお答えください

	全体	合格者	不合格者	不受験者
	n26	n13	n10	n3
とても役に立った	2 (7.7%)	2 (15.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
まあまあ役に立った	2 (7.7%)	1 (7.7%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)
見たが、あまり役に立たなかった	2 (7.7%)	1 (7.7%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)
見たが、まったく役に立たなかった	2 (7.7%)	1 (7.7%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)
見なかった	18 (69.2%)	8 (61.5%)	8 (80.0%)	2 (66.7%)

※問 20 「Instagram による情報発信等の受験勉強への貢献度」のつづき



- ・ 4つの合格応援 SNS の中で、「見なかった」が最も多かった。

問 21 問 20 の回答を選んだ理由をご記入ください

○見たが、あまり役に立たなかった

- ・ あまり頻回に更新されていなかった印象のため。

○見たが、まったく役に立たなかった

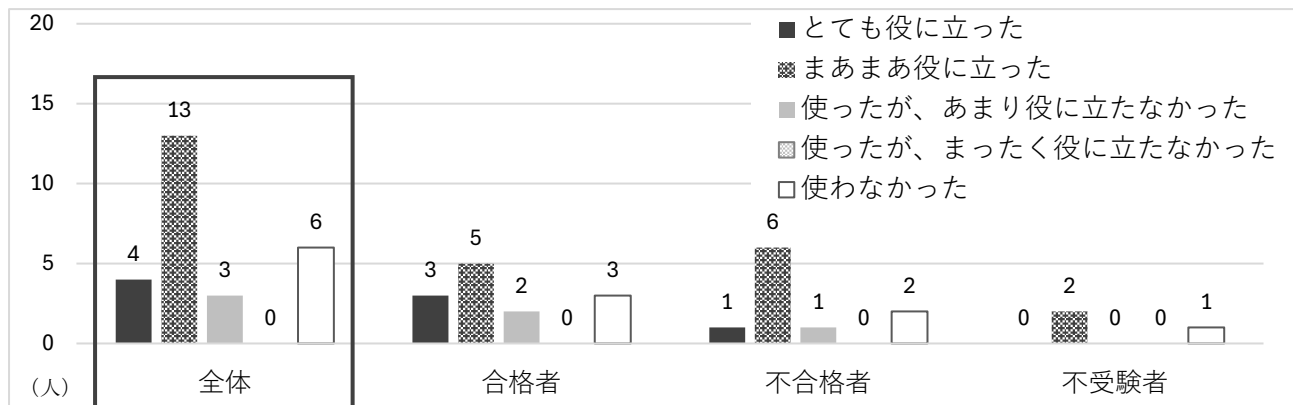
- ・ あまり必要性を感じなかった。

○見なかった

- ・ Instagram を見ないのでフォローしていませんでした。

問 22 「学習支援ツール活用ガイド」の受験勉強への貢献度についてお答えください

	全体	合格者	不合格者	不受験者
	n26	n13	n10	n3
とても役に立った	4 (15.4%)	3 (23.1%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)
まあまあ役に立った	13 (50.0%)	5 (38.5%)	6 (60.0%)	2 (66.7%)
使ったが、あまり役に立たなかった	3 (11.5%)	2 (15.4%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)
使ったが、まったく役に立たなかった	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
使わなかった	6 (23.1%)	3 (23.1%)	2 (20.0%)	1 (33.3%)



- ・ 回答者全体の約 4 分の 3 が「学習支援ツール活用ガイド」が使用し、約 4 分の 1 が使用しなかった。

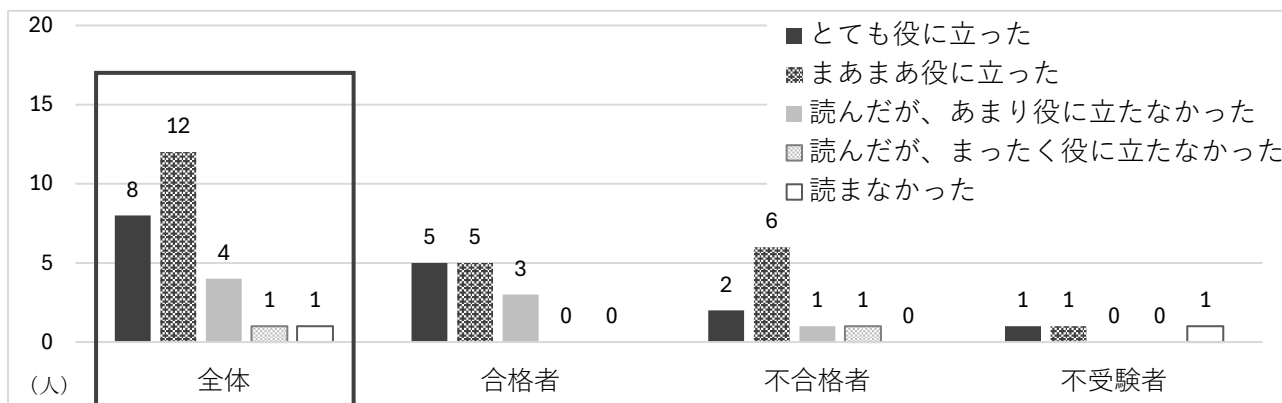
- ・ 使用した 20 名 (100%) のうち、17 名 (85%) は「役に立った」と回答し(とても 4 名、まあまあ 13 名)、3 名 (15%) は「あまり役に立たなかった」と回答した。

問 23 「学習支援ツール活用ガイド」の改善提案がありましたら記入してください

- ・ 勉強の流れなども書いてあり、中身も見やすかったと思う。

問 24 「定期メール」の受験勉強への貢献度についてお答えください

	全体	合格者	不合格者	不受験者
	n26	n13	n10	n3
とても役に立った	8 (30.8%)	5 (38.5%)	2 (20.0%)	1 (33.3%)
まあまあ役に立った	12 (46.2%)	5 (38.5%)	6 (60.0%)	1 (33.3%)
読んだが、あまり役に立たなかった	4 (15.4%)	3 (23.1%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)
読んだが、まったく役に立たなかった	1 (3.8%)	0 (0.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)
読まなかった	1 (3.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)



- ・ 回答者 26 名中、25 名の回答者が「定期メール」を読んだとの回答があった。なお、定期メールは 10 回送信したが、本調査ではどの程度読んだかまでは尋ねていない。
- ・ 同じく回答者 26 名中、8 割弱の 20 名が「定期メール」が役に立ったと回答した(とても 8 名、まあまあ 12 名)。
- ・ なお、モニタリング開始当初は、定期メールを含む本連盟からのメールが読まれないことがあったため、協力校の教員(本事業委員会委員)より各モニターに対し、メールの内容を確認するよう連絡したことを付記する。

問 25 「定期メール」の改善提案がありましたらご記入ください

- ・ 面白い内容もあったが、若干プレッシャーを感じる時もあった。

【関連】 問 29(モニタリングへの参加についての感想、意見等)の回答(抜粋) → 次ページ

- ・ 働きながらの受験ということで勉強時間の確保やモチベーションの維持に苦勞し、合格できるかの不安を強く感じていましたが、定期的にメールなどにおいて励ましのメッセージなどを頂けたことで安心できていた

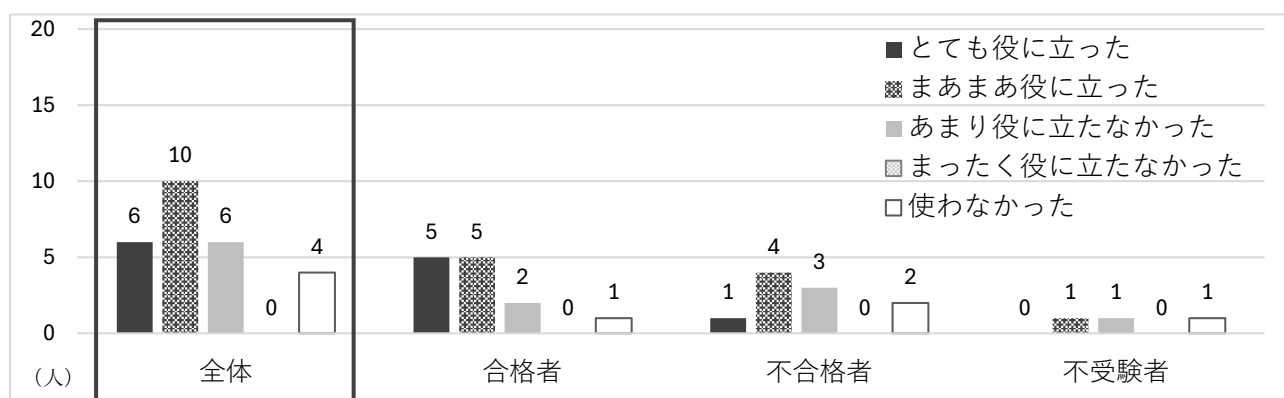


と思います。ありがとうございました。

- ・昨年は1人で勉強してたので、定期的なメールに元気もらっていました。ありがとうございました。
- ・前年度受験をした時よりも仕事量が増えたり、周囲に受験者がいないことでモチベーションを維持することが非常に難しかったのですが、定期的が届くメールやYouTubeの動画に何度も救われました。

問 26 学習支援ツールは、「受験勉強の意欲の維持」「受験勉強の時間の確保」「受験勉強の方法の確立」等、働きながら国家試験を受験する難しさの軽減・解消に役立ちましたか

	全体	合格者	不合格者	不受験者
	n26	n13	n10	n3
とても役に立った	6 (23.1%)	5 (38.5%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)
まあまあ役に立った	10 (38.5%)	5 (38.5%)	4 (40.0%)	1 (33.3%)
あまり役に立たなかった	6 (23.1%)	2 (15.4%)	3 (30.0%)	1 (33.3%)
まったく役に立たなかった	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
使わなかった	4 (15.4%)	1 (7.7%)	2 (20.0%)	1 (33.3%)



- ・ 回答者全体の約6割が、学習支援ツールは、働きながら国家試験を受験する難しさの軽減・解消に役立ったと回答した(とても 23.1%、まあまあ 38.5%)。
- ・ わずかな違いではあるが、合格者のほうが学習支援ツールは、働きながら国家試験を受験する難しさの軽減・解消の役に立ったと回答したモニターの割合が高い。

問 27 働きながら国家試験を受験する難しさの軽減・解消にどのように役立ちましたか

○とても役に立った

- ・ 勉強から離れてしまい、勉強法の確立が難しくなっていたが、モニターになったことで徐々に勉強法が固まり結果に繋げることができたため。
- ・ 過去問題だけでなく動画講義などを利用することで、より理解を深めることにつながったと思います。また、モチベーションを保つという面においても役立つものでした。

○まあまあ役に立った

- ・ 効率的に学べた。

- ・ 講師の方々のアドバイスを聞くことができたため、内容を多く詰め込みすぎず試験に出そうなポイントを覚えることに繋がり心に少しゆとりを持って臨めました。
- ・ 要点だけをまとめて知ることができてよかった。

○あまり役に立たなかった

- ・ 休みの日となると、仕事の疲れで勉強に取り組むまでに時間が掛かってしまったので、強制的にやらせるものが欲しかった。

- ・ 働きながら受験する難しさに対する学習支援ツールの活用効果として、「勉強法の確立」、「より理解を深める」、「モチベーションの維持、効率」、「ポイントを覚える」、「要点をまとめて知る」ことが挙げられている。

問 28 今回のモニタリングで提供した学習支援ツールのほかに、受験勉強に役立った教材や、学習方法がありましたら記入してください

- ・ 他社(※)のテキストや問題集も利用しました。
- ・ 他社の参考書(※)を辞書代わりとして使い、ポイントブックに追加で覚えたいことを書き込んで使用した。
- ・ 過去問題集を中心に取り組んでいました。
- ・ 過去問アプリケーション。
- ・ 過去問集と過去に合格した人のまとめノートを使用した。

※社名、書名の記載があったが、本報告書の性格上、記載を差し控えた

問 29 問 28 までにご回答いただいたことのほかに、モニタリングへの参加についての感想、意見等がありましたらご記入ください

【モチベーション維持に役立った等】

- ・ 働きながらの受験ということで勉強時間の確保やモチベーションの維持に苦勞し、合格できるかの不安を強く感じていましたが、定期的にメールなどにおいて励ましのメッセージなどを頂けたことで安心できていたと思います。ありがとうございました。
- ・ 去年は1人で勉強してたので、定期的なメールに元気をもらってました。ありがとうございました。
- ・ 前年度受験をした時よりも仕事量が増えたり、周囲に受験者がいないことでモチベーションを維持することが非常に難しかったのですが、定期的に届くメールやYouTubeの動画に何度も救われました。そのほかにもテキストや模試の過去問題も有効活用させていただきました。モニタリングに参加させていただき、ありがとうございました。
- ・ このような機会をいただけて学習材料がある事と、働きながらの受験に向けて備えることができました。ありがとうございます。
- ・ 1人では勉強を持続出来なかつたり、勉強方法が分からず困っていたと思います。自分以外にも頑張っている仲間がいる。という感覚も、やる気に繋がりました。支えて下さりありがとうございます。
- ・ モニターをきっかけに受験をして合格できました。ありがとうございました。
- ・ お陰様で無事に合格できました。本当にありがとうございました。

- ・ この度は合格へご支援頂きまして、ありがとうございました。カリキュラムが変わる前に合格できて大変嬉しかったです。本当にありがとうございました！
- ・ この度はモニターとして参加させて頂きましたが、実力が足りず不合格となりました。せっかく応援頂いたにも関わらず結果を出せずに申し訳ありませんでした。大変お世話になりました。ありがとうございました。
- ・ 今回は無料でモニターをさせていただいたにも関わらず活かしきれなくてすみません。モニターをさせていただいて、早めに資格取得はしといた方がいいとは思いますが、若い人ほど休日の時間確保と金銭面は苦勞するんじゃないかと思いました。厚かましいお願いではありますが、その点一考いただけたらと思います。
- ・ モニタリング参加させていただきながら、試験を受けることができなかったため、大変申し訳なく思っております。

## 2-2 調査票

2-2-1 毎月アンケート調査票 【p.180】

2-2-2 全体アンケート調査票 【p.200】

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

- 8月以前
- 9月
- 10月
- 11月

★ 問3から問8は、10月中旬から11月上旬の1か月の状況についてお答えください★

問3 1週間のうち、受験勉強をした日は平均何日でしたか? 必須

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

- 1日
- 2日
- 3日
- 4日
- 5日
- 6日
- 7日

問4 1日の平均的な受験勉強時間は何時間でしたか? 必須

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

- 30分未満
- 30分以上～1時間未満
- 1時間以上～2時間未満
- 2時間以上

# 第1回 毎月アンケート【ソ教連：社会福祉士国家試験 学習支援ツール活用モニタリング】

モニターの皆様へ

本連盟の社会福祉士国家試験「学習支援ツール活用モニタリング」にご協力いただき、ありがとうございます。

このたび、モニタリングの一環として、10月中旬から11月上旬までの間、1か月ごとの皆様の学習の状況をお尋ねすることといたしました。

つきましては、皆様お忙しいことと存じますが、下記のフォームにて最近1か月の状況をお知らせください。

■本アンケートは、今回を含め3回行います。

■今回は、10月中旬から11月上旬までの1か月間の状況についてお知らせください。

■回答時間：5分！

お名前 必須

姓

名

メールアドレス 必須

info@example.com

問1 第36回社会福祉士国家試験に向けた受験勉強を始めていますか? 必須

「はい」か「いいえ」を選択してください(該当するほうのラジオボタン●をクリック)

- はい
- いいえ

問1の回答が「はい」の方は「問2」に進んでください

問1の回答が「いいえ」の方は「問9」に進んでください

問2 問1の受験勉強は、いつ頃から始めましたか? 必須

①講義動画 必須

- よく視聴した
- たまに視聴した
- まったく視聴しなかった

②PointBook 必須

- よく読んだ
- たまに読んだ
- まったく読まなかった

③全国統一模擬試験 必須

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

- 受験した(解答マークシートを提出した)
- 解答を提出しなかったが問題を解いて答え合わせをした
- 受験しなかった

※どの選択肢にも該当しない場合は「受験しなかった」を選択してください

④全国統一模擬試験 過去問(3か年分) 必須

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

- よく使った
- たまに使った
- まったく使わなかった

⑤合格応援SNS

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

①LINE 必須

問5 受験勉強は、いつしていますか? 必須

該当するすべての選択肢のラジオボタン●をクリックしてください  
「その他」を選択した場合は、選択肢の下の欄に「いつ勉強しているか」を入力してください

- 出勤前
- 通勤途中
- 仕事の休憩時間
- 退勤後
- 休日
- その他

問5で「その他」を選択した場合、いつ勉強しているかを本欄に入力してください 任意

問6 学習支援ツールの活用状況について

(1)から(7)について、それぞれご自身の活用状況に最も近いと思う選択肢のラジオボタン●をクリックしてください

(1)合格完全ガイド(学習計画一覧表) 必須

(表紙が「あなごちゃん」の青色のリーフレットです)  
該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

- よく使った
- たまに使った
- まったく使わなかった

(2)集中講座

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

(7) 定期連絡メール 必須

どちらかの選択肢のラジオボタン●をクリックしてください

- 全部読んだ
- 一部読んだ
- まったく読まなかった

問7 出身校との連絡について

(1)と(2)について、該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

(1) 最近1か月の間に国家試験の受験や試験勉強について、出身校の教員や職員から連絡がありましたか? 必須

- 連絡があった(2回以上)
- 連絡があった(1回)
- 連絡はなかった

(2) 最近1か月の間に国家試験の受験や試験勉強について、出身校の教員や職員に連絡をしましたか 必須

- 連絡した(2回以上)
- 連絡した(1回)
- 連絡しなかった

問8 卒業後に国家試験を受験する際の難しさについて

(1)から(6)について、それぞれご自身の現在の状況に最も近いと思う選択肢のラジオボタン●をクリックしてください

(1) 受験勉強への意欲の維持 必須

- よく見た
- たまに見た
- まったく見なかった

② X(旧twitter) 必須

- よく見た
- たまに見た
- まったく見なかった

③ YouTube 必須

- よく見た
- たまに見た
- まったく見なかった

④ Instagram 必須

- よく見た
- たまに見た
- まったく見なかった

(6) 学習支援ツール活用ガイド 必須

(各支援ツールの活用と使い方の説明を記載したカラー印刷・ホチキス2点留めの文書です) 該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

- よく見た
- たまに見た
- まったく見なかった

- とても難しい
- まあまあ難しい
- 少し難しい
- 難しくくない

(6) 分からないことがあるときの質問先の確保 必須

- とても難しい
- まあまあ難しい
- 少し難しい
- 難しくくない

問9は、「問1」の回答が「いいえ」の方のみお答えください

問9 試験勉強を始めていない理由について

(1)から(6)について、それぞれご自身が試験勉強を始めていない理由に該当する場合は「はい」を、該当しない場合は「いいえ」のラジオボタン●をクリックしてください

(1)から(6)のどの項目にも該当しない場合は、「(7)その他」欄に試験勉強を始めていない理由を入力してください。

(1) 受験勉強の意欲がわかない 任意

- はい
- いいえ

(2) 受験勉強の時間の確保が難しい 任意

- はい
- いいえ

(3) 受験勉強に適した環境の確保が難しい(場所、機器、通信環境等) 任意

- とても難しい
- まあまあ難しい
- 少し難しい
- 難しくくない

(2) 受験勉強の時間の確保 必須

- とても難しい
- まあまあ難しい
- 少し難しい
- 難しくくない

(3) 受験勉強に適した環境の確保(場所、機器、通信環境等) 必須

- とても難しい
- まあまあ難しい
- 少し難しい
- 難しくくない

(4) 受験勉強の方法の確立 必須

- とても難しい
- まあまあ難しい
- 少し難しい
- 難しくくない

(5) 受験勉強に必要な費用の捻出 必須

◆質問の内容や回答方法にご不明の点がある場合は、ソ教連事務局にメールにてお問い合わせください

【お問い合わせ先】2023shakai@jaswe.jp

◆ご質問にはできるだけ早くご回答するようになりますが、1～2日間お待ちいただく場合がありますので、あらかじめご了承ください

[確認画面へ](#)

はい

いいえ

(4)受験勉強の進め方が分からない 任意

はい

いいえ

(5)受験勉強に必要な費用の捻出が難しい 任意

はい

いいえ

(6)分からないことがあるときの質問先がない 任意

はい

いいえ

(7)その他 任意

問9の(1)から(6)のどの項目にも該当しない場合は、本欄に試験勉強を始めていない理由を入力してください

問1から問9の回答について補足したいことがありますたら、以下の欄に入力してください 任意



- 問1の回答が「はい」の方のうち、
- 前回アンケートの間1に「いいえ」と回答した方(前回は勉強を始めていなかった方)
  - 「問2」から「問8」までご回答ください
- 前回アンケートの間1でも「はい」と回答した方(前回すでに勉強を始めていた方)
  - 「問3」から「問8」までご回答ください
- 前回アンケートに回答していない方
  - 「問2」から「問8」までご回答ください

- 問1の回答が「いいえ」の方
  - 「問9」にのみご回答ください

問2 問1の受験勉強は、いつ頃から始めましたか? 任意

前回(第1回)アンケートの間1では「いいえ」(受験勉強を始めていない)を選択し、  
今回(第2回)アンケートの間1で「はい」(受験勉強を始めている)を選択した方のみ本間にご回答  
ください

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

- 11月
- 12月

★ 問3から問8は、11月中旬から12月上旬の1か月の状況についてお答えください★

問3 1週間のうち、受験勉強をした日は平均何日でしたか? 任意

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

- 1日
- 2日
- 3日
- 4日
- 5日

## 第2回 毎月アンケート【ソ教連:社会福祉士 国家試験学習支援ツール活用モニタリング】

モニターの皆様へ

本連盟の社会福祉士国家試験「学習支援ツール活用モニタリング」にご協力いただき、ありがとうございます。

このたび、モニタリングの一環として、10月中旬から1月上旬までの間、1か月ごとの皆様の学習の状況をお尋ねすることといたしました。

つきましては、皆様お忙しいことと存じますが、下記のフォームにて最近1か月の状況をお知らせください。

■アンケートは、今回を含め3回行います。

■今回は、11月中旬から12月上旬までの1か月の状況についてお知らせください。

■回答時間:5分!

■回答期日:2023年12月28日(木)

お名前 必須

姓

名

メールアドレス 必須

info@example.com

問1 第36回社会福祉士国家試験に向けた受験勉強を始めていますか? 必須

「はい」か「いいえ」を選択してください(該当するほうのラジオボタン●をクリック)  
※少しでも受験勉強している場合は、「はい」を選択してください

はい

いいえ

## 問6 学習支援ツールの活用状況について

(1)から(7)について、それぞれご自身の活用状況に最も近いと思う選択肢のラジオボタン●をクリックしてください

### (1) 合格完全ガイド(学習計画一覧表) 任意

(表紙が「あなごちゃん」の青色のリーフレットです)

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

よく使った

たまに使った

まったく使わなかった

### (2) 集中講座

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

### ① 講義動画 任意

よく視聴した

たまに視聴した

まったく視聴しなかった

### ② PointBook 任意

よく読んだ

たまに読んだ

まったく読まなかった

### (4) 全国統一模擬試験 過去問(3か年分) 任意

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

よく使った

たまに使った

6日

7日

### 問4 1日の平均的な受験勉強時間は何時間でしたか? 任意

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

30分未満

30分以上～1時間未満

1時間以上～2時間未満

2時間以上

### 問5 受験勉強は、いつしていますか? 任意

該当するすべての選択肢のラジオボタン●をクリックしてください

「その他」を選択した場合は、選択肢の下の欄に「いつ勉強しているか」を入力してください

出勤前

通勤途中

仕事の休憩時間

退勤後

休日

その他

問5で「その他」を選択した場合、いつ勉強しているかを本欄に入力してください 任意

(各支援ツールの活用と使い方の説明を記載したカラー印刷・ホチキス2点留めの文書です)  
該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

- よく見た
- たまに見た
- まったく見なかった

**(7) 定期連絡メール** 任意

どちらかの選択肢のラジオボタン●をクリックしてください

- 全部読んだ
- 一部読んだ
- まったく読まなかった

**問7 出身校との連絡について**

(1)と(2)について、該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

**(1) 最近1か月の間に国家試験の受験や試験勉強について、出身校の教員や職員から連絡がありましたか?** 任意

- 連絡があった(2回以上)
- 連絡があった(1回)
- 連絡はなかった

**(2) 最近1か月の間に国家試験の受験や試験勉強について、出身校の教員や職員に連絡をしましたか** 任意

- 連絡した(2回以上)
- 連絡した(1回)
- 連絡しなかった

- まったく使わなかった

**(5) 合格応援SNS**

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

**①LINE** 任意

- よく見た
- たまに見た
- まったく見なかった

**②X(旧twitter)** 任意

- よく見た
- たまに見た
- まったく見なかった

**③YouTube** 任意

- よく見た
- たまに見た
- まったく見なかった

**④Instagram** 任意

- よく見た
- たまに見た
- まったく見なかった

**(6) 学習支援ツール活用ガイド** 任意

難しくない

(5) 受験勉強に必要な費用の捻出 任意

とても難しい

まあまあ難しい

少し難しい

難しくない

(6) 分からないことがあるときの質問先の確保 任意

とても難しい

まあまあ難しい

少し難しい

難しくない

問9は、「問1」の回答が「いいえ」の方のみお答えください

問9 試験勉強を始めていない理由について

(1)から(6)について、それぞれご自身が試験勉強を始めていない理由に該当する場合は「はい」を、該当しない場合は「いいえ」のラジオボタン●をクリックしてください

(1)から(6)のどの項目にも該当しない場合は、「(7)その他」欄に試験勉強を始めていない理由を入力してください。

(1) 受験勉強の意欲がわかない 任意

はい

いいえ

(2) 受験勉強の時間の確保が難しい 任意

はい

問8 卒業後に国家試験を受験する際の難しさについて

(1)から(6)について、それぞれご自身の現在の状況に最も近いと思う選択肢のラジオボタン●をクリックしてください

(1) 受験勉強への意欲の維持 任意

とても難しい

まあまあ難しい

少し難しい

難しくない

(2) 受験勉強の時間の確保 任意

とても難しい

まあまあ難しい

少し難しい

難しくない

(3) 受験勉強に適した環境の確保(場所、機器、通信環境等) 任意

とても難しい

まあまあ難しい

少し難しい

難しくない

(4) 受験勉強の方法の確立 任意

とても難しい

まあまあ難しい

少し難しい

いいえ

(3) 受験勉強に適した環境の確保が難しい(場所、機器、通信環境等) 任意

はい

いいえ

(4) 受験勉強の進め方が分からない 任意

はい

いいえ

(5) 受験勉強に必要な費用の捻出が難しい 任意

はい

いいえ

(6) 分からないことがあるときの質問先がない 任意

はい

いいえ

(7) その他 任意

問9の(1)から(6)のどの項目にも該当しない場合は、本欄に試験勉強を始めていない理由を入力してください

問1から問9の回答について補足したいことがありましたら、以下の欄に入力してください 任意

◆ 質問の内容や回答方法にご不明の点がある場合は、ソ教連事務局にメールにてお問い合わせください

【お問い合わせ先】2023shakai@jaswe.jp

◆ ご質問にはできるだけ早くご回答しますが、1～2日間お待ちいただく場合がありますので、あらかじめご了承ください

確認画面へ

- 問1の回答が「はい」の方のうち、
- 前回アンケートの間1に「いいえ」と回答した方(前回は勉強を始めていなかった方)
  - 「問2」から「問8」までご回答ください
- 前回アンケートの間1でも「はい」と回答した方(前回すでに勉強を始めていた方)
  - 「問3」から「問8」までご回答ください
- 前回アンケートに回答していない方
  - 「問2」から「問8」までご回答ください

- 問1の回答が「いいえ」の方
  - 「問9」にのみご回答ください

問2 問1の受験勉強は、いつ頃から始めましたか? 任意

前回(第1回)アンケートの間1では「いいえ」(受験勉強を始めていない)を選択し、  
今回(第2回)アンケートの間1で「はい」(受験勉強を始めている)を選択した方のみ本間にご回答  
ください

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

- 12月
- 1月

★ 問3から問8は、12月中旬から1月上旬の1か月の状況についてお答えください★

問3 1週間のうち、受験勉強をした日は平均何日でしたか? 任意

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

- 1日
- 2日
- 3日
- 4日
- 5日

## 第3回 毎月アンケート【ソ教連:社会福祉士 国家試験学習支援ツール活用モニタリング】

モニターの皆様へ

本連盟の社会福祉士国家試験「学習支援ツール活用モニタリング」にご協力いただき、ありがとうございます。

このたび、モニタリングの一環として、10月中旬から1月上旬までの間、1か月ごとの皆様の学習の状況をお尋ねすることといたしました。

つきましては、皆様お忙しいことと存じますが、下記のフォームにて最近1か月の状況をお知らせください。

■アンケートは、今回を含め3回行います。

■今回は、12月中旬から1月上旬までの1か月間の状況についてお知らせください。

■回答時間:5分!

■回答期日:2024年1月24日(水)

お名前 必須

姓

名

メールアドレス 必須

info@example.com

問1 第36回社会福祉士国家試験に向けた受験勉強を始めていますか? 必須

「はい」か「いいえ」を選択してください(該当するほうのラジオボタン●をクリック)

※少しでも受験勉強している場合は、「はい」を選択してください

はい

いいえ

## 問6 学習支援ツールの活用状況について

(1)から(7)について、それぞれご自身の活用状況に最も近いと思う選択肢のラジオボタン●をクリックしてください

### (1) 合格完全ガイド(学習計画一覧表) 任意

(表紙が「あなごちゃん」の青色のリーフレットです)

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

- よく使った
- たまに使った
- まったく使わなかった

### (2) 集中講座

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

### ① 講義動画 任意

- よく視聴した
- たまに視聴した
- まったく視聴しなかった

### ② PointBook 任意

- よく読んだ
- たまに読んだ
- まったく読まなかった

### (4) 全国統一模擬試験 過去問(3か年分) 任意

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

- よく使った
- たまに使った

6日

7日

### 問4 1日の平均的な受験勉強時間は何時間でしたか? 任意

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

- 30分未満
- 30分以上～1時間未満
- 1時間以上～2時間未満
- 2時間以上

### 問5 受験勉強は、いつしていますか? 任意

該当するすべての選択肢のラジオボタン●をクリックしてください

「その他」を選択した場合は、選択肢の下の欄に「いつ勉強しているか」を入力してください

- 出勤前
- 通勤途中
- 仕事の休憩時間
- 退勤後
- 休日
- その他

問5で「その他」を選択した場合、いつ勉強しているかを本欄に入力してください 任意

(各支援ツールの活用と使い方の説明を記載したカラー印刷・ホチキス2点留めの文書です)  
該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

- よく見た
- たまに見た
- まったく見なかった

**(7) 定期連絡メール** 任意

どちらかの選択肢のラジオボタン●をクリックしてください

- 全部読んだ
- 一部読んだ
- まったく読まなかった

**問7 出身校との連絡について**

(1)と(2)について、該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

**(1) 最近1か月の間に国家試験の受験や試験勉強について、出身校の教員や職員から連絡がありましたか?** 任意

- 連絡があった(2回以上)
- 連絡があった(1回)
- 連絡はなかった

**(2) 最近1か月の間に国家試験の受験や試験勉強について、出身校の教員や職員に連絡をしましたか** 任意

- 連絡した(2回以上)
- 連絡した(1回)
- 連絡しなかった

- まったく使わなかった

**(5) 合格応援SNS**

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

**①LINE** 任意

- よく見た
- たまに見た
- まったく見なかった

**②X(旧twitter)** 任意

- よく見た
- たまに見た
- まったく見なかった

**③YouTube** 任意

- よく見た
- たまに見た
- まったく見なかった

**④Instagram** 任意

- よく見た
- たまに見た
- まったく見なかった

**(6) 学習支援ツール活用ガイド** 任意



難しくない

(5) 受験勉強に必要な費用の捻出 任意

とても難しい

まあまあ難しい

少し難しい

難しくない

(6) 分からないことがあるときの質問先の確保 任意

とても難しい

まあまあ難しい

少し難しい

難しくない

問9は、「問1」の回答が「いいえ」の方のみお答えください

問9 試験勉強を始めていない理由について

(1)から(6)について、それぞれご自身が試験勉強を始めていない理由に該当する場合は「はい」を、該当しない場合は「いいえ」のラジオボタン●をクリックしてください

(1)から(6)のどの項目にも該当しない場合は、「(7)その他」欄に試験勉強を始めていない理由を入力してください。

(1) 受験勉強の意欲がわかない 任意

はい

いいえ

(2) 受験勉強の時間の確保が難しい 任意

はい

問8 卒業後に国家試験を受験する際の難しさについて

(1)から(6)について、それぞれご自身の現在の状況に最も近いと思う選択肢のラジオボタン●をクリックしてください

(1) 受験勉強への意欲の維持 任意

とても難しい

まあまあ難しい

少し難しい

難しくない

(2) 受験勉強の時間の確保 任意

とても難しい

まあまあ難しい

少し難しい

難しくない

(3) 受験勉強に適した環境の確保(場所、機器、通信環境等) 任意

とても難しい

まあまあ難しい

少し難しい

難しくない

(4) 受験勉強の方法の確立 任意

とても難しい

まあまあ難しい

少し難しい

いいえ

(3) 受験勉強に適した環境の確保が難しい(場所、機器、通信環境等) 任意

はい

いいえ

(4) 受験勉強の進め方が分からない 任意

はい

いいえ

(5) 受験勉強に必要な費用の捻出が難しい 任意

はい

いいえ

(6) 分からないことがあるときの質問先がない 任意

はい

いいえ

(7) その他 任意

問9の(1)から(6)のどの項目にも該当しない場合は、本欄に試験勉強を始めていない理由を入力してください

問1から問9の回答について補足したいことがありましたら、以下の欄に入力してください 任意

◆ 質問の内容や回答方法にご不明の点がある場合は、ソ教連事務局にメールにてお問い合わせください

【お問い合わせ先】2023shakai@jaswe.jp

◆ ご質問にはできるだけ早くご回答するようにいたしますが、1～2日間お待ちいただく場合がありますので、あらかじめご了承ください

確認画面へ

・前回アンケートの間1でも「はい」と回答した方(前回すでに勉強を始めていた方)  
→「問3」から「問8」までご回答ください

・前回アンケートに回答していない方  
→「問2」から「問8」までご回答ください

●問1の回答が「いいえ」の方  
→「問9」にのみご回答ください

問2 問1の受験勉強は、いつ頃から始めましたか? 任意

★第1回から第3回までのアンケートの間1で「はい」を選択したことがある方(前回アンケート以前に受験勉強を開始した方)は、本問に回答せず、問3に進んでください。

1月中旬以降に受験勉強を開始した方は、「1月」の左側にあるラジオボタン●をクリックしてください

その他の場合は、アンケート票の末尾に自由記述欄に開始月を記入してください

1月

★問3から問8は、1月中旬から国家試験の前日までの状況についてお答えください★

問3 1週間のうち、受験勉強をした日は平均何日でしたか? 任意

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

1日

2日

3日

4日

5日

## 第4回 毎月アンケート【ソ教連:社会福祉士 国家試験学習支援ツール活用モニタリング】

モニターの皆様へ

本連盟の社会福祉士国家試験「学習支援ツール活用モニタリング」にご協力いただき、ありがとうございます。

当初の実施予定に加え、第4回アンケートとして、1月中旬から国家試験日の前日までの受験勉強の状況をお尋ねすることといたしました。

皆様お忙しいことと存じますが、下記のフォームに回答を入力し、送信してください。

■今回は、1月中旬から国家試験前日までの状況についてお知らせください。

■回答時間:5分!

■回答期日:2024年2月14日(水)

お名前 必須

姓

名

メールアドレス 必須

info@example.com

問1 第36回社会福祉士国家試験に向けた受験勉強を始めていますか? 必須

「はい」か「いいえ」を選択してください(該当するほうのラジオボタン●をクリック)

※少しでも受験勉強している場合は、「はい」を選択してください

はい

いいえ

●問1の回答が「はい」の方のうち、

・前回アンケートの間1に「いいえ」と回答した方(前回は勉強を始めていなかった方)  
→「問2」から「問8」までご回答ください

## 問6 学習支援ツールの活用状況について

(1)から(7)について、それぞれご自身の活用状況に最も近いと思う選択肢のラジオボタン●をクリックしてください

### (1) 合格完全ガイド(学習計画一覧表) 任意

(表紙が「あなごちゃん」の青色のリーフレットです)

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

- よく使った
- たまに使った
- まったく使わなかった

### (2) 集中講座

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

### ① 講義動画 任意

- よく視聴した
- たまに視聴した
- まったく視聴しなかった

### ② PointBook 任意

- よく読んだ
- たまに読んだ
- まったく読まなかった

### (4) 全国統一模擬試験 過去問(3か年分) 任意

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

- よく使った
- たまに使った

6日

7日

### 問4 1日の平均的な受験勉強時間は何時間でしたか? 任意

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

- 30分未満
- 30分以上～1時間未満
- 1時間以上～2時間未満
- 2時間以上

### 問5 受験勉強は、いつしていますか? 任意

該当するすべての選択肢のラジオボタン●をクリックしてください

「その他」を選択した場合は、選択肢の下の欄に「いつ勉強しているか」を入力してください

- 出勤前
- 通勤途中
- 仕事の休憩時間
- 退勤後
- 休日
- その他

問5で「その他」を選択した場合、いつ勉強しているかを本欄に入力してください 任意

(各支援ツールの活用と使い方の説明を記載したカラー印刷・ホチキス2点留めの文書です)  
該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

- よく見た
- たまに見た
- まったく見なかった

**(7) 定期連絡メール** 任意

どちらかの選択肢のラジオボタン●をクリックしてください

- 全部読んだ
- 一部読んだ
- まったく読まなかった

**問7 出身校との連絡について**

(1)と(2)について、該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

**(1) 最近1か月の間に国家試験の受験や試験勉強について、出身校の教員や職員から連絡がありましたか?** 任意

- 連絡があった(2回以上)
- 連絡があった(1回)
- 連絡はなかった

**(2) 最近1か月の間に国家試験の受験や試験勉強について、出身校の教員や職員に連絡をしましたか** 任意

- 連絡した(2回以上)
- 連絡した(1回)
- 連絡しなかった

- まったく使わなかった

**(5) 合格応援SNS**

該当する選択肢(1つ)のラジオボタン●をクリックしてください

**①LINE** 任意

- よく見た
- たまに見た
- まったく見なかった

**②X(旧twitter)** 任意

- よく見た
- たまに見た
- まったく見なかった

**③YouTube** 任意

- よく見た
- たまに見た
- まったく見なかった

**④Instagram** 任意

- よく見た
- たまに見た
- まったく見なかった

**(6) 学習支援ツール活用ガイド** 任意

難しくない

(5) 受験勉強に必要な費用の捻出 任意

とても難しい

まあまあ難しい

少し難しい

難しくない

(6) 分からないことがあるときの質問先の確保 任意

とても難しい

まあまあ難しい

少し難しい

難しくない

問9は、「問1」の回答が「いいえ」の方のみお答えください

問9 試験勉強を始めていない理由について

(1)から(6)について、それぞれご自身が試験勉強を始めていない理由に該当する場合は「はい」を、該当しない場合は「いいえ」のラジオボタン●をクリックしてください

(1)から(6)のどの項目にも該当しない場合は、「(7)その他」欄に試験勉強を始めていない理由を入力してください。

(1) 受験勉強の意欲がわかない 任意

はい

いいえ

(2) 受験勉強の時間の確保が難しい 任意

はい

問8 卒業後に国家試験を受験する際の難しさについて

(1)から(6)について、それぞれご自身の現在の状況に最も近いと思う選択肢のラジオボタン●をクリックしてください

(1) 受験勉強への意欲の維持 任意

とても難しい

まあまあ難しい

少し難しい

難しくない

(2) 受験勉強の時間の確保 任意

とても難しい

まあまあ難しい

少し難しい

難しくない

(3) 受験勉強に適した環境の確保(場所、機器、通信環境等) 任意

とても難しい

まあまあ難しい

少し難しい

難しくない

(4) 受験勉強の方法の確立 任意

とても難しい

まあまあ難しい

少し難しい

いいえ

(3) 受験勉強に適した環境の確保が難しい(場所、機器、通信環境等) 任意

はい

いいえ

(4) 受験勉強の進め方が分からない 任意

はい

いいえ

(5) 受験勉強に必要な費用の捻出が難しい 任意

はい

いいえ

(6) 分からないことがあるときの質問先がない 任意

はい

いいえ

(7) その他 任意

問9の(1)から(6)のどの項目にも該当しない場合は、本欄に試験勉強を始めていない理由を入力してください

問1から問9の回答について補足したいことがありましたら、以下の欄に入力してください 任意

◆ 質問の内容や回答方法にご不明の点がある場合は、ソ教連事務局にメールにてお問い合わせください

【お問い合わせ先】2023shakai@jaswe.jp

◆ ご質問にはできるだけ早くご回答するようにいたしますが、1～2日間お待ちいただく場合がありますので、あらかじめご了承ください

確認画面へ

問2 第36回社会福祉士国家試験の合否 必須

●受験した方は、3月5日(火)14時以降、「社会福祉振興・試験センター」ウェブサイトでご確認してください

- 合格
- 不合格
- 受験しなかった

問3は、問2で「受験しなかった」を選択した方にお尋ねします

問3 受験しなかった理由 任意

問2で「受験しなかった」を選択した方は、受験しなかった理由を記入してください。

◎問4と問5は、「社会福祉士・精神保健福祉士 合格完全ガイド 2024年2月試験向け」についてお答えください



「社会福祉士・精神保健福祉士 合格完全ガイド 2024年2月試験向け」表紙

問4 合格完全ガイド(学習計画一覧表)の受験勉強への貢献度についてお答えください 必須

- とても役に立った

# モニタリング全体アンケート【ソ教連:社会福祉士国家試験学習支援ツール活用モニター】

## モニターの皆様へ

本連盟の社会福祉士国家試験「学習支援ツール活用モニター」にご協力いただき、ありがとうございます。

このたび、モニタリングの締めくくりとして、本アンケートを実施いたします。つきましては、皆様お忙しいこと存じますが、必ずご回答いただきますようお願いいたします。

■ 回答時間:5分～10分程度

■ 回答期日:2024年3月8日(金)

※社会福祉士国家試験を受験した方は、3月5日(火)14時以降、「社会福祉振興・試験センター」ウェブサイトでご確認してください

お名前 必須

姓

名

メールアドレス 必須

問1 2024年1月1日現在の勤務先 必須

- 福祉・保健・医療・教育関係
- その他

●勤務先または所属部署が、福祉、保健、医療、教育に関する事業を実施している場合 → ご自身の職種や担当業務内容のいかんに関わらず、「福祉・保健・医療・教育関係」を選択してください

●上記に該当しない場合 → 「その他」を選択してください



問7 「集中講座」講義動画の改善提案がありましたら記入してください 任意

◎問8と問9は、「社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験 集中講座」のPointBook についてお答えください



社会福祉士専門科目



共通科目

「集中講座 PointBook」表紙

問8 「集中講座」PointBookの受験勉強への貢献度についてお答えください 必須

- とても役に立った
- まあまあ役に立った
- 使ったが、あまり役に立たなかった
- 使ったが、まったく役に立たなかった
- 使わなかった

問9 「集中講座」PointBookの改善提案がありましたら記入してください 任意

まあまあ役に立った

使ったが、あまり役に立たなかった

使ったが、まったく役に立たなかった

使わなかった

◎実際に使ってみて、受験勉強に役立ったかどうか、ご自身のお考えに近い選択肢を選んでください。

◎他の学習支援ツールについても、同様にお願いします。

問5 合格完全ガイド(学習計画一覧表)の改善提案がありましたら記入してください 任意

◎働きながら資格取得をめざす方々にとつてさらに役立つものにするためのご提案や、より使いやすくなるためのご提案がありましたら、記入してください。

◎他の学習支援ツールについても、同様にお願いします。

◎問6と問7は、「社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験 集中講座」の講義動画についてお答えください

問6 「集中講座」講義動画の受験勉強への貢献度についてお答えください 必須

- とても役に立った
- まあまあ役に立った
- 視聴したが、あまり役に立たなかった
- 視聴したが、まったく役に立たなかった
- 視聴しなかった

◎問14から問21は、合格応援SNSについてお答えください

問14 「LINE」による情報発信等の受験勉強への貢献度についてお答えください 必須

◎合格応援「LINE」が受験勉強に役立ったかどうか、ご自身のお考えに近い選択肢を選んでください。

- とても役に立った
- まあまあ役に立った
- 見たが、あまり役に立たなかった
- 見たが、まったく役に立たなかった
- 見なかった

問15 問14の回答を選んだ理由をご記入ください 任意

◎「とても役に立った」「まあまあ役に立った」「あまり役に立たなかった」「まったく役に立たなかった」と回答した場合は、そう思った理由を記入してください。

◎「使わなかった」と回答した場合は、使わなかった理由や事情を記入してください。

◎X (twitter)、YouTube、Instagramの回答理由(問17・19・21)についても、同様にお答えください。

◎問10と問11は、本連盟の「全国統一模擬試験」についてお答えください

問10 「全国統一模擬試験」の受験勉強への貢献度についてお答えください 必須

- とても役に立った
- まあまあ役に立った
- 受験したが、あまり役に立たなかった
- 受験したが、まったく役に立たなかった
- 受験しなかった

問11 「全国統一模擬試験」の改善提案がありましたら記入してください 任意

◎問12と問13は、「全国統一模擬試験 過去問(3カ年分)」についてお答えください

問12 「全国統一模擬試験 過去問」の受験勉強への貢献度についてお答えください 必須

- とても役に立った
- まあまあ役に立った
- 使ったが、あまり役に立たなかった
- 使ったが、まったく役に立たなかった
- 使わなかった

問13 「全国統一模擬試験 過去問」の改善提案がありましたら記入してください 任意

問16 「X(旧Twitter)」による情報発信等の受験勉強への貢献度についてお答えください 必須

●合格応援「X(旧Twitter)」が受験勉強に役立ったかどうか、ご自身のお考えに近い選択肢を選んでください。

- とても役に立った
- まあまあ役に立った
- 見たが、あまり役に立たなかった
- 見たが、まったく役に立たなかった
- 見なかった

問17 問16の回答を選んだ理由をご記入ください 任意

問18 「YouTube」による情報発信等の受験勉強への貢献度についてお答えください 必須

●合格応援「YouTube」が受験勉強に役立ったかどうか、ご自身のお考えに近い選択肢を選んでください。

- とても役に立った
- まあまあ役に立った
- 見たが、あまり役に立たなかった
- 見たが、まったく役に立たなかった
- 見なかった

問19 問18の回答を選んだ理由をご記入ください 任意

問20 「Instagram」による情報発信等の受験勉強への貢献度についてお答えください 必須

●合格応援「Instagram」が受験勉強に役立ったかどうか、ご自身のお考えに近い選択肢を選んでください。

- とても役に立った
- まあまあ役に立った
- 見たが、あまり役に立たなかった
- 見たが、まったく役に立たなかった
- 見なかった

問21 問20の回答を選んだ理由をご記入ください 任意

◎問22と問23は、「学習支援ツール活用ガイド」についてお答えください

- まあまあ役に立った
- 読んだが、あまり役に立たなかった
- 読んだが、まったく役に立たなかった
- 読まなかった

問25 「定期メール」の改善提案がありましたらご記入ください 任意

◎問26から問29では、モニタリングおよび受験勉強全体についてお尋ねします

問26 学習支援ツールは、「受験勉強の維持」「受験勉強の時間の確保」「受験勉強の方法の確立」等、働きながら国家試験を受験する難しさの軽減・解消に役立ちましたか 必須

- とても役に立った
- まあまあ役に立った
- あまり役に立たなかった
- まったく役に立たなかった
- 使わなかった

問27は、問26で「とても役に立った」「まあまあ役に立った」「少しは役に立った」と回答した方にお尋ねします。

問27 働きながら国家試験を受験する難しさの軽減・解消にどのように役立ちましたか？ 任意



学習支援ツール活用ガイド

問22 「学習支援ツール活用ガイド」の受験勉強への貢献度についてお答えください 必須

- とても役に立った
- まあまあ役に立った
- 使ったが、あまり役に立たなかった
- 使ったが、まったく役に立たなかった
- 使わなかった

問23 「学習支援ツール活用ガイド」の改善提案がありましたら記入してください 任意

- ・働きながら資格取得をめざす方々により役立つものにするためのご提案
- ・より使いやすくなるためのご提案 等

◎問24と問25は、隔週でお送りした「定期メール」についてお答えください

問24 「定期メール」の受験勉強への貢献度についてお答えください 必須

- とても役に立った

可能な範囲でけっこうですので、お答えください。

問28 今回のモニタリングで提供した学習支援ツールのほかに、受験勉強に役立った教材や、学習方法がありましたら記入してください 任意

問29 問28までにご回答いただいたことのほかに、モニタリングへの参加についての感想、意見がありましたらご記入ください 任意

アンケートは以上です。  
お忙しい中、ご協力いただき、心より感謝申し上げます。  
ありがとうございました。

[確認画面へ](#)



# 資料編

既卒者の学習支援ツール活用状況に関する協力校  
モニタリングについて(実施要項) 【p.208】

養成校モニタリング参加者(モニター)宛て定期送信  
メール(1~10号) 【p.211】

# 既卒者の学習支援ツール活用状況に関する協力校モニタリングについて(実施要項)

2023.7.27

## 1. 目的

- 「国家試験受験集中講座」、「全国统一模擬試験」等の学習支援ツールを一つのパッケージとして活用して学習した場合の使用感の把握、効果の確認を目的に行う。

## 2. 対象

- ①2022年度までに社会福祉士養成課程を修了し、2021年3月から2023年3月までに卒業した方（2020～2022年度卒業生）のうち、次のいずれかに該当する方で、第36回社会福祉士国家試験（2024年2月）を受験する方を対象とする
  - ア）これまでに社会福祉士国家試験を受験した方で未合格の方
  - イ）これまでに社会福祉士国家試験を受験したことのない方
- ②モニタリング参加者の総数は、100名程度とする。
- ③学校単位でモニタリング参加者募集に協力いただく場合、1校当たりのモニタリング参加者の上限は、50名程度とする（協力校ごとに状況に応じて必要な調査を行う）。
- ④モニタリング協力校が対象の拡大を希望する場合は、2019年度以前の卒業生で、上記①のアまたはイに該当する方を対象とする。

## 3. モニタリング参加条件（モニタリングの内容）

### (1) モニタリング参加者

下記の①から④のすべてに同意し、かつ実行することが可能な方をモニタリング参加者とする。

- ①本連盟が頒布または実施する複数の学習支援ツール（別記）をすべて使用し、社会福祉士国家試験合格のための受験勉強を行う。

※有償の学習支援ツールについては、参加者に限り、すべて無償で提供する。

※①から③の学習・報告が行われない場合、無償提供ツールの返却を求めることがある。

- ②学習支援ツールの活用状況をメールで本連盟に直接報告する。

- ③国家試験の受験の状況および合否を本連盟に報告する。

- ④上記①から③に関する連絡・送付先として、氏名、住所、メールアドレスを本連盟に開示する。



## — モニタリング参加者が使用する学習支援ツール —

<p><b>ア) 社会福祉士・精神保健福祉士 合格完全ガイド 2024年2月試験向け</b>                  : 受験対策に役立つ学習支援ツールの情報を集めたリーフレット。学習計画表記入欄あり。                  試験日に向けた目標・学習計画を記入し、ご自身の計画に沿って学習を進めていただく。</p>
<p><b>イ) 社会福祉士・精神保健福祉士 国家試験受験集中講座 (VOD+PointBook) *1</b>                  : スキマ時間などを使い、科目ごとにVOD(ビデオオンデマンド)方式で配信される受験対策講義動画を視聴していただき(PointBook(動画視聴用テキスト)も併用)、各科目の中で復習が必要な項目・範囲を確認していただく。</p>
<p><b>ウ) 社会福祉士・精神保健福祉士 全国統一模擬試験*2</b>                  : 実際の国家試験に近い設定・内容により、学習の成果を確認していただく。苦手科目や学習が不十分な項目・範囲(重点的に復習すべき事項)を確認していただき、その後の学習に役立てていただく。</p>
<p><b>エ) 模擬試験 過去問題(3年分)</b>                  : 個々の参加者が自身の学習の進捗状況に応じ、上記ウと同様、学習成果の確認、要復習事項の洗い出しを行い、その後の学習に役立てていただく。</p>
<p><b>オ) 合格応援プロジェクト(SNS)への登録</b>                  : LINE、twitter、Instagram、YouTubeによる応援メッセージやお役立ち情報を閲覧・視聴していただく。</p>

\*1 8月1日より段階的に動画配信を開始。9月1日よりPointBook送付開始

\*2 10~11月に実施

※学習支援ツールは、モニタリング参加者決定後、順次発送する(既刊のものは一括送付)

### 参考：学習支援ツールの通常販売価格 (モニタリング参加者にはすべて無償提供)

<p><b>ア) 社会福祉士・精神保健福祉士 合格完全ガイド 2024年2月試験向け【通常：無償頒布】</b></p>
<p><b>イ) 社会福祉士・精神保健福祉士 国家試験受験集中講座【通常：有償頒布】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 共通科目 VOD 視聴権+PointBook 16,500円(税込)</li> <li>◎ 社会福祉士専門科目 VOD 視聴権+PointBook 12,000円(税込)</li> <li>※ 精神保健福祉士専門科目 VOD 視聴権+PointBook 定価 9,000円(税込)</li> </ul>
<p><b>ウ) 社会福祉士・精神保健福祉士 全国統一模擬試験【通常：有償頒布】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 共通科目+社会福祉士専門科目受験料 6,900円(税込)</li> <li>※ 共通科目+社会福祉士専門科目+精神保健福祉士専門科目受験料 11,500円(税込)</li> </ul>
<p><b>エ) 模擬試験 過去問(通常価格)【通常：有償頒布】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 共通科目、社会福祉士専門科目、精神保健福祉士専門科目 各 1,500円(税込)</li> <li style="text-align: center;">(3科目1年分 4,500円(税込))</li> </ul>
<p><b>オ) 合格応援プロジェクト(SNS)への登録【通常：無償頒布】</b></p>

⇒ 通常価格合計(共通科目+社会福祉士専門科目の場合) 44,000円 (全科目の場合) 62,500円

### 【備考1：個人情報の取り扱い】

▽モニタリングのために収集した個人情報は、モニタリング参加者本人、本連盟、協力校（参加者が卒業した学校）との連絡、学習支援ツール等の送付、本事業に関連したアンケート等、本事業の実施のためにのみ使用し、他の目的のために使用しません。

▽本調査事業の報告書においてモニタリングの結果を報告する場合、個人が特定される情報は記載しません。

▽収集した個人情報は、厚生労働省に対する本事業の報告が完了した後、すべて消去します。

## **(2) モニタリング協力校**

---

①上記2（2）対象者に対し、モニタリングの実施及び参加者の募集についてご案内いただく。

②参加希望者を取りまとめのうえ、本連盟に参加希望者名簿により報告していただく。参加希望者名簿の記載事項は、以下のとおりとする。

- ・氏名（漢字・読み）
- ・連絡先メールアドレス、学習支援ツール送付先住所・電話番号
- ・卒業年月
- ・国家試験受験回数
- ・現在の勤務先（福祉関係、その他）
- ・ソ教連「国家試験受験集中講座」、「全国统一模擬試験」の申込の有無と申込先（すでに個人または学校単位でお申し込みいただいているか否か）

③参加者に対し、学習支援ツールの活用を定期的に働きかけていただく。また、学習支援ツールの活用方法に関する助言や、質問への対応を行っていただく。

④参加者の学習支援ツールの活用状況報告が行われない場合の状況確認にご協力いただく。

### 【備考2：モニタリング結果の公表】

▽本調査事業の報告書においてモニタリングの結果を報告する場合、学校の名称、教員の氏名等、学校及び個人を特定できる情報は記載しない。

### 【備考3：モニタリング参加者募集に係る費用】

▽協力校からモニタリング対象者に対し、参加募集に必要な文書等を送付する場合、対象者数（送付先数）・送付方法に応じ、必要な経費を協力校に支払う。

以上

★社会福祉法人(社協)にお勧めの方へのお願いです★  
ソ教連では、働きながら社会福祉士国家資格の取得をめざす方々の状況や、勤務先からの支援の状況を把握し、今後の社会福祉士国家資格取得の支援策の検討に活用します。

モニターの皆様のうち、現在、社会福祉法人(社協含む)で勤務される方は本調査の対象となりますので、できましたらご回答ください。

●本調査への回答は、モニタリング参加の条件ではありません。趣旨についてご理解、ご賛同いただける方のみご回答ください。

●お勧めの社会福祉法人(社協)から同じ調査についてご案内があり、すでにご回答いただいている場合は、ご回答いただく必要はございません。

【回答方法】下記 URL の web 調査フォームよりご回答ください  
<https://jp.surveymonkey.com/r/jukensha>

【回答期日】2023 年 10 月 13 日(金)

【問合せ先】下記専用フォームよりお問合せください。

<https://pro.form-mailer.jp/fms/e71a447f291447>

#### 4. 全国統一模擬試験のご案内

モニターの皆様には、10 月から 11 月にかけて行うソ教連主催の全国統一模擬試験を受験していただきます。国試本番に向けた腕試しとして挑戦してください！

全国統一模擬試験の流れについては、「学習支援ツール活用ガイド」の p.8~p.9 をご覧ください。

【当面の予定】

・9 月 29 日(金)…受験票発送

・10 月 13 日(金)…模擬試験資料発送

ご不明の点がありましたら、遠慮なく事務局にお尋ねください！

#### 5. 応援メッセージ・おすすめ勉強法

「集中講座」の PointBook には、各講師のテキストの最後に講師からの「応援メッセージ」「おすすめ勉強法」が掲載されています。

そっと寄り添って力強く背中を教えてくれる言葉がもりだくさん！

今回は、共通科目の「現代社会と福祉」講師の伊藤新一郎先生の「応援メッセージ」「おすすめ勉強法」をご紹介します！ PointBook「共通科目」では p.89 に掲載されています。

#### ★応援メッセージ★

受験勉強の期間にはモチベーションの浮き沈みがあらずありません(人間は必ずと頑張りが続きます)。過去問・模擬問題集へのチャレンジや模試の結果に一喜一憂することなく、息抜きをする時間も確保しましょう。「しっかりと準備をすれば必ず合格できる試験である」と信じて、2 月の試験本番まで頑張りが抜いてください。「継続は力なり」です。

#### ★おすすめ勉強法★

受験勉強の方法には好みがありますが、私がすすめているのは「どこでやるか(場所)・いつやるか(時間)・何をやるか(教材)」についてルーティン化(習慣化・定型化)することです。これは「自分の勉強スタイルの確立」を意図したもので、できるだけ早い時期に「しっかりと自分のスタイル」を掴むことが、一定期間同じ行いを繰り返す必要がある国試勉強にとっては有効ではないかと思えます。

合格応援 SNS について

【件名】 学習支援ツール活用モニターの皆様へ (2023. 9. 27)

【本文】

■氏名差込 ■ 様

~~~~~

1. 国試受験申込は 10 月 6 日(金)迄！
2. 視聴して下さるか? 「集中講座」動画
3. アンケート調査ご協力をお願い
4. 全国統一模擬試験のご案内
5. 応援メッセージ・おすすめ勉強法

~~~~~

こんにちは。日本ソーシャルワーク教育学校連盟(ソ教連)事務局です。  
東京は一昨日? くらいから急に涼しくなりました。それまでの暑さが嘘みたいですね。  
こういう時は、体調を崩さないように気をつけたいですね。  
インフルエンザも流行っていますしね。

今回も少々長めですが、ざっとでもよいので、ぜひご一読ください！

1. 国試受験申込は 10 月 6 日(金)迄！

国試受験の受験申込は、もうお済みですか？

受験申込期間は、10 月 6 日(金)まで。来週の金曜日です！

過去に受験経験のある方はインターネットで受験申込を行うことが可能です。

【重要】 まだ申込がお済でない場合は、すぐに試験センターのホームページをご確認ください！

▼社会福祉士国家試験「受験申し込み手続き」説明ページ

<https://www.ssss.or.jp/shakai/tetsuzuki.html>

【PR!】ソ教連の LINE 公式アカウントでは、国試受験のお役立ち情報をお伝えしています。

ぜひ、友だち登録して、受験準備に活用してください！

※国試受験申込のポイントや注意点は、9 月 5 日のトークでお伝えしています。過去のトークを検索してみてくださいね。

2. 視聴して下さるか? 「集中講座」動画

■氏名差込 ■ さん、社会福祉士・精神保健福祉士国家試験対策「集中講座」の講義動画は、視聴されていませんか？

視聴方法は、先日ゆうパックでお送りした「学習支援ツール活用ガイド」の p.3~p.5 をご覧ください。

「集中講座」の講義動画は、OneStream(ワンストリーム)という動画配信システムを使って配信しています。一度アカウント登録していただければ、スマートフォンからでも自宅や職場のパソコンからでも視聴できます！

視聴方法が分からない場合は、遠慮なくソ教連事務局にお問い合わせください。

3. アンケート調査ご協力をお願い

【件名】 学習支援ツール活用モニターの皆様へ (2023.10.13)

【本文】

■氏名差込■ 様

.....

1. ご回答ください！
  - (1) 国家試験の受験申込
  - (2) 「集中講座」動画の視聴登録
2. 全国統一模擬試験のご案内 (再)
3. PointBook 活用のごススメ！
4. 応援メッセージ・おすすめ勉強法
5. 合格応援 SNS！ 最近の配信

.....

こんにちは。日本ソーシャルワーク教育学校連盟（ソ教連）事務局です。  
秋ですなね～。何か秋らしいことはしましたか？

ところど今日日は10月13日  
ハロウィンまであと18日  
クリスマスイブまで72日  
お正月まで80日  
社会福祉士国家試験までは...

日数計算ができる便利なサイトがありますので、よければ計算してみてくださいね  
→「生活や業務に役立つ計算サイト」  
<https://keisan.casio.jp/exec/system/1493173571>  
(時計で有名やCASIOさんのサイトです。超便利☆)

調べる暇はないんだぜ！という方のために、このメールの最後に国試までの日数を書いておきまし  
た

本文をお読みいただいた後にご覧ください

今回も少々長めですが、ざっとでもよいので、ぜひご一読ください！

1. ご回答ください！ (お願い)

お手数ですが、以下の(1)と(2)に回答を入力し、10月27日(金)までにご返信ください  
メールまるごと返信していただいていたってこうです！  
よろしくお願いたします

- (1) 国家試験の受験申込

該当するほうの【 】内に○印を入力して返信してください  
▼2024年2月の第36回社会福祉士国家試験の受験を  
・申し込んだ【 】  
・申し込んでいない【 】

- (2) 「集中講座」動画の視聴登録

本連盟（ソ教連）では、LINE、X（元 twitter）、Instagram、YouTube の4つのSNSを使って、社会福祉士国家試験受験についてのお役立ち情報をお伝えしたり、受験に関するお悩み相談にお答えしたりします。

4つのSNSでソ教連のフォロワー（友だち・チャンネル登録）をぜひお願いします！

詳しくは、コチラから！

<https://www.m-waves.jp/2023/04/18/> 受験生応援 2024 スタート/

▼ページの一番下の「[各種 SNS](#)」←ここをクリック」をクリックして SNS 紹介ページを開いてください

▼「学習支援ツール活用ガイド」の p.10～11 でも SNS についてご紹介しています

☆ ☆ ☆

本日のお知らせは、以上です。

本メールの内容や、モニタリング調査の内容についてご不明のことなどありましたら、下記のお問い合わせフォームから事務局にご連絡ください。

＝ ＝ お問い合わせフォーム ＝ ＝  
<https://pro.form-mailer.jp/fms/d94273b5293851>

一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟事務局  
既卒者支援調査事業担当【飯塚・石井(送信者)】

-----

〒108-0075 東京都港区港南4-7-8 都漁連水産会館6階  
TEL:03-5495-7242 FAX:03-5495-7219  
E-mail:2023shakai2023@jaswe.jp  
URL: <http://www.jaswe.jp/>

各領域の学習をするときに、「誰が」「何をすることが」「義務？努力義務？任意？」に注意して表にまとめてください。  
時間はかかりますが、覚えやすくなります！  
もちろん領域の学習にもプラスです！

★合格に王手！要チェックの資料★  
厚生労働白書の資料編は「神資料」です。  
たとえば、福祉行政の実施体制のページをじっくり読んで、頭にたたき込んでおくと福祉行政の全体像がわかって、行財政の得点UPにつながります。  
また、「全世代型社会保障構築会議報告書」は社会福祉制度の目指す方向を理解する上で必須資料です。  
全科目にプラスです。ぜひ読んでください！

#### 5. 合格応援 SNS！ 最近の配信

今回は、YouTube の【JASWE】ソーシャルワークちゃんねる（ソ教連のソch）をご紹介します。  
<https://www.youtube.com/watch?v=By8TfmBGE84>  
JASWE オフィサーの「NOM（ノム）」と合格ナビゲーターの「あなごちゃん」が、合格お役立ち情報をお送りしています。

直近の公開動画は…  
「【国試応援】受験生にオススメの本をご紹介します！（▽、\*）」  
どんな本を紹介しているか、ぜひチェックしてくださいね！

●ソ教連は4つのSNSで合格応援！  
ソ教連アカウントのフォロー（友だち・チャンネル登録）をぜひお願いします！  
詳しくは、コチラから！  
<https://www.m-waves.jp/2023/04/18/受験生応援2024スタート/>  
▼ページの一番下の「<【各種SNS】>」をクリックしてSNS紹介ページを開いてください  
▼「学習支援ツール活用ガイド」のp.10～11でもSNSについてご紹介しています

☆☆☆

本日のお知らせは、以上です。  
本メールの内容や、モニタリング調査の内容についてご不明のことなどありましたら、下記のお問い合わせフォームから事務局にご連絡ください。

☆☆ 社会福祉士国家試験まで ☆☆  
あと114日です

お問い合わせフォーム 〃〃〃  
<https://pro.form-mailer.jp/fms/d94273b5293851>

一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟事務局  
既卒者支援調査研究事業担当【飯塚・石井(送信者)】

〒108-0075 東京都港区港南 4-7-8 都漁連水産会館 6 階  
TEL: 03-5495-7242 FAX: 03-5495-7219  
E-mail: 2023shakai2023@jaswe.jp  
URL: <http://www.jaswe.jp/>

「集中講座」動画の視聴用アカウントの登録に使用したメールアドレスを【 】内に入力して返信してください

#### ▼メールアドレス【 】

※まだ「集中講座」動画の視聴用アカウントを登録していない場合  
・登録を行い、アカウントに使用したメールアドレスをお知らせください

※登録・視聴方法が分からない場合  
・先日「ゆうパック」でお送りした「学習支援ツール活用ガイド」のp.3～p.5をご覧ください  
・個別にご説明が必要な場合は、メールが電話でソ教連事務局にご連絡ください

#### 2. 全国統一模擬試験のご案内（再）

9月29日（金）の「受験票」を発送しました  
お手元に届きましたか？  
万一、届いていない場合は、メールが電話でソ教連事務局にお知らせください

模擬試験の資料（問題用紙、解答マークシート等）は、10月13日（金）に発送する予定でお手元に届きましたら、できるだけ早く開梱して内容を確認してください  
そして、解答マークシート返送期限に合うようにご自身で「自宅受験日」を設定して、模擬試験に挑戦しましょう！  
ご不明の点がありましたら、遠慮なくソ教連事務局にお尋ねください！

#### 3. PointBook 活用のススメ！

★暗記セットのご紹介★  
「集中講座」PointBookの特別付録として、今年から「暗記セット」を進呈しています！  
塗って覚える青マーカー！  
書いて覚えるピンクペン！  
暗記の定番、赤シート！  
案にできるお守りメッセージカードもお届けしました！  
試験勉強にぜひぜひ活用ください

学校のテスト勉強や受験勉強で使ったことがあるよ！という方が多いと思いますが、ソ教連では暗記セットの使い方紹介動画を作成して公開しています。

よければぜひ！  
<https://m.youtube.com/watch?v=0sYbYZq6ZfI>

#### 4. 応援メッセージ・おすすめ勉強法

「集中講座」の PointBook には、各講師のテキストの最後に講師からの「応援メッセージ」「おすすめ勉強法」が掲載されています。  
そっと寄り添って力強く背中を覚えてくれる言葉がもりだくさん！

今回は、共通科目の「福祉行財政と福祉計画」講師の田幡恵子先生の「おすすめ勉強法」「合格に王手！要チェックの資料」をご紹介します！  
PointBook「共通科目」では p.137 に掲載されています。

★おすすめ勉強法★  
わからないと丸覚えで乗り切りたくなりますが…ひと踏ん張り、知識を整理して、表などにまとめましょう！



メールまるごと返信していただいていたけこうです！  
よろしくお願いたします  
★未回答者には電話させていただきます★

(1) 国家試験の受験申込

該当するほうの【 】内に○印を入力して返信してください  
▼2024年2月の第36回社会福祉士国家試験の受験を  
・申し込んだ【 】  
・申し込んでいない【 】

(2) 「集中講座」動画の視聴登録

「集中講座」動画の視聴用アカウントの登録に使用したメールアドレスを【 】内に入力して返信  
してください

▼メールアドレス【 】

※まだ「集中講座」動画の視聴用アカウントを登録していない場合  
→登録を行い、アカウントに使用したメールアドレスをお知らせください

2. 模試を受けた方！ まだの方！

▼まだの方！  
解答を記入したマークシートの送付期限は、11月7日(火)17時に実施事務局必着です！  
解答をもって自宅受験し、解答マークシートを返送しましょう！  
解答マークシートの送付には、同封されていた封筒を使用してください  
!!!ご注意ください!!!  
★返送先の「実施事務局」はソ教連ではありません(返送用封筒あり)  
★解答マークシート等の返送料金は、受験者ご本人負担です  
★投函記録の残る一般書留、簡易書留の利用をお願いしています  
★書留は郵便局への持ち込みが必要です。窓口営業時間にご注意ください  
★お住いの地域から実施事務局への郵送の日数は、以下のサイトで調べることができます  
[https://www.post.japanpost.jp/send/del\\_i\\_days/index.html](https://www.post.japanpost.jp/send/del_i_days/index.html)

▼模試を受けた方！ (解答マークシート返送済の方)  
おつかえさまでした！ いかがでしたか？  
同封の「正答・解説集」で答え合わせをしてみてくださいね  
そして、弱点克服に向け、お持ちのテキストや「集中講座」でポイント学習！  
弱点対策の成果は、9月にお送りした過去問で確認してみましょう！

▼受験者 My Page  
10月24日(火)にメールで全国統一模擬試験「受験者 My Page」ログイン用IDとパスワードをお送  
りしました  
My Pageには模試の成績集計速報が掲載されます  
速報の掲載時期は、「学習支援ツール活用ガイド」の9ページをご覧ください  
(10月19日までに解答到着済の方の速報は、もう掲載されています)  
※模試に必要な受験番号も掲載されています

3. 国試(社会福祉士)まで100日！

第36回社会福祉士国家試験の日まであと100日です

【件名】 学習支援ツール活用モニターの皆様へ (2023.10.27)

【本文】

■氏名差込■ 様

~~~~~

1. ご回答ください!【未回答の方へ】

(1) 国家試験の受験申込

(2) 「集中講座」動画の視聴登録

★未回答者には電話します★

模試を受けた方! まだの方!

★11/7必着! 書留で!★

3. 国試(社会福祉士)まで100日!

4. 応援メッセージ・おすすめ勉強法

5. 合格応援SNS! 最近の配信

~~~~~

こんにちは。日本ソーシャルワーク教育学校連盟(ソ教連)事務局です  
いきなりですが、「検索演算子」ってご存知ですか？

たとえば、「Nothing About Us Without Us」について書かれている厚生労働省の資料を探したいと  
きに…

[1] キーワードをダブルクォーテーションマーク「”」で挟み

[2] 厚生労働省のドメイン「site:mhlw.go.jp」を追加して検索すると…

「Nothing About Us Without Us」というワードをまるごと含む厚生労働省のページだけが検索さ  
れるというものです

↓ こんな感じです ↓

“Nothing About Us Without Us” site:mhlw.go.jp

常識ですかね？

ちなみに「””」と「site:」が検索演算子です

他にも便利な検索演算子がありますよ

目当ての資料は見つけたけど「ページ数多すぎて目的のワードを探すの大変!」というときは、  
「Google Chrome」や「Microsoft Edge」のページ内検索機能を使います  
だいたいどのブラウザでも「…」三点リーダーをクリックすると表示されるメニューの中に「検索」  
や「ページ内検索」があります  
これも常識ですかね？

ちなみに、ブラウザで表示されたPDFのページ内検索がうまくできないときは、ダウンロードして  
検索してみてください

前置きが長くなりました

ここからが本題です。ざっとでもよいので、ぜひご一読ください!

1. ご回答ください!【未回答の方へ】

未回答の方は、お手数ですが、以下の(1)と(2)に回答を入力し、本日10月27日(金)中に返信く  
ださい

[https://x.com/jaswe\\_jimu/status/171628833268922372?s=20](https://x.com/jaswe_jimu/status/171628833268922372?s=20)

▼ 国試残日数カウントダウン

[https://x.com/jaswe\\_jimu/status/1716285330020794624?s=20](https://x.com/jaswe_jimu/status/1716285330020794624?s=20)

※こちらでのカウントダウンは、精神保健福祉士国家試験の1日目までの残日数をカウントします

● ソ教連は4つのSNSで合格応援！

ソ教連アカウントのフォロー（友だち・チャンネル登録）をぜひお願いします！

詳しくは、コチラから！

<https://www.m-waves.jp/2023/04/18/受験生応援2024スタート/>

▼ ページの一番下の「<【各種SNS】>」をクリックしてSNS紹介ページを開いてください

▼ 「学習支援ツール活用ガイド」のp.10~11でもSNSについてご紹介しています

☆☆☆

本日のお知らせは、以上です。

本メールの内容や、モニタリング調査の内容についてご不明のことなどありましたら、下記のお問い合わせフォームから事務局にご連絡ください。

☆☆ 社会福祉士国家試験まで ☆☆

あと100日です

＝＝＝ お問い合わせフォーム ＝＝＝

<https://pro.form-mailer.jp/fms/d94273b5293851>

一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟事務局

既卒者支援調査研究事業担当【飯塚・石井(送信者)】

〒108-0075 東京都港区港南 4-7-8 都漁連水産会館 6階

TEL: 03-5495-7242 FAX: 03-5495-7219

E-mail: 2023shakai2023@jaswe.jp

URL: <http://www.jaswe.jp/>

ちなみに精神保健福祉士国家試験まではあと99日です

100日間の使い方...

「集中講座」講師の先生方の「おすすめ勉強法」や「プラス1点Point」がきつと参考になります！

「PointBook」の各科目テキストの最終ページに掲載されていますので、ぜひチェックしてください

☆ 残日数カウントダウン☆

ソ教連のX(twitter)では、国試100日前からカウントダウンを始めます

このメールの「5.合格応援SNS」でアカウントなどご紹介しています

#### 4. 応援メッセージ・おすすめ勉強法

「集中講座」のPointBookには、各講師のテキストの最後に講師からの「応援メッセージ」「おすすめ勉強法」が掲載されています

そつと寄り添って力強く背中を教えてくれる言葉がもろりたくさん！

今回は、共通科目の

「社会保障」講師の朝比奈朋子先生の「おすすめ勉強法」と、

「保健医療サービス」講師の仲井達哉先生の「プラス1点Point」をご紹介します！

PointBook「共通科目」では、p.159, p.216に掲載されています

★ おすすめ勉強法 ★

「社会保障」講師 朝比奈朋子先生

各社会保険制度を理解するためには、一見複雑そうに見える内容を、図や表に整理して、「全体像」を見失わないように勉強を進めましょう

されいにまとめられている受験用テキストが出版されていますが、それらを使う場合は、図や表を書き込みをして、自分が理解しやすいオリジナルな資料を作成しましょう

★ プラス1点Point ★

「保健医療サービス」講師 仲井達哉先生

「保健所の機能・役割」は確認しておきたい

昨今の新型コロナウイルス感染症への対応において、保健所は重要な役割を果たしている

感染症等対策にとどまらず、エイズ・難病対策、精神保健対策、母子保健対策の対人保健分野に加え、食品衛生関係や医療監視等関係などの対物保健分野まで幅広い活動を担っている

#### 5. 合格応援SNS！ 最近の配信

今回は、X(twitter)の【ソ教連事務局公式】アカウントをご紹介します

[https://twitter.com/jaswe\\_jimu](https://twitter.com/jaswe_jimu)

その名のとおり、ソ教連事務局の公式アカウントです

永年合格応援担当・ぶちよう(ヒトではない)が12時をお知らせしたり真面目なこと述べたり宣伝したり情報発信したりあれこれしています

X(twitter)アカウントをお持ちの方は、いまずぐフォローを！

お持ちでない方は、アカウントを作成してフォローしてください！

X(twitter)アカウントは、メールアドレスのみでも作れますよ

▼ ご紹介します。ぶちようです

これから本格的に受験勉強だ！という方は、もしかしたら少し残念な結果だったかもしれませんが大丈夫！

実は、ソ教連の模試は難しいといわれています  
なので、がっかりせず、年末年始に弱点補強するためのきつかけとして受け止めましょう  
12月初旬にお手元に届く成績表は、弱点の確認・補強の一助になると思っています  
次の定期メールで成績表の見方をお知らせしますね

11月16日(木)には「My Page」に第2回成績集計速報が掲載されますよ！  
12月初旬の成績表の発送まで間がありますので、まずは速報をチェックしてください！  
受験者 My Page の見方が分からない時は、10月24日(火)のメールを確認してください  
削除してしまった場合は遠慮なく連絡をください

そして！  
残念ながら不正解だった問題は、正答・解説集の「解説」もじっくりチェック！  
弱点克服に向け、お持ちのテキストや「集中講座」でポイント学習も！

## 2. 模試過去問活用のススメ

模試の結果を踏まえて、再学習した後は。。。  
9月にお送りした過去問(※)で成果を確認しましょう！  
※過去3年分の共通科目と社会福祉士専門科目の問題用紙、解答マークシート、正答・解説集  
今回受けていただいた模試と同じように、国家試験当日の試験時間内に解いてください

問題を解いた後は、できればすぐに正答・解説集で答え合わせをしましょう  
勉強の到達度や弱点の確認と、試験への慣れのために行うものですから、国家試験の間際になる前  
に取り組みたいですよ

国家試験の過去問でトレーニングしたい方には、コチラもおすすめです！

- ソ教連編集／中央法規出版発行  
▼『2024 社会福祉士国家試験過去問 一問一答＋α 専門科目編』税込 3,080 円  
<https://www.chuohoki.co.jp/skillup/social/8867/>
- ▼『2024 社会福祉士・精神保健福祉士国家試験過去問 一問一答＋α 共通科目編』税込 3,300 円  
<https://www.chuohoki.co.jp/skillup/social/8868/>
- ▼『社会福祉士国家試験過去問解説集 2024』(第33回～第35回完全解説＋第31回・第32回問題  
& 解答) 税込 4,400 円  
<https://www.chuohoki.co.jp/skillup/social/8852/>

あなごちゃん表紙の「合格完全ガイド」でご紹介した書籍です  
「立ち読み」機能がありますので、スキマ時間などに内容を見てみてください

- ☆さらにおすすめ☆  
国家試験の過去問にマークシートを使いたいときー！  
ソ教連では国試本番そっくりのマークシートを販売しています  
▼年度共通 ソ教連 全国統一模擬試験 マークシート 10枚 【共通科目用】 税込 500 円＋送料  
▼年度共通 ソ教連 全国統一模擬試験 マークシート 10枚 【社会専門科目用】 税込 500 円＋送料  
↓ご購入はコチラから↓  
<https://jaswe.shop-pro.jp/?mode=cate&cbi=2826164&osid=4>

## 3. 毎月アンケート予告

【件名】【ソ教連】学習支援ツール活用モニターの皆様へ (2023.11.14)

【本文】  
■氏名差込■ 様

..... もくじ .....

1. 模試、いかがでしたか?!
2. 模試過去問活用のススメ
3. 毎月アンケート予告
4. 応援メッセージ・おすすめ勉強法
5. 合格応援SMS！ 最近の配信

こんにちは。日本ソーシャルワーク教育学校連盟 (ソ教連) 事務局です  
お元気ですか？

地域にもよるのですが、季節外れの暑さとか、平年並みの寒さとか、落ち着きませんね  
小学校の家庭科で気候に合った服装を教えるもったことを思い出します (遠い目)  
天気の話ばかりしていると年がバレますね。手遅れ？

それはさぞおき、受験勉強の進み具合はいかがですか？

各科目の学習ポイントは、「集中講座」の先生方がしっかり押さえてくださっていますので、今回も  
側面からのサポートをひとつ

制度の改正状況を追うのは面倒だし大変ですよ  
ご存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、厚生労働省では主な制度変更があると、同省のウエ  
ブサイトに掲載してくれます。

▼厚生労働省関係の主な制度変更 (社会保障全般分野のトピックス)  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/topics\\_150874\\_1157.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/topics_150874_1157.html)

サイトを開くとずっとトピックス一覧が並んでいます  
制度変更の記事のタイトルは「厚生労働省関係の主な制度変更 (元号●年●月)」について」で統一  
されているのでそれを頼りに探してみてください  
主な制度変更のみなので、ここですべての制度変更をカバーできるわけではないのですが、時間が  
あるときに眺めてみてください

いままでも勉強した制度が変更されていたら、テキストやPointBookにメモしておきましょう

制度変更に関する情報については、本メール「4. 応援メッセージ」もおすすめ勉強法」もご覧ください  
「集中講座」講師の河口幸貴先生がおすすり資料をご紹介します

今回も前置きが長くなりました  
ここからが本題です。ざっとでもよいので、ぜひご一読ください！

## 1. 模試、いかがでしたか?!

ソ教連の全国統一模擬試験、いかがでしたか？  
皆さんお忙しいと思いますが、できれば早めに正答・解説集で答え合わせをしてください！



本日のお知らせは、以上です。  
本メールの内容や、モニタリング調査の内容についてご不明のことなどありましたら、下記のお問い合わせフォームから事務局にご連絡ください。

☆☆ 社会福祉士国家試験まで ☆☆  
あと 82 日です

＝＝＝ お問い合わせフォーム ＝＝＝  
<https://pro.form-mailer.jp/fms/d94273b5293851>

一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟事務局  
既卒者支援調査研究事業担当【飯塚・石井(送信者)】

〒108-0075 東京都港区港南 4-7-8 都漁連水産会館 6 階  
TEL:03-5495-7242 FAX:03-5495-7219  
E-mail:2023shakai2023@jaswe.jp  
URL:http://www.jaswe.jp/

11 月から 1 月まで、国家試験に向けた受験勉強の状況についてのアンケートを行います  
詳しくは、来週以降にお送りするメールでお知らせします  
モニタリングの一環ですので、ご協力のほどよろしく申し上げます  
予告でした！

#### 4. 応援メッセージ・おすすめ勉強法

「集中講座」の PointBook には、各講師のテキストの最後に講師からの「応援メッセージ」「おすすめ勉強法」が掲載されています  
そっと寄り添って力強く背中を教えてくれる言葉がもりだくさん！

今回は、共通科目の「障害者に対する支援と障害者自立支援制度」講師の河口幸貴先生の「プラス 1 点 Point」と「合格に王手！要チェックの資料」をご紹介します！  
PointBook「共通科目」では、p.182に掲載されています

#### ★プラス 1 点 Point★

第 33 回問題 59 には、障害者総合支援法と介護保険制度とを関連付けた選択肢があります  
また、第 32 回問題 62 は更生保護制度の医療観察と精神保健福祉法とに関連した問題です  
このように他の試験科目と関係する問題は散見されますので、制度横断的な理解は有効です

#### ★合格に王手！要チェックの資料★

皆さんは、行政窓口に着かれている法律や制度を説明する紙媒体の資料を手にとられることがありますか  
コンパクトに、分かりやすくまとめられているものも多く、私は事務所の業務の上でもよく利用しています  
ネット検索でも多くの情報が得られますが、ちょっとした機会に身近な窓口に立ち寄られて、資料のラックを眺めてはいかがでしょうか

また、もう一つ。「国民の福祉と介護の動向」（各年度版、厚生労働統計協会）は統計データや制度改正についてまとめられています  
官報販売所や大きな書店では手に取ることができますし、きつとお役に立つものと思います

#### 5. 合格応援 SMS！ 最近の配信

今回は、LINE のソ教連事務局公式アカウントをご紹介します

【友だち登録はコチラから】

<https://line.me/R/ti/p/@716piuew>

最近、国家試験までのカウントダウンにお役立ち情報を添えてお届けしています  
直近では、4 回シリーズで受験勉強の「計画の立て方・進め方」をお届け中！  
ぜひ友だち登録してください！

●ソ教連は 4 つの SNS で合格応援！●  
ソ教連アカウントのフォロワー（友だち・チャンネル登録）をぜひお願いします！

詳しくは、コチラから！

<https://www.m-waves.jp/2023/04/18/>受験生応援 2024 スタート/

▼ページの一番下の「<【各種 SNS】>ここをクリック」をクリックして SNS 紹介ページを開いてください

▼「学習支援ツール活用ガイド」の p.10~11 でも SNS についてご紹介しています

☆☆ ☆

11月29日に全国統一模試の成績表を発送しました  
そろそろ届いているでしょうか  
成績表の内容は、読んでいただければ分かるようになっていますが、見方のポイントを簡単に  
お伝えしますね

＝その1＝  
最初に「個人成績表」のP.1(オモ子面)の一番下、角丸四角(\*1)の囲みの中の用語説明(0点注意、  
標準偏差)を確認してください  
(\*1)かどまるしかく。角が丸くなっている四角形のことです

＝その2＝  
一番上の表が「総合成績」です  
当然ですが最重要は「得点率」  
社会福祉士国家試験の合格基準は、総得点の60%程度(\*2)とされています  
これからの2か月は、自分の得点率と60%の差を埋めていく2か月ですね  
今回60%に届いた方は、さらに得点の上積みができるよう、ペースを崩さずに勉強を続けましょう  
(\*2)その年の問題の難易度で合格点が補正されるので、毎回60%ぴったりというわけ  
はありません

「全国順位」は、あまり気にせず  
大事なのは合格ラインに達しているかどうか、です！  
「学内順位」は、皆さんの場合、モニターさんの中での順位です

＝その3＝  
右のほうにレターチャーターがあります  
多く得点できた科目と平均以下の科目が一目瞭然！  
平均点以下の科目は復習優先度「高」ですね  
もし「0点注意」欄に「※」が表示されていたら、その科目は最優先対策科目です！  
ご存知のとおり、0点の科目が一つでもあると合格できません

＝その4＝  
成績表を裏返すと「設問別成績」です  
裏面もまずは一番下の角丸四角で囲んだ用語説明を読んでください  
設問別成績での注目点は、星印★☆がついているところ！  
★…模試受験者全体の70%が正解しているけど自分は間違えた問題  
☆…同じく全体の40%が正解しているけど自分は間違えた問題  
★がついた問題は、「正答・解説集」でしっかりと優先的に復習してください！  
☆の問題も優先度高めで取り組み、弱点克服につなげましょう

＝模試の結果の受け止め方＝  
模試試験(成績表)は、自分の勉強の進捗状況や、得意・不得意、もう少しがんばる科目を確認す  
るための材料です  
ですから、模試の点数に一喜一憂する必要なし！です  
これから受験勉強の追い込みをかけることができますし、最後の1～2か月で点数が伸びる人もい  
ますよ

＝正答・解説集の使い方＝  
誤答した問題について、何をどう間違えたのかを確認しましょう  
解説だけでは分らないときは、「テキストで調べてください」  
「よくわかんないけどまいっか」はナシです

【件名】【ソ教連】学習支援ツール活用モニターの皆様へ (2023.12.1)

【本文】  
■氏名差込■ 様

.....

1. 全国統一模試「成績表の見方」!
2. 「毎月アンケート」回答のお願い
3. 応援メッセージ・おすすめ勉強法
4. ソ教連は4つのSNSで合格応援!

.....

こんにちは。日本ソーシャルワーク教育学校連盟(ソ教連)事務局です  
もう12月ですね。どうでしょう  
集中講座の講義動画は、ひと通り見終わりましたか?  
PointBook 付録の暗記ペンセットはお役に立っているでしょうか

もし、勉強する範囲の広さ・量の多さに気圧(けお)されているようなら…  
「受験勉強のある生活」に慣れるまで「今日は〇分だけ」「〇ページだけ」と、スモールステップ  
(小さい目標)を意識して日々の勉強を進めることをおすすめします  
少しでも勉強できた日は、その日に進んだぶん「自分ががんばった!」と必ず褒めます  
「褒める」ことはモチベーションのアップにつながるそうですよ!  
「これいいかも?」と思った方は、試してみてくださいね  
ちなみにこの方法、仕事でも使えます

本題に入る前にもう一つ  
「〇〇月間」や「〇〇の日」というの、ありますよね  
国や地方自治体、企業・団体などいろいろな月間や記念日を提唱しています  
「政府広報オンライン」では、政府機関が実施する月間・週間などの行事を月ごとに紹介していま  
す(毎月1日更新)  
[https://www.gov-online.go.jp/data\\_room/calendar/index.html](https://www.gov-online.go.jp/data_room/calendar/index.html)

- たとえば10月なら…
- ・里親月間
  - ・赤い羽根共同募金運動(10月1日～3月31日)
  - ・福祉用具の日(10月1日)
  - ・公証週間(10月1日～7日)

月間や週間の広報資料には、制度や事業の概要や基礎データが紹介されていることが多いです  
隙間時間にちよっと眺めるのはいかがでしょうか  
(例1) 里親月間/10月  
<https://globe.asahi.com/globe/extra/satooyanawa/about/>  
(例2) オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン/11月  
<https://kodomoshien.cfa.go.jp/no-gyakutai/>

今回も前置きが長くなりました  
ここからが本題です。ざっとでもよいので、ぜひご一読ください!

1. 全国統一模試「成績表の見方」!

本メールの内容や、モニタリング調査の内容についてご不明のことなどありましたら、下記のお問い合わせフォームから事務局にご連絡ください。

☆☆ 社会福祉士国家試験まで ☆☆  
あと 65 日です

== お問い合わせフォーム ==  
<https://pro.form-mailer.jp/fms/d94273b5293851>

一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟事務局  
既卒者支援調査研究事業担当【飯塚・石井(送信者)】

〒108-0075 東京都港区港南 4-7-8 都漁連水産会館 6 階  
TEL:03-5495-7242 FAX:03-5495-7219  
E-mail:2023shakai2023@jaswe.jp  
URL: <http://www.jaswe.jp/>

自信はなかったけど正解だった問題、きっとありますよね  
これは知識として定着していないものと捉え、要復習問題にしましょう

=あと2か月=  
試験日まで残すところあと2か月  
ある程度効率的に取り組むことも必要です  
どこを優先的に勉強するか、模試の結果から考えて取り組みましょう！

ということ、まずは成績表をしっかりと確認！

## 2. 「毎月アンケート」回答のお願い

●月●日に送信しました「毎月アンケート」。ご確認いただけましたか？  
すでにご回答くださった方、ありがとうございます！  
これから回答して下さる方、よろしくお願ひします！

## 3. 応援メッセージ・おすすめ勉強法

「集中講座」の PointBook には、各講師のテキストの最後に講師からの「応援メッセージ」「おすすめ勉強法」が掲載されています  
そっと寄り添って力強く背中を教えてくれる言葉がもりだくさん！

今回は、共通科目の「社会学論と社会システム」講師の武山梅兼先生の「おすすめ勉強法」と「合格に王手！要チェックの資料」をご紹介します！  
PointBook「共通科目」では、p.65に掲載されています

### ★おすすめ勉強法★

「頻出テーマ」とひと口についても毎年のように出題される「最頻出テーマ」と、何年か一度出題される「普通の頻出テーマ」に分けることができます  
社会学論と社会システムの「最頻出テーマ」は、ポイントブックに記載したⅠ～Ⅲ、Ⅹで、ここを徹底的に学習しましょう  
その後で余裕があれば「普通の頻出テーマ」Ⅳ～Ⅷについて確認しておくともよいでしょう

### ★合格に王手！要チェックの資料★

本文内で紹介した「国民生活基礎調査」、「労働力調査」、「高齢社会白書」は、本科目「社会学論と社会システム」でよく出題されるだけでなく、他科目でも出題される重要な資料です  
受験前に一度必ず確認してください

## 4. ソ教連は4つのSNSで合格応援！

ソ教連アカウンのフォロー（友だち・チャンネル登録）をぜひお願いします！  
詳しくは、コチラから！

<https://www.m-waves.jp/2023/04/18/受験生応援2024スタート/>

▶ページの一番下の「<【各種SNS】>」をクリックしてSNS紹介ページを開いてください

▼「学習支援ツール活用ガイド」のp.10～11でもSNSについてご紹介しています

☆☆ ☆

本日のお知らせは、以上です。

【件名】【ソ教連】学習支援ツール活用モニターの皆様へ (2023.12.13)

【本文】

■氏名差込■様

..... もくじ .....

1. 「毎月アンケート」回答のお願い
2. 勉強ツールをご紹介!
3. 国試受験票、受け取りましたか?
4. 国試2か月前を過ぎました!
5. 合格祈願メッセージ募集スタート!
6. 応援メッセージ・おすすめ勉強法
7. ソ教連は4つのSNSで合格応援!

こんにちは。日本ソーシャルワーク教育学校連盟（ソ教連）事務局です  
書れも押し詰まってきましたね  
他にも「御用納め」とか  
社会人になりたての頃は、なんだか大変だ〜って思っていました。いつの間にか普通に使うよう  
になりました  
皆さんにもそんな「社会人あるある」ありませんか？  
ちなみに、「暮れ」は「押し詰まるも」「押し迫るも」も正解です  
<https://www.nhk.or.jp/bunken/summary/kotoba/gimon/041.html>  
(NHK放送文化研究所)

今回の余計な話は、ノートの使い方  
自分が書いたノートがなんとなくまとまりがない、スッカスカしてもつたないという人向けです  
やることは簡単で各ページを縦に1回折るだけです  
(見本として画像を添付しました。見たい場合で開けない場合はご連絡ください)  
線を引いてもよいのですが、ノートを広く使いたいときに邪魔になるので、折るだけがおすすめ  
す

- ▼使い方  
よくある「〇〇ノート活用術」のような「一番左に××を書いて…」みたいなことはありません  
ただだだグッと詰めて書けるというだけのノート使用法です  
もちろん、折れ線をはみ出して書いてもOK  
線からはみしたら「LIFEが1減る」みたいなことはありません  
▼メリット  
ノートの無駄が少なくなる！  
1 ページの端から端まで書かなくてよいかから楽！  
1行が短いので一目で読める範囲に収まる！  
こまかく余白をとりやすくなくなるから見やすくなる！  
▼さらに余談  
一つのノートを2つの用途に使いたいときは、ノートの表紙側と裏表紙側の両方から使い始めると  
いう使い方もあります

毎度前置きが長くてすみません  
ここからが本題です。ざっとでもよいので、ぜひご一読ください！

## 1. 「毎月アンケート」回答のお願い

11月28日に送信しました「毎月アンケート」へのご回答がお済でない方！  
お忙しなことと思いますが、簡単に答えられるアンケートですので、お早めにご回答ください！  
すでにご回答くださった方、ご協力ありがとうございました！  
【アンケートフォームはこちらから】  
<https://pro.form-mailer.jp/fms/26b397be300350>

## 2. 勉強ツールをご紹介!

皆さん、「中央法規出版」が公開・運営している介護・福祉の応援サイト「けあサポ」はご存知です  
か？  
こちらのサイトでは、大変ありがたいことに！無料で一問一答を毎日5問出していただいています  
★今日の一問一答（社会福祉士／平日更新）★  
<https://www.caresapo.jp/juken/shakai/qanda>

受験者応援が過ぎる！  
通勤途中や歯医者さんの待ち時間など、スキマ時間の勉強にぴったりのツールですよ  
ぜひ活用してください！

ちなみに精神保健福祉士国家試験受験者向けの一問一答もあります  
身近に受験する予定の方がいらっしゃる方は、教えてあげてください  
<https://www.caresapo.jp/juken/seishin/qanda>

## 3. 国試受験票、受け取りましたか？

第36回社会福祉士国家試験の受験票が12月8日（金）に郵便で発送されたとのことですが  
必ず受験票の到着を確認してください  
12月18日（月）になっても届かない場合は、社会福祉振興・試験センターに電話で問い合わせせてく  
ださい  
詳細は、社会福祉振興・試験センターのウェブサイトをご覧ください  
★社会福祉振興・試験センター「社会福祉士国家試験のお知らせ」  
<https://www.sssc.or.jp/shakai/index.html>

## 4. 国試2か月前を過ぎました!

社会福祉士国家試験の日(2月4日(日))まであと53日です  
まだ53日も…。もう53日しか…。感じ方はいろいろだと思います  
▼勉強到達度の確認と復習  
いずれにしても、まずは自身の勉強の到達度を確認しましょう  
全国統一模試の成績表をしっかり確認して弱点を確認  
そこまで済んでいる方は、正答・解説集で何を間違えたのかを確認  
そこから復習(ポイント学習)と過去問での実力確認を繰り返し行いましょう

## ▼勉強計画

できる範囲で日々の勉強を進めつつ、ざっくりしたものでよいので、年末年始から試験日に向け  
ての最終勉強計画を立てましょう  
好き嫌い、得手不得手はあると思いますが、計画があつたほうがモノゴトを進めやすいです  
やることにはつきりするし、進んでいるか遅れているか確認しやすいですよ

勉強だけでなく、張り詰めるのではなく、リラクセスする時間を必ず作り、メリハリを意図的に作るようにしましょう

#### 7. ソ教連は4つのSNSで合格応援！

X(元 twitter)では、ぶちよう(猫です)が毎日お昼の12時をお知らせしています！  
もふ不足の方はぜひ！  
「マッシュマロ」X(Twitter)用の匿名メッセージサービスで質問やお悩みやいろいろお聞きしたりお待ちしております！

ソ教連アカウントのフォロー(友だち・チャンネル登録)をぜひお願いします！  
詳しくは、コチラから！  
<https://www.m-waves.jp/2023/04/18/受験生応援2024スタート/>  
ページの一冊下の「<【各種SNS】>」をクリックしてSNS紹介ページを開いてください  
▼「学習支援ツール活用ガイド」のp.10～11でもSNSについてご紹介しています

☆☆☆

本日のお知らせは、以上です。  
本メールの内容や、モニタリング調査の内容についてご不明のことなどありましたら、下記のお問い合わせフォームから事務局にご連絡ください。

☆☆ 社会福祉士国家試験まで ☆☆  
あと53日です

＝＝＝ お問い合わせフォーム ＝＝＝  
<https://pro.form-mailer.jp/fms/d94273b5293851>

一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟事務局  
既卒者支援調査研究事業担当【飯塚・石井(送信者)】

〒108-0075 東京都港区港南4-7-8 都漁連水産会館6階  
TEL:03-5495-7242 FAX:03-5495-7219  
E-mail:2023shakai2023@jaswe.jp  
URL:http://www.jaswe.jp/

▼クリスマス～年末年始、まとまった時間が取れるなら  
そういう時にこそできる勉強をしましょう！  
たとえば…

- ・PointBookを確認しながら講義動画を見る
- ・暗記ペンを使って自分流穴埋め問題を作る
- ・模擬試験の正答・解説集だけでは理解しきれなかった問題についてテキストを調べる  
などなど

年末年始を過ぎると一気に試験日が近づくので、気持的に多少なりとも余裕をもって勉強できるのはお正月休みくらいまでもしれません  
今のお正月だけは、家族や同僚に協力してもらって、勉強に集中できる状況・環境を整えられるとよいですよ

▼モチベーション維持、体調管理も受験勉強のうち  
とはいえ、途中で感切れてしまったり、体調を崩してしまったりしては逆効果です  
このメールの「6. 応援メッセージ・おすすめ勉強法」でご紹介する「集中講座」講師の須田誠先生  
のアドバイスなどを参考に、試験日に向けて日々の勉強を進めましょう

#### 5. 合格祈願メッセージ募集スタート！

ソ教連では、毎年、受験生の皆さんに代わって、国家試験日前に合格祈願に行きます！  
忙しくて合格祈願に行けそうにない方、合格祈願は多いほうがいいと思っ方、ぜひ合格祈願の  
メッセージをソ教連に送ってください！  
心を込めて皆さんの合格をお祈りしてきます  
【合格祈願メッセージはこちらから】  
<https://pro.form-mailer.jp/fms/3b773746244137>

「願い事は他人に言っちゃいけないんじゃないの？」  
…………、諸説ありということで(ほんとに諸説あるようです)

#### 6. 応援メッセージ・おすすめ勉強法

「集中講座」のPointBookには、各講師のテキストの最後に講師からの「応援メッセージ」「おすすめ勉強法」が掲載されています  
そっと寄り添って力強く背中を教えてくれる言葉がもりもりたくさん！

今回は、共通科目の「心理学理論と心理的支援」講師の須田誠先生の「プラス1点 Point」と「合格に王手！要チェックの資料」をご紹介します！  
PointBook「共通科目」では、p.65に掲載されています

★プラス1点 Point★  
レスポナデント(古典的)条件づけとオペラント(道徳的)条件づけの具体例を調べておくことよ  
また、防衛機制の具体例を調べておくことよ  
ストレスに関連する概念(バーンアウトや心的外傷後ストレス障害、PTSDなど)を整理しておくことよ

★合格に王手！要チェックの資料★  
あなたの「リラクセス」するものは何ですか  
詩集、小説、漫画、アニメ、映画、音楽、絵画、運動、散歩、料理、猫など、あなたの好きなもの  
で頭を休めましょう  
それが「情動焦点型コーピング」です



そんなあなごちゃんやが、12月28日(木)から毎日、一問一答動画を配信します  
YouTubeかOneStreamで視聴してください  
ぜひ受験勉強に活用してください!  
国家試験10日前の1月24日(水)まで配信しています

▼YouTube  
【JASWE】ソーシャルワークちゃんねる  
<https://www.youtube.com/channel/UCuuv0WLLjps3znddf75vt1sw>

▼OneStream  
国家試験受験集中講座の講義動画の配信サイトです  
いつもどおりログインすると一問一答も視聴できます  
<https://one-stream.io/join/user/0bebf979-d64c-4ddf-8acc-c10dd9303a4c>  
※視聴アカウン作成済の方は「アカウントをお持ちの方はこちら」をクリック

9月に実施した「法人所属受験者調査」にご協力いただいた方はご存知と思いますが、あなごちゃん、日本語が話せるし、かなり動けるんですよ  
ぜひ一問一答動画を確認してくださいね

★☆☆ 関連情報 ☆★  
前号でご紹介した中央法規出版さんの一問一答もご利用ください  
無料で一問一答を毎日5問出してくれています

▼介護・福祉の応援サイト「けあサポ」(運営：中央法規出版)  
【今日の一問一答(社会福祉士/平日更新)】  
<https://www.caresapo.jp/juken/shakai/qanda>

## 2. 第2回「毎月アンケート」のお願い

モニターの皆様、お忙しい中、第1回モニターアンケート(毎月アンケート)にご協力いただき、ありがとうございます  
12月20日(水)に第2回「毎月アンケート」のお願いのメールをお送りしました  
ご確認のうえ、ぜひご回答をお願いします  
アンケートへのご回答は、モニタリングの参加条件となっておりますので必ずご回答ください

なお、第2回アンケートのメールが届いていない場合は、再送しますので、事務局にご連絡ください

お問い合わせフォームを使っても構いません

## 3. 明日で国家試験まで残り40日!

12月26日(火)で社会福祉士国家試験の日(2月4日(日))まであと40日です

前号の再掲となりますが…

▼クリスマス～年末年始、まとまった時間が取れるなら  
そういう時にこそできる勉強をしましょう!  
たとえば…

- ・PointBookを確認しながら講義動画を見る
  - ・暗記ペンを使って自分流穴埋め問題を作る
  - ・模擬試験の正答・解説集だけでは理解しきれなかった問題についてテキストを調べる
- などなど

【件名】【ソ教連】学習支援ツール活用モニターの皆様へ(2023.12.25)

【本文】  
■氏名差込■様

………もくじ………

1. 毎日投稿【あなごの一問一答道場】
2. 第2回「毎月アンケート」のお願い
3. 明日で国家試験まで残り40日!
4. 合格祈願メッセージ募集!
5. 応援メッセージ・おすすすめ勉強法
6. ソ教連は4つのSNSで合格応援!

~~~~~  
こんにちは。日本ソーシャルワーク教育学校連盟(ソ教連)事務局です

今年も残すところあと6日になりました  
モニターの皆様にとってもよい年でしたか  
ソ教連の皆様とは、主にメールでのやりとりによるお付き合いではありますが、大変お世話になり、ありがとうございます  
年が明けると約1か月で国家試験、さらに約1か月で合格発表ですね  
来年もどうぞよろしくお願いたします

今回のメールの中で、「あなごちゃん」がらみで国民的アニメのサ○エさんのことを少しだけ書いたのですが、書きながらサ○エさん周辺をジェノグラムとエコマップに落としたりするかなど、ふと思いました(注意喚起)

で、きつと同じようなことを考えている人がいるだろうと思って検索したら、いました  
おもしろいなと思ったのは、アニメの主役はサ○エさんなのに、私が見つけたジェノグラムはどれも「カ○オくん」が二重線の四角形で囲まれました  
つまり、カ○オくんがジェノグラムの中心(本人、クライアント)とされているのです  
たしかに、いろいろとやらわかしませんが、姉さんも…ねえ

アセスメントツールに関する問題は、多肢選択問題と事例問題の両方で比較的よく出題されています

基本中の基本なので、皆さんしつかり覚えていると思いますが、少し不安がある方は、書いて特徴や機能を覚えるのもよい方法と思います

皆さんが好きなお話やドラマ、漫画・アニメの登場人物をジェノグラムやエコマップ、ソシオグラムに落としてみると、覚えやすいかもしれませんね  
私なら「○木さんちの四兄弟。」かな(ヲタバレ〜)

毎度前置きが長くてすみません  
ここからが本題です。ざっとでもよいので、ぜひご一読ください!

## 1. 毎日投稿【あなごの一問一答道場】

あなごといっても、サ○エさんの配偶者のマス○さんの会社の同僚ではありませんよ  
私たちソ教連の合格ナビゲーター「あなごちゃん」です!  
「合格完全ガイド」の表紙を飾っていたドット柄のあのお魚さん?です  
(設定どうなっていたかな…)

詳しくは、コチラから！

<https://www.m-waves.jp/2023/04/18/受験生応援2024スタート/>

▼ページの一番下の「<【各種SNS】ここをクリック」をクリックしてSNS紹介ページを開いてください

▼「学習支援ツール活用ガイド」のp.10～11でもSNSについてご紹介しています

☆ ☆ ☆

本日のお知らせは、以上です。

本メールの内容や、モニタリング調査の内容についてご不明のことなどありましたら、下記のお問い合わせフォームから事務局にご連絡ください。

☆★ 社会福祉士国家試験まで ☆★  
あと41日です

＝＝＝ お問い合わせフォーム ＝＝＝

<https://pro.form-mailer.jp/fms/d94273b5293851>

一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟事務局

既卒者支援調査研究事業担当【飯塚・石井(送信者)】

-----

〒108-0075 東京都港区港南4-7-8 都漁連水産会館6階

TEL:03-5485-7242 FAX:03-5485-7219

E-mail:2023shakai2023@jaswe.jp

URL:http://www.jaswe.jp/

年末年始を過ぎると一気に試験日が近づくので、気持ち的に多少なりとも余裕をもって勉強できるのはお正月休みくらいまでかもしれません  
今回のお正月だけは、家族や同僚に協力してもらって、勉強に集中できる状況・環境を整えられるとよいですよ

#### 4. 合格祈願メッセージ募集中!

前号でもご紹介しましたが、ソ教連では、毎年、受験生の皆さんに代わって、国家試験日前に合格祈願に行きます!

忙しくて合格祈願に行けそうにない方、合格祈願は多いほどいいと思っています方、ぜひ合格祈願のメッセージをソ教連に送ってください!

心を込めて皆さんの合格をお祈りしてきます

【合格祈願メッセージはこちらから】

<https://pro.form-mailer.jp/fms/3b773746244137>

#### 5. 応援メッセージ・おすすぬ勉強法

「集中講座」のPointBookには、各講師のテキストの最後に講師からの「応援メッセージ」「おすすぬ勉強法」が掲載されています  
そつと寄り添って力強く背中を教えてくれる言葉がもりだくさん!

今回は、社会福祉士専門科目の「更生保護制度」講師の金子毅司先生の「プラス1点Point」と「おすすぬ勉強法」をご紹介します!

PointBook「社会福祉士国家試験専門科目」では、p.156に掲載されています

「プラス1点Point」「おすすぬ勉強法」とともに、「合格に一步步近づくパワーBook」と「合格に王手!要チェックの資料」も紹介されていますので、併せてご覧ください

#### ★プラス1点Point★

この科目の中核は、更生保護制度、医療観察法ですが、それらの知識に自信がつけば、少年法改正の概略など最新のトピックスに触れておくことをお勧めします

また、第35回試験では、「更生保護における就労支援に関する機関・団体」に関する問題が出題されています

この問題で問われている「ハローワークの役割」や「協力雇用主」等は確認しておけるとよいですね

#### ★おすすぬ勉強法★

問題を解き、知識を確認する

この科目では、あまり深入りせず、これまでの過去問題を繰り返すことで力がつくと思います  
まずは、繰り返し出題されている頻出テーマを徹底的にやりこんでいきましょう!

集中講座の講義動画もぜひ視聴してください

金子先生の動画のサムネに書かれている応援メッセージも素敵です  
そして字がかわいい!

#### 6. ソ教連は4つのSNSで合格応援!

X(元twitter)には、受験者の皆さんからの質問やお悩みや投稿があります  
共感できる投稿や元気づけられる投稿もありますので、ぜひ覗いてみてください!

ソ教連アカウソのフォロー(友だち・チャンネル登録)をぜひお願いします!

ここからが本題です。ざっとでもよいので、ぜひご一読ください！

1. ご希望の方に進呈!  
(PointBook 掲載 URL 一覧)

何を進呈するかといえますと…

「国家試験集中講座」の「PointBook」には、参照・確認したほうがよい資料(参考資料)の URL と二次元コードが記載されています  
進呈するのはその一覧です (以下に例を貼っておきました)

+ 例 +

▼科目名『現代社会と福祉』

講師：伊藤 新一郎 先生

V. 時事問題の対策

・全国社会福祉協議会政策委員会 HP「制度・政策情報」  
<http://zseiisaku.net/>

▼科目名『福祉行財政と福祉計画』

講師：田幡 恵子 先生

I. 1. (4) 領域ごとにみた行政の役割

\* 福祉行政の実施体制全体像については『令和 4 年版厚生労働白書』資料編 p.194 参照のこと

・令和 4 年版厚生労働白書 (p.194~p.220)

<https://www.mhlw.go.jp/wp/hakusyo/kousei/21-2/d1/08.pdf>

※同様の情報がざらりと並びます。

+ 用途 +

・スキマ時間にまとめて参考資料を確認するのに使えます!  
・メール版の一覧をスマートフォンで受信しておけば、手元に PointBook がなくても参考資料を閲覧できます! (かなり字が小さくなりますが…)

+ 提供方法 +

ご希望の方がいらっしゃいましたら、ご希望の提供方法をメールでお知らせください

(1) メール版: メール本文に参考資料の URL の一覧を貼り付け送る

(2) Word 版: URL の一覧を記載した Word ファイルをメールに添付して送る

★☆ 両方希望も OK です ☆★

2. 国試直前生配信実施!

1月24日(水)20時よりソ教連チャンネル(YouTube)にて国試直前生配信実施します!

<https://www.youtube.com/@jaswe>

ソ教連合格ナビゲーターのあなごちゃんや各合格応援 SNS で受験生の皆様からいただいた質問についてお話ししたり、受験に関する Tips (コツ、ヒント、小技)をお伝えしたりと、ゆるふわ生放送をお届けします

コメント欄も開きますよ

【件名】【ソ教連】学習支援ツール活用モニターの皆様へ (2024.1.12)

【本文】

■氏名差込■様

~~~~~ もくじ ~~~~~

1. ご希望の方に進呈!  
(PointBook 掲載参考資料 URL 一覧)
2. 国試直前 生配信実施!
3. 毎日投稿【あなごの問一答道場】
4. 「毎月アンケート」のお願い
5. ソ教連は4つの SNS で合格応援!

~~~~~

お元気ですか。日本ソーシャルワーク教育学校連盟(ソ教連)事務局です  
気づけば1月ももうすぐ半ば。社会福祉士国家試験まであと23日です

松の内のように新年のご挨拶を添えて送信するつもりが、この時期に…  
ということ、通常モードでまいります

松の内といえば、皆さんのお住いの地域の「松の内」は7日までですか?

松の内。すごく簡単にいうと、元旦以降のお正月飾りを飾っておく期間です

関東では7日までですが、関西では15日までだそうです

もともとは、全国的に15日までだったとか

「お正月」ですら地域によって違いがあるとは知りませんでした

知ってました?

お正月といえば、初詣に行ってお守りをいただいた方もいらっしゃるのではないのでしょうか

お守りのご利益も子ザインもいろいろありますよね。

昨年のソ教連の「北海道合格祈願の旅」では、札幌八幡宮で「ナマラウカル」お守りをいただきました

した

五角形(ゴカクケイ、ゴカク…、ゴウカク?)のお守り袋に、かっこいいカタカナ(なんだそれ)で

「ナマラウカル」と書いてあるんです!

北海道にお住まいのモニターさんはきつとご存知ですね

ちなみに、「ナマラウカル」は「なまら受かる」で、意味としては「超受かる」「スーパー受かる」

という感じですか(よね?合ってる?)

皆さんは、何かめずらしいお守り、お持ちですか?

お守りではないのですが、サンバと暴れん坊將軍で有名な俳優さんが、全国に店舗を持つ商業施設

とのコラボ企画で「お守り風アクリルキーホルダー」を販売しているのご存知ですか?

ご本人の艶やかなお姿の写真に、「大丈夫!」「サンバのご加護」「ビバ!開運」というお言葉が添え

られているド派手なキーホルダーなので

サンバのご加護、受けてみたい…。個人的には大変心惹かれます

興味がある方は、上記のワードをヒントに検索してみてください

ほどよく息抜きしながら、受験勉強がんばってくださいね

ゴールは目前です

毎度前置きが長くてすみません



第2回アンケートは、引き続き回答受付中です  
未回答の方は、なるべく早くご回答ください！

間もなく、第3回アンケートについてご案内します

第3回は、12月中旬から1月上旬までの学習の状況をお尋ねします  
試験直前ですが、簡単に答えたいだけのアンケートですので、ご回答ください

#### 5. ソ教連は4つのSNSで合格応援！

LINEでは、1月9日(火)に「計画の立て方・進め方～直前追い込み編～」の前編を投稿しました  
近中に後編を投稿しますので、ぜひ受験勉強の参考にさせていただきたいです

ソ教連アカウントのフォロー（友だち・チャンネル登録）をぜひお願いします！

詳しくは、コチラから！

<https://www.m-waves.jp/2023/04/18/受験生応援2024スタート/>

▼ページの一番下の「<【各種SNS】>ここをクリック」をクリックしてSNS紹介ページを開いて  
ください

▼「学習支援ツール活用ガイド」のp.10～11でもSNSについてご紹介しています

☆☆☆

本日のお知らせは、以上です。

本メールの内容や、モニタリング調査の内容についてご不明のことなどありましたら、下記のお問い  
合わせフォームから事務局にご連絡ください。

☆☆ 社会福祉士国家試験まで ☆☆  
あと23日です

＝＝＝ お問い合わせフォーム ＝＝＝  
<https://pro.form-mailer.jp/fms/d94273b5293851>

一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟事務局  
既卒者支援調査研究事業担当【飯塚・石井(送信者)】

〒108-0075 東京都港区港南 4-7-8 都漁連水産会館 6階

TEL:03-5495-7242 FAX:03-5495-7219

E-mail:2023shakai2023@jaswe.jp

URL: <http://www.jaswe.jp/>

BGM的に聴いていただくでもよいので、ぜひお立ち寄りください！  
皆様のお越しを心よりお待ちしております！

#### 3. 毎日投稿【あなごの一回一答道場】

あなごの一回一答道場、視聴していますか？

視聴時間は、1回たった3分！

「どんな問題かな…」

「選択肢は？ …ふむふむ。正解ゼロじゃね？」(そんな問題ありません)

「うーん、正解は1番！(正解は4番で～す)はは～ん4番ね～。知ってたし」

「解説コンバクト～。助かりませう」

くらいで見終わってしまいます。

あっちゅうま。しかも堅苦しくない！

毎日見やすい仕上がりになっています♪

この道場では、ソ教連模試の過去の受験者アンケートで多くの方が苦手科目に挙げた科目の過去問  
を出題しています  
過去問は一回でも多く解いたほうがよいです  
ぜひぜひ毎日視聴してください！

ちなみに、あなごちゃんが道場主かと思ったら弟子(解答者)でした

視聴は、YouTubeかOneStreamで！

国家試験 10日前の1月24日(水)まで配信しています

▼YouTube

【JASWE】ソーシャルワークちゃんねる

<https://www.youtube.com/channel/UCuvv0WLL-Jps3znddf75vtIsw>

▼OneStream

国家試験受験集中講座の講義動画の配信サイトです

いつもどおりログインすると一回一答道も視聴できます

<https://one-stream.io/join/user/0beb979-d64e-4ddf-8acc-c10dd9303a4c>

※視聴アカウント作成済の方は「アカウントをお持ちの方はこちら」をクリック

☆☆ 関連情報 ☆☆

前号でご紹介した中央法規出版さんの一回一答道もご活用ください

無料で一回一答道を毎日5問出してくれています

▼介護・福祉の応援サイト「けあサポ」(運営：中央法規出版)

【今日の一回一答道(社会福祉士/平日更新)】

<https://www.caresapo.jp/juken/shakai/qanda>

#### 4. 「毎月アンケート」のお願い

皆さん、アンケートにご協力いただき、ありがとうございます

第1回のアンケートフォームは1月15日(月)に閉じます

未回答の方は、回答をお願いします！

視聴は、YouTube か OneStream で！

▼YouTube  
【JASWE】ソーシャルワークちゃんねる  
<https://www.youtube.com/channel/UCuuv0WLjps3znddf75vtTsw>

▼OneStream  
国家試験受験集中講座の講義動画の配信サイトです  
いつもどおりログインすると一問一答も視聴できます  
<https://one-stream.io/join/user/0beb979-d64c-4ddf-8acc-c10dd9303a4c>  
※視聴アカウント作成済の方は「アカウントをお持ちの方はこちら」をクリック

★☆ 関連情報 ☆★  
前号でご紹介した中央法規出版さんの一問一答もご利用ください  
無料で一問一答を毎日5問出してくれています

▼介護・福祉の応援サイト「けあさぽ」（運営：中央法規出版）  
【今日の一問一答（社会福祉士ノ平日更新）】  
<https://www.caresapo.jp/juken/shaka/qanda>

#### 4. お問い合わせ「第3回毎月アンケート」

1月17日(水)にメールで3回目の毎月アンケートへのご回答をお願いしました  
すでにご回答いただいた皆さん、ご協力に心より感謝申し上げます  
回答がお済でない方は、お手数ですが、ぜひご協力ください！

▼第3回アンケート  
<https://pro.form-mailer.jp/fms/526a293c305247>  
12月中旬～1月上旬の受験勉強の状況をお尋ねします

▼第2回アンケートの入力フォームは、週明け1月29日(月)に閉じます  
未回答の方は、ぜひご回答を！  
<https://pro.form-mailer.jp/fms/59a61924303596>

#### ▼今後の予定

・「毎月アンケート」は1回追加させていただき、第4回まで行います  
・毎月アンケートとは別に、2月下旬から3月上旬にかけて、受験勉強全体の状況や試験結果等を  
お尋ねするアンケートを実施します

#### 5. PointBook 掲載 URL 一覧

再度のご案内です  
「国家試験受験集中講座」の「PointBook」に記載されている、参照・確認推奨資料のURLの一覧をご希  
望の方にお送りします  
・スキマ時間にまとめて参考資料を確認するのに使えます！  
・メール版の一覧をスマートフォンで受信しておけば、手元にPointBookがなくとも参考資料を閲  
覧できます！（かなり字が小さくなりますが…）

ご希望の提供方法をメールでお知らせください

【件名】【ソ教連】学習支援ツール活用モニターの皆様へ（2024.1.23）

【本文】  
■氏名差込■ 様  
.....  
.....

1. 受験勉強の立て方・進め方  
～直前追い込み編～【LINE】
2. 国試直前 生配信実施！
3. 毎日投稿【あなごの一問一答道場】
4. お問い合わせ「第3回毎月アンケート」
5. PointBook 掲載 URL 一覧
6. ソ教連は4つのSNSで合格応援！

~~~~~  
日本ソーシャルワーク教育学校連盟（ソ教連）事務局です  
社会福祉士国家試験まであと12日です  
試験日まで健康に過ごせるよう、手洗い、うがい、防寒、保溫等を万全にしてくださいね  
あと、寝不足厳禁です  
必要な睡眠 → 記憶定着 + 免疫力維持・強化にWで効く

#### 1. 受験勉強の立て方・進め方 ～直前追い込み編～【LINE】

ソ教連の公式LINEで「計画の立て方・進め方～直前追い込み編～」をお届けしました  
お読みいただいたでしょうか  
まだの方はぜひ！

※前編：1/9(火)日投稿、後編：1/14(日)投稿

ソ教連アカウオントのフォロー（友だち・チャンネル登録）は、コチラから！  
<https://www.m-waves.jp/2023/04/18/受験生応援2024スタート/>

▼開いたページの一番下の「<各種SNS」←ここをクリック」をクリックしてSNS紹介ページを  
開いてください

#### 2. 国試直前生配信実施！

再度のご案内です  
1月24日(水)20時よりソ教連チャンネル(YouTube)にて国試直前生配信実施します！  
<https://www.youtube.com/@jaswe>

ソ教連合格ナビゲーターのあなごちゃん、ゆるふわ生放送をお届けします  
各種合格応援 SNS で受験生の皆様からいただいた質問についてお話ししたり...  
受験に関する Tips (ツツ、ヒント、小技)をお伝えしたり...  
BGM 的に聴いていただくでもよいので、ぜひお立ち寄りください！

#### 3. 毎日投稿【あなごの一問一答道場】

3度目のご案内です。皆さん見てくださいましたか？  
1月24日(水)まで毎日配信！  
1回あたりの視聴時間、たったの3分！

こたえ  
パスポートなどで使われるヘボン式ローマ字表記のルールでは、「ん」は「N(m)」と書きますが、「ん」の次の音のローマ字表記が「B」「M」「P」の場合のみ「M(m)」と書くことになっています  
Shinjuku は、「ん」の次の音が「じ(じゅ)→J」だから「N(n)」  
Nihombashi は、「ん」の次の音が「ば→B」だから「M(m)」

実際に「ん」と発音する時に

- ・上下の唇をつけた状態(口を閉じた状態)で発音する「ん」は「M(m)」
- ・上下の唇をつけない状態(口を開いた状態)で発音する「ん」は「N(n)」

「白」の種類には遠く及ばへんけど、「ん」も2種類あんねんな〜と、かの元パリコレモデルさんが言ったとか言わないとか  
(完)

- (1) メール版：メールの本文に参考資料の URL の一覧を貼り付け送る
  - (2) Word 版：URL の一覧を記載した Word ファイルをメールに添付して送る
- ★☆☆ 両方希望も OK です ☆☆☆

## 6. ソ教連は4つの SNS で合格応援！

ソ教連アカウントのフォロー（友だち・チャンネル登録）をぜひお願いします！  
詳しくは、コチラから！  
<https://www.m-waves.jp/2023/04/18/受験生応援2024スタート/>  
▼ページの一番下の「<【各種 SNS】>」をクリックして SNS 紹介ページを開いてください

☆☆☆

本日のお知らせは、以上です

今回から余計な話は、最後にすることになりました  
といっても、通常号は今回が最後なのですが...

さて、皆さん、次の2つの地名の表記を見て、なにか気づきませんか？

(a) Shinjuku と (b) Nihombashi

気づきましたか？

違いがありますよ

こうやって並べてみるとすぐに気づけますね

(a) Shintoku と (b) Naka-tombetsu

にも同じ違いあります

気づいた方！

では、こういう場合に、こうなると思えますか？

答えは、このメールの署名の下に書いておきました

なるほど！と思った方、脳のストレスが少し発散されたかもしれません

脳トレの効果のひとつに「ストレスの発散」があるそうです

今回のお話は、脳トレとは言えませんが、間違い探しやなぞなぞの答えが分かったときのすっきり感が脳に良いそうです

本メールの内容や、モニタリング調査の内容についてご不明のことなどありましたら、下記のお問い合わせフォームから事務局にご連絡ください。

☆☆ 社会福祉士国家試験まで ☆☆☆

あと12日です

お問い合わせフォーム  
<https://pro.form-mailer.jp/fms/d94273b5293851>

一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟事務局  
既卒者支援調査研究事業担当【飯塚・石井(送信者)】

〒108-0075 東京都港区港南4-7-8 都漁連水産会館6階  
TEL: 03-5495-7242 FAX: 03-5495-7219  
E-mail: 2023shakai2023@jaswe.jp

[URL: http://www.jaswe.jp/](http://www.jaswe.jp/)

- ・ ありと安心するもの(お守り、おやつ、保溫)
- ・ 耳栓(休み時間用。試験中は使用禁止です)

※マスクについて

今回の試験では「マスクの着用は、個人の判断にゆだねることを基本としつつ、就労・就学環境を勘案しマスク着用を推奨します」とされています。

<https://www.sssc.or.jp/info/pdf/info20230809.pdf>

必須ではありませんが、軽いものですし、特段の理由がなければ持参だけはしておきましょう

☆ 国家試験持ちもの紹介動画 ☆

皆さん、1月24日(水)の20時からYouTubeでお届けしました「【国試応援】あなごが全力応援！

国試直前応援放送」はご覧いただけましたか？

こちらの動画の43分30秒あたりから、国家試験の持ちものご紹介をしています

もしよければチェックしてください

<https://www.youtube.com/@iaswe>

2. 毎日投稿【あなごの一回一答道場】

1回あたりの視聴時間、たったの3分！

スキマ時間や試験会場に向かう途中の時間でご活用ください

視聴は、YouTubeかOneStreamで！

▶YouTube

【JASWE】ソニーワークちゃんねる

<https://www.youtube.com/channel/UCuvv0WLjps3znddf75vtTsw>

▶OneStream

国家試験受験集中講座の講義動画の配信サイトです

いつもおどろきインすると一回一答も視聴できます

<https://one-stream.io/join/user/0bebf979-d64c-4ddf-8acc-c10dd9303a4c>

※視聴アカウント作成済の方は「アカウントをお持ちの方はこちら」をクリック

★☆ 関連情報 ☆★

前号でご紹介した中央法規出版さんの一回一答もご利用ください

無料で一回一答を毎日5問出してくれます

▶ 介護・福祉の応援サイト「けあさぽ」(運営：中央法規出版)

【今日の一問一答(社会福祉士/平日更新)】

<https://www.caresapo.jp/juken/shakai/qanda>

3. ソ教連は4つのSNSで合格応援！

国家試験直前、X(twitter)やLINE、YouTubeで国家試験情報を発信しています

詳しくは、こちらから！

<https://www.m-waves.jp/2023/04/18/受験生応援2024スタート/>

▶ ページの一番下の「<【各種SNS】>」をクリックしてSNS紹介ページを開いて

ください

【件名】【ソ教連】学習支援ツール活用モニターの皆様へ(2024.1.30)

【本文】

■氏名差込■様

.....

1. 国家試験の持ち物について
2. 毎日投稿【あなごの一回一答道場】
3. ソ教連は4つのSNSで合格応援！
4. モニタリングの今後の予定

~~~~~

日本ソニーワーク教育学校連盟(ソ教連)事務局です

社会福祉士国家試験まであと5日(中4日)です

国家試験前の最後のメールです

モニターの皆さんの努力の成果、皆さんの実力を発揮してきてください

1. 国家試験の持ち物について

(1) 服装など

- 温度調節できる服  
(温度に合わせて簡単に脱いだり着たりできる服装)
- 歩きやすい靴
- 雨具(雨の予報の場合)

(2) 持ちもの【A】～試験会場で使用のもの～

◆要確認！「受験の手引き」p.12の『9 試験当日の注意事項』

- 受験票(受験の手引き)
- 時計(電波通信できない腕時計)
- HB鉛筆・シャープペン(複数)
- 消しゴム(複数)
- ※会場によって上履き+靴袋(受験票で確認)  
～試験会場で使用するもの ココマテ

(3) 持ちもの【B】～その他の携行品等～

- 受験の手引き
- スマホ等(充電忘れずに)
- 多めのお金(予定外の出費に備えて。あればクレジットカードも)
- 宿泊先のメモや会場までの経路メモ(交通機関の遅延等の対策も！)
- 身分証
- マスク(※)
- 参考書、学習ノート等
- 弁当・飲み物(各自で用意。ゴミは持ち帰り)
- 防寒対策(ひざ掛け、カイロ。換気が行われるため)
- 黒ボールペン
- 以下は必要に応じて
  - ・ 髪留め、予備のコンタクトレンズや眼鏡
  - ・ ティッシュ、ハンカチ、タオル
  - ・ いっもの薬(目薬、頭痛薬、下痢止め)
  - ・ 黒ボールペン(試験では不使用)

#### 4. モニタリングの今後の予定

##### ▼毎月アンケート

「毎月アンケート」は1回追加させていただき、第4回まで行います  
2月の第2週にアンケートフォームのURLをお知らせします  
どうぞよろしくお願ひ申し上げます

##### ▼モニタリング総括アンケート

毎月アンケートとは別に、2月下旬から3月上旬にかけて、受験勉強全体の状況や試験結果等をお尋ねするアンケートを実施します  
詳細は、決まり次第、ご案内いたします

☆ ☆ ☆

本日のお知らせは、以上です

9月から隔週で定期メールをお送りしてまいりましたが、今号が最終号となります  
(上記「4」のアンケートを実施しますので、お付き合いはもう少し続きます)

皆さんの出身校の先生方にご協力いただきながら、国家試験に役立つ情報をお届けしようとして努めてきましたが、いかがでしたでしょうか

いよいよ試験日がやってきますね

健康維持をしっかりとさせていただき、元気に試験日を迎えてください！  
皆さんの合格を心よりお祈りしています

☆★ 社会福祉士国家試験まで ★☆  
あと5日です

＝＝ お問い合わせフォーム ＝＝  
<https://pro.form-mailer.jp/fms/d94273b5293851>

一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟事務局  
既卒者支援調査研究事業担当【飯塚・石井(送信者)】

〒108-0075 東京都港区港南4-7-8 都漁連水産会館6階  
TEL:03-5495-7242 FAX:03-5495-7219  
E-mail:2023shakai2023@jaswe.jp  
[URL:http://www.jaswe.jp/](http://www.jaswe.jp/)

社会福祉士学校養成所の既卒者に対する国家資格取得支援の在り方に関する調査研究事業  
実施報告書

2024(令和6)年3月

厚生労働省 令和5年度 生活困窮者就労準備支援事業費等補助金(社会福祉推進事業分)

一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟  
〒108-0075 東京都港区港南 4-7-8 都漁連水産会館 6階  
電話 : 03-5495-7242 FAX : 03-5494-7219  
E-mail : jimukyoku@jaswe.jp Website : socialworker.jp